
川越市障害福祉に関するアンケート調査
報告書
(自由記述編)

令和8年3月

川 越 市

目次

1. 調査の概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 調査時期	1
(4) 本報告書について	2
2 調査結果	3
(1) 障害者手帳所持者等	3
1) (健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。(問 12 その他)	3
2) (外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。(問 18 その他)	9
3) 先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)	15
4) (通学・通園の状況について) 困っていることはなんですか。(問 23 その他)	17
5) 仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 29 その他)	19
6) 仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)	22
7) 障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。(問 31 その他)	26
8) 日中、自宅で過ごしていてどんなことで困っていますか。(問 35 その他)	30
9) 近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 36 その他)	33
10) (現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	35
11) 相談できない理由は何ですか。(問 41 その他)	39
12) 情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	41
13) 障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 45)	50
14) 障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	61
15) (災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 49 その他)	69
16) 災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	72
17) (障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)	90
18) 障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思いますか。(問 58)	93
19) 最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	113
20) 介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問 3 その他)	155
(2) 特別支援学校高等部 3 年生	158
1) (健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。(問 11 その他)	158
2) (外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。(問 16 その他)	158
3) 先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 18 その他)	158
4) (現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 24 その他)	158
5) 相談できない理由は何ですか。(問 26 その他)	159
6) 情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 28)	159

7) 障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 30)	160
8) 障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 31)	160
9) (災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 34 その他)	161
10) 災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 35)	161
11) (障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 41 その他)	161
12) 障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 43)	162
13) 最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 46)	163
14) 介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問 3 その他)	164
(3) 施設・グループホーム利用者	165
1) (健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。(問 12 その他)	165
2) (外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。(問 18 その他)	165
3) 先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思えますか。(問 20 その他)	166
4) 仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 30 その他)	166
5) 仕事を辞めた理由は何ですか。(問 31 その他)	166
6) 障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思えますか。(問 32 その他)	167
7) 施設での生活を続けたい理由は何ですか。(問 34 その他)	167
8) 施設を出たい理由は何ですか。(問 35 その他)	168
9) 近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 38 その他)	168
10) (現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 41 その他)	169
11) 相談できない理由は何ですか。(問 43 その他)	169
12) 情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 45)	170
13) 障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 47)	171
14) 障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 48)	172
15) (災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 51 その他)	174
16) 災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 52)	174
17) (障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 58 その他)	176
18) 障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 60)	177
19) 最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 63)	180
20) 介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問 3 その他)	186
(4) 障害のない市民	188
1) 障害のある人と接するのはどのような場面ですか。(問 3 その他)	188
2) どのような場面で差別や偏見を感じましたか。(問 10 その他)	188
3) そう思う理由は何ですか。(問 12)	189
4) 障害のある人への誤解や偏見を解消するためにどのようなことが必要だと思えますか。(問 13 その他)	191
5) あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。(問 14)	192
6) 本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。(問 16)	202

1. 調査の概要

(1) 調査目的

次期川越市障害者支援計画（令和9年度～）を策定するにあたり、障害のある方やその介助者等（以下、障害者等という）へアンケート調査を行い、障害者等の生活上の課題やニーズ、状況の変化を把握するものです。

(2) 調査対象

「障害者手帳所持者等（身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、発達障害者、高次脳機能障害者）」、「特別支援学校高等部3年生」、「障害者支援施設利用者 及び グループホーム利用者（以下、施設・グループホーム利用者という）」、「障害のない市民」を対象に調査を実施しました。

調査対象		抽出者数	調査票 回収数	回収率
当事者調査	障害者手帳所持者等	3,200	1,651	51.6%
	身体障害者	800	450	56.3%
	知的障害者	800	389	48.6%
	精神障害者	800	367	45.9%
	難病患者	800	445	55.6%
	（発達障害者※）	-	357	-
	（高次脳機能障害者※）	-	45	-
	特別支援学校高等部3年生	44	18	40.9%
	施設・グループホーム利用者	511	248	48.5%
障害のない市民	800	327	40.9%	
合計	4,555	2,244	49.3%	

※「発達障害者」「高次脳機能障害者」は、「障害者手帳所持者等」対象の調査で「発達障害や高次脳機能障害がある」と回答された方を内数で抽出しています。

(3) 調査時期

令和7年9月5日～10月31日

(4) 本報告書について

- ・本報告書は、上記の調査における「自由記述」をまとめたものです。自由記述には選択肢「その他」における自由記述も含まれます。
- ・自由記述は設問ごとに、上表の「調査対象」で分類しています。
- ・自由記述の内容をいくつかの項目に分類し、表形式でまとめています。各自由記述が分類に該当する場合は、「○」をつけています。
- ・掲載している内容は、回答者の方の記述を基本的に原文のまま掲載していますが、「てにをは」や誤字については修正を加えています。
- ・判読困難なものや意味がとりにくいものについては、趣旨を損なわない範囲で、要約や修正をした上で掲載し、要約が困難な場合は割愛したものが 있습니다。
- ・特定の個人や団体に言及する内容は削除または一般化しているものが 있습니다。
- ・同一趣旨の回答は、表記を整理し、集約して掲載しているものが 있습니다。

2. 調査結果

(1) 障害者手帳所持者等

1) (健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。(問 12 その他)

①身体障害者

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
体力がおちた。治療に時間がかかる。			○			
病院に幼児を連れていけない為、保育園に一時預けて行くが一時預かりの保育園が少ない。				○	○	
家族がいなかったら通院できない。				○		
介護タクシー利用で病院で待ってもらおうと、その分待ち時間が加算される。		○				
医療費を確保するため勤務をするが体調の変化がひどく毎月の収入の幅がある。		○				
市役所に手続きに行くのが大変。					○	
認知症のため全くわからない。						○
日常生活に不便をきたす。			○			
夫、子供が手伝い。				○		
仕事をしている関係から都内で透析を受けているが、正月や休日に川越で受けていたが、数年前から一回 8000 円程度の実費が必要になった。川越の障害者に対するサービスが低いと思っている。		○			○	
バリアフリーでない家なので生活しにくい。			○			
難聴故に会話で苦勞が多くストレスになる事が度々に。			○			
妻も障害者の為、不便。			○	○		
病院の受付窓口の担当者の患者への対応が悪すぎる。	○					
スムーズに話し合えていないため、困ってます。						○
障害年金が貰えず配偶者がいるのに生活保護受けたらと心無いことを言われ傷ついた。					○	
一人で出掛けることが出来ない。 身の回りの事が徐々に出来なくなってきた。			○			
医療ウィッグの購入、メンテナンスに費用がかかる。		○				
重度の障害がありますが、特定の疾病がないため、専門的な診療科に該当せず、かかりつけ医を見つけるのが難しい状況です。障害に起因する思いもよらない不具合や体調の変化があるにもかかわらず、障害のある人を総合的に診てくれる医療機関が少ないと感じています。	○					
電車で移動する時などじゃまにされる。			○			

②知的障害者

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
母のみなので将来的に心配、母の体調も不安。			○	○		
レスパイト、ショートステイの利用先が少ない。	○					
情報があっても理解しにくい。					○	
医療拒否。	○					
必要な通院だが学校生活も頑張っていたのに毎回欠席となってしまう、頑張っている子がかわいそうに思う。	○		○			
今のところ母が運転できるので良いんですが、70代・80代になると心配です。	○			○		
白質脳症を難病指定してほしい。					○	
視覚支援など特性に配慮して欲しいが、ない。						○
父母が高齢になった為、いつまで通院に付き添えるか心配。	○			○		
周りの人の目、理解。			○			
1. 2. 4は今はヘルパーさんが、面倒を見てくださるので助かっています。健康管理で困っていることは栄養の偏りで(好物ばかり食べているので)肥満気味な事です。			○	○		
通院時親に付そってもらっている。	○			○		
きちんとした検査が受けられない(知的障害のため)。	○					
肥満。			○			
介助者の負担が大きくなって来る。				○		
施設内なので、手薄になることが多い。	○					
いくつもの病院に行かなくてはならない。現在、歯医者、整形、基礎疾患、リハビリ、貧血、それぞれ別の病院に通っており、親の負担が大きい。	○			○		
症状を伝えることが難しい。	○					
発達障害を診てくれる病院が少ない。	○					
自分で薬の管理が出来ない(飲み忘れ)。			○			
体調がよかったり悪かったりで通院が大変なことがある。	○		○			
福祉サービスが不十分に感じる事が多々ある。					○	
病院が苦手で、検査などを嫌がり騒いだり暴れたりしてしまう。他の人に迷惑をかけてしまうと思って受診しにくい。 また、薬を嫌がって飲まないのが困っている。	○					
近くに良い精神科がない事。	○					
自分では色々なことを理解できない。						○
待合室など診察前の待機時間が長いと気持ちが崩れやすかったり、マスクをすることが困難だったりなど、診察時よりも前の段階での苦勞がある。	○					

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
サポート手帳の提示により、かかりつけ医で極力待ち時間を少なくするなど配慮していただける医院もあるが、そうではない医院もある。						
低血糖がある為、体調が悪いことが多い。 薬はないので、体調管理が難しい。	○					
健康診断が受けられない。	○					
介助者(母)の高齢化。				○		
障害者駐車場に屋根が無いところが大多数で濡れて体調を崩す。 障害者駐車場にポールが立っていて、バックで駐車した場合にリフトが降りない。 正面から駐車するとリフトが通路に出てしまい、入出庫する車が来て危険。			○			

③精神障害者

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
神経痛、腰痛のため歩くのが大変。			○			
入浴が困難。			○			
手帳のための診断書の連絡がこないため忘れてしまう。					○	
病院が遠い。	○					
退院で証明書の提示が多すぎて困る。例えば「障害者手帳」「難病受給者証」「自立支援証」「難病の医療費管理表」「自立支援管理表」「お薬手帳」など、一元管理や、病院のシステムで管理ができないのか?	○				○	
病気が改善しない。						○
予約がいつもいっぱい、辛い時に通院できない。	○					
忙しくてなかなか病院に行けない。			○			
ヘルプマークは今やただのキーホルダーです。					○	
相談しても何も解決しないので、薬をもらうためだけの診療になっている。	○					
病院の担当医が週一勤務なので、左か右か時間が合わない時がある。	○					
診察までに時間がかかる。	○					
1人では通院できないため家族と通って、手続きや症状を家族に伝えてもらっている。				○		
物価の高騰。		○				
今は母が付き添いをしているが、もし母が亡くなったら、一人で通院出来ない。				○		
本人が通院せず、家族が処方箋等を受け取る。				○		
精神科以外の医療費の負担は3割負担なので高く感じる。		○				

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
膠原病のため複数の病院(内科、眼科、歯科、泌尿器科、整形外科)通院も大変ですが、金銭的に毎年70万以上通院代にかかり負担が大きい。		○	○			
病院が遠い(家)。			○			
役所の手続き、障害福祉課の受付等、配慮がない。					○	
毎日、鬱がひどくて具合が悪い為、予約した日に病院にも行けず、病院に相談しても何もしてもらえない。	○		○			
医師の態度が悪い。事務員、受付にも悪いのがいる。	○					
病院は、医師の理解が足りない。自分は、交通事故を原因としているが、相手側の配慮が全くない。当事者、保険会社も。	○					
通院しても先が見えない。周りの目の冷たさ。なぜ注意しないの?って。椅子上って、危ないって言っても普通で通じない部分があるのに...。精神的になんで??と思う時があります。小児科で専門のDr 予約で行っていますが、同じ先生の治療でも、症状は人それぞれなのに、自分の子供基準で、、他の親の目が痛い。	○		○			
自立支援医療や障害年金の申請(更新)に必要な医師の診断書にかかる費用が高く負担になっている。それに対する助成等がないこと。		○				
病院まで徒歩で25分程かかるが、猛暑で大変である。			○			
困りごとの認識がズレている。			○			
転院先が合わず、通院先が見つからず困っている。	○					
年金だけだと生活費が足りない事がある。		○				
悩む出来事が起きた時に悩みすぎてしまう時がある。						○
特別児童扶養手当を受ける為に診断書が必要だが、診断書代金は自費のため、負担になる。		○				
薬があわない。	○					
日によって気分の上下動が激しい。	○					
文字を書くのが苦手なので問診表とかを書くのに苦労しています(ネット予約できる病院は問診票をネットで記入できているので助かってます)。	○					
入院の際に、連帯保証人やキーパーソンがいない。	○					
頻尿に悩まされている。	○					
通院歴が長い「いまさら」な質問を医師にぶつけられない。	○					
調べても調べても原因が分からない。	○					

④難病患者

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
投薬とリハビリのバランスをとって指導してほしい。	○					
配偶者(妻)に不測の事態にあった時の介助者の確保(不安あり)。				○		
指定難病の手続きが1年に1回で大変である。					○	
歩行困難、進行している。			○			
手続きが複雑である。健康の具合がよくないときは、負担が大きく感じる。			○		○	
内科が近いのでPに駐車し、2分位歩く(リハのつもり)。			○			
暴れたり大声を出すので連れて行くのが大変。				○		
病気による食事制限のため外出ができない。			○			
家族に負担がかかる(通院の際)。				○		
食事制限が厳しい。			○			
父母の介助が難しくなったら非常に困る。				○		
毎日の薬の投与が大変。			○			
病院が混みすぎ。	○					
体調不良になりがちなので、親が仕事を休みがちになる、金銭面の不安。		○				
今は一人で生活できるがこの先心配です。			○			
県リハへ通院しているが、車イスのため介護タクシーを往復で利用しており、移動費が高額である。		○				
長時間の座位が難しいので通院や役所など出掛け先で待ち時間などに困る。	○				○	
歩くのが辛い。			○			
血糖値を測定するリプレの数が足りない(現在1ヶ月に2個支給されるが、2週間に一回交換なので足りない時がある)。	○					
かかりつけの病院が都内なので、医療費を一時負担しなければならないのが不便。		○				
休日の医療機関が休みの時に体調を崩した際、どうしたらよいかこまってしまう。	○					
消化器疾患のため、緊急でトイレを使用したい時にすぐに見つからない。			○			
難病の認定は、昨年初めて継続できなくて、再申請をしたところ。継続できるか心配だし、現時点薬の服用だけですんではいるものの、それも生涯続くので、医療費や、申請の手間が、とても心配です。軽度とはいえ、いつひどくなるかわからない不安がある。もう少し申請の仕方が簡素化し、継続認定が常にみとめられると助かります。		○			○	
障害を持つと同時期に、闘病中に患った背骨の圧迫骨折(10cm弱身長が縮むくらいの背骨の数)をしました。肝臓は担当医に薬を調節してもらい忘れず飲んでいれば不安は少ないのですが、背骨の痛みや疲れが不便で、仕事に就きにくいなどの壁になってしまっている。		○	○			

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
薬を欠かさず飲まなければならない事。			○			
職場の人の理解や、日常生活での病状悪化など、本人にしか分からない症状を伝えるにくい。 また、通院の為に仕事を休まなければならないことも負担が大きい。		○	○			
病院から請求のあった書類を市民センターに発行依頼をしに行ったが、こちらの事情を説明しても、相談に応じてもらえなかった。(マイナンバーカードでコンビニで取れ、との指示のみ。)					○	
後天性障害の特徴は、「障害認定以前は、辛くとも健常者同等扱いで労作していたので、無理がたたって完全に弱ってしまった」「内部障害は外見判断が全くつかないので、怠惰な人として認知されがち」「スキルベースは、経験値が低い者より備わっているが、労働的な制約付き雇用形態なので賃金が強烈至極に低い、会社要求は使えない人材よりも自ずと高くなり、謂わば「鴨が葱を背負って来る」ような実勤務状態・形態となっている。		○	○			
歩行困難に今後なった場合の通院について相談できる場所がない。	○				○	
話すことができないので言いたいことがうまく伝わらないことがある。			○			
通院、薬の服用。						○
体調の維持、管理が大変。			○			
原因が分からない。						○
病気が悪化しないように投薬で体調管理をしているが、難病のため体調管理が難しく苦慮している。	○					

2) (外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。(問 18 その他)

①身体障害者

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
母親が要介護③の為一人にできない。						○
川越シャトルバスを利用しているが1時間半に1本しかない。非常に不便です。せめて1時間に1本はほしい。	○					
妻も病気のため、たのみづらい。						○
カイダン。					○	
歩くとすぐ疲れる。ベンチ等、座れるところをふやしてほしい。		○			○	
何処と限らずトイレがわかりにくい。				○		
バスの便が良くない。本数が少ない。	○					
疲れやすい。		○				
休み処がない、ベンチ等。					○	
音声情報が得られないため気づくことができない。行動が遅れる。					○	
公共の場でのアナウンスなどが聞こえない。					○	
乗りつぎの際エレベーターのない駅がある。朝夕は混む。	○				○	
荷物が持ちにくい。		○				
バスが通ってない、外灯が少なく、暗い。	○				○	
歩行困難。いたみが強い。	○	○				
駅などが遠い。	○					
介護タクシーが高い。	○					
交通機関の不便さがひどい。	○					
タクシーが高い。	○					
鬱が酷くて億劫でなかなか出れない。	○		○			
バス停までが遠く、バスの本数も少ない。	○					
経管栄養でのミルクや栄養剤の注入は、時間と場所を選ばないとならないので、長時間の外出は計画を立てにくい。	○	○				
足が不自由で歩くのが辛い。	○	○				
現在 下肢動脈閉塞で歩行が困難。用事が買い物等歩行を伴うと大変。	○	○				

②知的障害者

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
・外出時に発作が起きることも多い(倒れる、けいれん)。 ・こだわりが強く、母が付き添うのが大変。		○	○			
こしと足が不自由なため歩きづらい。	○	○				
いつも元気ですが健康維持の強弱を発揮出来ています。		○				
トイレが多機能トイレでないとダメなので、ないと困る。				○	○	
お金があまり分からない。			○			
1人では外出が難しいです。	○					
一人で出かけるのはあぶないので、遠出できない。	○					
手帳で切符を買うのが大変。	○					
行動障害によるもの。			○			
相手に症状が伝わりにくい。			○			
ホテルや東海道新幹線の予約を旅行代理店で慣れたい。						○
車の免許返納の年になると(親)外出出来なくなる。	○					
車での外出なので不便はない。						○
周りの人の目、理解						○
ひとりで買物は出来るが値段(お金の計算が出来ないので)が分からないため好きな物を買ってくる。			○			
・乗り物酔いする・・・。 ・気持ち悪くなる。 ・不安定。		○	○			
エレベーターまでの道のりが長い、3才だがベビーカーを使用することが多いため。	○				○	
新たな場所、道順、交通機関等を覚えることが難しいので道に迷うことがある。ルーチン化されたことはできる。	○		○			
横断歩道が薄くなっている所が多い。					○	
行動が速いのでついていくのが大変。	○					
人混みや大きな音などが苦手なので、行ける所が限定される。	○		○			
パニックになった時、迷惑をかけないため専用スペースがあってくれたらありがたいです。			○		○	
こだわりが強く、気に入ったものなどがあるとそこから長い時間離れないので、予定が組めない、予定通りにいきにくい。			○			
施設のルールがきびしい。						○
目的の所にどの電車に乗って行けばわからない。	○					

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
トイレが整備されていない時がある。障害者用Pがいっぱい。					○	
自分が困っている時に、意思疎通が難しい。			○			
1人で出かけた時に予想外のことが起きた時に頼る人がいない(声を上げられない)。						○
1人で外出したがるが社会性が低いのでトラブルになった時に心配。			○			
通称後のサポートを利用しているが、空調完備、雨風しのげる場所がない。放課後デイなどは施設内での対応だが、成人になった途端に行くあてが無くなった。どこか体育館などフリーに使える場所があると助かる。					○	
待つことが苦手だったり、本人の思いと予期せぬことがあると気持ちが崩れやすいこと。			○			
外出すると体調が悪くなりやすい。 運動障害の為、階段が苦手。	○	○				
危険がわからない。			○			
物価高で交通費が上がりそうだから。						○
主に母(女性)と出掛けるので、男子トイレに入れない為、トイレが心配です。				○		
交通のべんが悪い。	○					

③精神障害者

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
車、ガソリン代等人手運転手として(家族)。						○
駅まで遠く、バスが出ない場所で、車しか通勤できず困っている。	○					
たおれる不安感。		○				
病気のため、トイレを頻繁に利用するが、駅のトイレは混雑しているし、公共のトイレが少ないので、喫茶店やコンビニのトイレを使うことになり、従業員に声をかけるのがおっくうであるし、私有地なのでためらいもある。もっと公共のトイレを増やしてほしい。				○	○	
以前バスを利用したとき、運転手の態度が障害者と知ると一気に悪くなった。そのため怖くてバスを利用できない。	○					
身体の人への配慮は多いのに、精神への配慮、理解が少ない。わざわざ手帳を出して料金を下げてもらうのがいや。なぜ公で手帳を見せないといけないのか。			○			
市内路線バスが混雑の限界を超えていることが多い。	○					
介護度1なので障害の単位が使用できない、介護の単位で賄えるため。						○

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
無料で利用できる川越シャトルの本数が少ないと思います。	○					
バス時刻表、アクセス悪い、駅まで遠い。	○					
トイレがない。				○	○	
子供に月3万もらっています。すべて病院代です。						○
アレルギー体質で、外食で食べられるものがほとんど無い。		○				
夏の時期は、危険な暑さになるので、1人で外出できない。	○					
視線が怖い等、症状が出てしまう。			○			
不安症の為、公共交通手段を利用するのが困難。	○		○			
旅行等に行けるお金が無いです。贅沢が出来ません。						○
障害者に対して、差別される事が困ります。						○
人の多い所が苦手。			○			
車の多い所では渡りづらいです。	○					
人の多い場所で意思に反する行動をしてしまう。			○			
長期入院中のため、社会の仕組みとのギャップがある(セルフレジやスマホなど)。			○			
人に会いたくない。			○			
突然奇行が起きたり、バスや電車に乗れない。	○		○			
通院以外で、めったに行かない場所へ行くと迷ってしまう。電車等分からない時は不安になる。			○			
体調がつかなく、出かけた気持ちはあるのにむずかしい。	○	○				
通勤時具合が悪くなると安定剤を飲み、落ち着いてから通勤している。			○			
人間がうようよいるとイライラが止まらない。			○			
バスが少ない。バス停が遠い。					○	
人混みが怖い、広場恐怖症で。			○			
スーパーに、セクハラする男店員や嫌がらせする古株女店員がいる。						○
歩いて23分のところのコンビニとトラブっている。						○
雨が降った時仕事場、スーパーなど屋根がなく困っている。					○	
予定がある時に、うつ状態で外出することがとても辛い。家族などがいっしょなら安心して外出できる。	○		○			
シャトルバスの本数が少ないので外で時間をつぶすのが大変。					○	
疾病により公共交通機関の利用が困難。	○					

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
病院まで徒歩で 25 分程かかるが、猛暑で大変である。	○					
障害特性による。						○
運転ができない。	○					
引きこもりがち。			○			
ものを忘れてしまうことが多い。			○			
薬の副作用のため、車の運転ができない。	○					
発作が起きた場合にどうすればいいかわからない。		○				
公共のトイレが少ない。					○	
車の運転が難しい時が多い。	○					
外出する体力がない。		○				
日中は人が多く発作が起きやすいため本人単独では深夜～早朝にしか活動できない。公的機関含め医療機関行政機関は日中しか稼働していないため困っている。	○	○				
頻尿のためトイレの場所が気になる。				○		
体調が悪くなる。		○				
バスの本数が少ない。					○	
1 人の時の外出で人が多い場所だと過呼吸が起こったり、何か不測の事態が起こったらどうしようと不安がある。		○	○			

④難病患者

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
精神的な面からトイレが近い(短い)ので、会社の通いバス等にのれず就職できていない。就労支援施策に通っているが毎日私(父)が車(自家用車)でおくっている。友人と遊びに行く時も電車バスを複数回おりにトイレに行っている。	○		○	○		
通院手段が車しかない。路線バスがない。あっても乗れない。	○				○	
急に気持ち悪くなる、体調が悪くなる。		○				
最寄り駅まで徒歩で約 1.5 キロ。現在は自家用車を使えるが主人も高齢なため、この先が困ってくる。	○					
トイレを探すのが負担。				○		

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知特性	排泄・清潔	環境・設備	その他
体が痛いので歩いたり乗物に乗っての移動も全てが痛い。	○	○				
奇声			○			
エレベーター、エスカレーターのない所(駅等)へは行かれない。又、歩道に木の枝葉のはみ出ている所は大変困る。	○				○	
病気による食事制限のため外食できない。						○
頻尿。				○		
かわまるを使いたいけど乗降場が遠くて行けない。市内バスの本数も少ない。	○					
家族の介護者が怪我の為長くは歩けない。	○					
夜盲症状のため日没後の行動に制約がある。	○	○				
トイレが近いため。				○		
キレイなトイレが少ない。					○	
マスクをしていない人が多くて嫌(咳やくしゃみをしている)。						○
今は車を運転しているけど、できなくなった時困る。	○					
歩けない。	○					
雨が降ると合羽を着るのが大変で一人での外出が辛い。	○					
母が体調不良の時、家族が車を使う時間は学校も出かけられない。	○					
転びやすい。		○				
車が使えない時には自転車を使っていますが、最近ふらつくようになった。		○				
駐車場代の負担が大きい。						○
急性病変で、いつ症状が発生するのか見当もつかない。以前に、呼吸不全で半死半生状態で救急車を自分で呼んで、対処した経緯あり。しかしながら、世間体や扶養諸々の足枷付きなので、無理やり社会復帰せざるを得なくなる。当然、障害年金等も視野に入れたが、担当医が良い顔せず「申請が大方通らないから止めたほうが費用負担にならないよ」と、涼しい顔で仰る。お陰で鬱になりました。もう、救いは無いと諦めました。		○	○			
1人で行きたいところに自由に行きたいがいけない。	○					
杖をついてゆっくり歩くので人混みが怖い。	○		○			
身体がいたい。		○				
時間、天候。						○

3) 先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)

①身体障害者

先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)	心身の状態	移動・環境	社会理解	制度・サービス	経済的負担	その他
ドライブ、車が出る。		○				
ベンチ等多いと嬉しい。		○				
人数制限。				○		
役所も 65 才以上の方(特に独居老人)の出会い(交流)の場をどんどん促進してほしい。				○		
全問、気持ちとしてはあるが、半身不随なので全てに手がかかるので億劫になっています。	○					
体調が安定する事。	○					
健康的不安。	○					
時間。						○
杖ついているので家族に車で連れて行ってもらっている。		○				
無理やり参加してください。						○

②知的障害者

先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)	心身の状態	移動・環境	社会理解	制度・サービス	経済的負担	その他
障害者への周りの人の理解、ヘルプマークの認知度。			○			
障害・病気の事をもっと知ってもらいたい。めずらしい病気なのでとてもそう思う。			○			
本人が希望しないため活動参加してみたいと思えるようになってほしい。	○					
受け入れ先に、障害への理解が十分にあること。			○			
旅行等で外出する場合、介助者の分も負担がかかる。					○	
感覚過敏がある人向けに配慮していただける場所があると出かけやすくなると思います。		○				
施設のルールが緩和されること。施設の人手不足がなくなること。入所をしていても使えるサービスがあること。もしくは、教えてもらえること。				○		
宿泊を伴う預かりには性被害などの不安がある。	○					
障害に理解や知識のある人が増えてくれると何かの時に安心です。			○			
資格取得さえすれば就職の時に有利になりやすいから。						○

③精神障害者

先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)	心身の状態	移動・環境	社会理解	制度・サービス	経済的負担	その他
トイレの不安があるので、トイレを増やしてほしい。		○				
障害のある子供たちの手が離れること。	○			○		
竹馬の友。						○
警察の生活安全課に、電話で相談しない事。				○		
家族が居ないので、できない事が多い。特に交通の事。		○	○			
症状が落ちつく事。	○					
月～金働いているが、平日のため参加できない。交流の場が見つからない。			○			
障害の後遺症で、思うように勉強ができないことがある。	○					
周りの人に障害に対する正確な知識を得させたり、偏見をなくす。			○			
仕事以外の時間に余裕がある事。	○					
情報が欲しい。						○

④難病患者

先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)	心身の状態	移動・環境	社会理解	制度・サービス	経済的負担	その他
自分自身の体力。	○					
兄弟児も一緒に参加できること。			○			
勤続年数を重ねて仕事をしたいために学校に行く時間がない。働きながら資格取得したいが企業の仕事は(土)(日)の通学を認めてくれない。有給の理由を通学の為という仕事をしていたら困ると言われる。しかし、学校に行き資格を取得するよりも65才まで後15年間しかないのでは時間がなく勤続年数を積んで実績を作りたい。通学するなら1年コースの専門学校に行き通学して資格取得(職業教育訓練校で)して本格的に資格と技術練習の経験を積み重ねたい。10年勤続年数があると多分その喜びが価値があると思う。			○	○	○	
市内循環バスの紙表示(調べなくとも広報等)本があると良い。		○				
道具(卓球台など)が安く手に入ること。					○	
体調回復。	○					
障害者に傍目で分かる人との扱いは、自ら申し出て更に手帳を見せない限り猜疑の目から逃れられない。アピールする事にも芝居をうつにも私は不得手故、何かIOT等のICTで躲す方法は無いのか?と、常々…。デジタル障害者手帳アプリなんて、自ら謳っている施設以外の見識は、ほぼ皆無です。			○	○		

4) (通学・通園の状況について) 困っていることはなんですか。(問 23 その他)

①身体障害者

その他の記述回答なし。

②知的障害者

(通学・通園の状況について) 困っていることはなんですか。(問 23 その他)	人的支援	理解・配慮	施設・環境	安全・健康	通学・移動	その他
スクールバスのバス停が遠い。					○	
教職員が支援級の子供に為しての理解や障害、福祉サービスの事など知らない(知らなさすぎる)。		○				
障害により学校バスの安全確保の為、バスの人に困らせてしまうことがあるがなんとか乗っている。				○	○	
通学の時間が早い。					○	
先生方支援員の先生が少なく大変そう。	○					
川越市にも保育園・幼稚園の中に療育支援が受けられる所があればとても助かります。			○			
体調を崩しやすく、その際の親の仕事の欠勤の多さにストレスを感じてしまう(親が)。				○		
延長保育や長期休みの時は受け入れが難しい。			○			
体調が不安定な為、丸1日学校に行けない。				○		
特別支援学校の高等部普通科に通っているのですが、飲み物を飲みたいと言っているのに貰えず、脱水になり体調を何回も崩した。目に入ると危ない教材がでてくる。校長先生が教員は教科の専門なので命に関わる事柄でも対応出来ないと言いつける。パーテーション代わりに分厚い重い板を置き、グラグラしているにも関わらず、特別支援学校の相談室の方に相談するまで撤去しなかった。娘に対して人権を尊重せず、教員からのイジメや虐待のように感じています。		○	○	○		
宿泊学習の際、与薬はできないとのことで親と一緒に引率しなくてはならない、ホテル代など親もかかり、負担が大きい。	○			○		
クラスメイトで合わない人がいます。						○

③精神障害者

(通学・通園の状況について) 困っていることはなんですか。(問 23 その他)	人的支援	理解・配慮	施設・環境	安全・健康	通学・移動	その他
予算を理由に支援員を付けるのが難しいと言われる。1つの学校につき、支援員が少ないのではないかと。	○					

④難病患者

(通学・通園の状況について) 困っていることはなんですか。(問 23 その他)	人的支援	理解・配慮	施設・環境	安全・健康	通学・移動	その他
体育館にクーラーがない。			○			
健常者のふりをしていつも疲れてしまう。		○		○		
小学生一年生で支援級に通うダウン症児だが、放課後デイサービスの利用において不安を感じる事が多い。事業所によっては周囲の子供達の発達レベルに合わせており、自閉症など知的遅れのない子供たちに混ざって活動するのが困難なケースがある。送迎などの条件で選択肢も元々狭い中、利用の門戸を広げる政策が開始されるとなると、不安が大きい。小学校では支援級でよくサポートしていただいている。		○	○		○	

5) 仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 29 その他)

①身体障害者

仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 29 その他)	身体機能	精神状態	労働時間	賃金・報酬	業務内容	その他
日によって仕事量が違う。					○	
若い頃は出来ていたが今はきつくなってきた(身体的に)。	○					
体力的につらい。	○					
体力が弱って仕事がない。	○					
透析関連で業務に支障が出ている。	○				○	
透析治療があるので、時間制限がある。	○		○			

②知的障害者

仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 29 その他)	身体機能	精神状態	労働時間	賃金・報酬	業務内容	その他
怒りの平成=ストレス学歴の回復はねしばしばです。		○				
うでやこしがいたい。	○					
芝生の袋入れ日陰がない場所で困る。					○	
職員が少ない。仕事が少ない。						○
お休みが取りにくい			○			
ずっと立ってられない。	○					
職員不足。						○
嫌がらせをされる。						○
残業が多い。賃金がなかなか上がらない。			○	○		
もっと仕事がしたい。					○	

③精神障害者

仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 29 その他)	身体機能	精神状態	労働時間	賃金・報酬	業務内容	その他
自分が ASD であることを同僚に伝えるか否か。		○				
時間が長い。			○			
通院のため休みをとる。			○			
体を痛くしないようにすること。	○					
人間関係。						○
障害者雇用で働いている方が最初、偏見を受けることもあり、体力仕事を押しつけられることも多い(通勤時休みづらい)。1年間に10日しか有休がない。			○		○	
車の免許を持っていて医師も OK だが本当に良いのか?考える時がある。	○					
モチベーションの維持。		○				
仕事も楽しく、職場の人間関係も悪くわなく、何の障害も思いつかないのに、仕事に行くことが辛いことがある。 仕事をし続けることが難しいのか、甘ったれているのか。 自分で自分が嫌になります。		○				
障害の症状が出てしまい迷惑をかけている。	○					
主に BPO 業務を行う職場なのですが、仕事をあまり頂けず、自習をすることが多いです。現在の職場には自分の適性やスキルに合った仕事が無いということと解釈しており、それでも賃金をいただけるのはありがたいことだと思う反面、このままではよくないと思っています。				○	○	
頻尿のため。	○					

④難病患者

仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 29 その他)	身体機能	精神状態	労働時間	賃金・報酬	業務内容	その他
電車で立って行くときつい。	○					
体調の急変。	○					
病気で生活に制限がある。	○					
労働時間が短い。			○			
会社の対応。						○
現在服用している難病の薬の利尿作用が非常に強いので、トイレの頻度が多い。毎日業務が忙しいので、トイレに行きづらい。業務の状況によっては薬を飲むのを控えたりしている。	○				○	

仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 29 その他)	身体機能	精神状態	労働時間	賃金・報酬	業務内容	その他
病気を理解してもらるのが難しい。						○
グループのリーダーを任されているがただ働きする機会が多い。				○		
忙しすぎて心が乱れて感情コントロールができなくなる。		○				
課員の退職が昨今きわめて激しく、思うようにならない。ただ、健常時代+障害者と双方の立場で勤務していた前職（18年超勤務）の状況よりは、給与面は悲惨の極みですが、実労働時間は減少している。生活苦を凌ぐは、他界した両親と祖父母の残してくれた資産のみ。でも、税制面は、一部の免除以外は他と変わらないので、多くの稼ぎは税金に成り果てます。命を削って収益を得ている実感がある者故、知り得る状況と。			○	○	○	
休みが少ない。			○			
文字が見にくい。文章を読みづらい。	○					
パワーハラスメント		○				

6) 仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)

①身体障害者

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
ケガのため。		○				
年だから。	○					
定年退職	○					
定年退職。	○					
認知症の義母を引き取ったため。					○	
自営業だった。						○
自営業で後継者ナシの為。						○
高齢。病気になった。	○	○				
店舗閉鎖のため(販売)。			○			
脳梗塞。		○				
就労期間満了のため(3年)。						○
通院。		○				
認知症が進んだ。		○				
結婚をして引っ越し、子供を出産した為。					○	
引き継ぐ人が来たから。			○			
歩行困難の為。		○				
サラリーマンをした後、妻と自営業だったが、仕事が時勢に合わずに閉店したので。			○			
年齢的に心配だから。						○
勤務形態が変わったため。			○			
高齢、足が不自由なため。		○				
店が閉店したから。			○			
病気になったから。		○				
病気になったことにより障害者になったため。		○				
倒産、後再就職先を捜したが障害があったので?できなかった。		○	○			

②知的障害者

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
定年。	○					
他の就労者に対し施設スタッフによる虐待、パワハラを見てしまったから。				○		
仕事は辞めていないが、愚痴が多い。洋服を着る。イライラが多い。						○
学校卒業後に学校からの支援で職に就いたが、工作中的の負傷の為退職した。		○				
子供が保育園の時に少しだけ仕事しましたが、今は小学生ですが、体調が悪い時など、迎えに行ったり、休まないといけないので。					○	
対応が、悪かったり、暴言を吐かれた（3Kと言われた）。				○		

③精神障害者

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
後から入ってきた人との相性が合わなかった。				○		
希望退職に応募のため。			○			
親の介護、発病など。		○			○	
パワハラ、いじめ				○		
退職を促された（職場から）。			○			
家族の干渉。					○	
職場内でのいじめにあい、精神疾患を発症した、自殺未遂をした。		○		○		
ドクターストップ。		○				
65 才になったら働かないと決めていた。	○					
毎日終電近くまでの残業・休日出勤などのハードワークで発病したため。		○		○		
働きたくなかった。						○
障害者の雇用が少ない。ハローワークでも無い状態。						○
マンガの連載が終わったため。辞めたかどうか、今後も不明。			○			
今考えると、精神障害があることを言わずに働いていたので、後で苦しくなってしまったと思う。		○				
いじめ。				○		

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
職場でのセクハラといじめで職を転々として、うつ病になった。		○		○		
妊娠したから。					○	
有期雇用期間満了のため。			○			
10年ほど前双極性障害を発症し仕事が続けられなくなったため。		○				
仕事は、充実していたが、病気をぶりかえしそうだと感じたため。		○				
育休中。					○	
家庭の事情。					○	
躁うつ病になったので。		○				
業績悪化で廃業した会社にいましたが、障害者になったのは仕事を失った後です。			○			
病状悪化のため。		○				
A型作業所に通所しながら障害者雇用での就活を始めたところ、過労から病状が悪化し、入院。退院後復職したものの、体力がついてゆけず、3ヶ月で退職しました。		○		○		
結婚。					○	

④難病患者

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
仕事を M&A し、新会社を作ったから。			○			
結婚を機に。					○	
高齢になったため。	○					
手先が使えなくなった。		○				
定年退職、60才で病気になった。	○					
パーキンソン病が悪化したため。		○				
体がうごかなくなったから。		○				
農業をやめた。						○
週週で点滴のため通院しなければならないので、休暇をとらなければならない。		○				

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 30 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
60歳になり体力がなくなったから。	○	○				
腰痛悪化の為。現在でも腰が酷く痛みが我慢して通勤している。		○				
骨折したから、身体が少し動かしづらい。		○				
教会にいる方が手伝ってくれるから。						○
仕事内容が増えた事。				○		
通勤の時交通事故（自損事故）。						○
病気のため。		○				
会社の方向性が変わった。			○			
仕事がなくなったから。			○			
子供が障害者であり、落ち着いた年頃になったと思ったら、両親の介護通院を1人でしている。兄弟はいても、時間がないので私1人で両親の通院を介助している。					○	
休職期間が終わった為、退職させられた。			○			
年内に工場が閉鎖されるため、9月で解雇されます。			○			
閉店。			○			
病気に対する職場の理解を得られなかったから。				○		

7) 障害のある人の就労を促進するためには何が重要だと思いますか。(問 31 その他)

①身体障害者

障害のある人の就労を促進するためには何が重要だと思いますか。 (問 31 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
自営のため、人にやとわれることは、考えたことがない。						○
理解あり。	○					
経営者の理解はあっても他の従業員の理解がないとダメ!	○					
障害の内容程度に応じた理解ができる社会的体制づくり	○					
仕事はできない。				○		
給料。		○				
自身が経営者なので後継者がむずかしい。						○
84 才の障害なんです。						○
社会に甘える事なく出来る事は何でもする気持をもつ事が大切。						○
高齢の為。						○
障害者、非障害者それぞれが、障害者の就労について正しい意識を身につけること。	○					
カウンセリング。					○	

②知的障害者

障害のある人の就労を促進するためには何が重要だと思いますか。 (問 31 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
障害者が働ける場所。				○		
本人の特性に合致した仕事 (マッチング)。					○	
協力し合うこと。						○
介護する専門職をふやす。						○
障害・病気の内容を知ってもらう。	○					
埼玉県最低賃金を払ってほしい。自立支援なんて無理。		○			○	
職場の人達の理解を進めるための研修。ジョブコーチのスキルアップ。	○				○	
特別支援学校高等学校の学ぶ年数を増やす。3年→6年とか。もしくは専門学校や大学。					○	

障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。 (問 31 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
家族への支援。						○
通所している。						○
職場環境（場所が狭い）。			○			
働ける場所を増やす事。				○		
しかる時は、しかる。			○			
外出があまりできないのでスムーズに移動できるようにすることからサポートしてもらいたい。					○	
AI を使うスキルの資格を取る勉強会と機会が欲しい。				○	○	
就労後のフォローも必要。					○	
手厚い支援が必要。					○	

③精神障害者

障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。 (問 31 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
高 IQ（200 以上）対応の現場仕事等。				○		
無理にすすめないで欲しい時期が来たら働きたいと思う。体調や健康が安定しないと働ける自信がない。それと就労移行でよくアサーションとかレジリエンスなどの講義を受けましたが、それってほとんどが健常者むけの内容で理解が難しいです。ビジネスマナーも学びましたが、設定が一般企業のビジネスマン向けで、実際に名刺を交換したり、来訪客を接待したり、そのような事を学んでも結局役に立ちません。何が目的なのでしょう。	○				○	
交通費、昼食代の補助、※作業所に通っても赤字になる場合もある。		○				
職安でも一般として手帳を秘密にできるが、他の書類にそれをひみつにしてほしい。			○			
自分から動くこと。指示待ちにならない。						○
定着支援。					○	
職場そのもの。			○			
給与。		○				
ジョブコーチの充実。障害がある人に付き添う人が必要。					○	
好きな事を仕事に出来る様な機会や環境。			○	○		

障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。 (問 31 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
職場の理解、能力があってもがんばっても評価が低い。面倒な仕事や体力仕事を押しつけられる。	○		○			
職員の方の理解がまだ充分でない。	○					
セクハラの根絶。			○			
収入アップ。		○				
自身の障害の理解や対処法について理解を深める機会→長く働き続けるためには必要なことと思われる。	○					
十分な収入。		○				
偏見の無い環境。			○			
週 20 時間就労、週 5 日、4 時間という時間ですら、私には負担で、勤怠が安定しませんでした。正直、制度改正前の日雇い派遣で、体調がいい時に、週 2 日程度、軽作業で働くというかつての働き方が、心身ともに合っていました。				○		
資格をとるにあたっての支援。 例えば養成所にかかる料金の助成金。		○			○	
近隣の人々の理解。	○					

④難病患者

障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。 (問 31 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
就職してからの支援（本気の支援）。					○	
自営の為自分なりの仕事配分ができる。				○		
能力に応じた給与。		○				
通勤方法。						○
交通手段。						○
効率を求めない支援。					○	
本人がやる気になるような給料。		○				
急に難病になった際に急に収入が無くなった時の対応、手当しかもらえない場合、それ以上の収入が無く、仕事がしたくても出来ない。多少出来た場合も手当しか無くなり収入が無くなるので、生活していくことが困難になる。		○				
出来る事は草むしり等、身体に負担の少ない事に限られるが、体調を配慮して出来る事をさせてほしい。				○		
就労後のフォロー。					○	

障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。 (問 31 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
<p>労働賃金の差別的側面の見直し。一般水準対比での、収益の少なさの補助を考慮・補填して頂かないと命を削って極短命となり得ます。実害は確実に見えぬ所で多岐に渡り発生していますよ。この話、結構耳にしました。本当に天寿・天命を全うしたと思って良いのやらです。</p> <p>障害に纏わる支援や補助の悪用をする者に対しての罪が、軽微すぎると報道等でも感ぜざるを得ません。</p> <p>又、外国人の生活保護・保障についても厚遇すぎますね。アレでは、申請した者勝ちの貰い得です。もっと、国内の本当の困窮者に対して厚遇するべきと。当然、怠け者にはありませんよ。</p>		○			○	
<p>難病の場合、医療費が問題と思われます。難病患者だけ、社会保険ではなく、国民健康保険で就業できる方法があると就職もなんとかなるのではないかと思います。</p>		○				
<p>難病患者に対する就労支援の充実。</p>					○	
<p>社会が障害者でも働けるという事を知ること、一緒に仕事をできるということなど偏見を解消するような取り組みが必要。</p>	○					
<p>働ける場所を選択できるくらい就労場所があること。</p>				○		

8) 日中、自宅で過ごしていてどんなことで困っていますか。(問 35 その他)

①身体障害者

日中、自宅で過ごしていてどんなことで困っていますか。(問 35 その他)	身体活動	健康疾患	精神心理	金銭経済	生活家事	その他
腹膜透析を受け入れてくれる施設がない。→ケアマネさんがいろいろ調べてくれましたが、どこも NG でした。娘が毎日来るが一日おきに泊まるのが限界。ショートステイなども受け入れがなく娘に負担が大きすぎる。		○				
隣家の人による監視に似た行動。			○			
現在夫が大半を負担しているので困っていない。						○
店舗付き住宅のため狭い階段の昇り降りが苦しい。	○					
ひとり暮らしの父の介護をしている。自分がいつまでできるか? 心配。			○		○	
副業を誘われて 1200 万円以上詐欺だった。				○		
介助者(妻)が体調崩した時 1 人では何もできない。					○	
将来的に変わるかもしれない。						○

②知的障害者

日中、自宅で過ごしていてどんなことで困っていますか。(問 35 その他)	身体活動	健康疾患	精神心理	金銭経済	生活家事	その他
一人で調理時、火を使うことが心配である。			○		○	
発作が多い、薬の調整も難しい。		○				
人生等本気ながらに(一緒懸命)考え込んでいます。			○			
将来の不安。			○			
父が病気療養で精神的に苦痛。		○	○			
グループホームでの暮らしをいつ始めようか迷っている。心で決める場合もある。			○		○	
1 はヘルパーさんが、介助してくれていますが、土・日曜のヘルパーさん休みの時の食事や掃除がうまく出来ない。					○	
結婚したい。家族を持ちたい。						○
退屈。			○			
ずっと目が離せないなので、誰かが側で見ている必要がある。					○	
体調が悪い時があるので中々外出ができない	○	○				

③精神障害者

日中、自宅で過ごしていてどんなことで困っていますか。(問 35 その他)	身体活動	健康疾患	精神心理	金銭経済	生活家事	その他
父母が死去したら1人で生活できない。			○		○	
友達がいない。IQが高すぎて知人ができない (IQ228)。			○			
市役所に手続きなどで来訪したいが、土日に開いていないので、会社でわざわざ有給をとる必要があって、すごく不便を感じる。					○	
病院代を子供にもらっているのでつらい。自由がない。				○		
救急車が来ても連絡する人間がいない(一人暮らしのため)。					○	
実家に実母が90才1人暮らしで、いつ呼ばれるか不明。1人娘のためしんどい。		○	○			
・防犯上の不安。 ・家・庭の手入れ。 ・大型のものの廃棄が物理的に無理、ゴミ出しがコンスタントにできない。					○	
その日その日で体調が変わるので、一日動けなくなったりする事です。		○				
就労できず収入がなく将来がとても不安。不安がストレスになり体調にも影響している。生活全体の相談にのってくれる人がいない。			○	○		
先にも書きましたが、複数の病院を受診しているため金銭的な負担が大きい。体が辛いと思っても有休が少ないので休めず辛い。		○		○		
親が、自立したいのに関わってきて理解してくれない。			○			

④難病患者

日中、自宅で過ごしていてどんなことで困っていますか。(問 35 その他)	身体活動	健康疾患	精神心理	金銭経済	生活家事	その他
2階にあがる時に取っ手をつけてほしいです。	○					
・重い物が持てない。 ・高い所(電球のとりかえができない、草むしり、木の枝おろし)。 ・出かけるとき駅まで歩くと遠い。	○					
配偶者不在時、来訪者の対応に困る。					○	
体が動かないため、すべてに困っています(パーキンソン病)。	○	○				
脊柱管狭窄病で、腰と頸椎の手術をしたため、現在は普通に生活しています(通院はしている)。		○				
相談支援専門員の助けを借りたくない、その状況ならば病院に入院して病院の先生に相談したい。		○				
認知症の母との関わり方と自分の感情の制御ができないこと。		○	○			
でかける交通手段。	○					
体調が悪くても家族は仕事が休めない時、歩行も厳しい時の病院への付き添い等。		○				

日中、自宅で過ごしていてどんなことで困っていますか。(問 35 その他)	身体活動	健康疾患	精神心理	金銭経済	生活家事	その他
障害を持つ娘がいる。		○				
足にマヒがあるので思うように動けない。	○					
家族(特に嫁が、話をしてくれたり、聞いてくれたりしない事が多い)。いじめと いうか、家族から疎外されている(嫁の命令)。			○			
体調が悪い時に両親の通院に行けない。父はデイサービスに行きたがらない。		○				
一人で留守中に停電などの災害が起きた場合、寝た霧状態の為何も対応できず、 酸素や空調が切れてしまう。		○				

9) 近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 36 その他)

①身体障害者

近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 36 その他)	身体状態	精神状態	経済状況	活動意欲	家族支援	その他
外出する為のお金がない。			○			
外出に浅い関わりで他者と過ごしたい。ホームや施設だといつも同じ人とも関わりで自分に合わない人だと苦痛だから。		○				
一人で外出できないから。				○		
働けない、お金がかかる。			○			
単独で外出は不可。				○		

②知的障害者

近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 36 その他)	身体状態	精神状態	経済状況	活動意欲	家族支援	その他
自宅以外に安心して過ごす場がない。		○				

③精神障害者

近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 36 その他)	身体状態	精神状態	経済状況	活動意欲	家族支援	その他
持ち家をもつこと。						○
デイケアに通いたいから。				○		
外がこわいから。		○				
実母の介護があったり、見守りが必要になると思うから。					○	
仕事をしたいから。				○		
聴覚過敏があり、外の音が多い空間に長時間いる事が困難だから。	○					
仕方ないので、自宅しかないのです。				○		

④難病患者

近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 36 その他)	身体状態	精神状態	経済状況	活動意欲	家族支援	その他
現在小学3年生なので。						○
動けないため。	○					
庭木等剪定しています。						○
障害のある娘をなるべく一人にしたいから。					○	
今のところ家事だけでいっばいいっぱいなので。				○		
用事がなければ出かける必要がない。				○		
脊柱管狭窄症のため歩くことが難しい。	○					
身体が全く効かず、自宅で過ごすしか出来ない。	○					

10) (現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)

①身体障害者

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
耳がききとれなくなったので。	○					
交通機関 (バスが少ない)。						○
将来的不安。自分一人でストーマ交換がいつまでできるか。	○				○	
階段のない生活。						○
詐欺された金がない。		○				
老後資金の不安。健康面での不安。	○	○				
耳、眼不自由歩行困難。	○					
近所の人で介護の仕事をしている人がさべつする人がいる。			○			
一人暮らしができれば一番いいと思っているが、就労したとしても経済面で難しい。		○		○		
障害年金受給対象ではなかったなので、今後は心配です。		○			○	
夜間トイレ。	○					
近所の付き合い。ゴミ当番とか大変。			○			○

②知的障害者

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
家族が出かけにくい。仕事も含めてファミサポ利用したいが、お金がかかるので自宅にサポートしに来てほしい。		○	○			
本人のイライラが多い。	○					
将来のこと。					○	
病院へ行くのが大変遊ぶ施設がない。	○					○
そうじが苦手。						○
職場の人とうまくいかない時がある。			○			
夏休み中に放課後等デイサービスへの通所拒否があったり、夏休み明けも1週間ほど学校を不登校になったりしていた。学校は少しずつペースを戻して通えるようになってきたが、平日の放課後等デイサービスの拒否は続いている。土曜日、祝日には決まった放課後デイには通えているので、徐々にペースを戻せると良い。	○					

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
土曜日仕事なので土曜日仕事休みに変われば良い。35 過ぎると仕事の後の練習が大変だから。	○			○		
クラスメイトが合わないです。			○			
・作業所になかなか行く事ができず、家で過ごす事がほとんどで、日中、預かって頂ける福祉サービス等が利用できたら、家族が助かります。 ・午後から作業所に行きたいとなった時に、送迎して頂ける福祉サービスがあると助かります。 ・作業所から帰ってくるのが早い為、親の仕事が終わるまで預かって頂ける福祉サービスがあると助かります。(ひとり親で時短で働いている為、収入が減ってしまい、困っています。)		○		○		

③精神障害者

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
知人がいない分断。			○			
伝えても理解されない。			○			
仕事の日の夜、寝られない(神経が高ぶる)。	○					
同級生がいない。			○			
保育園でのママさんとの会話が弾まない。			○			
仕事が多い。				○		
病院が判らない。	○					
1人では、日常生活が出来ない事。	○					
外出する時に気軽に介助者をお願いすることができない。事業所によっては数カ月前からの予約が必要。家族の急病の時すごく困った。いつでも気軽に一時預かりができればと思う。	○					
デジタル社会についてゆけないことがある。						○
子どもの将来。					○	
お金の管理が上手くいかない。		○				
人がこわい。			○			
体調が安定しない。	○					
高所、水回りの掃除。						○
両親が亡くなってしまい生活費が不足していると感じる。		○				
障害者枠で働いているが職場の理解が足りない。				○		

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
症状が重く日常活動できない。	○					
配偶者に沢山迷惑をかけていて申し訳なく思う。			○			
億劫である。						○
体力的に長い通勤がむずかしい為、近い場所で就職先を探す場合、年齢が上がると障害者雇用でも、雇ってもらえるところが少ない。後遺症の為障害者雇用でないと不安があるが、賃金が低い為年金に頼らざるを得ない。年金は更新制なので、先の生活が不安。		○		○	○	
家事がうまくこなせない。						○
頻尿のため。	○					
気分、体調が全く安定しない。	○					
恋人ができない。貯蓄できない。引く手数多の優秀な人材になれない。		○	○	○		
調べても調べても分からない症状がある。	○					

④難病患者

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
交通手段が無くて不便です。						○
医療費の負担が大きい。		○				
難病が治らない。C. I. D. P。	○					
病気、体調。	○					
デジタル化。						○
お金の問題。		○				
将来1人になった時どうすればよいか。					○	
コミュニケーションがとりにくい。病気が進行中、不安。理解してもらえない。	○		○		○	
老後の通院ができるのか心配。	○				○	
将来に向けた貯蓄。		○			○	
自分で行動できない。						○
防災無線が聞こえない						○
自分が死んだ後の娘の事。					○	
夕食以外はほとんど話してくれない。主人がなくなってから、余計に仲間外れみたいにされる。			○			

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 39 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
友達や知人に会いたいが、なかなか行き来できない。			○			
社内評価。				○		
同じ病気の人と交流			○			
体調悪化により友人との交流が希薄になる。	○		○			
自然災害時の肢体不自由者の避難所対応が出来ていない。	○					
障害を持つ子どもの将来のこと。	○				○	
先が見通せない。介護関係の手続き等が複雑で何をしたいかわからない。					○	
支援を受けるほどの現状ではないが、こういった支援があるのか簡単に手に入れる方法がない。 相談しに行くではなく、もっと簡単な情報を得ればいい。						○
今後の生活。					○	

11) 相談できない理由は何ですか。(問 41 その他)

①身体障害者

相談できない理由は何ですか。(問 41 その他)	意思疎通困難	相談相手不在	人間関係	過去の経験	内容の複雑さ	その他
民生委員が来なさすぎる。		○				
夫、本人が兄弟の事で困惑、悩み、を妻に話してくれない。	○		○			
両親の高齢による不安。院展と家事。80才以上なので。					○	

②知的障害者

相談できない理由は何ですか。(問 41 その他)	意思疎通困難	相談相手不在	人間関係	過去の経験	内容の複雑さ	その他
意思の疎通が難しい。	○					
言葉で説明できない。	○					
当時を思い出しながらに将来時でも好きな事を目一杯やりたいです。				○		
話せない。	○					
話しができない。	○					
兄弟。						○
話せない。	○					
家族が障害、訪看に相談しづらい。		○	○			
困っていても自分で上手に表現出来ず我慢してしまう。	○					
本人の能力的に難しい。	○					
言語があいまいな為、本心がわからない。	○					
お話しが出来ない。	○					
本人は会話をすることができません。記入者(母)は家族や相談員さんへ相談することもあります。	○					
言葉が話せない。	○					
言語発達遅滞で会話ができない。気持ちや困り事について、言語化できない。	○					
自分からの発信が困難である。	○					
言葉が話せない。	○					

③精神障害者

相談できない理由は何ですか。(問 41 その他)	意思疎通困難	相談相手不在	人間関係	過去の経験	内容の複雑さ	その他
親見になって聞いてくれない事なかれで終わる。		○	○			
友人などを困らせてしまいそうだから。			○			
他県に親友がいる。						○
実母との幼い頃からの苦しみは、1人で抱え込む、怖い。			○			
どっちみち子どもが言うことを聞かない。			○			
過去に相談しても助けてもらえなかった経験から人が信じられない。傷つき恐れている。				○		
相談しても怒られる。			○			
上手く伝えられず解決に至らない。	○					
相談内容が多すぎる。 複雑すぎる。 話している最中に体調が悪くなる。					○	

④難病患者

相談できない理由は何ですか。(問 41 その他)	意思疎通困難	相談相手不在	人間関係	過去の経験	内容の複雑さ	その他
意思疎通ができない。	○					
病気は病院に相談出来るが、心の中がわかってもらえない。	○					
相談する人が居ない。		○				
しゃべれない。	○					
難病患者でコミュニケーションが取れない。	○					

12) 情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)

①身体障害者

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
スマホがうまく使えない。				○				
視力のおとろえ、聴力のおとろえ。	○							
市の広報等に情報が書かれていない。		○						
訪問医療についての内容、どこで聞いたらいいかわからない。		○						
最近の情報がスマホやパソコン利用が多く、今後ついていけるか。				○				
相談しても「できません」や相手にならない。また当事者の事をわかってくれない。			○		○			
どうやって情報を入手したらいいかわからない。		○						
病院でリハビリ終了後、長く歩けないが自己流で歩いたり、教えられたことをやっているが思うようにはかどらず、リウマチもあるので指導者の下でリハビリしたい。						○		
充分満足しています。								○
人によるが偏見が強すぎて、障害者の言葉を言葉とも思っていない現状。					○			
手話できる人が欲しい。	○							
インターネットに強くないと今後ますます困りますね。今は主人がやってくれていますが、自分は苦手なので何もかもネット中心になると困ります。				○				
職場の人間関係のトラブルをどこに相談したらいいのかわからない。		○	○					
補聴器を使用しているが、言葉が聞き取れないので手書きでの会話。	○							
耳が遠い。医療機関で補聴器を勧められ購入したが結局使いこなせず。“聞こえ”維持のための補聴器など、もっと購入しやすく、また購入後の調節のため通いなどがしやすくなる制度があるともっと多くの人が補聴器を活用できると思う。市内の耳鼻科さんは業者さんと提携してはいるが、フォローアップにはほぼ関与しないのでトラブル多いと聞く。	○					○	○	
発音がしにくいので相手に伝えにくいです。	○							
スマホが使いこなせない。				○				
もう何をしたらいいのかわからなくて自分で判断できないので調べること、相談することができない。		○	○					
聞こえない人の理解が不十分な方がまだまだいらっしゃいます。買い物などで、嫌な思いをすることが絶えません。					○			
生活費の補助金があればいいと思う。							○	
電話での確認が多い。難聴なのでメール等の併用にして欲しい。	○			○				
手続きをしても受けられる全ての支援について説明がなく友人や知人からの情報で市役所に確認すると手引きに書いてある、自分で確認して手続きすると言われる介護をしながら分厚い手引きを細かく読む時間はなく手帳などを申請する時に必要な手続きは全て自動でできるようにしてもらいたい。		○	○					

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
聴覚障害なので電話以外のコミュニケーション方法。メール等相手に対応の無い場合が多い(電話番号の様に広くメールアドレスが公表される事を望む)。	○			○				
自分で調べないと見つけられない情報が多い。別の用で市役所などに訪れた時に知る情報があり、もっと早く知りたかったと思っただけでもありました。		○						
同じ症例が少な過ぎるため、情報が手に入らず、どんな支援が必要かがわからない。		○						
スマホを持っていないので、情報はテレビと新聞のみになること。声が出ないので、初対面の人とはコミュニケーションがとりづらく、付き添いが必要になる。	○	○						
今はそれほど困ってはいないが、広報やホームページ等こちらからアクセスしないと情報が入って来ない。その為、大事な情報を落としてしまうことがある。今後、年齢とともに細かい文字が見にくくなったりスマホ操作が困難になると尚更である。障害者に特化した少し文字が大きめな情報誌のような物、手間ではあると思うがその障害に応じた情報を郵送物や電話等(視覚障害者の為)で知らせてもらえるのととても助かると思う。	○	○		○				

②知的障害者

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
障害を自分もみとめたくないのではなかなか理解してもらえない。					○			
就学に向けて準備する事(見学や相談)について助言はただけでありがたいのですが、年間で毎年くり返し行われている”○月頃に○○しておくとい”というような目安のアドバイス(冊子など)があるとわかりやすく思います。		○						
相手の話していることが理解しにくい、イメージしづらいので何を言っているのかわからなくて困る事がある。何度も言ってもらったり、違う言い方してもらったり分かる事もあるが相手との相性が悪いとわからずじまい。	○							
自分が構音障害で発音が悪いのでうまく言葉がしゃべれない。	○							
どのような所で情報を入手したらよいかわからず、何か受けられる福祉サービスがあるなら利用したいが情報がない。		○						
相手に上手く伝える事が難しい。	○							
自閉症ですので人との関わり(言葉の理解が判らない事があります)難しい時があります。	○							
相談するにしても分散していてその人の実像の把握と課題について連携されていないと感じます。			○					
うまくしゃべることができない(活舌が難しい)。	○							
姑との考え方の違いが大きく、もめ事になってしまう事が多々ある。夫がうつ病をもっている為、サポートが上手くできない。姑が、自分(嫁)の意見を聞いてくれない事が多い。								○

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
市も施設も情報を教えてくれない。		○	○					
手話でのコミュニケーション。下肢の補助。日常生活なので介護している親の方がバテる。	○							
・会話が苦手なので話さない(自信がない)。 ・困っていても SOS 発信できない。 ・イエス、ノーがやっとなぜ?の質問に答えるのが難しい。	○							
言葉だけではイメージできない、理解できないところがあるので、絵カード等の活用をお願いしたい。	○							
ケータイ電話やパソコンが無いので入手が難しい。市の公報等で読む(親が)。		○		○				
難しい内容は理解できない(IQ 低いため)。	○							
高校卒業後、市外に就職した場合、市内で受けられる福祉サービスについて全くわからない。		○						
情報がとりにくい(とくに学校を卒業すると)。国や市などのサービス(福祉) どんなのがあるのかとか対象になるのかなど。福祉施設が少ない。自分のあった福祉サービスが分からないなど(自宅の近くにないなど)。		○						○
障害者と健常者の壁が高く、何を話していいのかわからない。障害者に対する偏見を感じ、障害を隠して、話すのが厄介だ。					○			
母→広報を読んだりしているが情報不足。		○						
福祉サービスのことや、将来の事など色々と不安に思っても窓口が分らなかつたり聞いても「自分がやって下さい」などつっぱねられるだけで、とても困ります。			○					
デジタルがつかえない。				○				
気になる内容に関しては、切り替わり悪く強迫的なる事がある。	○							
何を話して良いかわからない。	○							
学校を卒業してしまうと福祉の新しい情報はいりにくい。新しくできたグループホームや入所施設情報などもっと知りたい。		○						
障害者福祉の情報が得にくいです。市の LINE の配信に設定して下さると有難いです。		○						
声を出しにくいので何度も言わなくてはいけない(体調によって)。	○							
スムーズな会話ができなかつたり、物事の理解をするのが難しかったりするので、自分のことをよくわかっている人が近くにいないといけない。	○							
言葉が話せないため自分の意思、希望が伝えられず分かってもらえないです。	○							
意思疎通が難しい。自分で調べるのが難しい。	○	○						
本人の考えを聞くことが難しいので何を考えているかわからないので困っている。コミュニケーションが困難。	○							
知的障害で自分の事を話す事が難しい。	○							

<p>情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)</p>	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
<p>知的障害をもった女の子が少なく、悩みを言い合える方が近くにいないで毎回手探り状態です。特に就学児は通学予定の学校に特支がなく、近くの小学校を見学して動いていました。おそらく中学校もそうなるだろうと思います。オンラインでもいいので、川越市全体で共有できるような場を作ってもらえたら保護者としては助かります。また、福祉サービスはどのようなものがあるのかというのを教えてほしいです。通所受給者証の次は何かあるのか、というのを先日事業所を通じて知りました。そういった将来の見通しを今からできれば早々と準備できると思います。その時になってじゃ遅すぎるので。</p>		○			○			
<p>福祉サービスなど、どんなものがあるかなど分かりにくいです。もっと情報をオープンにし、積極的に情報を提供して欲しいです。</p>		○						
<p>特別支援学校の先生から支援員をつけた方がいいと言われて探したがどこもいっぱいで見つからない。重複クラスに在籍したいが、病院に通院している履歴などが無いと書類が通らない可能性が高いと言われて。障害は個人差があり書類だけでは分からない事が殆どなので本人をしっかりとみて判断してほしい。</p>					○			
<p>同じ障害の親同士で情報交換をしている。市内だけでなく、近隣の市にまでコミュニティが広がっているので、市役所の福祉課に聞くよりも詳しいことが多いです。</p>		○						
<p>川越市は相談員さんがおらずセルフプランで全て手続きを行っている。相談する人も外部の人で自治体で相談する人が居ない。支援センターの方もその場その場の相談なので継続利用が難しい。</p>			○					
<p>ブッシュで情報が得られるとありがたい。就労や助成については特に。</p>		○						
<p>どんな事があるかも分からない。どこに、どんなふうに聞けばいいかも分からない。</p>		○						
<p>思っている事を上手に伝えることが苦手。</p>	○							
<p>情報を自分から取りに行かないと見つからない。どこに行けば必要な情報が得られるのか分かりづらい。そもそも支援者がいなければ自分にとって何が必要で有益な情報なのかわからないし、情報も生かせず実行できない。</p>		○	○					
<p>元々慣れない人に対しては話せない。言葉で伝えるのが苦手である。</p>	○							
<p>市のホームページが分かりにくい。</p>				○				
<p>盲ろうで話すことが出来ないので、相手がサインを覚えてくれないと伝わらないこと。</p>	○							
<p>まだ子どもなので、自分で情報を得るとゆうことが難しいです。</p>		○						
<p>そもそもどんな情報があるかわからない。それを教えてくれる人もいない。</p>		○	○					
<p>忘れっぽいので覚えたら学習能力と記憶力を高めたい。外国人の人とコミュニケーションを円滑に取りたい。</p>	○							
<p>基本的に自分で色々調べないとわからないので必要な提供を受けられない。</p>		○						
<p>中々他人に話しかけにくい。</p>	○							

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
介助者（障害児の母）の立場からいうと、福祉サービスの内容は、届きにくい。市の HP も、分かりにくい。わかりやすく届けるための工夫（ダイジェスト版を作る、わかりやすく 1 枚にするなど）、ことは検討してほしい。介助者は、いつも忙しく時間がない。		○		○				
質問しても納得できる回答が出てこない。			○					
相談窓口が管轄ごとに異なるため、一箇所で用が済ませられず、効率が悪い。未成年であり、様々な障害を重複しているため困りごとがあっても、気軽に相談することが難しい。			○					

③精神障害者

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
生活保護と年金だけでは生活が苦しすぎるのでなんとかしてほしい。働きたくない。							○	
回りの人が笑っていると自分が笑われている感じが少しある。親が死去したら生活が出来るか心配。	○							
スマートフォンをうまく扱えない。				○				
家族以外の人々とのコミュニケーションの場自体が日本および世界にあまり存在しないこと。日本だと MENSA(メンサ) 等東京中心部に限られる。					○			
友達が作れる機会があるものを作って欲しいです。			○					
地域活動センターが他の市や県と比べて、あまり充実していない。他の市では、公民館の様な会議室や多目的ホール、調理室がついていて、月に一回は講習会や交流会などをやっていて楽しそうだった。					○			
自分のことなど誰も気にとめていないと思ってしまい、相談ができない。コミュニケーション能力に自信がなく、仲の良い人ができにくい。	○							
ネット検索をすると過去のことまで出てくるので最新の情報にたどりつけないこと。		○						
ホームページ他、分り辛い所が多い。どの項目か分かりづらい時がある。		○						
一般でいたいのに、先生とか役所とか、かまいすぎだったこともないとはいわんが、最近はそのでもなく平和だが、書類などに障害とのせてほしくない。あまりかまってはほしくない。一般の友がいい、わかってくれるし、二度とムリ強い入院など施設とかやめて、本人の意思をみとめてほしい。					○			
新聞や回覧板、広報などで、情報やテレビなどで、天気予報など知ることが出来るが、私はパソコンが使えないので困る。				○				
一つの情報で全てだと思いがちなので、さまざまな情報を得た上での取捨選択。	○							
病気で頭がぼーっとする為、文章を理解できないこと。	○							

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
SNS 等では誤った情報もあるので正しい情報を入手できる手段がほしい。人と接する時やコミュニケーションで時々誤解されてしまうことがあるので困っている。	○	○						
発音が悪くて聞きづらい事です。(自分)が悪くて伝わりづらい。	○							
ネットや SNS が苦手。				○				
何処に何を聞いたら良いのかわからない、具体的なアドバイスをしてもらえない。			○					
支離滅裂の話をしてしまう。問いかけられれば答えられる。	○							
話題がないと同じ話をしてしまう事。	○							
話が聞くが、自分からこうどうできない。	○							
相談しても解決したことがほとんど無く、ただ聞くだけのサービスになっていて、提供側がそれに気付いていない。			○					
川越市のホームページが分かりにくい。AI での入力で望んだ回答が出ない。		○		○				
訪問看護やデイサービスで話しをきいてもらっているのだから大丈夫です。			○			○		
人がこわい。	○							
お金の心配なく生活したい。							○	
どこで情報を入手したらいいのかわからない。		○						
取り合う場所がわからない。			○					
自分から情報を入手しようとしてこなかった気がするのと、通院以外どこでも相談などできる状況にないので、相談できる場所があった方がいいのかとも思いました。		○	○					
平日は働いているので、参加してみたいが合う時間がないことと、あったとしても仕事で疲れていて参加できない。自分に合う情報をどう見つけたらいいか？わからない。		○						
聞いても伝えることができない。	○							
相手の話を理解できない。健常者に見られがちで困る。毎回イライラする。	○				○			
市のやっていることがあまりわからない。情報の入手が難しい。		○						
固定電話を止めさせてくれないので、スマホを持ってない。両方の通信料を払えないので。スマホもパソコンもないので、多くの損をしてきた。人間の悪意だらけの世の中。				○			○	
なかなか社会福祉相談員さんが忙しくてコンタクトがとれない。			○					
どこに問い合わせればよいのか、よくわからない。自分でアンテナを張ってポスター等を見て気付いたり、知人から聞いて初めて知るといった偶発的な情報入手ではなく、制度やサービスを必要としそうな人に、行政、医療、福祉等の支援者から情報を提供する仕組みが必要だと思う。申請主義だと、本人が気づくなり、申し出る等しない限り、情報に接することができず、情報弱者になりやすいと考える。		○						
生活福祉の担当ケースワーカーがころころ変わって相談し辛い。			○					
人見知り	○							
欲しい情報を見つけづらい(市のホームページ等)どこを見れば良いのかわからない。		○		○				

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
自分に必要なサービスを提供している施設の情報を持っている人が少ない。素晴らしいサービスを提供してくれる場所は常に満員である。		○	○					
情報が散らばっていて必要な情報に辿り着けない。また、説明が分かりづらい。		○						
調べても偽の情報が多かったり、現場に行っても話に行ってもなあなあにされて行動に移せない。あと生活保護課の人たちや市役所の方はこちらの話を聞かず、自分の親の方の話を聞いて行動をするため、こちらに決める権限とかがない。起こる人もいて、自分と配偶者が人権侵害を受けていることがある。相談しても無理だったので、諦めています。		○	○		○			
受けられるサービスの情報が曖昧だったり、量が少ない。		○						
情報が入ってこないし、自分から求めないと、就労支援の人も教えてくれないので、どのような情報があるかわからない。		○						
図書館が使いづらい(立地が悪い)。								○
発達障害を先生が全く理解していないので、学校での対応が悪い。					○			
受けられる支援や給付について、該当した場合に通知がもらえるような仕組みがあると、利用しやすい。全体への案内書だけだと、自分がどれに該当しているのかわからない。		○						
文が長いと意味が理解できず手続きやサービスについて利用方法がわからないので箇条書きや受けるための条件などを端的に書いてほしい。		○						
利用したいサービスがあってもインターネットで情報を公開している事業所がほぼない。		○						
相談していいことなのかかわからない、当たり前がわからない、困っていても相談しても周りに余裕がなく解決策に結びつかず、疲れてしまう。			○					
自分に必要な情報が何なのかかわからない。		○						
気軽に話せる人が見つからない。			○					
発達障害であるがゆえに TPO に配慮した言動がしにくい。	○							
情報を入手する方法が限定的。		○						
市の HP でどのサービスを自分が使えるのか分かりづらい。		○						
支援や補助などが自分に当てはまるかわからない。 利用できる支援や補助があることすらわからないことがある。		○						

④難病患者

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
メールの入力がうまくいかない。				○				
毎年申請しないと支給されない手当金等が多い。							○	

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
現在は川越へ引越してきて5年になり、周りの事もだいぶわかってきました。皆さまとても親切で、私としては良いところへ引越してきたことを感謝しています。郵便局・銀行がないのが不便です。								○
毎年広報誌で難病見舞金のお知らせに気づき、たすかっています。							○	
市のHPがわかりにくい。見やすく検索しやすくしてほしい。		○						
本人の思いが職員にうまく伝わらない。	○							
コミュニケーション能力の読心術・傾聴術で他人と何も話をせずに人が考えている事、している事、人の本音が非言語コミュニケーションで理解できない。人から情報を引き出せない。人と会話をすると性格的に個人情報という事になる。又逆に人は話もしていないのに私の考え、本音が理解できるので緊張して恐怖を我慢しながら仕事している。仕事はどこに行っても長続きせず転職を繰り返して逃げる一生を送ると思う。そのまま死ぬ。	○				○			
視覚障害があるので、すべてのことが音声で案内される仕組みを考えてほしい。QRコードをスマホで読むこともできない。	○	○		○				
市の広報誌をみのがしてしまうため、手続きにあわてる。年々手続きが難しくなってくる。		○						
自らインターネットやSNSで調べて、問い合わせないとわからないことが多い。問い合わせても窓口がちがうからといろいろ回されるのも困る。入院や通院が多い中で全てをやらないといけないのは大変。		○	○					
こちらから情報を取りに行きづらい。障害や難病の申請があった人には、市から連絡をして「こんなサービスがありますよ」など案内してほしい。病院の方が市のサービスを教えてくれる。		○						
同じ病気の人とのリハビリ、デイケアに行きたい。現在いろんな人が一緒に今のリハビリが本当に自分の病気に合っているのか不安。						○		
情報の発信源がわからない。		○						
情報を入手は、よくホームページで確認等聞きますが、私は機械関係が苦手なので、紙(広報等)でお知らせしてくれると助かります。				○				
恥ずかしくて上手く挨拶が出来ない。	○							
スマホがほしい。				○				
仕事がしたいと思うが、動作も遅いので無理だと思う。家族に迷惑をかけないように気を付けたい。	○							
高齢かつ認知機能の低下もあり、込み入った話が理解しづらくなった。	○							
以前よりホームページの検索がしやすくなりました。								○
市のサポート支援など一切私達だと調べても分かりにくい。		○						
日中介助者の私(母)が働いているため、フットワーク軽く電話や市役所などに相談に行けない。			○					
児童発達支援の情報を市役所でまったく教えてもらえなかった。相談員も自力で探すのが大変で、市役所で相談員を紹介するとかしてほしい。		○	○					
精神と難病を抱えているが、理解されにくいと感じる。先生や人によって言うことが違うし自分からネットを検索して調べないと情報がない。気軽に相談できる場所が少ない。車がないと行けない。人慣れしたいが場所がない。(仕事以外での交流場が駅近に欲しい)	○	○	○		○			

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 43)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
以前視線入力 of pc 装置を導入したが、目線の動きが悪化して現在装置が使う事できず、コミュニケーションが取れない。	○			○				
難病と診断されているのに医療費負担割合が高い。							○	
仕事を探す際に、難病だと難しいと言われました。障害者手帳を持っていれば、障害者枠で働けるが、難病だと障害者枠で働く事は出来ない。病気の症状などで休みが多くなると、今の仕事も働きにくくなり、いつかは辞めてしまう気がします。難病の人でも、理解ある会社を探す為の支援が必要だと思います。現状は身体に合わない体力勝負の仕事をしていますが、やはり体力的に厳しいので、職を変えたいです。しかし、病気を抱えながらの職探しは、とても大変です。社会全体が病気でも、障害があっても分け隔てなく働ける環境になる事を願っております。	○				○			
要介護認定を受けて、相談先が地域包括センターから、入所先の短期入所施設に付属のケアマネになったが、対応が入所施設の紹介のみで他は対応できないといわれた。このような時の相談先が不明であった。			○					
情報ソースについては、必要に応じてセルフサーチする事は出来ませんが…減免や保証等については、メール等で対象者アナウンスが欲しいです。煩雑・繁忙期には、どうしても通知が無いと対応失念します…指定難病の申請を自分でやっていた時に、川越市から頂ける補助金申請をしなかった事があります。あのシーズンは、繁忙期なので結構書類用立て多く、難儀します。		○						
新聞・広報等に載っていても情報をうまく捉えられない。		○						
どのような福祉サービスがあるのか知る術があまり無い。		○						
情報がどこにあるかよくわからない。		○						
一人暮らし、仕事持ちのため、広報誌も積ん読状態でしっかり目を通せません。とくに重要な事柄はメール等プッシュ型で情報提供いただくと助かります。		○		○				
意思疎通が上手く出来ないで、本当の考えがわからない。	○							

13) 障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 45)

①身体障害者

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
入所施設がない。足りない。	○							
透析中、ふつうの生活ができにくくなる。								○
各施設の障害者駐車スペースに平気で一般人が駐車、車イスのステッカーは貼ってあるが、障害者が乗っていないのに駐車している人が多数います。市販でのステッカーではなく、市の方で障害者と認定したステッカー等の交付し一般の方や普通の健康な老人が駐車するのを止めていただきたい。車いすで通行するのが大変なのに、市販のステッカー貼ってあれば平気で駐車しているモラルのない方を減らしてほしい。		○						
外出の介助をお願いしたいが、人手が足りないようで、なかなか利用できません。				○				
腹膜透析へのハードルが高いらしく、どの施設も即、断られます。歩み寄ろうとしてくれるところもありましたが、人員がカツカツで今は難しいと言われてたり、「リスクしかない」という言葉を口にするスタッフがほとんどのことでした。病院で勧められたライフスタイルに合うため選んだ事ですが高齢者にはまだまだ超える壁が多く感じます。川越市から腹膜透析介護施設を普及させていただくことを願っております。						○		
現状サービスを受けられるものがないのでありません。								○
障害者ですが今のところなし。役所等(は)(を)頼りすぎても駄目・過保護すぎる。								○
サービスが雑でわからない。					○	○		
大人の発達障害の診断をやっている病院が少ないし、紹介状がないと費用がかかる。公共の施設では発達障害の診断とサポート(ロールプレイ)などをしてほしい。								○
現在実弟が特養老人ホームにやっと入居できたから介護スタッフの人員不足と経費、病氣入院、治療などを考えると体力、経費でついていけない。								○
介護用品などの補助金制度があるようですが、手続きなどに時間がかかること。すぐにほしい物なので、ネットで購入しています。まだ介護保険が使えないため、結構な金額になり、使い勝手などで後悔することも。		○						
自宅の家事について(老々介護のため)、介護ヘルパーを頼みたいのだが、家族がいるため断られる。		○						
一般就労の就職が難しい。							○	
問 12 にも書きましたが、透析を週 3 回受けています。常勤で都内で働いているが、正月や祭日に川越で受けると有料に数年前からなったが、問題と思っている。変更された時に市と話したが、要領を得ない回答であった。自治体によってサービスが違うのは問題である。結果、休みの日でも透析に都内まで行っている。		○		○				
医療費の負担が大きい。			○					

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
視覚障害者に対して郵便でお知らせを出されてもすぐに確認ができません。何か対応を考えていただくことはできませんか？電話とか？					○			
1月、自宅で転倒、骨折、入院、手術、その後のリハビリ施設がなく、自立できず。	○							
シャトルバスが減ってしまったりなくなってしまったこと。タクシー券が初乗りだけなので、料金制度が変わった今はあまり役に立たない。				○				
息子が緑の手帳で今後、自分がなくなった後、息子がどこで生活していくかが気がかりです。								○
デマンドバスの本数が1時間に1本あればもっと利用しやすい。				○				
ETC カードの更hands続きが本庁でしか出来ないのに不便を感じた(U プレイスで出来ると思い出かけたが、出来なかった)	○	○						
アンケートの「今後の利用予定」については、今の状態が維持されることを前提に回答しました。状況が変わった場合には、利用したいと思います。								○
以前は重心医療があったため医療費に関して心配はありませんでした。ただ、今は収入が一定あるということで打ち切られています。そのため、通院の頻度を落とすことになりました。今後病状がどうなるかはわかりません。年齢を重ねていくうちに医療費の負担が増える懸念があります。			○					
<p>●生活サポートの利用について 送迎のない作業所を利用しており、生活サポートを利用したいのですが、「定期利用は不可」という制約があるため、実際には利用することができません。親の負担も大きいので、週のうち数日も利用できるようになると大変助かります。また、継続的に利用する場合の実費負担が大きいので、費用補助を拡充していただけるとありがたいです。</p> <p>●行動援護の活動場所について 温暖化の影響で、屋外での活動が難しい日が増えています。そのため、市内の公共施設の会議室などを行動援護用に開放し、屋内で安心して過ごせる場所を市内に数ヶ所設けていただけるとありがたいです。行動援護を利用して、友人同士で集まったり、一緒に遊んだりできる場としても、とても有意義だと思います。</p> <p>●生活介護の支援時間について 生活介護の利用時間が9:30～15:30と短く、在学中よりも早く帰宅するため、母の就労先がパート勤務に限られてしまいます。共働き世帯が多い中、フルタイムで働きたくてもパートしか選べず、取り残されてしまうような不安があり、将来を思うと心配です。そのため、生活介護の支援時間を延長していただきたいです。例えば、事業所に特別手当が支給されるなど、延長を進めやすくする仕組みを設けていただけると助かります。もしくは、生活介護の後に通える「大人の放課後デイサービス」のような居場所を作っていただけるとありがたいです。</p>	○	○						○
制度が変わった際、利用者にわかりづらいことが多い。					○			

②知的障害者

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
就労継続支援のB型を利用していますが、出来ていない事の指摘が多く、連絡帳からは厳しい指摘が多い。障害の内容を本当に理解しているか、はなはだ?である。本人が自分の親が言えない事を忘れてしている。						○		
短期入所利用したいが本人こだわり強く、行きたがらない。母の負担大きい。	○							
もっと障害が軽度でも外出のサポートを気軽に利用できる制度が整って、体制、人員も充実すれば良いのに、と思う。今は結局かゆい所に届かないサービスだから、家族がいなければ外出できない。	○	○						
物価の高騰に伴い、オムツも値上がりしています。日常生活用具費の支給を利用していますが、値上がりの影響で支給範囲内での購入数が減っています。検討をお願いします。	○	○						
放課後等デイサービスの負担金の上限が、保護者の収入によってはかなり高額になってしまうので、もう少し上限の額を下げしてほしい。	○							
相談支援を相談したい。	○							
放課後等デイサービスを利用しているが、利用料がやや高額。本人の居場所作りのためにも利用継続していきたいが、もう少し利用料の補助があると助かる。	○							
職員からの話し方や態度、放置や差別、区別されてかなり困っている。						○		
グレーゾーンの子供が通常グループと福祉サービスの間でも、どちらも併用しながら社会生活に向けて訓練できるよう、働く職員の方の理解が増えるとうれしいです。						○		
送迎のある放デイが近くにあまりない(送迎のある遠くの放デイはあるが、総体の時などお迎えに行くのが大変なため近くにあってほしい)。	○			○				
種類が多すぎてわかりにくいこと、利用すると定期面談が多くて大変と聞いた(P17の28を以前利用しようとしたら結構どこも満員で待つかもと言われたし、人も足りてなさそうで利用する気にならない)。	○				○			
支援センターさんにはお世話になっています。ありがとうございます。								○
グループホームの月額費用が高額すぎます。なかなか見つけられず、大変困っております。	○							
将来的にグループホームや入所施設を探すのに何も情報がなく、自分に合った施設がわからない。					○			
手続きの簡素化。		○						
計画を立てるのに、いっぱい利用できない。相談するところも、情報も入ってこない。問題だと思う。					○			
重度対応のグループホームが足りない。生活サポート1時間950円をもう少し負担額減らして欲しい。	○							
車いすが必要な時に助成を行ったのですが、認定までの道筋がかかりました。必要なサービスをすぐにいただくとありがたいです。		○						
さまざまな手続の更新等の書類が、日付がバラバラ。マイナンバーカードの活用で一度に出来ないのが親や兄弟等の負担が大きい。		○						

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
放課後デイサービス利用のキャンセル待ちが困る。	○							
毎年の更新の手続き(本人ができない)。		○						
情報が少ない。高齢者の入所場所、ショートステイは数があるのに子供のショートステイ先が全くなく、利用できない。					○			
現在困っている事はあまりないが、将来、就労系の事業所終了後の受け入れがないので、仕事をしている親としては、一人で留守番をさせるのが心配。							○	○
居宅支援のヘルパーの数、技術がない。数ヶ所の事業所にことわれ、現在、自宅で入浴ができない。また、入浴だけデイサービスに行っているが、費用が高すぎて続けられない。						○		
家にいるので早く外に出たい。								○
来年4月から小学生の年齢になります。放課後デイに通いたいのに空きがなかったり、相談支援員の方に色々とお願ひしているのに、探してもらえなかったり、心ないことを言われたり大変なのは十分理解していますが、きちんと学べる場所があること、相談してもきちんとした答えがもらえる事を望みます。						○		
今後、小学生になった時の、学校の送り迎えの時間が、仕事との両立が困難です。それをフォローしてくれるサービスの充実をお願いしたい(朝7時～送迎のフォロー先に今困っています)。				○				
重包の対象、サービスを広げてほしい。		○						
重度(自分のことができない)障害の人が入れる入所施設・ショートステイ利用できる施設はありますか?十分な数がないように思います。困ります。	○							
外出支援、今まで移動支援を使っていたが事業所が移動支援をやめてしまい又新しい事業所をさがすようになってしまった。	○							○
土日利用できるショートステイ先がないこと。	○							
どのようなサービスを利用できるのか?障害のある子供が引込み思案で母子分離が出来ていない為に、本人がサービスの利用に不安を感じていて消極的で家族の負担が大きい。					○			
入所施設、グループホームを増やしてほしい。	○							
休日の過ごし方、土・日の作業所がお休みの時は親と一緒に午前・午後ドライブをしているので肉体的に苦痛です。年令も上がっている所以親子共に。				○				
将来生活介護を利用したいが、帰宅時間が早いと聞くので利用時間を伸ばしてほしい。	○							
放課後等デイサービスの施設がいつも混んでいるし少ない。利用したくても空きがでるまで待つ必要があったり、遠くまで行かないといけない(月1回空きがあるかないかと言われたこともあります)。	○							
情報の入手が難しいです。出向かなくても気軽に知られるようになるとういことです。					○			
週5日利用したいが、ヘルパーさん不足により、対応できないと言われている。現在、利用している事業所のヘルパーさんは皆さん良い方で共働きの親に寄り添って下さっている。介護者(ヘルパー)の給与UPなどで、介護職の人手不足を解消してほしい。	○					○		
作業所の職員不足。ヘルパー不足で必要な支援が受けられない。						○		

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
生活サポートで以前は就労先への送迎可でしたが、現在は不可、ということですが、困っています。なぜ、就労先への送迎は(毎日ではなく、時々でも駄目だということですが)不可なのでしょうか。	○							
言語の違いによる困難。								○
利用日数を増やしたいと毎年お願いしているのですが、増やしてくれません。	○							
児童発達支援を1日2カ所使用できるようにしていただきたいです。	○							
17時を過ぎると電話が繋がらない。	○							
小・中学生の放課後等デイサービスで将来の就労を目指した支援を行う事業所を増やしてほしい。障害者雇用を積極的に行っている企業の情報を得やすくしてほしい。	○				○		○	
年収の壁で利用料が高くなってしまった。療育のために通っていたデイも日数を減らすなど対応している。障害福祉サービスに世帯年収を適用するのはサービスを利用しにくくする要因だと思う。	○							
アンケートで支援について利用する、しないなど記載部分があったがそもそもの案内もないので初めて知った。					○			
重度心身障害児(医療的ケア有)小学校1年生の母です。私は会社の理解がありずっと正社員で働けていますが、今の制度だと親の就労継続が難しいです。特に未就学児の時は、利用できる児童発達支援は短時間、母子登園必須です。保育園では、障害児の受け入れは消極的であり、職員が特に肢体不自由児に対して、差別的な考えが残っていると感じました。個人的には、年齢があがる小学校、中学校は個々の状況に合わせて支援学校等で学ぶのが良いと思っています。しかし、未就学児の間は保育園と療育の垣根をなくして子ども達に過ごしてほしいです。	○	○				○	○	
土日でも利用できる事業所が増えると良い。圧倒的に事業所、介護スタッフが足りていないと思う。今後ますます利用者は増えると思うので将来的に心配。	○					○		
どこで、どんなことをしているか知らない。					○			
療育手帳軽度判定でもなかなか働きづらいため、給付金、年金が受けられるようにしてほしい。		○						
なかなか合うところがない。条件が合わない。利用したくても定員いっぱい利用できない。	○							
現在使えるサービスが何なのかよくわからない。					○			
福祉サービスを利用したくても本人の収入では、支払い出来ない。	○							
放課後等デイサービスの空きがなく、希望しても利用できないことがある。	○							
生活介護、短期入所、施設入所の事業所(定員、受け入れ)が圧倒的に少なく、利用できない。グループホームは、社会福祉法人運営が少なく、その他の運営は、さらに料金が高く、利用はできない。	○							
福祉相談員の人員が少なく利用出来ていません。また障害の程度が低いと自分で書いてくださいと断られるケースもありました。毎年、サービス利用計画書を親が何枚も手書き作成しなくてはならず大変です。もっと簡素化出来ないのでしょうか？	○	○						

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
工賃がもっと欲しい。B型 12,000円 送迎の利用が困難(作業所の台数が不足)日中活動のなかで健康的な活動を行いたい(体を動かす運動)。	○			○				
シャトルバスの利用したい本数が少ない。特に土日と朝夜少ない。				○				
放課後デイサービスの空きが全然ない。キャンセル待ちしていても空かない。	○							
入所施設が不足しているため入所できない。	○							
近くに無い事。	○							
人手不足の影響もあり、受けたい時にサービスを受けられないことが度々ある。	○							
事業所の人手不足により支援が受け難い。自分のニーズにあった事業所が見つけ難い。	○							
リバーラで発達検査ができなくなってしまう、療育手帳の見直しや中学進学に向けた評価ができず困っています。また、ケアプランは自分で立てないといけないうこと、アドバイスを市の方に聞いても全くわからず。相談先もあまりないですし、障害時をいざ持つことになったことで福祉が進んでいないと感じています。	○	○						
障害児のショートステイ施設がないに等しいこと。利用したくてもできない。親がいなくても寝食できるよう、小学生のうちから練習したいので、施設を作してほしい。	○							
川越市内に医療的ケアを請け負ってくれる生活介護事業所が極端に少ない。生活介護事業所自体、川越市は他市に比べて少ないのに、更に医療的ケア実施事業所となると片手で足りる程しかない。	○							
1、2年くらい前、手帳をとったとき、市役所で移動？行動援護の一覧をもらったが、一覧のどこにかけても、電話口では、(障害児対応○がついていても)障害児はやっていない。(障害者は対応している。)との返答でとても困った。市で出している一覧が現在の情報・サービスと合っているか、年に一度は確認してください。現在も、移動支援は使えていません。	○			○	○			
宿泊施設の充実、一時預かりなど、成人してからも放課後デイサービスのような福祉を対応していただきたいです。利用できるサービスが1ヶ月前からの予約、または人手不足で対応してもらえないなど、仕事や介助者の予期せぬ通院入院などのときには現実問題として家族でなんとかしなくてはならないという現状です。介助して時間を奪われて仕事で収入を得ることもままならず、不安で仕方ありません。体の小さい女子なので、施設の入居にも不安があり、できれば日中預かりの時間を増やしていただくことが理想です。介助者の親と本人の介護が重なります。よろしくお願ひします。	○							
利用している事業所が職員不足で、生活サポート等の利用の予約を断られる事が増えてしまい、困っています。	○							
所得制限で受けられないサービスがある。放課後デイサービスの利用も控えざるを得ないので、十分に働けなくて困っている。介助者の行動もかなり制限されている。	○	○						
現在在宅で看護しており、未成年なため、相談窓口が障害児担当窓口に行くのか、障害者担当窓口に行くべきなのかわからず、福祉サービスを受けていない。本人が家族以外との関わりがほとんどなく、福祉サービスを受けることに心配もある。	○				○			

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
療育手帳の更新申し込みや、発達検査、療育手帳受け取りなど市役所、児童相談所、市役所と家族が出向く機会が多い。1箇所ですら短期間で手続き出来ないのだろうか？ パンツへ息子が排便してしまうため、毎週のように140サイズのパンツを数枚購入。費用がかなりかかる。排尿はトイレでできるようになったが、まだオムツは必要。洋服も食べてしまうため衣類代がかなりかかる。しかし所得制限を超えたため特別児童扶養手当はこの一年貰えない。税金はたくさん払っているのに、障害児の手当貰えないのは納得がいかない所がある。実際に障害があるゆえに、パンツ代衣類代は健常者よりも毎月かなりの費用がかかる。所得制限を無くしてほしい。	○	○						

③精神障害者

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
自分に合ったサービスをしてくれる所がない。	○							
特に就労継続支援の職員や民間の就労移行のスタッフさんが福祉の経験がない若い人が多い。困っていることを伝えても、「それってどんな感じですか？」と言われた。						○		
介護サービスを無理に強要する市の方針に納得出来ない。								○
しつこい。								○
あまりよく知らない。					○			
市のサービス等がどんなものがあるか習っていないため、自発的に相談をすることができない。家族や友達から進められて、ようやく気づくサービスが多い。					○			
どこに言って良いのかわかりませんので、すみませんが現在住んでいる市営住宅にずっと住みたいです。精神障害3級手帳だと、住みつけることができないそうです。親（世帯主）が亡くなったら、住む場所がありません。		○						
福祉サービスが身体メインになっている。精神3級だと年金もなく、一般の人と同じ扱い。他人も気づかない。収入も少ないのに、支援や補助はほとんどなく、非常に不利な位置だと強く感じる。子育て支援の拡充ばかり目にするが、障害年金ももらえず、低所得な人にも目をむけてほしい。高所得家庭に子育て支援するより、よほどこっちの方がひっばくしている。好きで障害をもった訳ではない。身体のように目に見えにくい人のことも考えた政策を実施してほしい。		○						
循環バスの無料券を持っていますが本数が少なく、行先に病院がない。経路が難しい等の理由からほぼ使用できません。				○				
職員は人を選びパワハラをする。						○		

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
パソコンを習いたいと思っているが広報では一般の人向けしかない。障害者用のパソコン教室などあれば知りたい。								○
就労支援に行っても仕事が見つからなかった。							○	○
交通の便が悪すぎる、バス 90 分に 1 本、バス停に屋根なし困る。				○				
3 級です。何もメリットなし。		○						
放デイなど、すでにいっぱい状態ですぐに支援が受けられない。	○							
市の総合相談支援センターの担当者となかなか電話が繋がらない。LINE やメール等で相談できるとありがたい。相談員を増やしてほしい。	○							
バスがない。				○				
発達障害支援センターの場所が、通にくい場所にあり、公共交通機関を利用するのが苦手な私では一人で通う事が出来ない。				○				
自立訓練所の一覧(川越市内)表があると良い。					○			
安く住宅に入りたい。								○
サービスを利用する上で必要な手続き等がわかりづらく、時間もかかるためスムーズに利用できない。		○						
障害年金の手続きの仕方がわからない、できない。		○			○			
どのサービスが利用できるのかわかりづらい。手続きも煩雑で、自分一人ではとてもできない(遠い場所の窓口へ行くなど)。		○			○			
定着支援の 3 年が終了したあとに、相談などのできる場所を増やしたり専門の職員を増やしてほしい。						○		
利用したいとき、予約取れない。	○							
将来的に共同生活援助(グループホーム)の利用も考えているが、サテライト型の施設の数が少ない。また障害があり、かつ高齢者になった際の住宅確保に不安を感じている(アパートが借りられな、公営住宅の数が少ない)。	○							
以前グループホームにいましたが、民間なため、利用者の立場が弱く世話人のやりたい放題で正社員より強くとても居心地が悪く 3 ヶ月ほどで退所しました。福祉から訪問調査を定期的にしてもらいたかったです。		○				○		
児童では無いので、質問の意図が何を示しているのかが、分かりません。					○			
普通に生活している分には困ることはなし。								○
あまり良い就労継続支援の施設がないこと。							○	
どういうサービスがあるのかもわからない。年齢的にこれからの仕事に対する相談					○			
通院にお金がかかる。			○					
就労支援に行っているけど支援員さんに相談しても解決しないし、手詰まり感が出てきていて、やめようか悩んでいるのと、就活が、自分のタイミング出できないから何かなと思っている。							○	
福祉相談窓口がわかりにくい。相談したい時に困る。					○			

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
学校の先生が、発達障害を全く理解していないので、対応が悪く、先生から学校に来るなど言われた。とくに子供を見る目がない先生が多くて、気持ちを全く理解してくれないし、話を聞いてくれない。学校に行けないのは、いじめで学校に行きたくないからで、家族は悪くない。いじめをなくしてほしいし、いじめた人を罰してほしい。						○		○
離職すると就職活動が、大変になる。							○	○
ある程度自力でできるが、人並みにはできない人への補助がない。								○
文章が難しく理解ができない。使用できるサービスだと思ったら条件が厳しく利用できるサービスが少ない。受けるサービスによって窓口を行ったり来たりするのが大変。職員がサービスについて理解していないことがある。		○		○	○	○		
役所での手続き。郵送での手配ができないものが多い。障害児をつれて市役所に行けない為、限られた日程で、いかなければならない。融通がきけば今後嬉しい。		○		○				
ヘルパーさんが足りなくて本当は入って欲しい日数入って貰えない。対応しているサービスが少なく利用できない。	○							
本人曰く、相談施設に行きたいし利用もしたいのですが、通所か電話しか対応してもらえず、どちらも私には不便です。ビデオチャットや文字チャット等でのやり取りができると嬉しいです。	○							
どんなサービスがあるかわからないので答えようがない。					○			
障害者を支援してくれるサービスが何があるかわからない。法律がわからない。					○			
障害者手帳、障害年金が打ち切られたと想像すると死にたくなる。少しまともに見えても結局ただの変人扱い。		○						

④難病患者

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
ショートステイを利用してみたいのですが、ほとんどがCPAPを持ち込む事は医療的になるので利用できないとほとんどの施設から断られている。	○							
外出したくても交通手段が無くて、タクシーしかないので困っています。バス路線を開発して欲しいです。				○				
デイケアのスタッフと仲良くなりすぎて、通えなくなった。相談できる所、人が居なくなってしまった。						○		
川越市の相談事業所が少ない。相談員さんがいつも大変そう。	○							
「行動援護」は通学には使えないなど用途が限られていたこと。		○						

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
現在は独学あるいは通学して電気工事の国家免許資格が欲しいです。しかし腰痛のため建築のため力仕事の就労困難。独学で取得できる国家免許資格が電気工事と介護職員初任研修と試験が易しく合格出来て人出不足の資格が2つしかない。							○	○
現在は小学生で特に困り事はないが、将来高校卒業後、生活介護になった時、9:00～15:00の間がサービス提供時間になると思うが、母は就労しているため、送り出しや受け取りができない状況になる。				○				
現在、週2回デイサービスに通っていますが、将来支援が多くなった時には入所施設になるのでしょうか？	○							
給付金を増やしてほしい。障害者手帳、指定難病の受給証で割引があるといいと思います。他の市町村では水道水利用料の割引などがあるが、川越市ではそのサービスがなく生活必需品の値段が値上がりしているため、その水道水の割引のサービスがあるととても助かります。								○
身体障害者の手帳が交付されていますが、障害者の支援は市から得られず、介護保険で対応して頂いても、自己負担が10万を越えて家計に負担が大きすぎます。重度の者の介護は高齢の者では、外部に頼らざるを得ない為、もう少し制度を考えて下さい。	○	○						○
P.14 あたりからどういう事を聞かれているのか、特に今後の利用計画とか、予定とか。これらはあくまでも自分の希望を書けばいいのか。例えば、利用しないという位置に丸をつけても実際には利用しなくてはならなくなるような事はたくさんありますよね。段々数値を書き込むのが疲れていってしまいました。								○
相談支援を以前利用していたが、サービスを増やしたいので事業所を探してほしいとお願いしていたが何もしてくれなかった。受けてくれる相談支援の人も足りないようなので、人を選べるくらい増やしてほしい。医療ケアのできるヘルパー事業所が少なすぎて、必要な時間を確保できない。 長時間頼める(というより長時間でしか頼めない) 重度訪問介護の事業所に在宅介護を頼もうと思ったら質が悪すぎて(何人も研修として来たが、まともにできる人がいなかった)怖くて任せられない。最低限の質の確保をどうにかしてほしい。	○					○		
児童発達支援で看護師がいるところが少なすぎる。医療的ケア児が行けて夕方まで預かってくれる児童発達支援は川越市には1つもないため、他市の児童発達支援に通わざるを得ない。医療的ケア児を夕方まで預かってくれる児童発達支援を増やしてほしい。	○							
ヘルプマークをつけていても意味がないことが多い。人が多い時間帯での電車が怖い。バスがほとんど出てないのでバスを増やして欲しい。				○	○			
<ul style="list-style-type: none"> ・そもそも福祉サービスの選択肢として何があるかがわからないこと。 ・障害年金の申請などにおいて、平日に時間の湯融通が利く人でないとうまく進められないことが多い。土曜日の面談予約は2カ月以上先になるなど。また、準備すべき書類を説明するために1回目の面談が費やされるなどの無駄があると感じる。申請者と申請を受ける側のお互いの利益のためにも、効率化を希望します。 		○			○			

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、 ご記入ください。(問 45)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
重度の身体障害児で呼吸器をつけており、川越市内の医療型の福祉施設に入所中です。現在 15 歳なので、3 年後には成人対象の施設に移らなくてはなりません。しかし、川越には重度の身体障害者の入所施設がなく、埼玉県内の他の施設も定員がいっぱいで入所が困難な状態です。今後の見通しが立たず、非常に困っております。川越市内に重度の身体障害者を受け入れる施設を作ってください。何卒よろしく願いいたします。	○							
利用料金が高い。	○							
ヘルプマークをつけていても、誰もその存在を知っていないのか、本当にトイレが間に合わないときでも譲ってくれない。誰でもトイレも普通の人が使えるので不便。				○	○			
小学校のヒアリング項目で放課後デイサービスに関する不安事項を書いたので、そちらが主な困りごとです。	○							
このアンケートもそうだが、対象者の年齢や状況に沿った情報を提供できるようにしてほしい。設問を作るのは簡単だろうけど、子供から老人までのサービスを提示し選べというのは雑すぎると思う。					○			
人工透析を受けているので、今後、自身の歩行ができなくなった時に通院の手段が介護タクシー、その後特養に入所の際の費用の負担がどれだけあるのか、相談ができない。	○			○				
質問が長過ぎるので、本人が普段話している内容から推測して回答します。								○
出来れば難病に掛かっている人の就職支援の相談日程を増やして欲しい。							○	
放課後デイサービスの送迎時間の幅が広い。1 時間～1 時間 30 分くらいの幅があるので、当日でも良いのでおおよその時間を連絡してほしい。	○							

14) 障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)

①身体障害者

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
大人の発達障害について子供には重点をおいているが大人も生きにくさを抱えて生きているので、もう少しサポート(ロールプレイ)などをしてほしい。	○						
まあまあじゃないですか。							○
やっと入居できたことを考慮するとなかなか意見を言えない面がある。							○
一家の主婦が障害者の場合、掃除、洗濯等全部家族の物を仕事として行いたい。食事、掃除、洗濯等ひとり分の介助はありがたい。	○						
土祝を休めて欲しい。							○
65歳になり介護保険対象者になると、今までの障害サービスが失われる事がある。	○						
障害をおっている身なのに、医療費の給付の廃止や障害年金の審査などは止めて欲しい。等級に関わらず一律して欲しい。	○						
よく対応していただけて助かっています。家族が病気等により急に対応を人が少なくお願いできない等を考えていただけたら助かります。	○						
事業所の連携、リハビリをしっかりとできるよう。	○	○					
期待はしていない。							○
障害者が出かけるのには車の利用が必要です。福祉バスの「青空号」の復活を望みます!伊豆の潮風館も休館になると聞いています。それに代わるところを望みます!!障害者団体が出かけることは、自信と意欲になります。生活する上でも大事なことです。障害者が外に出かける一歩として!!	○				○		
乳幼児でも利用できる事業所を増やして欲しい。					○		
家族にも障害者(視覚障害者)がいる。私自身も障害があるので今後どこまで一日中世話ができるか不安である。現在のデイサービス等に行っても眼が見えないので楽しめる内容ではないと思う。視覚障害者は音声でしか楽しめない。そんな視覚障害者が唯一楽しめるのがおしゃべりだ。視覚障害者だけのデイサービスのようなものがあつたらと希望する。送り迎え、仲間と情報交換やおしゃべりができる場所、トイレへの誘導それだけで充分。数時間だが家族の負担も減る。何とか検討していただけないだろうか。そして、もしそのようなサービスが開始される際には連絡方法にも工夫していただけるとありがたい。聴覚障害者も然りである。	○		○		○		
<p>●行動援護について</p> <p>どの事業所も行動援護の枠が埋まっており、希望する日時に利用できない状況です。そのため、利用枠の拡充や、事業所数の増加をご検討いただけると助かります。</p> <p>●ショートステイについて</p> <p>睡眠障害と重度知的障害があるため、ショートステイ先から「人的配置が難しく、利用者の安全を確保できない」として利用を断られてしまいました。障害の程度が重い人ほど支援を受けにくいという現状を、なんとか改善していただきたいです。夫婦二人でなんとか続けてきましたが、年齢とともに体力的にも厳しくなっており、障害が重く負担の大きい家庭ほど支援が届く仕組みをお願いしたいです。</p>	○		○		○		

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
知的障害の事業所は、横のつながりが強い。相談支援事業の担当支援員は、利用事業所の職員と仲良くなり事業所要望利益のみ受け入れて報告書を書き、虐待の相談内容を事業所に漏らすなど秘密も守らない。利用者側に寄り添って欲しい。事業者から独立するとき応援するより、裏切り者と嫌がらせて仲違い。同時利用しづらい状況にさせている古くからある事業所もあるので新規事業所の職員研修受け入れなどで横のつながり活かしてほしい。	○	○					

②知的障害者

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
指導者の性格が出る事はのぞまない。ヒステリックの方はやらないほうがよいと思う。	○						
人員が少ないので対応断られることあり困る。				○			
放課後等デイサービスがなくなったあと、18歳からの生活について悩んでいます。兄弟もいて今から不安です。生活介護のあとの居場所を作ってあげたいです。			○		○		
現在利用している放デイにはとても満足しています。							○
安心安全に利用できるように。	○						
共働き世帯に向けた送迎サービスが増えてほしい（フルタイムで働けない）。	○						
グループホームの数を増やしてほしい。					○		
送迎があってほしい。	○						
放課後等デイサービス・・・施設が狭く、中高生には窮屈と感じてしまうのではないかという印象を受けました（見学の際）。中々利用できずキャンセル待ちをしているという話をよく聞きます。					○		
もっといろんな経験をしたい。	○						
仕事をする事が出来てありがたいと思っています。							○
人が足りないのは当たり前なのですが、障害のある人が増えているので何とか雇用状況を良くしてあげて働いてくださる方を増やして欲しい。人が不足していて、満員で今日は利用できませんが結構あります。				○			
特別支援学校を卒業後、17時頃まで過ごせる場所がほしいです。そうでないと、介助する家族は仕事を短縮したり仕事を変えたりしなくてはなくなり、大きな負担となります。			○		○		
より個別に相談できる相談員さんがいると安心できる。	○						
ショートステイの予約が、取りにくい（混んでいる）。	○						

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
ゆるい。もう少し…と要望するとでは別のところへとと言われる。これでいいのか…。	○						
重度対応型グループホームをつくって欲しい。					○		
週に一度でいい、自分の時間が欲しい。四六時中寄り添っていると精神的に疲れる。			○				
特別支援学校卒業当時より、市の指定特定相談支援事業所に連絡をしていたのですが(3~4件)どれも人手不足で担当できる方がいらっしやなかったので、見放された気分でした。人手不足で大変かと思いますが、安心して相談出来るような体制をつくっていただきたいです。				○			
専門性のないところばかりで、利用したくてもできない。	○						
交通費の補助、食事の補助(就B)。	○						
希望日に職員不足のため、サービスを受けられないことが多い。				○			
スタッフが退職しないように、働きやすくしてあげて欲しいです。				○			
虐待や、性的な目線、いやがらせ、事業所の不正行為、ぜったいにやめてほしいです。障害があるからといって何でも許されるわけではないです。親として、こんなことをされて、心が痛みます。ぜったいにやめてほしいです。	○						
より良いサービス・人材を希望します。	○			○			
生活介護(他市)の福祉事業所を使用するとドア to ドアにならず送迎場所の送迎となり、だんだん負担になってきている。ぜひ、他市でも自宅まで送迎をお願いしたいです。	○						
土日でも利用できるショートステイを作ってください。					○		
それぞれで、たくさんの書面での契約や同じ様な事の聞き取りが頻繁にあるので、まとめて効率良くして欲しい。	○						
休日(作業所が)に預かってくれる所がほしいです。					○		
高等部卒業以降も放課後等デイサービスと同じようなサービスを受けたいです。	○						
小学校の学童などで、放課後等デイサービスの役割となるようなクラス(他のお子さんとは別のクラスで、スタッフの方が一緒に遊んでくれたり、勉強などを教えてくれるなど)。を作ることができたら、学校から近いし助かります。行ける日も増えていつ行けるかも事前にわかって予定が立てられます。	○				○		
人手不足が利用者に負担がかかっているように思う。大人だからとあきらめず訓練や外出など前向き取り入れてほしいです。子ども・大人・在宅・入所の壁をなくして、当人と家族、介護に関わる職員みんなにとってよい方に行くシステムができたらと思います。	○			○			
職員の質の向上。				○			
母語通訳の支援。	○						
通所しているセンターの建物の修理。座るところ引き戸(2箇所)縁側とトイレ網戸直したいです。					○		
訪問入浴を週二回にしてほしい。	○						
閉所する事業所がちらほらあります。安定して開所できるようにしてほしいです。	○						

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
困った時に電話で話ができる。						○	
もっと利用がしやすいように案内が欲しい。相談できる場所が欲しい。子供に障害がある→保護者が調べるまで何もわからない状態。悩んで考えてからよくたくさん調べないと何も情報がわからない。						○	
肢体不自由児、重心児、医療的ケア児が利用できる事業所が少ないです。医ケアがあっても動ける子は利用出来ない等、各事業所によって制限がある。レスパイト施設を増やしてほしいです。					○		
性被害防止体制。	○						
放課後児童デイに通所していますが、中学生以上が通える施設が不足しています。毎月キャンセル待ちをしている状況で希望通りに通所できません。今後もっとキャンセル待ちが増えそうで不安です。					○		
とても良くしていただいているが、郊外活動などが増えると嬉しい。成人になった途端に活動量が減るが本人の体力はMAXになっているので力を持て余している状況で親はしんどいです。	○						
情報提供をして欲しい。						○	
拡充して欲しい。							○
障害福祉サービスは分かりません。						○	
ハード面も大事ですが、何よりそこで働く人材が大事かと思えます。現在の福祉現場は人手不足、資格が無くても出来る仕事ではありますが、医師や保育士のように資格が必要で、福祉の仕事がとても魅力的だと思える様な制度的な充実を望みます。プロフェッショナルな仕事として当事者のことを考えられる支援者人材の育成を望んでいます。				○			
自宅から通いやすい場所に、放課後等デイサービスの教室が充実してほしい。立地環境なども、なかなか難しい状況もあるかもしれないが、もう少し教室が広い環境だったり、交通面なども安全に過ごしやすい環境だと良い。					○		
強度行動障害者の受け入れをしてほしい。日中活動系サービスの送迎の充実(送迎範囲など)をしてほしい。	○						
両親と生活できない状態になったとき、安心して生活できる、専門的な支援が受けられる入所施設があると良い。			○		○		
放課後デイサービスの対象年齢の幅が広いのは有り難いのですが、利用料金の所得制限撤廃を検討してほしいです。	○						
利用料を安く。職員の数を増やしてほしい。日中活動の充実。余暇活動の充実。	○			○			
オアシスの講座をもっと増やしてほしい。	○						
健康管理をきちんとしてください。	○						
人数が増えて、細かく個人にあったサービスが提供出来ていない。	○			○			
職員の待遇改善等をはかり、長く働き続けられる職場環境を整えてほしい。				○			
利用者に対して柔軟なサービス提供。	○						
安心して預けられる場所、信頼できる場所があるといいです。きちんとした教育を受けて、障害により言葉での表現ができない子達に寄り添い、理解がちゃんとあるような環境を整うことを切に願っております。					○		
常勤看護師を有して、医療的ケアを実施してほしい。	○			○			

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
公私に渡るフォロー。							○
宿泊施設の充実、一時預かりなど、成人してからも放課後デイサービスのような福祉を対応していただきたいです。本人が全介助のため、福祉施設の送迎時間を考えると家族の介助者の仕事に制限がかかるので、満足な収入が得られない、働き口を探すのに苦労したりします。親が入院したり手術したりの場合など、一時的に介助するものがいなくなる場合も受け入れ先がなく、日々不安で仕方ありません。	○		○		○		
ヘルパーがほしい。相談員からいつも見つからないと言われて終わる。	○			○			
所得制限の撤廃がなされることを望んでいます。	○						
福祉施設などの見学など、気軽にさせていただきたいです。						○	

③精神障害者

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
自分に合ったサービスをしてくれる施設を知りたい。						○	
職員やスタッフさんを派遣するなら、看護師や介護士の資格を持っている人をお願いします。	○						
しつこい。私は一般です。							○
ていねいに説明して、わかりやすく説明してほしい。	○						
フルタイム勤務をしても自給が安くて、親の年金が少なく、生活が苦しいです。体調が悪くてもフルタイム勤務をしなくてはならず、毎日疲れが強いです。病気が良くなりません。どこに言ってよいのか分からず、記入してすみません。	○					○	
かゆい所に手が届かないサービスだから何も望まない。	○						
仕事のあっせんをしてほしい、A 型作業所をもっと長時間働けるようにしてほしい。	○						
持ち家で一人暮らしは不安。グループホームに暮らそうか悩んでいる。					○		
望むだけムダ。							○
障害のことを理解していない事業所が多く、うすい支援が困る。	○						
デイケア施設の職員さん、ケアマネさんが支えてくださり、心から感謝していますので望むことはありません。あっ1つだけ、週2回の入浴が夏だけでも希望者に週に3回になるとありがたいです。	○						
バスをつなげて下さい。							○
発達障害者の上手なお金の遣い方等の講座を定期的で開催して欲しい。						○	
福祉から利用できるサービスを教えてほしい。						○	

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
定期的に不安や困りごと、疑問に思っていることなどが無いヒアリングしてサポートしてもらえそうな体制があるといいなと思う。相談先がわからない。困ってからでは遅いと思うので。	○						
職員の専門性。	○						
予約がスムーズになれば良い。	○						
A型で4時間の就労では、収入が少なくて生活できない。年金がないと。	○						
放課後等デイサービスを利用していましたが、高学年になるにつれて時間が、30分だけとか少ない時間なのにしっかりお金はかかっている、これなら大変だから辞めていいよね?と9月で更新せずに辞めました。通所の空きもなく、気に入っていた所は時間が早く締める形なり、残念がっていました。①待機児童が多い。②時間が短い。③自閉の子供も多いので、障害は障害でもひとまとめにしないで、大まかなくくりの教室があったらよかったのに…。口でしゃべれないのに、口で活かさないと分からない!!と叱られたことあり。	○				○		
事業所で働く職員が、利用者にとって質の高いサービスを行うためには職員の人数がニーズに対して充分であること。収入や経営に不安を感じずに働けることも大切。そのための経済的なバックアップを行政には期待したい。障害者が安心して生活できるようになるためには、福祉事業所も安心して運営、サービス提供できる環境が必要で、そのための国、県をはじめとした自治体のサポートが欠かせないと思います。	○			○			
児童では無いので、質問の意図が何を示しているのかが、分かりません。							○
事業所の人達には障害に理解の無い人達が多いと感じているので、なかなか信用することが出来ません。	○						
病院への送迎を頼みたい。	○						
優しい心づかい。							○
児童発達支援に大変お世話になっておりますが、家族の所得によりいきなり利用料が8倍になると利用をためらってしまいます。もう少し段階を刻んで頂ければ嬉しいです。	○						
就労支援で個人、個人に合った支援をして欲しいのと、希望したらすぐに就活等、動ける時に動けるようにして欲しい。	○						
災害時パニックになって動けないので助けて欲しいです。	○						
通院の支援などもっと細分化してきちんと使える支援を受けたい。私用で外出したい時に頼れる制度がない。ギリギリの人数で回しているところが多いので負担を減らすように気を遣う。	○						
障害福祉サービスがどのようなサービスがあるか、分かりやすく説明してほしい。						○	
お金がなければどうしようもないし。							○
障害に合わせた対応。	○						
就労移行支援事業所でパソコン訓練を行なう際に不慣れな人に正しく教えたり不明点に答えてくれる支援員の人々が1人、側にいてほしい。	○						

④難病患者

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
睡眠時無呼吸症候群の場合どの事業所からも断られています。病院以外はだめなのでしょう。	○						
パーキンソンの病気です。リハビリで通院出来る施設も作ってほしい。今は、入院はあるがリハビリの通院がない。早いうちに進んで検討してもらいたい。	○						
障害や難病があると、どうしても障害年金や生活保護に頼らざるを得ない。条件等が厳しく、生活できる程の収入は得られない。働きたい気持ち、意思をつぶさないで下さい。	○						
一般就労からR 7年4月に就労継続支援Aに入れてもらいました。慣れてきたところで、まだよく解りません。						○	
予防接種証明を教えてくれるアプリがあるのですが、あんな感じで次回〇〇手帳の更新や受給証の更新をスケジュール出来るアプリがあったら欲しい(現状はスケジュール手帳に書き込み次年度に引き継ぎ管理している)。						○	
市内にも重心の子供のための事業所が増えてほしい。					○		
介護職員初任者研修資格の公的資格を取得して人出不足の仕事で技術を活かして病気の為雑用で良いから働きたい。勤続年数 23 年間積み重ねて未知の仕事の技術と知識を知りたい。週 6 時間以上働いて厚生年金取得したい。40 年間サラリーマンをしている方は仕事が激務だと思いますが、その方を理想像(父親と母親)として少しでも一歩ずつ着実に仕事技術が近づきたい。仕事技術の習得の自信が欲しいです。レベルアップもしたいです。	○			○			
すべての案内など、サービスなど、電話を通して(音声)で行ってもらえたら助かります。スマートスピーカーのような物を配布していただき、音声での、サポート支援が受けられたらいい(川越市役所、福祉課などと音声でやりとり)。	○					○	
高等学校卒業後、生活介護のサービス提供時間前後の時間帯で何か預かりや見守りのサービスを受けられると良いと思う。介護者が(母)仕事を辞めざるを得ない状況になることは避けたい。	○		○				
サービス利用していないのでわかりません。							○
障害の度合い、内容症状によって衛生度をもっと意識してほしい。	○						
この様なアンケートを送ってくる事が失礼。収入聞いたり、まだ6歳なのに。大変だとは思いますが、年齢にあうアンケートにしたらいいのではないのでしょうか。必死に子育てしている親に対して、発達がどーのこーの言われていい気はしません。市で子ども達を障害者を支援なんて言っているけど、これを見る限りアンケートをとって何か変わっているのか謎です。							○
相談支援を以前利用していたが、サービスを増やしたいので事業所を探してほしいとお願いしていたが何もしてくれなかった。受けてくれる相談支援の人も足りないようなので、人を選べるくらい増やしてほしい。医療ケアのできるヘルパー事業所が少なすぎて、必要な時間を確保できない。長時間頼める(というより長時間でしか頼めない)重度訪問介護の事業所に居宅介護を頼もうと思ったら質が悪すぎて(何人も研修として来たが、まともにできる人がいなかった)怖くて任せられない。最低限の質の確保をどうにかしてほしい。	○			○			

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 46)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
医療的ケア児の支援先がないので、増やしてほしい。					○		
引き継ぎ、情報共有、誰が来ても同じ対応をしてほしい。	○						
難病だが、どこからもその情報が入ってこない。案内の手紙すら何十年もきたことがない。こちらから聞かないと見舞い金すら知らないまま。						○	
個人の事情によりそった対応。	○						
ガイドヘルパーさんを増やしてほしい。利用したいときに利用出来ない時がおおい。				○			
高齢者の透析患者の通院はどうしているのかご教示いただきたい。本人の年金での生活なので、年金の金額を超える負担が難しい。あくまでも、この先の話ではありますが。						○	
障害福祉サービスの内容を、このアンケートがきて初めて知りました。今回、自分で調べてサービス区分のことを知って申請しようと思いましたが、介護保険と併用は出来ないようで残念です(介護保険利用中)障害福祉サービスに難病を加えたならば、障害だけでなく難病患者に添ったサービスの充実も望みます。	○					○	
難病でステロイド薬を長期服用している為、副作用で色々な病気が心配される。安定している時は良いが、就労することで身体に負担がかかり再発する心配が絶えずあり中々働けない。難病に対しては一部の支援しかないので、もっと福祉サービスがあると有難いです。	○						
川越には、医療的ケア者の学校卒業後に通所できる施設が少なく、他市に依存している状況が長く続いています。また、いくつかの事業所を掛け持ちをして毎日違う施設に通うことも視野に入れなくてはならず、送迎や家族・本人の負担になります。川越市内に、安心して日中過ごせる場所を、本人の特性や家庭の状況によって選択できるくらい増えると助かります。施設側にお話を伺うと、川越市は他市に施設を建てるよりも、数倍金額もかかり、土地がないと聞きます。いろんな立場の方の話を聞き取りして、どのような障害者も住みやすい川越市になったら嬉しいです。			○		○		
送迎時間およそでよいので教えてほしい。夏休みなど長期休みの時、開始時間を早くしてほしい。	○					○	

15) (災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 49 その他)

①身体障害者

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。 (問 49 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
母が要介護。				○		
トイレ。	○					
ベットでないとねられない。			○			
介助家族の体調不良。	○			○		
病院にお任せです。	○					
子供たちをたよりにしてます。				○		
コミュニケーションがとれるか不安。		○				
体力がない。	○					
避難所に自力で向かえない。	○					
電源の確保が必要。			○			
住まいに2人で生活を、2人とも視覚障害である為。	○				○	
避難先でのコミュニケーション。		○			○	
令和6年6月以降スマホ使用終了しているので、固定電話だけでも不安です(妻の意見)。		○			○	
介護施設の人員不足。				○		
夜、息子がいない時は不安。		○		○		

②知的障害者

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。 (問 49 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
自宅以外で過ごすのが難しい。			○			
学校が自宅から遠いため迎えに行けるかわからない。				○		
コミュニケーションとれるか心配。		○				
特には無しですが永久住まいを全然火災無用で食事出来ています。						○
何となく不安。		○				
家族が外出している時。				○		
自宅の災害時親一人に対応。				○		

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。 (問 49 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
移動。	○					
極端な暑さ、寒さの時大変そう。			○			
1人で留守番をしている時に避難することが出来ない。	○					
災害の理解が難しい。		○				
じっしてられない大声を出す偏食のため避難職が食べられない。	○	○				
パニックになってしまう。		○				
経験したことがないので不安。		○				

③精神障害者

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。 (問 49 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
大勢の人を警戒する感じがする。		○				
性別不合の問題、トイレ等。			○			
障害のある子ども達がいるのでどうしたら良いかわからない。				○		
歩くのが厳しい。	○					
アレルギー対応食の確保。	○		○			
ペット、トイレ。			○			
不自由になること。						○
家のストックがなくなった時、赤ちゃん用はよく聞きますが、中間者はオムツの人どうしているのだろう？			○		○	
金魚を飼っていて育てているので助けることができるか不安。		○	○			

④難病患者

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。 (問 49 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
ペット、犬、うさぎの事。			○			
体が固まるため。	○					
トイレ利用時に不安。		○	○			

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。 (問 49 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
投薬が十分に行えるか不安。	○					
・ 食事制限による食べ物のこと。 ・ トイレ。	○		○			
家族に会えるのか不安。				○		
全て不安で不安で。		○				
家族との連絡。				○		
親と離れるのが不安。				○		
してないと思うので避難できない。			○			

16) 災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)

①身体障害者

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
・避難所の確保。 ・パニック、発作を起こした時も安心できる場所。 ・さわいだりしてしまう為、健常者と避難所が別だと安心（今の段階では車中泊しかないと覚悟していますが、本人のことを考えると限界があるのかなと思います）。			○					
要介護者がいる家庭に対して、災害時は無料で介護施設が利用できる制度をつくってほしい。			○					
どんな災害がおこるか、わからないので、想像できない。								○
透析を受けているので災害があった場合避難すべき場所がわからない。	○							
食事（カロリーコントロール）。	○							
どんな事態になるか想像つかない。								○
ペットの安全、高齢者の医療設備。	○						○	
今現在マンション6Fに住んでいるのですが、家から出られないです。あとエレベーターが止まったら、階段から降りられません。とても心配です。					○			
食糧、住居。		○						
両足人口関節のため、椅子やベッドが必須。又、こけてしまうと立ち上がるのに時間がかかる。右耳が聞こえない。左耳は補聴器がないと会話が難しい。			○					
車椅子生活なので、いろいろと訪問看護を利用していますが、避難所でも支援をしてくれますか？	○		○					
最低限の物の確保。		○						
イスとベッドが必要。		○						
透析液の加温をするため普段は電気で温めていますが、災害時は難しいと思うので湯たんぽ等を1日2回使えるよう協力いただきたいです。	○							
日常生活に補装具が必要であり準備されているかどうか(5日/回×3回分=15日分は自分で準備しているか)。			○					
災害は突然やってくるので家族に連絡が取れないときどうしていいかわからない。				○				
まず第一に「人名救助」だと思います。								○
避難所遠い、車の置場所がない(避難所に)。					○			
望むことはありません(自分の身は自分で守る)。								○
停電が困る。								○
家にいさせて欲しい。必要なヘルパーさんなど継続してきてほしい。						○		
常日頃、持病の薬、ICD手帳など持ってはいるが急な災害時など不安を感じる。	○							
避難所までの介助が必要。					○			

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
水害。川の水位が危険水位に達した時「〇〇地域〇〇分程氾濫のおそれ」と放送してほしい。地震・地盤の隆起・地割れ・マンホールの崩落・側溝等の経年劣化の起こりそうな所、事前に告知・目印が欲しい。二次被害を起こさぬよう行動はしたい。				○				
近くに助けてくれる人がいない。								○
各避難所に必ず薬剤師がいること。	○							
言葉の発生ができないので相手に思っていることを伝えるのが難しい。年令的に早急に行動が困難。相手と話すこと伝えること、困難、不安、です。			○					
避難所などに行った時、自分の障害を理解してくれる人（看護師さん、ヘルパーさんなど）いてくだされば相談でき、心強いと思う。	○		○					
足が不自由なため、できれば就寝時はベッド、車椅子で動ける避難所があれば、と思います。		○	○					
犬に日常いやされています。一緒に避難場所を希望!							○	
視覚情報をたくさん出してほしい。				○				
避難所に手話が出来ると、少しは安心できるかな。				○				
自宅で静かに過ごしたい。						○		
近くの市民センター。								○
椅子、ベッドでの生活が条件で退院した身体です。床に腰をおろす、寝るなどの行動はできません。避難所ではどのような設備があるのでしょうか?とても不安です。		○	○					
避難所の利用がバリアフリー化されていないため難しい。自宅避難での支援をしていただくと助かる。			○			○		
ポータブルバッテリーの貸与。		○						
日頃から自分の事を他の人に伝えるのが苦手なので避難所等に行きたくない。			○					
一人一人に声を掛けて状態、状況を聞いて欲しい。				○				
携帯常備薬ない。	○							
ストーマの取り換え器具。	○							
居、食、住の確保と給付金。								○
トイレと紙おむつ		○						
避難所で床にじか座りができないのでイスがあると助かる。階段も手すりがあれば降昇 OK。			○					
状況次第。								○
避難所等への連絡・誘導等。					○			
移動手段がない。					○			
災害時に情報を知りたい。今どのような状況なのか?				○				
ペットと共に避難出来る場所(施設)。							○	

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
現存、デイケア、通所サービスの施設利用ですが、災害時にショートステイ(2ヶ月更新)施設への申請手続きから、入所、確実に決めていただける、方式なのか、気になります。在宅、訪問、介護相談員、ケアマネジャーの確認、申請手続、確実にお願い致します。						○		
防災無線が聞こえない。夫婦2人障害者で、心配です。				○				
全く災害に関する訓練が欲しい。								○
週3回通所ができるかどうか心配です。						○		
災害時の避難場所等、全ての支援よろしくをお願いします。								○
・ストーマを装着しているので避難所の設備などが心配。 ・両膝関節なのでトイレや段差が心配。	○		○					
透析を受けているのでそれを受けられる医療機関が近くにあるかどうか心配です。	○							
生活は1人でやっていますが、年と共に足、腰つらくなり1人で歩いてゆけるか不安。					○			
わからない、イメージできない。								○
ねこがいるので避難所へ行けない。							○	
透析や薬の支援。	○							
自宅の整理。								○
川越市は自然災害が少なく恵まれた市であるので、以後発立した時の問題は市の街づくりの設計図にある。現代の市長は川越市の中心部ばかりの配慮で、周辺地域の現状には関心がなさすぎる。災害発生を考えたときのそれがまず第一にあるのでは。市全体像の設計図作りがほしい。それが望む支援策です。市の中心部に大きな集合病院があれば障害者にとってはいつでも通院できるのでは。どんなにかありがたいことか。それと緊急時に非難する場所、施設、公園、医療設備など、それでなくとも川越市は病院が少なく、医者技術も満足できず、治療事故で障害者が増え、大きな災害を受けていないから緊急時の対策を事前に準備する心構えができていないのではないか。	○	○						
緊急放送のアナウンスの音が聞こえない地域があり、災害時に心配です。				○				
耳が聞こえませんが情報必要。			○	○				
トイレ、水。		○						
周りの普通の人に理解してもらいたい。差別しないでほしい。			○					
避難所では障害に応じた用意があってほしい。ダンボール製でもベッドとか。		○	○					

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
今は元気な 94 歳ですが、年令的に考えるといつ迄この元気、健康が保ってられるか不安です。でもそれはどなたも同じと思います。くよくよせずに明るく生きて、いざと云うときはどなたかの手をお借りしたい(厚かましい?)。現在、息子と同居しています。前の家の若夫婦も何かと声を掛けて下さるし、我が家の辺り皆さんでご挨拶きちんとなさる方ばかりです。この団地内でも、隣の人と挨拶した事ない、と云う方もおられます。それを思うと 60 年、茲に住んで一度もそんな淋しい思いをしたことありません。幸せな良い所です。川越は大きな災害がなく、本当に良い所、これからも静かだが明るく過ごしたい。子供達の大事な古里、故郷です。								○
近くの友達が助けてくれます。								○
聞こえない人のために、筆談や手話などのコミュニケーションツールが欲しい。			○	○				
手話以外の意志伝達方法の支援を望みます。万が一補聴器の電池が確保できなかった、もしくは持ってきてもなくなってしまった時も手話及び音声以外の意思疎通方法を望みます。			○	○				
透析を受けているので施設が上手く使えらかどうか災害があった時に不安になります。	○							
一人で在宅時、緊急の放送が聴こえない。				○		○		
日常生活用具(ストーマ用)の入手方法について。備えはしてあるものの、万が一の場合どうしたら良いのかわからない。	○							
義足のため歩いて避難するのが不安です。			○		○			
薬や栄養剤や在宅物品の確保。	○							
避難補助してくれる人が欲しい。					○			
透析を行っておりますが、災害時いつもの病院が被災した時他の何処で透析を受けられるのか探せるか心配。	○							
人工透析医療の継続。	○							
薬の確保を 1 番にしてほしい。	○							
高齢者になってから視覚障害者になりました。耳も遠くなり認知症もあります。その為いつもと違う何かがあるとパニックになります。災害時は慣れた自宅での避難したいのです。その為の支援を望みます。			○			○		
声が出ないので、助けを呼ぶことができない不安。				○				
仮設トイレの充実。		○						
海外のようにプライベートスペースが確保され横にもなれる避難所もしくはテントが即時設営されることを望みます。男女を分けることも必要と思います。障害者や高齢者は自分で動くこともままなりませんので、設営や運営に多めにボランティアを配置することも必要です。			○					
ストーマの間はストーマ装具が無いと大変困るし周りにも迷惑がかかる。避難所での装具やトイレの確保。例えば名前を確認するだけで、個人が使用している装具(医療具会社、メーカーやサイズ)が分かり迅速に準備してもらええるようなシステムがあるととても助かる。(非常時には持ち出せない、持ち出せたとしても足りなくなる、それぞれの装具のメーカーやサイズまで記憶していない)	○							

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
様々な障害がある人がいるので、一般の人と同じ避難所で過ごすことが難しい人は多いと思う。障害者に詳しい人を避難所に配置して欲しい。避難所を分けることができるなら、分けた方が良い。			○					
歩行が困難な人の対応。			○					
薬の確保。	○							
<p>●避難行動の支援について</p> <p>危険や避難の必要性を理解することが難しいため、災害時には付き添って安全に避難を導いていただきたいです。また、混乱を避けるためにも、早めの避難行動や優先的な避難支援をお願いしたいです。</p> <p>●避難所での生活支援について</p> <p>大きな声や音を出してしまったり、好奇心のままにさまざまな物に手が出てしまう特性があるため、他の方にご迷惑をおかけしてしまうことが考えられます。そのような状況でも安心して過ごせるよう、個別にスペースを確保していただくと助かります。また、食事・排泄・着替えなど、日常的に必要な介助については、障害特性を理解した専門的な支援者が避難所や地域に配置され、支援していただくとありがたいです。</p>			○		○			
知的障害や自閉症だと避難所の共同生活で迷惑かけずに過ごすことは出来ないで短期入所施設などを開放して欲しい。			○					
状況把握の為の在宅訪問。						○		

②知的障害者

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
たくさんの方がいる避難所で過ごすのは難しいと思うので、自宅で避難生活を送ることになりそうなので、自宅で避難生活をしていても救援物資等を受け取れるといいなと思います。			○			○		
本人が自分事を表す事、ことばでは表現できない事をどう他人に伝えるかを考えてほしい。				○				
体育館などに行くことは本人が嫌がると思います。自宅に避難しか選択できません。自宅にいることを知ってほしい。			○			○		
知的障害があります。準備しておくの良い防災グッズ一覧があれば、分かりやすく助かるなと思います。		○						
車イス利用のためのバリアフリー。てんかんの発作で大声を出してしまうため、まわりに迷惑にならない環境。処方箋なしでも薬が入手できる体制。学校～自宅の災害時の交通手段。	○		○					
トイレやおふろや生理用品は必要。薬も必要。	○	○						
近所の人との避難所が出来ればいつでも大頼りとなります。いつまでも平和であります様にと。								○

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
1人になることがないよう介助者がいてくれる支援。			○					
コミュニケーションが苦手なので、言葉がでるまで待っていただきたい。				○				
一般の方と避難所のスペースを分けて頂けると助かります。			○					
親がいない時にどうすれば良いかわからない。相談にのってくれる人がいると安心かもしれない。								○
1人で行動できないので介助してくださる方。			○					
自閉症の為、人が多い場所は苦手です不安になりやすいです。情報が多すぎて混乱したりもします。少人数(家族単位)で過ごせる別空間か、作業所の仲間とすごせる場所が必要です。			○					
口頭伝達の指示が理解しづらい人の為への可視化された案内書きが必要になります。				○				
一般の方とは別に、障害者とその家族がいられる場所があると助かります。			○					
避難場所で集団からはなれた部屋の確保がほしい。初めての場所・人が苦手で、こだわりが強いため。			○					
避難所で他の人と一緒に過ごす時、どこまで理解をしていただけるか不安はあります。			○					
薬(てんかん)。	○							
とにかく話を聞いて(傾聴)くれる人、大丈夫と言ってくれる人がほしい。								○
気持ちが落ち着かないので個室やトイレの心配がある。			○					
自閉症(音や生活の変化に過敏)の人たちが安心して過ごせるような空間があればいいなと思います。			○					
ボランティア活動がしたい。募金活動徹底的に行いたい。								○
家族と離れていた時に連絡を取る方法(家族との)や近くの方に声をかけていただけるのだろうか不安。				○				
自閉症なため一人では何もできませんので介護(介助)がお願い出来ましたら有難いです。			○					
大きな声がでたり、慣れない場所に対して、不安があるので、避難所でできる配慮や、サポートして下さる方がいるとありがたいです。			○					
専門的にケアができる人がそばにいてくださると安心します。			○					
障害者が安心して過ごせること。			○					
障害者が避難しやすい場所の拡充。ペットと同じく避難できる場所の拡充。福祉的な障害者に対する災害支援物資の提供の拡充と実施。特に避難時に必要な災害グッズ等が提供されると万が一の避難の際に落ち着いて行動が出来ると思う。		○	○				○	
個室。トイレに問題を抱えているため、共同トイレが難しい。		○	○					
知的障害者は他人と一緒に避難所にいれないので特支援など開放して欲しい。			○					
情報保障、バリアフリー施設。			○	○				
集団、人が多い、大きな声、音が苦手なので避難所に工夫がほしい。			○					

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
障害者に来られても困ると言われています。障害者の理解がない人が多。								○
出掛け先、交通手段等で急に大きな地震が来た時は、係りの人が皆にわかるように指示してもらいたい。指示に従って非難が安全。				○	○			
本人の特性のため避難所に行くことは難しい。在宅して過ごすことになると思うので、避難所に行けない人達への支援を考えて欲しい。						○		
いろいろな場面での声かけが必要。				○				
障害に特化した担当者、場所。健常者とは別の場所。			○					
災害時の場所に障害福祉関係者がいると少し安心する。								○
台風、大雨の時が不安でどうしたら良いかわからないから避難した時に説明して欲しい(どう過ごせば良いのか)。				○				
障害ごとの居場所を確保していただけますと助かります。			○					
起きてみないと実際は分かりませんが、その時、少しでも落ち着ける場所に居させてあげたいです。			○					
個別の部屋までではないが別の場所がほしい(集団ではない)。			○					
介助してくれる方がいてほしいです。食べられる物の偏りがあるため、そこが不安に思っているので支援や検討してもらいたい。たくさんの人の中に入ると気になったり、じっとしていられなかったりするそうで、そういう人への場所の検討をしてほしい。		○	○					○
うちは、そこまで特別な支援は必要ない。しかし、障害者の家族がいる人が、すぐ相談できる窓口が、すぐ近くに、常にあるといいと思います(市に直につながる所)。また、障害がある子とかかわるのは、長時間はとても疲れます。分担することで、軽減されます。短時間の預かり等があると、親の健康が保たれると思います。								○
近隣の人による避難支援、家族への連絡。				○	○			
とりあえず「声かけ」をしてください。その時に、必要なこと支援が、わかると思います。				○				
災害時の食料支援。		○						
避難した時トイレが距離的に近い位置にあるかどうか?ポータブルトイレが用意されているか?個人で用意するか、考えています。		○						
どうしていいかわからなくなるから全てサポートしてほしい。			○					
親もだんだん高齢となりいざ災害が起きたとき、肢体不自由児の子どもをおんぶして避難することはとてもむずかしい。又避難所もこだわり(自閉)がある子どもにとっては、他の人と過ごすのがとてもむずかしい。近くに障害児でも避難できるところ又ケアを確保できるところを作っていただきたくお願いしたいと思います。			○		○			
家族だけで使えるスペースとプライバシーを守れる囲い。		○						
本人が住んでいる地域での避難訓練の実施。避難行動を体に染み込ませるための訓練を希望。民生役員の方と面談と災害時の支援体制の事前確認を希望。本人はイレギュラーな事への対応力が欠けております、パニックになってしまいます。			○		○			
車椅子での移動、洋式トイレ。バリアフリー。		○						
グループホームから就労している。グループホーム、スタッフ少ないので。みんな見てもらえるか不安。								○

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
水害の時の障害者向けの避難所を確立して欲しい。		○						
障害者が安心して生活できる場所がほしい。一般の人と一緒に生活するのは大変だと思う。			○					
避難所で周りを気にせず過ごせる場所(静かに過ごすのが困難なため)。			○					
避難所で他の人と一緒に過ごすのが難しいので、対応お願いできるならしたいです。			○					
言葉が出ないので、医師が伝わりにくいと思う。障害に適した処置をしてほしい。	○							
新しい場所や大きな場所は苦手な泣いたり、気分が不安定になることもあるので、他の方に迷惑がかかる可能性があります。家族だけで過ごせる部屋などがあれば安心です(ホテルなど?)。			○					
全介助なので人手不足だと困ります。食事の形態が乾パンなどは食べられないため、食せる物があれば助かります。車イス以外座ることがあまりないため、安心して座れる場所の確保を望みます。		○	○					
年寄りばかりなので助けてくれるかが心配。								○
避難所で他の人達と一緒に過ごす事が出来るか(特にトイレ)。			○					
1人でどうしたらいいかわからなくなる。								○
車イスなので、体育館で他の方と一緒にする場合も広いスペースが必要になる。障害者のスペースを事前に確保してほしい。		○						
障害のある人が受け入れてもらえる避難所設備、薬の確保。	○	○						
福祉避難所を市内の各所に作ってください。		○						
障害者のための避難所の整備。		○						
通訳による情報提供。				○				
静かなところはできれば知っている人と組ませてほしい。			○					
音やにおいに敏感なので、長期間の避難所での生活は厳しい。			○					
他の人と一緒に過ごすことは難しいので、避難できる場所はないものを思っている。行っても大丈夫な避難所を作してほしい。			○					
薬の確保、適切な指示。	○							
ひとり親ですので、いろいろと心配はありますが、災害時に、近くに避難はできても、その後が心配です。			○					○
避難所で他の人と混ざらない場を希望。			○					
安心できる環境づくり。分かりやすい情報提供。			○	○				
車椅子に乗らないと移動ができないので万が一車椅子が使えなくなった時にどう避難していいかわからない。		○			○			
慣れない場所や人がいる場所ではパニックや痙攣を起こす可能性が高く、夜も睡眠障害で眠れないので周りにご迷惑をかけるため、避難所に避難するという選択肢がありません。周りの方(健常者)でもストレスフルな災害時の中、障害児、障害者は居場所がありません。ハンデを持った方が気が休まるような安全な場所を提供していただけると助かります。			○					
障害者用避難所。			○					

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
避難所では健常者と別の部屋にして欲しい。言葉が見える(視覚化)ようにして欲しい。			○	○				
自分の状況を的確に相手に伝えることが難しいため、本人のことをよく見て気持ちに寄り添った対応をしてほしい。				○				
障害をもつ方、家族が気を使わず避難できる場所があってほしい。			○					
障害者専用スペースなどが欲しい。			○					
車椅子で避難したい。排泄がおむつで全介助、夜間も医療的ケアがあるため、周囲に人がいると気になる。食事がペースト食のため、長期間避難所に避難は難しい。	○		○		○			
混雑している所は苦手なので、避難所を利用しなければいけない時になっても行ける場所はないな、と思っています。福祉避難所がある、といっても身体の障害はないので利用は難しいのでは、と感じています。			○					
特別支援学校が通常の避難所がいっぱいになった際の障害者の避難場所となると聞いたことがあるが、障害のある子供を連れて歩くのは非常に負担なので初めからそこに避難したい。排泄などもオムツのためなかなか通常の場所での対応は難しいです。			○		○			
福祉避難所を開設し優先して案内して欲しい。人工呼吸器、吸引、吸入、胃ろう注入が必要な為。	○		○					
状況や、どのような対応をしたらいいか説明してくれる人が欲しい。				○				
障害者の、窓口作ったほうが良いと思います。				○				
障害があるからというわけでは無いですが、年齢、障害に適した食事や環境、薬の確保を望みます。どこに支援の必要な人がいるのか事前の把握と災害時の具体的な対応のシミュレーションを望みます。	○		○					
自分で判断できないことが多いので、災害時にそもそも自発的に避難するか疑問。避難訓練をどこかで行ってほしい。					○			
情報をゆっくり話してほしい。漢字等難しい言葉を簡潔に分かりやすく説明してほしい。				○				
一人でいた際の災害対応が出来ない					○			
避難所での、障害特性に合わせた速やかな支援(福祉避難所開設まで個別ブースをもうけるなど)。薬の確保。	○		○					
冷暖房の完備や食事が1回で食べられる量が少なく、何回も食べる子なので、飲み物や食べ物の確保が不安です。静かにできない子なので他の方に迷惑を掛けてしまいそうで、避難所で過ごすことを申し訳なく思ってしまう利用しづらい。		○	○					
他者に迷惑をかけず、自分も安心して過ごせる避難場所があると良い。聴覚過敏や触覚過敏があるので、慣れない集団が苦手。大きな声を出したり、泣いたり、ジャンプしたりしてしまうことがある。ストレスがたまると他者を噛んでしまうかもしれない。			○					
障害児向けのファミリールームを設けてもらえると助かります。			○					
自閉的傾向が強く共同生活が送れない。情報の収集。理解が出来ない。避難が出来ない。			○	○	○			
障害者に対してわかりやすい説明。				○				

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
個室や人の目を気にしなくてもよい空間。偏食の為食べられるものがない。		○	○					
食料と水。携帯トイレとスマホを充電出来る手回しラジオ。		○						
集団の中での生活はとても厳しいので避難所等で生活はしたくない。飲食物、冷暖房、トイレ(オムツ)の心配をしないで過ごしたい。			○			○		
内服薬の管理、安全の確保。	○							
奇声をあげてしまったり、大きな声で泣いてしまったりするので、できれば部屋を分けてもらいたい。(小学校が避難先であれば、別の教室を使わせてもらう等)			○					
川越市は学校の体育館が避難所となるため、寝たきりの重度障害児者や高齢者には不向きだと思う。テレビでは公民館等の和室を避難所としている所がある。川越市でも公民館を避難所にして欲しい。収容人数に問題があるなら、福祉避難所のような役割にして利用出来るようにして欲しい。			○					
民生委員や自治会役員との日常的なつながり造りが災害時に生きてくる。現状はアンケート程度だが、定期的な顔合わせ等聴き取り、フォローを行うこと。								○
避難先で、皆のいる広い場所で、娘(自閉スペクトラム症、知的障害)は待てない。別室や、囲いのある場所など、優先的に対応してほしい。			○					
本人が不安だと大声を発したり、物を投げたり、壊したりの可能性もあり全てを介助者が防ぎきれないことも多々あります。自宅での避難または、皆さんに迷惑をかけないような避難場所を提供していただけるとありがたいです。薬やオムツは余分に常備するようにはしていますが、オムツがないと生活できません。連れて歩く移動するのも困難なため、自宅に届けていただけたら、何よりの支援になります。自宅避難の場合、民生委員の方に情報を登録していますが、皆さんが被災している状況で実際に障害者の生活まで気にかけていただけるのか不安があります。	○	○	○		○	○		
おむつを使用している為、災害時におむつが確保できるか心配です。		○						
個室の用意があればありがたいです。			○					
医療的なケア、薬や紙オムツなどの確保がスムーズにできることを望みます。なるべく、避難所での生活でストレスの無いような空間が作れるようにしていただけたらありがたいです。	○		○					

③精神障害者

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
1人暮らしで誰も関心をもたない所なので援助してほしい。								○

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
災害時に薬やケアが必要だとすぐにわかるようなタグがほしいです。混乱している所で一から説明するのが難しいと思うので事前に書けたら良いと思います。いつも飲んでいる薬（主に鎮痛剤）を確保してほしいので確実にもらえる場所等がわかるマップがほしいです。入浴の介助の方がほしいです。	○		○	○				
介助者がいてくれると助かる。			○					
その時できる限りで良い。								○
避難時に声をかけてくれること。				○				
パーソナルスペースをなるべく確保したい。			○					
災害時に MDS と適応障害があり特に自然な睡眠が出来ない為安心が出来ず不安が残ります。	○		○					
災害の具合がどのような感じで、どういう状態なのか情報を明確にして分かりやすく伝えて、パニックにならないようにしてほしいです。				○				
骨粗しょう症で手術をしたので、いすに座るか寝転んでいるのが多いため、避難所で過ごすのが難しい。			○					
医師の診察が必要な人達を診察し必要に応じてケアを行ってほしい。	○							
避難所で家族以外の人と多勢でいるのが無理。TVの音や話し声など音に拒絶する。			○					
飲み続けなくてはいけない薬を確保してほしい。	○							
一人になれる空間がないとイライラして、怒りを抑えられなくなるので薬と少しでも一人になれる空間。	○		○					
個室、他人との距離感。			○					
移動支援。					○			
障害とか関係ないが、水分や食品など、毛布、くつなど、平等に早いうちに配ってほしい。		○						
火災や停電が起きたら、断水などなるべく早く対処してほしい。自宅が災害によって住めなくなった場合、どうしてよいか相談できる場所を知らせて、新しい自宅に住めるようにしてほしい。								○
パニック症でも安心できる場所の確保をお願いします。			○					
動物と一緒に避難の受け入れ体制があるか？一般の人達と災害時一緒にすごせるかわかりませんし。							○	
障害者でも一定期間避難できる施設の拡大。精神や重い発達障害を持った人でも入ることのできる施設。			○					
高齢の親の介護。心のケア。	○							
差別の目が向かない工夫をしてほしい。差別と支援は違うのに、同じような扱いをうける。								○
歩けないので避難所に行けない。不安な心のケアをしてほしい。	○				○			
処方制限のある薬を内服しており、患者登録をしている薬です。登録医師からの処方後、指定薬局で登録薬剤師からの処方以外で薬をもらう方法がないのでそういう特定の薬の処方が必要な患者への支援の必要性を把握してほしいです。	○							
テレホンサービスやホームページ上での情報提供。				○				

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
最低限な一人一人への生活できるスペース確保。不眠・パニック・不安出の体調が悪化しないほどの薬の確保。食事でも大事ですが精神的なものを持っている人は薬がないと希望や安定ができません。私の場合、パニック時冷たい水がないと不安です。	○		○					
発達障害児者向けの避難所の開設とサポート。			○					
避難所での障害者専門の相談員がいてくれると助かると思います。			○					
薬がないと生活できないため処方してほしい。	○							
男女別にしてほしい。		○						
水やトイレをする所があって欲しいです。		○						
薬の確保をお願いしたいです。	○							
避難所の設備が自分の障害に対応しているかがとても不安。			○					
薬の確保。								○
プライバシー確保。精神の安定。	○	○						
早期の情報提供。				○				
水、食、薬など。	○	○						
薬の確保。	○							
薬の確保。	○							
医薬品等の備蓄。	○							
・避難所に行くこと(住むこと)ができないので、自宅の車にいると思う。物資などが心配。 ・トイレがとても心配。体育館以外に障害者用に教室を使わせてほしい。		○	○					
自己判断能力に欠けるため声掛けや行動に対しての支援が必要。対応内容は問 49 の内容です。			○					
不自由さを感じないといい。食料やトイレ等。		○	○					
薬が必要(無くなったらとても困る)。助けが必要。	○							
交通の確保。					○			
発達障害者や、不安症、聴覚過敏等があり、周囲の人達の中に入れない人達が、落ち着いて過ごせる別室を用意して欲しい。特に、聴覚過敏があると、赤ちゃんの泣き声や子供の声が苦痛なので、住居スペースを分けて欲しい。			○					
水害のない場所に避難したい。								○
家族が居ないので、誰か助けてくれる人がよいと思います。								○
自宅近くに避難所がないので、いざという時にどこへ行けば良いのか。病気の事もあるので他の人がいる場所で生活が出来るのか、私の家族全員大丈夫が不安があります。少し離れた場所、個室の様な場所があると助かります。			○		○			
川越市の職員が、他の事で障害者まで支援する事が無いと思う。年金担当(男性職員)の対応が悪かった。								○
災害時の薬の確保。	○							

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
薬のことや訪問看護が来てもらえたらうれしい。	○							
他の人と一緒に過ごすのが難しい為、他者と離れて過ごせる場所を確保していただきたい。			○					
プライバシーの確保。			○					
食料、トイレ、プライバシーの充実。		○	○					
薬を多数使用しているので、すぐに手に入るかが心配です。	○							
静かに過ごせるスペースがあればよいと思う。			○					
病気で動けなくなると思うが、見た目は健康な人と変らないため支援を受けにくいと思う。病気、障害持ちがひとめでわかる、理解されるような仕組みがあると助かる。安否、困りごとがないかの確認システムや申し出をしやすくしてほしい。			○	○				
早目に薬が手に入るようにしていただきたい。	○							
障害の人に対応している避難所の確保とスタッフの配置。			○					
理解できるまで、説明してほしい。				○				
近くに助けてもらえる人がいなくて、もしもの時が不安なので、近所で、助けに来てもらえる支援があったら、とてもうれしい。心強い(小さい子供がいる為)。いきなりのピンポンなどが、知り合いでもパニックが出てしまい怖いので、ケータイでメールで安否確認の連絡をもらえるだけでもありがたいです。災害時に、困ったことや、本当に助けてほしい時に連絡したらすぐに駆け付けてもらえるサービスがあったらうれしいです。無料で(近所の方に)。			○	○		○		
①避難所のプライバシー。②犬、猫を保護してくれる場所(私は今は一人ですが、10年前まで猫と暮らしていたので他人ごとと思えないのです)。			○				○	
トイレの中(個室)にオムツは着替えゾーン(大人用がほしい)仮設トイレは大変。		○						
カウンセラーさん。								○
一人暮らしなので、お声がけが欲しいです。金魚を赤ちゃんの時から育てているので助けてもらいたいです。			○				○	
自身は災害時に困ること、不安なことは現時点ではないが、身近に支援と必要とする障害のある方はいる。また支援の制度等を作っても、災害が起きた時に、実際にそれが使えるのか、現実可能なものなのかの検証は必要。平時からシミュレーションを重ねて、支援の実現可能性を高めるための取り組みが必要だと思う。								○
現在住んでいる所の回りは災害に合う所が有ると思うが実際に「災害時」に当てはまる場所では無いので、それ以上は分かりません。								○
見守り。						○		
お薬手帳の有無はあるが、災害時も、きちんと、自分に処方されているお薬を、確保し処方されることができる支援を望む。	○							
何が起こるかわからない不安がある。								○
服用している薬の確保。	○							
障害児が災害にみまわれても避難所に退避することは不可能です。難しいのは承知ですが障害者と付き添いが生活をつなげるようなサポートがあると幸いです。			○		○			

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
仕切りがあって、個室になるといいですね。		○						
ペットと一緒に避難。							○	
普段飲んでいる薬が確保できること。	○							
付き添いしてくれる方が欲しいです。			○					
避難所で個別になれるスペースが確保できれば有難いと思います。		○						
食糧支援。		○						
食料品、生活物資の配給。		○						
薬が多く、毎日飲む必要のあるものがあるので、確保できると助かります。	○							
薬の確保ができる環境。	○							
知らない方と同じ空間で過ごすことが苦手なので隔離スペースなどあれば良い。			○					
健常者と同じように避難するのは無理。			○					
避難所でのプライバシーの確保。避難所での設備体制の充実。避難所での医療や食糧や水の確保。避難所での避難用テントの充実。	○	○	○					
ベッド1台くらいの狭さで構わないので、「一人で横になって安静にしていられる」スペースが確保されていると安心です。			○					
どんな災害が来るかわからないので、想定外のことが発生した場合に、少しでも落ち着けるような何らかの支援があったらありがたいです。			○					
車で送迎してほしい。					○			
1人用テント・食料・医療の支援をお願いいたします。	○	○						
精神薬の確保をしてほしい。	○							
眠れる環境。			○					
障害の有無にかかわらずなのですが、プライバシーの確保や性犯罪等犯罪への対策をお願いしたいです。私の場合は他の方と一緒に過ごすのが難しいので、可能な限り在宅避難したいと思っており、ある程度準備もしていますが、情報や物資が必要な際には避難所も利用できる体制にしていただけると安心できます。			○			○		

④難病患者

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
災害時に家族がいたときは家族がみます。ふだんは多機能型事業所におりますが避難所の設備、障害者をどれだけ対応してくれるかが不安です。		○	○					

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
身体機能のせいで荷物を持つての避難が困難なため支援が必要。					○			
走れないので現実的にどうなるのか不安、心配です。					○			
家がなくなった場合。								○
薬の確保、低血糖・脱水症になると体調が悪くなるので食料の確保が心配です。外見からだ支援が必要かわからないので、色々と後回しになってしまいそうです（自分からの発言が苦手なので）。	○	○						
避難場所が遠くて行けない。					○			
安全な場所までつれて行ってほしい。					○			
災害時の情報提供、避難所内の設備を教えてほしい。		○		○				
避難所への案内。					○			
病気に対応した避難所の確保。	○							
薬を切らすことなく服薬できること。	○							
服用時の水の確保。								○
食事、トイレの支援。		○						
床から立ちあがりやすいので、ある程度高さのあるイス、ベッドなどが必要。			○					
災害時に必要な情報を得る方法が分からない。				○				
何も無い。消防はオタオタしないで手際良くやること。オタオタしているビデオあり。興味あれば提供する。								○
心理カウンセラー、看護師は必須。	○							
市のメールで災害情報を見ている。障害者や高齢者に対する専用メールを作ってほしい（対応の時に分かりやすい（弱者）向けのメール、家族も）。				○				
移動の支援。					○			
ストーマの装具を常備してほしい。支給してほしい。1日もかかせない薬を確保できるようにしてほしい（リンゴ酸錠 15mg）。	○							
避難所のトイレを増やして下さい。		○						
避難支援。					○			
肝臓病を持っており、食事（蛋白質・塩分控えめ）が心配。	○							
年齢的に災害時、自力で何か出来るかわからない。健常者とかかわらない生活をしているので、病気があるとはわからない。災害時、薬が無くなると体調不良になるので、何かヘルプマークみたいなものがあると助かります。現在、内服薬のみの治療です。	○		○					
自分達の地区では、福祉委員で1人暮らしの高齢者をリストアップして、災害時連絡出来る様にしています。								○
県、市における速やかな多種の支援が必要と思う！ライフラインの確保など。								○
避難所が遠く足腰が悪いので避難できない。					○			
食品の確保。		○						
極力自宅避難していきたい。						○		

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
昼は1人でいます。歩くことがだんだん難しくなってくると思うと、いざという時はとても心配です。			○					
冷蔵保管の皮下注射を使用するため、薬の入手だけでなく保管にも心配がある。	○							
薬を用意してほしい、薬を飲まないで体調が悪くなってしまうので。	○							
今は体が動きますけど動かなくなったらどうい生活を送っていたらよいか。			○					
災害時に介助してくれる方が必要。			○					
自宅避難ができる環境を整えてほしい。						○		
施設での災害避難時の訓練をしっかりしてほしい。								○
情報は細く伝えてほしい。				○				
情報の理解度と情報量を増やす事でコミュニケーション能力を高めたい。(障)雇用で仕事をする事に健康な方と一緒に一般就労で仕事をする事に病気を隠しながら仕事の未知の体験に対する希望が持てない。20歳の時に15年間遊んだため、私が悪いことに対する自己責任を正しくきちんと理解しているため、人生に締めがついていきますから心配ありません。				○				
避難所の充実、近代化、物量の確保ができると、よいと思います。		○						
どこへ逃げたらいいのかわからない。				○				
早めの情報の発信を望みます。				○				
トイレ利用に不安なので、ウォシュレットを使えると助かる。手を洗うことも大切なので、手洗いが便利だと助かる。		○						
視覚障害者に対する、音声支援や、避難所でのすべての支援。			○					
健常者とは別の避難所があると助かる。奇声が大きく、叫んだり暴れるので、普通の避難所には行けないと思う(迷惑がかかるので)。			○					
近くに入所型老人ホームがあります。開放してもらえるとありがたいです。								○
食べられないものが多いので、食事制限対象者用の非常食があると安心です。		○						
早急な避難所への誘導。					○			
高齢の為避難したくない。								○
給水、給食、生活物質の支援。		○						
避難所に連れて行ってほしい(もし1人なら)。					○			
避難所にプライベートスペースを確保して欲しい(仕切りを利用する等)。		○						
医療体制の充実を希望します。	○							
災害が起る前から、(誰がどの様な支援をしてくれるか市の方から示して欲しいです)。それで足りない物とか考えられるのではないのでしょうか？漠然と言われても(聞かれても)答え様が有りません。○○は準備して下さいとか章句料品とか生活用品とか具体的に!!				○				
食料・水の確保、生活用水。		○						
人的支援が無いと移動が出来ない。					○			

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
障害のある方への理解。それぞれの障害にあった部屋割りなど。			○					
避難所への誘導をして欲しい。					○			
ベッドから移動できず、車椅子にも乗れない状態で、救助して下さる支援者が得られなければ、死を意味します。この様な状況から助けて頂ける様なシステムの中に組み入れて頂く様お願い致します。	○							
災害時は誰もが皆災害時で大変な状況下にある、居る訳ですから、やはり頼れるのは自分だけである。その為には普段からの心がけで、心身を Brush up しておかないと。								○
防災無線が聞こえない。				○				
食事制限があり(たんぱく、塩分)、避難所で対応した食事が出るか不安です。	○							
衣・食・住に関して。		○						
娘が社交不安障害である為、避難所の使用ができません。人が多いとパニックを起こしてしまいます。災害時はどこへも行けず車の中に居るしかありません。			○					
歩行が困難。					○			
一人で歩けないので、家に帰って来た時に災害があると移動が難しい。					○			
睡眠障害により夜中に起きたり、寝つきが悪かったりするので、避難所での共同生活が難しいです。このような状態に子を持つ家族が利用できる個室があると助かります。			○					
トイレの数が多いいほうが良い。難病なので、なるべく人と離れていたい。		○	○					
あまり早く行動できないので不安です。余裕を持って行動したい。			○					
プライバシーが守られるかどうか。			○					
体調が悪いと下痢、血便が続き、トイレにこもってしまいます。		○	○					
もし1人だったら、発作時の対応や、水分摂取の注意、内服管理が必要なため知識のある人に情報共有してもらいたい。医療者の配置など。	○							
医療機器に電源が必要-「呼吸器常時」以外でも電源の支援がほしい。	○							
家族がいない時は、どうしたらよいのか。								○
冷蔵保管が必要な薬を使っているので冷蔵庫を使わせて欲しい。	○	○						
家族が不在の時に、1人で避難できないことが心配である。					○			
薬を持ち出せなかったときに、臨時ですぐに出してくれる薬局があつてほしい。	○							
親がいなければ、子ども1人で避難する事は障害者関係なく無理だと思います。					○			
長期になると衛生面の確保と医療装置を動かすための電気の確保が難しいと思うため、水やアルコール、電気(ガソリン)が必要。また設備や装置の音などのため避難所では過ごせないため、できるだけ自宅にいる予定。そのため支援物品などが届かない可能性があるため、配慮してほしい。自宅で過ごせない場合、病院などの施設でしか過ごすことができないため、入れる施設の情報もほしい。	○	○	○			○		

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 50)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
医療的ケアに必要な機械を使うための電源や、電力の確保をしてほしい。また、ケアのための個室のようなものを用意してほしい。	○	○						
薬の確保。身体の負担の軽減。知らない人と一緒にいるのが苦痛なことを理解して欲しい。	○		○					
見えない障害の人も多くいるため、避難所などでも障害を持つ人への配慮を促して欲しい。			○					
被災したらみな同様に困ると思うのですが。ストレスフルな環境は、再発しやすいので不安。			○					
投薬と十分な休養が必要な病気のため、寝る場所とバリアフリーのトイレを希望します。	○		○					
犬猫の受け入れを多くして欲しい。							○	
自宅介護の環境をそのまま持ち込んで、介護出来る移動手段と避難所環境が欲しい。			○		○			
病院や医療対応施設への避難ができるようにしてほしい。	○				○			
ペットも一緒に避難出来る避難所を多く設置して欲しい。							○	
障害者トイレの増設。		○						
医療ケアに必要な物資や場所の確保。	○							
個別に不可欠な医薬品等が、足らなくなることはないような支援やシステムが欲しい。すでにあるなら、情報が欲しい。	○							
出来るだけ個々のプライバシーが保護されるべく、迅速な対応を望みます。								○
薬の確保が1番です。難病手帳を災害などで紛失した場合、薬の確保が出来るのか、とても不安に思います。	○							
毎日欠かせない飲み薬が相当種あるので、確保不能だと、後に障害が残る結局…と成り果てます。用意が無理は承知しています。	○							
避難所に行くまでの介助者がきてくれるのが不安です。					○			
たまたま1人の時に被災した場合、安否確認と避難誘導。荒天時の避難誘導。				○	○			
関節リウマチで床で過ごすのが大変なので、イスやダンボールベッドの準備がほしいです。		○	○					
ペットの猫が居るので、一緒に避難できるようにお願いしたい。							○	
薬を確保してほしい。	○							
在宅避難を考えている。長期の場合はコミュニケーションを取ることが必要。						○		
持病の治療で点滴を行っているのですが一定期間毎に行わないと発作が出るのでその対策を検討していただきたい。	○							
投薬に必要な医薬品を、迅速に確保して提供して欲しいです。	○							
福祉避難所の開設があると心強いです。			○					
子どものこと。								○
薬の確保。	○							

17) (障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)

①身体障害者

(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
給料の金額。						○
オアシス (プール)。						○
容姿をバカにされたりする。見た目障害があるように見られないので嘘ですよね?と言われる。	○					
買い物時、他人が多くいる時は歩くのに気を使っていないとぶつかる不安がある(ぶつかるとひっくり返ってしまう)。				○		
川越市はバリアフリーの飲食店が少ない。バリアフリーと書いてあっても実際は車椅子での利用が困難な場合がある。				○		
外出時に携帯カメラを向けられる。	○					
通院等に介護タクシー利用は、負担が多い。		○				
保育園へ電話で入園相談をした時に、染色体異常があると伝えると「過去にそういう子を受け入れた事がない」と、入園を拒否された事がある。そういう園ばかりではなかったが、実際に子の状態を見る前から障害を理由に拒否されたように感じた。	○					

②知的障害者

(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
学校に行っている時に小5, 6、中1~3でイジメにあった。	○					
学校に行ってる時にイジメにあったことがある。	○					
障害における理解者が少ない。無関心、見て見ぬふり。			○			
幼い子供からのあからさまな卑下する目。	○					
段差解消のスロープ (取りはずし可) をかくされる。じゃまにされる。	○					
大きくなると障害者のこどものことを知ってもまったくふれなくなる。			○			
児童検診や入学前検診などで既に病院で発達フォローをしているのに来るように指示されたこと。		○			○	

	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)						
全く意味がなく、健常児と嫌でも比較してしまうので全力で拒否しました。もう少し連携を取ってもらっても良いのでは?と思った。(もう 10 年以上前なので今は分からないけれど)。						
他人とのコミュニケーションが取れない。			○			
私立の保育園入園を障害を理由に断られるなど機会、選択肢の制限。	○					

③精神障害者

	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)						
性別不合で人の話に入れない、不理解。			○			
自分の障害がめずらしいため伝えても理解してもらえない。病院の診察でめんどくさがられる。	○		○			
障害で人にめいわくをかけるストレス。					○	
ムリ強い入院、ムリ強い相談。病院、保健所。		○			○	
親から気持ち悪いと家を追い出された。	○					
自分が差別している。	○					
障害を隠して生活をしている。					○	
電車など優先席に座れない、若い人はすぐスマホの為座る知らんぷり。				○	○	
アパートを見つける時に、精神障害者はおことわりと言われた。	○					
学校で支援員をつけてもらえず嫌な思いをした。		○			○	
家族病なのに、親の無理強いがいまだに続いている。			○		○	
色々あって書けません。特に主人いなくなってから不便を感じます。聞く所がなく、困ります。身近にいません。			○	○	○	
川越市役所で年金の相談をしたらあしらわれた。知識が無いのか・・・。		○			○	
以前、住んでいた福祉課のケースワーカー。		○				
時々近所の人に「働いてるの？」等聞かれ、病気の事を言えず「今行ってないです」と答えて後で、何て答えればよかったのかと悩んでしまう。			○		○	
仕事を探すとき、大変です。						○

	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)						
SNS。						○
家族に障害を理由に虐待された。	○				○	
賃貸住宅を探しているときに、何度か断られた。				○		
身内からの不理解。 健常者と話ができない。(話題がない。)			○		○	
健常者の周りに障害者がいていいわけがない。 どちらも警戒する。 特に見た目で判断しにくい場合。 簡単に障害者などと言えない。	○		○			

④難病患者

	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 56 その他)						
近所からは心ない言葉を受ける。			○		○	
アパートを借りる際、うつ病はダメだと断られた。	○					
保育園で皆と同じように生活ができない。				○	○	
電話でのやり取りが難しい。			○			
家族に言われた。						○
体調が悪い時は、何日も外に出られない。				○		
医療的ケア児を受け入れてくれる保育園が周囲に1つもなかった。市もそれを改善する気はなく、許せない。		○		○		
まあ、見た目ですぐわかりません上、背も高く正直見てくれ上は、背の低い人からジェラシーを相当に受けた物言いや・態度に出られること多々あり(所詮、見た目の判断が社会通念上の常套なので)電車等の座席など毛頭譲っては貰えません。	○					
介護保険認定調査員がデリカシーがない。		○				
就職する際にかなり苦労した					○	

18) 障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思いますか。(問 58)

①身体障害者

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思いますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
障害者への偏見をなくすこと。	○							
期待してもムダなので何も考えられません。								○
障害者と言っても同じ等級でも人それぞれだし、見た目では健常者と変わらないこともあるので、学校などで授業の時とかに知る機会が少しでもあったら良いのではないかと思う。			○					
障害者の支援制度の充実の他にない。								○
狭い道など車イスで通行している時、外国人の方や若い人で時々道をゆずってくれない事がある。市役所のモニター等で流してほしい。	○							
障害者本人との接点を増やすこと。					○			
広報活動かと思う。	○							
自分が障害者になったらと考えること。		○						
思いやり。		○						
ひとり、ひとりの思いやりと覚悟。		○						
私は左が動かないので、出かけてトイレ(左側)手すりが少なく困ることがあります。				○				
障害者と健常者の交流会。					○			
①エレベーターに乗りたい人が乗れないこと。②バスの優先席に健常者がすわっていて、障害者、高齢者、妊婦の方などがすわれない事がある。③軽度認知症、認知症、若年認知症の方達の理解。		○		○				
交通費などの支給。						○		
生活費を補助する。						○		
社会保障の後退を全国レベルで止めるように、意識を高める。	○						○	
障害者自身が困っている事などを伝え広めて行かないと、理解されないこともあるかと思います。	○							
交通、バス、タクシー。				○				
障害の周知、特に児童への。	○		○					
身近にいなければ理解するのは難しいと思う。他人事ではなく自分事と思える体験をするしかないのでは？		○			○			
病院へ受診した折、わかりやすい表示をしてほしい。				○				
あえて言うなら教育(小、中、高)で教えることでしょうか。			○					
なるべく行動とかバリアフリーにしてほしい。				○				
国や役所が一般市民に日ごろからアピールする。体験会等小さい頃から理解を深める(学校等)。	○		○					
幼いころからの教育。			○					

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
あらゆる団体(役所・企業・各種法人 etc.)への啓蒙活動の推進(強力な)・徹底、何事もなった人の身になった気持ちを持たせる。時に若者に対する(して)スマホなど(今、スマホ必須の時代になっている?)にどんどん情報を流す(ラジオ・テレビなども活用、しかし、若者は聴かない・見ないが)、スマホにどんどん情報を割り込みさせる。	○	○						
理解してもらおう事よりも同じ・同等として扱ってほしい。障害者として初めから接されるとなんか悲しい。本当はできること・やってみたいこと、初めからできない感覚で来られるとつらいことがある。		○						
外出先で親切にしてもらおうとありがたい。車いすに配慮してくれる。		○						
視覚障害者の活動をもっと活発化してほしい。							○	
障害とは何か?病院の待合室のTV等、分かり易くアニメ等で放送する。ファミリエ歯科で、歯・口腔外科・虫歯についてTVで説明がランダムにあり勉強になったし参考にもなった。大切さもよく分かった。自分の歯ではないが95歳の入れ歯デビューできてよかったと思った。	○							
人権の勉強(小・中)思いやり、差別をなくす、助け合い。			○					
トイレに芳香剤を入れないで欲しい。化学物質過敏症の方々は呼吸困難を起こして苦しいのです。				○				
歩行器を使って買物行ったりしているのですが道路のはじでよけているのですがほとんどあいさつなしで通り過ぎます。		○						
決して他人事と思わず偏見などの目で見ず、接してほしい(甘えていのではないが、自分も病気になる前は他人事と思っていた時期もあったが、今は少しだけ他の人の痛み、苦しみが理解できるようになった。障害と言ってもいろいろのパターンがある。なかなか理解してもらおうのは大変と思うが、健常者も障害者も同じ人間。お互いに寄り添いあえる日々が近いのを望む)。		○						
障害者になりたくないと思ってもだれでも障害者になり得るということを理解のない方に考えてほしいですね。		○						
聴覚障害など、見た目ではわからない場合、説明するプレッシャーがある。ステッカーや缶バッジなどで周囲に「見える化」が便利。自分はネット通販で入手しているが、もっと広めるべき。	○	○						
相互の理解。		○						
健常者との交流。結婚生活。					○			
知らない。								○
障害者と接する機会を多くする。					○			
障害者のケアは大事ですが家族は、本当に大変だと思います。少しでも考えて預けたらと思います。				○			○	
一人一人に声を掛けて、状況の把握。障害者に共にいるヨーと思わせる心配り。安心して、生活出来る様に励まし支える、人と人との繋がり的重要性。		○						
地域共生社会の実現。近年の貧富の格差、都市と地方の格差が拡大している。こうした事が、弱者に対する差別等を増加させている。格差の是正。							○	
社会全体の障害者に対する偏見がなくなる必要があると思う。	○							

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
はっきりと言いますと、障害者に（自身が）なってみないと分からないなと思います。他人への理解は、障害が無い人同士でも難しいです。		○						
障害者の利用施設の増設。				○				
心のケア。		○						
一人一人の障害に対しての対応だと思います。		○						
障害者スポーツを見るとすごく勇気づけられるのもっと普及させてもらいたい。	○						○	
偏見を持たず、大変そうだったら手助けしてあげられる気持ち、車椅子の方が坂を登りやすくしたり、白い杖の方が歩きやすくする。		○		○				
思いやりの精神向上の為の教育。健常者と障害者の交流をすすめる。		○	○					
障害や福祉分野の更に踏み込んだ、充実させた学校教育(小・中・高)。			○					
地域の理解、歩道を整備して欲しい。車椅子での通行は大変。		○		○				
地域行事の参加。					○		○	
障害のない人が障害の“擬似体験”する機会を増やす(車椅子移動、移乗、難聴、中途失明 etc.)。学校や職場、自治会イベントなどで。		○			○			
地域との交流を深める。					○			
障害者の存在をもっとアピールしてほしい。他人事、無縁だからとそっぽを向く人が多い世の中の認知度を変えるのはとても難しい事と理解しています。それは一人一人の個人の理解力、受け入れ方があるからです。それでも障害者を社会の裏でなく表に出やすいように地域社会が支援して行くしかない。障害者が一人でも外出しても安全な社会になるためには、障害者の目線で見えた社会、地域を再認識し必要なものはどんどん取り入れてほしい。差別をなくす努力も、私たちも協力して行きたい。みんな、なりたくてなったんじゃない。それでも一生懸命生きている事は素晴らしいと思うし、そこから私達も学ぶことは沢山ある。駅や電車の中に貼られているピラ広告はとても目につきやすい。障害者への差別を無くし理解してもらおうようポスターやピラ活動をもっと積極的にしてほしい。	○	○		○			○	
差別されないこと。	○	○						
障害ある・なし関係なしに一般的なモラルと行動力？								○
障害者の症状により異なる問題と思うが、一番は障害者に心を寄せる暖かさで生き抜く元気さを持ってもらう。次に手助けにより元気さを持ってもらう。介助人に頼らない障害者づくり、なにはともあれ愛情を持って接してあげることではその辺かな？		○						
みんな豊かになればいい。								○
障害者と触れ合う機会があればもっとあればいいと思います。子供に学校で障害があっても気持ちは同じなんだよ、と障害者と話したりする授業があれば良いと思う。子どものうちから知る為に。	○		○		○			
例、公民館など公共の施設ではエレベーターは必ず設置して下さい。私が利用している公民館は古いので年寄りが手すりを頼りに2階へ上がります。				○				
一人一人の自覚								○

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
そもそも聴覚に障害があろうがなかろうが人と人同士におけるコミュニケーションは難しい。								○
障害者雇用で、入社したが実は理解が無かったことには残念でした。		○						
障害者が何に苦労しているか知って欲しい。	○							
人が利用する場所の目に止まる所に、障害者の事を頭に残る様なイラストやキーワードを作る。障害者の事がわかる様なチラシや小冊子を作り、全市民に配布する。	○							
雇用。						○	○	
理解がないならいいので、それよりも経済的に自立できるような支援をして欲しい。現在の支援体制は、家族が面倒を見る事を大前提としているように感じる。						○		
人の考えなので難しいと思います。		○						
子供の頃から障害者に関われるようにしていく。					○			
大人の障害者の受け入れ施設については分からないが、近隣の市町村に比べると、乳幼児を受け入れてもらえる施設が川越市には少ないため、受け入れ施設や利用できる場所や機会が増えるといい。								○
障害者側も当然みたいな顔をせず、謙虚に生きていくことが大切ではないか。								○
メディアでの紹介、発信。	○							
現状をまずは知ってもらうこと。	○							
小学校～高校まで福祉教育（実習含む）を必須教科とする。			○					
教育。困っている人、弱い人にさっと手を貸せる社会。海外に比べて劣っている。			○					
内部障害の理解。	○	○						
普段の生活ぶりを知る。		○						
一人一人の思いやり、気づき、理解する気持ち。		○						
市役所の障害福祉課職員は数年で移動するので障害者への理解や知識も無い方が多く、大手施設におんぶに抱っこ状態。金銭の不正のみ熱心。職員から理解を深めることから初めるべき。障害者虐待センターは小さな自治体で無く中核市なのだから、社福ではなく市役所内部に設置すべき。現状は連絡しても障害福祉課には連絡いかず、隠蔽されるだけで機能していない。		○		○				

②知的障害者

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
本人の状態を正確に伝えること。出来る事とできないことを正しく伝える方法は？	○							
市で制度の整備を頑張してほしい（費用の削減ばかりでは後退する）。				○				
冷めた視線はよく感じます。仕方がないと思っています。18 歳まではたくさん支援がありました。理解を深めるためには交流の機会が増えることですかね。		○			○			
交流。					○			
もっと優しくしてほしい。どれだけ大変か理解するべき。		○						
ヘルプマークの周りの認知度の低さ。大人も子供も知らない人が多い。他県から引っ越してきたのですが、前の県（神奈川県）では、スーパー、銀行、駅のホーム、ATM、至る所にヘルプマークとは何かわかるポスター（大きいポスター）が必ずといっていいほどありました。川越に来て、ヘルプマークをつけた所で知っている大人や子供がいなく、つける意味がないと思いました。観光で力を入れていて、観光客を受け入れている地域で、ヘルプマークのポスターも無く、知る人が少ないと理解もしてもらえません。小学校で、見た目でわかりにくい障害やヘルプマークの意味、ヘルプマークなど道徳の授業に取り入れたりすると、子供から大人へ子供が大人になり子供から子供へと伝わっていくのではないかと思います。	○		○					
理解をして頂けなくて良いので、デイサービスや作業所の充実を図って頂けると助かります。作業所 15：30 に帰宅となることが多く、15：30-17：30 くらいまで預かって頂ける大人版デイサービスがあると助かります。				○				
思いやれる人の心の教育。		○	○					
日頃から隣り合って生活する環境の場を増やせるといいと思います。				○	○			
高齢者の障害者は手厚いが、若年の障害者について考えてくれる方が少ない。選挙時のスローガンを見ると特に感じます。				○				
お互いの交流。小・中学での支援籍学習は障害児の存在を知ってもらう上でとても良いと思う。			○		○			
認知してもらおうこと。「知らない」から対応しないのが日本人の中流的意識であり、悪いところ。バスの運転手すら半額になることを知らない現状。	○							
過去、他市・町にて短期入所、入所施設等において、障害を持つ親、特に職員からの心ない言葉・暴力（施設長自らも）等ダメージを受けてきました。現在に至っては、理解ある場、職員にも恵まれ、落ちつきを取り戻し、元気に通所しています。理解を深めていただく為には、まず職員の質が問われ、障害者に対しての勉強会、介護力が大事であると考えます。→「不当な差別的取扱い」職員から、あるんです。※具体的な問いについては理解できません。親の判断で記入してあります。		○	○	○				
支援員さんが必ず 1 人についていない。サービスを知ることができない、断られる。人がいないなどで。				○				

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
やらなきゃいけない、できなきゃいけない学校教育をもっと感受性豊かに感情に素直に行動できる環境や思想に変える事。同じ教室で学校で多様性を感じて共に生きる教室。今はもう学校や特別支援学級やいろいろ分かれているけれど、保育園のようにごちゃまぜでいられる時間空間が差別や偏見の少ない社会にするとと思う。		○	○	○				
多様性の輪を広げること。		○					○	
周りの人の気持ちをもっと優しくなったらいいと思います。		○						
色々な障害があることを知ることが出来る機会を定期的に設ける事。多分、よく知らない人も多いと思うので。	○							
電車でヘルプマークを付けているのを見た人が助けてくれた。		○						
障害の理解を判って頂けますと嬉しいです。		○						
市民が、年少の頃から障害者とふれ合ったり、理解を深める機会を多く持ち、あたたかい関係づくりをしていくこと。					○			
幼少期からの理解への教育。			○					
人生いろいろありますが、たとえ健康に生まれたとしてもいつどこで健常者でなくなるとも限りません。自分の身に置き換えて相手の立場に寄りそう、相手が今、どう感じているのか、思っているのかなど根底の部分から見方を変えていかないと難しいのでは?と感じます。常に上から目線でモノを言うマウント取る人なんてどの世代でもいると思いますよ。		○						
積極的に障害を持っている方々との親睦を深められたらよいのでは?と思います。					○			
広報で障害者を取り上げる（身体障害以外も）。	○							
自分が障害者の立場になって物事を考えてから行動する事。障害者が安心して生活できる様な収入の確保。障害者が利用できるサービスの拡充。				○		○		
障害を知ってもらうこと。人間誰でも知らないことは怖いことだと思う。知ることでもまた関わり方も変わってくると思うし、怖いと思うことも減ってくると思う。	○	○						
障害者本人が困っていることを助けて欲しい。本人以上に家族の心身が崩れないようサポートをして欲しい。				○				
幼少期から健常者との交流の機会を設ける。					○			
分かりません、有りすぎて。								○
障害を知ってもらう。老若男女そして障害者も一緒に楽しめるような地域でのイベント等で少しずつでも距離が縮まるとうれしい。	○				○			
研修や体験に合わせて一緒に楽しむ(スポーツ、作品作りなど)機会を作り、工夫をすればみんな楽しく過ごすことができると知ってもらうと良いと思います。					○			
障害の特性は1人1人違うので、その人に合った支援が必要。				○				
障害がある人とない人がコミュニケーションとれる場所や催し物があると良い。					○			
障害者のつらさを聞くこと(アンケートではなく)。								○
小さい時に(幼稚園、小学校で)、同じクラスで生活して同じ人間だと思ってもらう。			○					
家族だけでどうにかしようとしているが、ムリ。								○

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
障害者に関わってみないと分からないと思う。障害がないに関わらず、他人も大切にする気持ち。		○			○			
公務員の障害者に対する理解。役所にガイドブック通りにしか動いてない。	○	○						
実際に障害のある方とのふれあいの場。研修などがあればいいと思います。	○				○			
知ることは、まず初めの一步だと思います。私も、産んでから、知らないことが、不安や受容の防げとなっていました。知ることで、安心、受容につながると思います。知るには、若者を特に力を入れて頂きたいです。若者に、早い段階で知っていてほしい。	○	○						
周囲の理解。		○						
障害者自身が当たり前のように社会へ積極的に出て行く事が、一般市民の目も慣れて行くと思う。市民も障害者も、お互い慣れることがまず大切と思います。その機会が多くあって欲しい。私の場合は、4年半前に当市へ転居したこともあり、親も高齢で私の病気もあり、身体的にも外出があまり出来づらくなって自宅で安静にしている事が多いです。精神的には、なるべく自分本位で生活していますので、当分は現状のままでいいかなと考えます(親代筆)。P.S ヘルパーが自宅に入るのが、少々恐怖に感じています。特に男性ヘルパーが自宅に入るのは、やりたくないと思います。		○			○		○	
学校にいるときは地域とのかかわりもあったが、大きくなってくると(大人)生活介護施設の人達とのかかわりしかなく、地域のかかわりもなくなってしまふ。事業所で地域とのかかわれる行事参加があるといいなあ~と思います。					○			
地域への参加ができるようにすること。				○			○	
外見から理解し易い身体障害者の方への理解や助介は進んでいると感じていますが、知的障害者については外見からでは判断が難しい場合が多く、本人が希望する支援や回答を与えられず 困る機会が多い様に感じています。心ない言葉に傷つき自信を失うシーンが多く悩みを多く抱えている様です。生きている意味、生きがいを感じて過ごして行ける環境が整う社会になったら、親としても安心して過ごして行くことができます。グループホームに入所していた際には 管理者から金銭的搾取被害に遭う。最近では結婚詐欺による金銭搾取被害に遭う。		○				○	○	
障害者自身の生の声を聞く。		○			○			
障害が重度なのであまりよくわかりません。								○
障害者週間の集いの宣伝。幼稚園、保育園、小・中・高校の先生たちがそういったお子さんが通う学校などへ研修に行く機会を増やしたり、するといいのではないのでしょうか。テレビ (NHKなど) でそういった方々にフォーカスした番組がいくつかあるので、そういう番組をご覧になって、知っていく方々も増えていると思います。うちの子は自閉症スペクトラム症ですが、こだわりが強いので、切りかえが難しく、大声で泣いて騒ぐことがよくあります。公衆の場でそういうことになった場合、わからない方々はびっくりされると思います。それぞれの障害の特徴などが少しでも皆さんに伝わると、公衆の場での理解につながるかなあとと思います。会報誌 (川越の) などにそういう紹介コーナーをつくってもいいかもしれません。	○	○	○					

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
病院、施設などの人手不足の解消がすすめば、障害のある方や家族が安心してサービスを使えたり、負担が減るのでは・・・と思います。何かにつまずく時の理由がたいてい人手不足と思われることが多いので。				○				
障害者が安心して行ける医療機関。				○				
障害児と全く関わらない子供が、大人になっても何の理解もしてくれないと思う。娘は、公立の保育園に通った為、近所の子供達も障害がある人への対応、感じ方は違うと思っている。小さい頃から、別々の施設で育っていくのではなく、一緒に育つ為の先生の確保、施設をバリアフリーにするなどしていく方向にしてほしい。			○	○	○			
まず、知ってもらうことです。	○							
小・中学校に複式学級が増えています。子供の頃から、障害ある子と接する機会を多くし、自然にともに育ちあえるような環境を作っていたきたいです。			○		○			
障害者についての情報提供。	○							
「しょうがないなあ」のような気持ちの変化。心配りみたいな。		○						
子供の頃からいろいろな人がいると学ぶ機会があることが大切だと思います。小中学校の授業に年に1回でも取り入れてもらえたら少しは知ってもらえるのかなと思います。		○	○					
他人の視線は外出時、いつもあります。何十年経ってこれは変わりません。人と社会と障害者とが繋がってと良く言う言葉ですが、ある一部の人の理解は、あっても、平行線だと思います。45年間、障害の子を持った感想です。		○					○	
幼稚園、保育園、学校など、小さいうちから障害者と交流したり、知る機会が増えたら、いいのではと思います。			○		○			
教育、啓発の充実。社会全体への啓発活動。合理的配慮の定着。コミュニケーションの理解。	○	○	○	○				
学校の福祉教育。			○					
特性や苦手なことがあり、こうしてほしいと相手に伝えることが大事。	○							
受け入れてくれる施設を増やす事。				○				
低年齢のうちからのインクルーシブ教育の導入。全ては無理でも障害者がいることが自然な社会を作る一助になるのではないかと思います。			○				○	
どんな障害があるという事を広く伝えてほしい。どのような様子なのかなども。	○	○						
通常級と支援級の交流を行う際、子ども任せにせず、周りの大人(先生、支援者)が適切に介入することが重要である。支援が必要な子どもは、困ったときに状況を察して代弁してくれる支援者がいることで安心して活動出来る。教科書通りにはいけないので、実際に当事者と接して、よく見て知る機会が必要だと思う。その姿を見て、子ども達は学び、障害を持つ方々への理解がすすむのではないと思う。		○	○		○			
一般の人にも障害の理解を勉強してほしい。福祉作業所で職員にたいする障害の理解がないと感じた。	○	○						
障害についてもっと知るべき。無知が故の差別をなくしていく。	○	○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
こういったアンケートではなく障害者の直接の声を聞いて欲しい。支援も名ばかりで周知されていない。他の市の話を見ると川越市ははっきり言って全く理解もなく充実していないんだと感じる。	○	○					○	
障害児者の存在を知ってもらうことが必要。知らないから、怖い、私には関係ないと感じる人が多いと思う。小さい時から触れ合う機会があれば良いと思う。他にも、川越市の広報誌に写真付きで掲載しても良いと思う。事業所の名前が載っていることはあるが、個人にフォーカスしているのは見たことがない。	○	○			○			
特性を知ってもらうこと。	○	○						
ユニバーサルマナー ミライロ。	○	○						
障害者から情報を発信する、学校等で伝える等。見守ってほしい時、手を貸してほしい時、何かの色違いカード、リボン、なんでもいいが言葉以外で合図ができて、周りも周知している合図だと、手も貸しやすいし見守りやすいと思います。	○			○				
コロナ前は学校交流などあったがそういった形で「こんな人たちもいるんだな」位に思ってもらえれば良いと思う。将来的に興味を持ってもらえればボランティアなどと言った形で関わってもらえれば。ただ誰でも簡単に、となると邪な考えでかかわる人も出てくると思うのでなんとも。		○	○		○			
情報提供、指導。	○		○					
福祉、自立する為の訓練等相談する所が欲しい。				○			○	
差別の世の中にしてほしい。								○
ノーマライゼーションの考え方の普及。知らないから、わからないから故の誤解もあるし、自分には関係ないことと切り捨て線を書いてしまうこともある。福祉、福祉職が魅力的だと思える制度や取り組みが、障害者への理解にも繋がっていくと思う。	○	○						
公共の乗り物で流れるCMなどで、障害者へ理解のための啓蒙活動をしたら良いと思う。障害者が周りにいない人は、そもそも障害者がどういう人間かを知らないだろう。知らないことには自然に無関心になるだろうから、色々な障害を持つ人間が世の中に一定数当たり前に存在することを教育することが大切だと思う。	○		○					
ヘルプカードの種類を増やして欲しい。知的障害者なので、ヘルプカード見て話しかけてもらっても、理解が出来ないので。				○				
学校などの教育現場や、地域での活動などで障害者との交流や活動をする機会などを増やしていく。					○			
時間の共有。								○
家族への寄り添いも欲しい。								○
相手の立場になって物事を考えること。		○						
もっと療育施設を増設して、障害がある人がたくさんいることを身近に感じてほしい。作業療法士、言語聴覚士、心理療法士を利用したくても、いないのが現状です。健常者と障害者が共生していく上で、施設の増設は必要なことだと思います。				○				
小学生、中学生の頃に障害児との交流の場を持つことが大切です。授業時間に余裕がないとの理由で、以前有った交流時間を無くしている学校があると聞きました。世の中には障害者が存在する事を幼い頃に教えてほしいです。			○		○			
もっとフリガナを増やしてほしい。				○				

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
スポーツで深める。障害者枠がある会社を増やす。		○					○	
地域理解や、学校の変革が必要。		○	○					
子どもの頃からの教育。			○					
積極的な社会参加。							○	
支援を充実させること。								○
幼い時からそういう人がいることを知ること。幼稚園で一緒に過ごしたお友達は頭ではなく、感覚で理解してくれた。小学校では支援籍学習を利用しているが、回数などの制限が多く、地域の子ども達との交流が減り、理解も減ってきているように感じる。		○	○		○			
バリアフリー設備を「義務だからつくる」ではなく「利用者目線で自分事としてつくる」という意識に変える。高齢者には誰もがなります。障害者にも何時なるかわかりません。いざ自分が利用者となった時に安心して不自由なく利用できる設備をつくれる意識をしていかなければならないと思います。それが理解を深めることに繋がると思います。		○		○				
障害者の社会進出へのバックアップ。							○	
朝の通勤時、電車で、動き回ったり大声をだす障害者がある。それが毎日続いていた(私の通勤時間が変わったので今は知りません)。市は、支援が必要な場合、積極的に人を付けるべきだと思う。そういったことが積み重なって、障害への偏見を生みやすい。		○		○				
交流の場。					○			
義務教育期間での教育と触れ合いが本人を助けてくれたと感じています。健常のお子さんが支援学校に学びに来てくれるなど交流の機会を増やしていただけたらありがたいです。支援学校も先生方のフォロー素晴らしいですが、地域の児童生徒との交流が格段に少ないため。			○		○			
理解を深めることも大事だが、障害者とその家族が冷ややかな目で見られないで済むように、インクルーシブではなく、障害者専用の公園や施設が必要だと感じています。障害のある子どもが遊べる(他人に迷惑をかけない、怖がられない)場所が必要です。知的が重い子は排除されています。理解はされないものとして動いた方が得策かと考えます。親の所得で差別も受けています。子供の支援は一律にすべきと考えます。放課後デイサービスの利用に差が出てはおかしいです。理解を深めていないのは制度の方です。		○		○		○	○	
子どもの頃から、学校など教育機関で障害について学ぶ機会をつくるのが大切だと思います。また、教育に携わる先生方もわかりやすく子どもたちに教えるスキルをつけていただきたいです。			○					
障害がある人が、ご近所にも身近な所にもたくさんいる事を教育の現場、小学校中学校などでどんどん発信していくこと。お年寄りの地域にも発信していくこと。	○							

③精神障害者

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
お金。						○		
障害の内容に関するマニュアル、スマホアプリなどで検索できるマニュアル、紙媒体ではページ数に限界があり、予算の問題がある。				○				
対話を重ねること。								○
障害者と健常者の交流。					○			
まわりの方々特に地域の深い理解を求めます。		○						
良い大学で頭が良いというだけの若い職員や、マーケティングを目指すような施設はもうこりごり。その人の年齢や今までの経験などを理解して、本当に寄り添って、その人に見合った答えと一緒に探してくれる職員を希望。		○						
障害に対する偏見や差別の払拭。		○						
差別をした人に罰則を与える。								○
①障害者施設をきれいにし、一般の人に利用したいと思う場所を作る、②一般の人に利用してもらって障害者施設や職員から少しずつ慣れてもらい障害者への偏見を少しずつ減らす。				○	○			
市がもっと障害者への理解をまずするべき。		○						
偏見をなくし、こういう対応、ああいう対応とかいうより、ふつう扱いしてほしい。	○	○						
おもいやり。		○						
一般人と障害者との交流を深めること。					○			
個々の障害をすべて理解することは難しいと思うが、お金を得る仕事だけが仕事ではないので、お金がないと生きられない世の中を考えてほしい。						○		
公共施設の駐車場の障害者(車イスのマーク)の所に精神障害者も利用して良いのか、だめなのかが分からない。出来る事なら利用したいし、その際マークが車イスなので、車イス以外だと他人に怒られたりしそう。				○				
障害を持っていて困っていることがあっても、どこに相談すべきか分からない人が多い。そのため、定期的にパンフレットなど配付して、障害を持っている人が受動的に相談窓口の存在を知れるようになると良い。	○							
誰でも障害者になる可能性があることを理解する。学校や職場で障害について学ぶ時間を設ける。地域で学ぶ機会をつくる。		○	○					
”障害者”というくくりを取り払う努力を。民間企業同様、市や県、議員等にも法定以上の障害者雇用をとり入れる。							○	
障害者のできない事の理解。助け合いの心。		○						
SNS 等での誤った情報で障害についての誤解や比喻表現として特定の病名を使う人が一定数いる。障害を知ってもらうことは大切だが気軽に口にしてその患者はいい気はしないので正しい情報を多くの方が得る機会は必要だと思う。	○							
自分は障害がありますが、何もいない人は「きっと大丈夫」「がんばれる」「他人事」などがあります。困っている方を見つけたら大丈夫ですか?と一言必要だと思う。女性ですと、障害+PMS(月経前)があり、それは目に見えません。近い人がその人のリズムを前もって把握しておくことが大事。		○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
障害者でもいろいろ出来る人と出来ない人と、なんとなく出来るけどわからない事もある人がいる事を知って欲しいです。バカなやつでも最低限の事はできる。ちゃんと頭は人間だ。		○						
市役所等訪れた時に自分から職員さんに声を掛けづらひ。				○				
交流する機会を作る事。					○			
精神障害など外から見てわかりにくい障害の知識をもっと知ってもらう方法を考える。	○							
誰もが障害者になり得る、どのように生まれる可能性があるとする事。		○						
障害者の求人数を増やす事。							○	
市役所の人がかばかにする人がいます。そこからではないでしょうか!		○						
全ての壁をなくすこと。				○				
障害者の病気などを理解する努力。		○						
小学生の頃から映像を通して障害者の日頃の様子にふれる機会を与えることだと思います。施設への見学、一緒に遊ぶ(歌をうたったり、手あそびをする etc.) を通し障害者に実際にふれ、その感想を、夏休みの宿題に加えるのはいかがでしょう。読書感想文より、はるかに生きた勉強となると思います。			○		○			
まず個々の特性の違いについて広く周知すること。当事者同士でも相手の疾患に対して理解しきれていない。すべては知るところから。	○							
健常者と障害者に、心の隔たりは無いという事を健常者が常に思う事。		○						
学校教育の中で具体的な例を出して、本人の気持ちになってもらう。			○					
人による。理解しない人はしないので。								○
障害者は引きこもりがちになりやすいので、外に出て地域の人たちと交流する機会をたくさん増やす事が良いと思います。					○			
子を産んだら、それぞれ1人の人間として考えることをするように、親に理解して欲しい。障害を持ってしまう確率が増えないように。		○						
金銭的なところ。障害基礎年金を受けられる程の障害をもっている条件をつけてもらえないことがあると生活費確保が難しくなる。障害の程度が重ければ年金をもらえるようにしてほしい。						○		
障害のある人が普通に暮らしている姿が見られるようにする。住宅の確保、町の環境、支援者の体制、経済的な安定、作業所や職場での支援体制の充実など。				○		○		
なってみないとわからないと思う。		○						
障害者の社会進出を高めていく。							○	
小さいころからの周囲の教育が大切だと思う。			○					
メディアでの発信。発達障害持ちインフルエンサーの SNS での発信。パラスポーツ等、身体障害への理解は深まってきたと思うが、発達障害はまだ誤解されている部分が多いと思う。発達障害者が必要とされて、注目されるようなイベントや活動を増やして欲しい。	○							
支援よりも自助努力の促進。								○

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
年齢がいくと機械の扱いが分からないので、特に携帯聞きやすくして、場所を近くにして欲しいです。				○				
身体的病や障害はなく、心の病なので、日々体調は変わり安定している時がありません。そうすると、いざ就労支援! と思ってもきちんと通う事が出来ないと分かっているのに躊躇してしまうのと、家族も持病があるので自分中心の生活は出来ません。心の病で交流が持てない、好きな事はあるのに出来ない。という方への支援などがあると助かります。					○		○	
誰もが暮らしやすい共生社会を実現する為、外見からは分かりにくいものも多く存在します。障害は誰にでも起こりうる身近なものです。		○						
学校教育。			○					
障害者が安心して暮らせる世の中。				○				
あたたかい目でみまもってほしい。		○						
社会を変える事。								○
障害者が不安なく生活できるようになれば、健常者も理解し応援してくれると思う。ひきこもり等不安定な生活をしている障害者の生活や行動は、受け入れにくいと思う。		○		○				
障害への理解。		○						
病気を理解して頂く。		○						
定期的（年に1度）な障害者啓発イベントの開催。	○							
積極的な交流。					○			
情報提供の媒体や機会を増やす。教育の場でそれぞれの障害の特徴について学ぶ機会を増やすと共に、就労に向けてどんな影響があるのか解説する。	○		○					
見た目で見えない障害もある事にもっと気づいてほしい。	○							
外からは見えにくい障害もあることを知ってもらいたい。	○							
一番は学校教育。差別は「ダサイこと」「かつこ悪いこと」という雰囲気づくり徹底して教えることだと思います。障害のある人が健常者と同じ生活をできるだけ送れるようなあらゆるサービスや助けをあつくしたら、日常に障害のある人を見かけ、あたりまえの風景になることが一歩だと思います。			○	○			○	
皆が心豊かに、幸福感のある気持で生活できたらと思います。								○
職場での教育。		○						
指導や、障害者が苦しみを受けている事を、経験する。限られた事を健常者はやるとか。たくさんあるけど、長くなるのでこれで止めておきます。								○
就労先の理解、世の中の中の会社が障害者への理解へ、力を入れること。精神障害者に対しての世の中の人々の理解が必要(目に見えない病気なので、理解してもらえない。普段からヘルプマークを付けているが)。バスなど付けていても気づかれにくいことがほぼ。	○	○						
障害のある人もいることをわかってほしい。		○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
障害を他人事としてとらえている人が理解するのは難しい。以前、川越駅構内で白杖を持った全盲の少年、青年たちの集まりを、高齢女性3人が「姿が怖いわね」と言ったので、呆然とした。この3人のほうが怖い。私は、親の虐待や他人からのセクハラ、いじめで、若い頃から1人でいることが多く、生活費を稼ぐことやセクハラとの闘い、親もいない不安などで精神的に壊れ、猫がなくなってから生きるのが辛い。他人はそんなことは一切知らず、いつもボロ着で1人で買い物する私を変な目で見ると。あの2人にとって、私の苦しみは他人事。うちは冷蔵庫がないので、毎日買い出しに行かねばならない。毎日見かける電動車いすの中年男性は、いつも1人で不機嫌な顔をしている。あの人の不自由さや孤独は、私には実感できない。他人事だから。手助けを必要としている人に手助けしたことは何回かあるが(全盲女性、車椅子女性)、私にできることはしょせんそれくらいだった。		○						
職場においては表向きでは分かったつもりで、サポートする側としてはあくまで仕事だからやっているだけ、本当はやりたくないのが伝わってくる。会社としてもしっかり理解して接する気のある人を障害者雇用のサポーターとして採用して欲しいし、国、行政からも企業に呼び掛ける必要がある。		○		○				
この間、自閉のドラマがあり、見た人は理解しているようだった。通常の人との関わりが増えれば違うのか。職場(労働)での雇用の取入れ。まだ採用が中々難しいという。又、そういう働ける場所の普及。アニメでもそういう取り入れがあると違うのか。講演会などあるのは知っているが、まず通常人は来ない。来るのはありがたい、障害者とか関りがある人が多い気がする。障害+自閉の理解も少ない気がします。	○	○			○		○	
障害者と接する機会の確保。障害者と接したことのない人は、障害の理解も進まない。		○			○			
勝手に見た目や過去の出来事を持ち出して来て判断しないで、きちんと最後まで話しを聞く事や、それに対して、しっかり意見を聞き判断する理解力が必要だと思います。		○						
障害者に対する対話。		○			○			
障害者のことを理解してくれる人が増えること。		○						
障害や労働で平等に扱われるべき。出来ることと出来ないことの理解。		○					○	
話を聞いてくれる場所が欲しい。		○		○				
道徳や優しい心遣いの徹底。		○						
難しいと思います。差別は無くなりません。								○
多くの障害者は社会に溶け込んでいます。健常者には身近な障害者の存在を認識できず、まれにマスコミやSNSなどで目にする重度障害者のイメージを障害者全体に対して持っていると思います。実は身近に軽度な障害者がたくさんいるのだ、事故や病気など突然自分もそうなる可能性があるのだ、ということ啓蒙するとよいのではないかと考えます。	○							
健常者への知識と理解。	○	○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
スーパーやコンビニなどにある障害者マークの駐車スペースに、障害者マークが付いていない車や、障害者ではない人(ADL に問題のない高齢者や幼い子どもを連れた人など)が駐車をしている事が多い。こんな事も守れない世の中です。テレビやインターネットにそのような事の啓発広告を出したとしても、変わらないと思います。義務教育の場で教育することが必要なかもしれません。			○	○				
障害のあるなし関係なく、セミナー等軽度発達障害を理解して欲しいと思ってしまう。軽度発達障害だと、なんでも出来るし、発達特性が性格的な問題やわがままと思われがちで、定型発達と変わらないから理解されづらい。		○						
障害児者は、合理的配慮を当たり前求めるべきでないと思いません。合理的配慮をお願いされる方への配慮も必要だと思います。		○						
障害者が何に困っているのか? 健常者が理解してほしい。		○						
異物や異常者ではないことを理解してもらうこと。		○						
病気(統合失調症)についての正しい知識の周知。	○							
理解してもらうことは困難だと思う		○						
格差社会の今の日本で、経済的に貧困している人が多いので弱者に寄りそう気持ちなど持つ余裕がない。経済的な支援の他、保育園・幼稚園・小学校・中学校で定型発達の子どもや親に対しての教育や理解を得る場の提供が必要。			○			○		
インターネット上にあるデマ情報の否定、訂正。	○							
YouTube。								○
学校の先生は、話を聞くトレーニングをした方が良いと思います。先生の話は長いけど、子供の話しは全く聞いてくれない。そんな先生がたくさんいるから、みんな学校に行きたくなくなるんだと思います。社会人としての常識がないのは、学校を卒業してすぐに学校に就職しているから、学校のルールしか知らないと、親が言っていました。			○					
継続的な社内での研修。障害者だからわからないだろうとか、話をちゃんと聞かないなどを感じる事が多いので、固定概念や意識を変えるような研修が必要だと思います。	○	○						
精神障害と身体障害ではまったく異なるので、一概には言えませんが、病院などで態度が悪い障害者を見ることはままあります。障害者全体の印象を悪くするようなことはやめてほしいので、そういったことへの啓蒙など。	○							
身体障害など見て判り易い障害じゃないと支援者ですら障害者じゃないと判断していることが多い。	○	○						
なぜ障害者と共生する社会であるべきなのか分かりやすくする。(例えば人間の一個体は生物として脆弱であるので集団共生することが生存戦略である。←頭が良い、体が強い etc. ではなく DNA レベルで様々な個体があったほうがいい=現社会では障害と言われているが生物としては平等では? という考え)。	○							
お互いに理解しあうこと。		○						
障害のある方が自身について知って『こうしてもらいたい』を提示しそれを実行してもらうことかと思いました。				○				
メディア(テレビ、ラジオ、動画、SNS 等)で様々な障害について紹介していくことは効果的に思えます。	○							

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
健全者ひとりひとりが、私たちの年齢や性別に囚われずに症状や悩み等を理解し受け止められる環境とそれらに関して学べる機会があればいいと思う。		○						
精神疾患は心の病、と捉えられがちです。しかし、私は双極性ですが、実際は脳の中で、感情の激しい起伏や落ち込みをコントロールする物質の分泌が、正常にできなくなることで症状が出ます。心、というパーツは人体には存在しません。精神疾患は、脳の病気、という理解が広まってほしいです。	○	○						
軽い障害でも、障害者として医療サービスなどを受けたり、就労したりしやすくなるといいのかなと思います。				○		○		
全体で生活しやすさ、暮らしやすさを高めていけば、一人ひとりにゆとりが生まれ、自ずと人に対してゆとりのある行動になってくると思います。				○				
ネット、病院内での啓もう活動。	○							
参加型コミュニティ。楽しめる場所。					○			
教育。			○					
私の子どもにも障害がありその際に感じたことですが、障害のある方が実際どのような生活を送っており、どんな困りごとがあるのか、障害者本人の目線やその方の家族目線の体験や実際を知ることが理解への一歩だと感じています。何らかの形でそれらを周知できる継続的な機会があればいいなと感じています。以前子どもの通っていた小学校では特別支援学級の子どもたちがどのような活動をしているか、どのように過ごしているか等を紹介する定期的なお便りがありました。いつの間にかなくなってしまいました。そういった地道な活動が理解を深めるために必要なことなのではないのかなと感じています。	○	○	○					
知る機会を設ける。	○							

④難病患者

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
だんだんまわりも歳を重ねることで理解者が少なくなって若い人達が理解するのは難しいです。		○						
幼少期からの教育に取り入れる。			○					
共に行動を同じくし人格を理解すること(例えば軽いスポーツ活動 etc.)。		○			○			
若い人の方が理解してくれ手をさしのべてくれる。それは教育かな。		○	○					
学校での道徳の授業やユニバーサルデザイン、SDGS などの浸透が必要だと思います。			○	○				
接する機会があれば理解が深まると思う。		○			○			
コミュニケーション。					○			

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
共生社会の実現。							○	
健常者の理解が最大の障害福祉につなげる道標だと思う。自分におきかえて、障害者の方々へ手を差し伸べてもらえる社会になれば良いと思う。		○						
啓蒙活動。	○							
広報、ポスターは有効と認める。	○							
障害者の気持ちになって、されてイヤな事(しない)、うれしかった事に感謝する。		○						
どうして悪くなっていくのか、入浴施設へのサービス(年間の回数・料金)。コロナ以来マスクをしてのお話し、よく聞こえない。				○				
医療関係者にも作業所の職員も人によるが、障害者は立場の弱い人間で、職員は立場が上の人間＝優れた人間(障害者はダメな人間)だとかんちがいている人が多い、病院の職員からデイケアの利用者はクズと言われた事もある。デイケアは社会のゴミ箱だと。個人の人間性もあると思うが、まずは医療関係者、障害者の支援をする人達の意識を変えていかなければ、社会全体も変わらないと思う。	○	○						
教育の場で共生を教育する(出来るだけ共に教育を受ける)。子供時代の体験が大切である。			○					
経済的収入の支援、障害者の手当をもらえない人や、フルタイムの仕事がしんどい人で、まだ年金をもらえない人、この狭間にいる人の支援をお願いします。						○		
教育、子供だけでなく大人に対しても必要と思います。	○							
将来自分もなるかも知れないと思い、周りの環境、理解を深める必要がある。		○		○				
イベント・交流。小さな頃から身近に障害を持った人たちと接していると、理解につながると思います。		○			○			
障害者と健常者がふれあえる機会が増えていけば良いと思う。					○			
周知の必要性。	○							
いつかは自分の事として考えられたらよい。1人では生きていけないので、そしてお互いさまという優しい気持ちをひとりひとりが持てたらよいと願っています。		○						
インクルーシブ公園を市でもつくるなど(市の規模としてももう少し大きいものがあるとも良いと思う)。				○				
思いやりをもって接する事。		○						
理解。		○						
いろいろな障害があると思うので、理解してもらうことは難しいことだと思います。”経験がない” ”わからない” で怖がられてしまう事が多いので、ひとつひとつ必要なことを説明して実際、関わってもらうことが一番かと思っています。	○	○						
障害者手帳を持つ事が出来なかった難病患者の支援。								○

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
(障)雇用の需要を増やす事(障)者に仕事ができ続けられること。定めなしの労働時間の発展。有期雇用・派遣雇用の見直し。正社員の昇進の機会の実現。職人のように手に職をつけて人出不足の求人に対する資格取得を易しく持ちやすくする事。いろいろ言って申し訳ございませんが電気工事士資格(第二種)の独学学習内容の数の量が多すぎて膨大のため、しかし学習して資格取得するため、国民の能力開発促進の向上の機会の実現。自分がストイックに頑張ればよい。意地。							○	
相互コミュニケーションの場所をつくること。					○			
健常者に障害者への理解のための教育や広報など幅広く発信をしてほしい。	○							
障害者への理解が特別なことと理解せずに、日常の一部だと思える意識改革が必要なのではないか。		○						
障害に対する疑似体験をして理解を深めてほしい。	○							
正しい知識をもち、小さい頃から(学校など)で学ぶ機会をつくる。			○					
知ること。でも周りにいないのでわからない。想像することはできるけど多分もっと大変なんだろうなと思う。		○						
人への思いやりの心だと思います。		○						
障害者施設利用者と老人介護デイサービスの利用者の交流が必要と思われます。					○			
「障害者と接する場を設けること」と言っても健常者がそこに行く?ここが重要だと思いますが。	○				○			
支え合うということ。							○	
一般の方と共存できること。安心して暮らせること。				○			○	
広報で発信は役に立ってない。広報はあまり見ないので、広報以外での発信伝達方法を考えて欲しい。情報は妻から知る。	○							
介護施設の充実。				○				
障害者という言葉をもっとなくすべき!!そこからして差別。		○						
ポスターやイベント活動、広報に積極的に載せる。	○							
障害者が外出しやすくするためバリアフリー化。まずは、外に出やすくしてあげたいです。				○				
重度の障害者への支援。								○
障害者という言葉を使うことからやめるべきですね。他にもHandicap Peopleとか、身体にハンデを抱えた人ということで、身体に悪い所がある人という事じゃないんだから。		○						
いろいろな形で障害を持った方たちのことを知ってもらえる、情報や機会を増やして行く。	○							
国、自治体の国民、住民への公報、及び、グループホームや福祉型入所施設。	○			○				
外出したいが道路事情(段差地)があり消極的になる。				○				
バリアフリーとか多目的トイレの増設で、こういうものを必要とする人がいるんだと知ってもらうことが大事かと思えます。	○			○				
本人の身になっていろいろなことを考える。		○						
コミュニケーションをとる。		○						
絶えず理解を深めていくために訴えていくこと。		○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思 いますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
皆さん、気持ちに余裕がないと感じます。なので他者に興味がないのだと思います。実際にその立場にならないと、考え始めないと思います。								○
知る事。	○							
教育の場における理解や関心を深めてもらうこと。社会生活においても同様と考えますが、多くの人を知る機会が少ないと感じます。		○	○					
市役所が遠く利用し辛い。色々な制度を毎回する上での障害となっている。相互理解を深める為に、活動しに行ける環境なりがあるとよい。ウエスタの様に利用し易いとよい。				○	○			
困っていたら、直ぐ手を差し伸べる。								○
市民がみんな余裕のある状況になること。								○
地域や保育園、学校にいろんな人が普通にいるということが大事だと思う。小さな時から周りに障害を持った人や外国の人がいるのが当たり前であれば、偏見や変な目で見られるということも無くなると思います。			○	○				
受け入れ可能な園や学校等を増やすこと。			○	○				
ヘルプマークの推進。軽度の歩行困難だが福祉用具を使ってないので理解されにくいので、一緒に考えてくれる場所が欲しい。気軽に相談できる場所が欲しい。歩きにくく遠出できないことがあるので駅前で作って欲しい。	○	○		○				
行政からの発信には限界があると思うため、患者の会などからの情報の発信。	○							
明日は我が身。		○						
知ってもらう。	○							
子どもの頃から、障害があってもなくても一緒に活動する機会を作り、さらに、障害があってもなくても人として変わらないことを学校で丁寧に教える。			○		○			
障害者への大災害時のサポート方法などを地域で行える様に市民へのスキルサポートを市が行うべき。			○					
いろいろな障害があるということを知ってもらうこと。	○							
車椅子だけが優先的な障害者の駐車場が多い。トイレが間に合わない！しかも、車椅子マークがついている車でも、偽障害者が多い。ヘルプマークの認知度が低い。つけているほうが嫌な思いをする感じ。	○			○				
障害者の方たちとの交流の場が多く持たれること。					○			
障害者体験。		○						
小学校などの育成期に障害を持つ同級生の事を知り関わりを待つことで、共存できる価値観を養う事。今年入学した学校の支援級では、前年まで在籍して離任した支援級主任の意向で、普通級との関わりを持たない方針だったそうだが、今年から主任が変わり交流されるようになったと聞いている。一個人の思想が影響する裁量の部分が大きすぎるのは問題だと感じる。			○		○			
障害者も健常者も、個々の人間として、差別することなく向き合う心。相互理解して偏見を無くすこと。		○						
障害者、健常者、という壁を無くして交流出来る場をもっとたくさん作れば、理解が深まると思います。		○			○			

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 58)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
教育、啓蒙。	○		○					
様々な職種、職場に障害者を雇用する。保育所や幼稚園でも積極的に障害のある子どもを受け入れる。							○	
無理でしょう。ノーマライゼーションって事ですら、周知など何十年もありませんから。	○							
慢性腎臓病は 8 人に 1 人の割合です。介護透析センターに介護タクシー送ってもらっても駐車場がないところが川越は多く、駐車料金と時間により、負担額が増えてしまいます。				○				
子どもの頃から障害のある人ない人が一緒に過ごし学べる機会を増やす。			○		○			
そもそもこのアンケートで障害と連呼しているのはいかがでしょう。私はまだ障害者ではありませんが、子供が障害を持っており、本人は軽度ということもあり障害を受け入れておりません。そんな人もいるのだから、こんなアンケートを送りつけるのはどうかと思います。まずはこのアンケートを考えた方が、そういう人もいることを理解してください。		○						○
事実を発信すること。健常者は障害がどういった事象なのかは知らないから。	○							
知ること。興味を持つこと。		○						
個人個人の意識は勿論、社会全体が受け入れる体制・制度が構築される事を願います。				○			○	
自分が生活している地域周辺で障害者と一緒になって行うイベントを開催する。より身近なものとして自覚できるようにする。		○			○			
障害のある人とない人といっしょに取り組めるイベントを行政が主体になって開催すること。感情のバリアフリー化促進。		○			○			
適切な支援を行っていく。								○
啓蒙活動だと思います。	○							
全ての施設に於いて、配慮、設備、サービスを行き届かせ、それらを清潔に維持すること。極端な話、公園などのトイレなど、設備はあっても不衛生で使用出来ないことが多い。				○				
日本に在住している人が心に余裕が出るくらい豊かになる。								○
難しいですね。様々な障害があるという事の周知。モラルの低い障害者のせいで、その努力がふいになるケースも多いと思いますが。	○							
障害について、よく知ることが出来る機会を作ることに力を入れるべきだと思います。	○							
健常者と障害者の関わりを、幼少期から当たり前のように増やすこと。心のバリアフリーを育てること。		○			○			
障害のある人、ない人、誰でも参加できるような行事や施設（インクルーシブ公園など）を増やし、もっと気軽に障害のある人と関わる（身近に感じられる）機会を増やすこと。				○	○			

19) 最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)

①身体障害者

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
将来安心して入所させられる場所が欲しい。介助する人間(身内)がいなくなっても安心して任せられる場所と人が欲しい。安心して死にたいです。	○								○			
今現在は何とか自分で出来ることが多いので、できる限りは自力で過ごしていきたい。障害の程度、等級により支援の方法とかがちがうでしょうから、1級、2級とかになったらこんな支援があるというような表方法がわかりやすく冊子の様なものがあるとよいと思う。		○										
私は聴力障害6級の認定を受けましたが感音性難聴の認定基準が厳しすぎる。難聴と感音性難聴とは根本的に違うので同じように扱われていては感音性難聴者は障害者として認定してもらえない。もっと違いをよくわかって差別化してほしい。								○				
現在ガン治療のため抗ガン剤の投薬を行っていますが、副作用で脱毛となり、今はウィッグを使用しています。医療用ウィッグの費用が多額のため市からの補助を希望します。他の地域では行われているところも多々あるようです。どうぞよろしくお願いします。						○						
川越市に来て50年、ほぼ満足しています。何が起きるか分からない、死ぬまぎわのトラブルが心配です。									○			
田舎の方へ住んでいますが、かわまるデマンドの駐車場が近くになく、車イスで利用したいが、駐車場へ行くのが大変です。もっと駐車場を増やしてほしい。			○									
地域の民生委員が1人暮らしや身体不自由な人に対して何もしてくれない。「民生委員の選人」時対象者の人格など慎重にしてほしい。	○											
郵便物があるが封筒が同じなので内容がわかりづらい。なにが届いたのかあけないとわからないので内容(送付物)がわかりやすくしてほしい。	○											
私は主人の親戚で子供が居ない〇〇家に夫婦養子で入りました。それで色々ありました。ストレスでうつ病にもなり最後に耳にきたのです。耳の神経やられているのもう直りませんと4耳鼻科に云われました。相手の云っていることがわからなくてはどうにもなりません。それで外へ出なくなりました。												○
趣味をいろいろ持っているので1人でも元気に過ごせます。でも3年後は分かりません。									○			
介護者が不在時、右手両足が動かず、自分で動きが取れない、又言葉も不自由。災害時どの様に助けを呼べば良いですか。										○		

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
老夫婦2人で毎日の生活ですが、いつも行動を共にしていますが、万が一私が倒れた場合の夫の病院への付添いなどが発生した場合の相談依頼先など知りたいです。追伸、毎年タクシー券を発行して頂き有難うございます。年令と共に通院回数が増えるこの頃です。大変感謝しております。				○								
自動車を手離し、自転車も危なくなり、足弱の身では公営の交通機関のみが頼りとなります。川越のシャトル・オンデマンド等のバスを利用したいのですが、バス停は近くになく、本数は少なく、また、オンデマンドでは手続・料金等利用しづらいです。シャトルに1本化して、もっと利便性よくしてもらいたいです。			○									
外出介助の利用方法をもっとわかりやすくしてほしい。		○										
高齢化に伴い今できていることができなくなったらどのような対応方法があるのか、確認するにはどういう方法があるのかを知りたい(現在ストーマを一人で交換しているが)・・・介護が認定され訪問介護が受けられるのか？		○										
このようなアンケート自体迷惑です。理解に困る時もある、大変でした。また川越市は福祉の件に対して他県よりも遅れています。	○										○	
このようなアンケートを実施するなら身体障害者のうち、特別障害の方のみにした方がよいのではないのでしょうか。											○	
歩道に段差や勾配が多く歩きにくい、車いすも操作しにくい。災害時、どうやって逃げたら良いかわからないので、家にいる事になっている。					○					○		
一番大変なのは障害者に入れないうグレーゾーンの人たち、辛い・苦しい、でも障害者手帳は手に入らない。何となく不便で気づいたら周りからおいていかれている孤独感はなくならない。その人だけの感覚があるから。川越・本川越駅から市役所へのバスアクセスがわかりづらくてびっくりしました。			○					○				
私は上障害6級で軽い障害ですが片耳もほとんど聞こえません。他人と関わる時、そのことは告げられるようになりました。発達障害もあり(ASD)他人と関わる時、相手の気持ちがわからず傷つけてしまうのではないかと関わりを避けてしまいます。ASDについて知っている人はほとんどいません。障害が軽いからこそ外見ではわかりにくいからこそその生きにくさがあります。健常者としてギリギリで過していますが苦しいです。障害者とのふれあいでは私は軽い障害なのでうらやましく思われたり、自分の気持ちなんかわからない(重い障害の人)みたいな事もあり心の調節が必要です。大人の発達障害の広めること、当事者会の発足が欲しいです。	○				○							
市の障害者への事しっかりやって欲しい。	○											
病院にお任せです。												○

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
外出できない人のためにリモートワーク(1日数時間)があったらうれしいです。障害者手帳がとりにくい事の改善をしてほしい→難病指定ではない病気では理解がなく(医者も知らなかったり)県外まで行かなくてはいい行けない、市内で取りたい。例えばこの病気(難病)には、ここの病院に行けば専門医がいるなどの情報提供が欲しいです。体調が悪いと自分で調べるのに限界があります。市内で全て解決出来たらありがたいです。難病指定されていない難病の人にも経済的支援があると嬉しいです(働けないケース)。	○	○					○	○				
身寄りがなく一人になってしまった障害者の方は気のすむまで、好きなだけの医療を受けることが出来、幸せな生活を送ることができている市だと思う、生活保護を受ける事だけはしたくないので親の介護・金銭的援助をしていますが、他市他県に住む姉たち・子ども達と連絡を取り合って協力して何とか生計を維持しています。年を重ねる毎に頑固・偏屈になる方も多いため福祉に従事されている方の苦勞も計り知れない(息子も介護関係従事者)。時には「まあ！いいか！」と肩の力を抜いて福祉部の方々にも健康第一でお過ごしくださいませと思います。市民一人一人が小さい頃より心身ともに生涯健康で過ごせるように予防できる柔軟な思考を持てるように導いて欲しいです。今の若いママは子どもがけがをしてもすぐ医療に頼らない、医師に見せない事が将来の障害者を増やす事につながると私は思う。自分は子供がけがのこと忘れる程、医師のいいつけ守り通院したので。	○											
質問の内容が難しいものもあり、障害の内容によっては(障害の程度)全然知らない部分もあった(こちらの勉強不足もあるかも)(自分は4級なので特に日々困っていることはあまりないので)。気軽に相談できたり、少しでも心の負担が軽くなる環境、そんな市であってほしい。自分の場合、家族や友人が体調を気づかいながら外に連れ出してくれるのでストレス解消(気分転換)になっている。まわりの人に助けられているので自分も手助けできることがあれば実行したい。				○							○	
自分は足が不自由なだけなので普通に近い生活ができています。ETCの補助などを利用させていただいたりして、川越市の取組には感謝しています。							○					
市政のため、いろいろとご尽力ありがとうございます。児童や若い人たちのアンケートに思われました。改善(1)、満足(2)の下の欄の数字は判断できませんでした。質問ももう少しグレーな所があってもよいかも…?市民は障害者や高齢者に対し、親切な方が多いです。ほほえましい川越市に思います。年金が+5万になれば文句ないです(国民年金です)。							○				○	

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
自分は生まれつきの難聴で、昔は理解されないばかりか家族との交流も難儀をし、実家を離れて一人暮らしです。今は、慣れたもので、笑いとばせるくらいですが、過去、何度自殺を考えたか知れません。聴覚障害は 70 デジベルの壁があり、グレーゾーンでは手帳はもらえず、補聴器は全額自己負担でした。幼少時の難聴は、言語発達のおくれがあります。人の話し声は「サウンド」として聞こえますが「ランゲージ」として頭に入ってこないのです。「子供の聞こえ」は、残酷なのです。						○		○				
アンケートに書きましたが、必死に訴えている道の舗装をとりあわないで、じやりを撒きなおすだけ。車は通っている、まるで意味がありません。雨が降れば更に足元が悪く大変困っています。霞ヶ関小学校の裏、神明橋からイーグルバス川越営業所までの川沿いの砂利道を舗装してください。					○							
2年以上認知症で、精神病院に入院しているのに介護認定要介護2ってずっと同じ、おかしくないですか?家で介護できず、DV のため高い病院に入院しているのに歩けるからとか多動なのに介護度が低い。生活苦です。								○				
サービスに「出会いの場」があれば良かったです。	○											
取り組み&施設について、情報が入ってきていないせいか、どこでどんなことが、どんな施設があるのかわかりません。解答の仕方がわからない、質問の意図がわからない等がありました。これでいいのかな?というか「何のための」アンケートなのか理解できないことも・・・。		○									○	
役所の組織に応じたサービスではなく、障害者の年齢に関係なく障害者の立場に立ったサービスの充実を計ってほしい。	○											
不備な答え、お詫び申します。私は令和4年からペースメーカーが入って居りますがおかげさまで自分の出来る事はすべてやって居ります。わずかな国民年金と私の両親の残してくれた物で皆様に感謝し過ごしております(月に一回のケアマネジャーさんと介護師さんが来てくださり、又、週2回訪問看護を受けています。)												○
今のところ、生活まあまあ。												○
介護老人保健施設に入院しております。												○
問 59 入居していないので分かりません。											○	
私は現在 77 歳です。借家に妻と二人で現在地に住んで 20 年程になりますが、住宅が築 50 年程になり、大分あちこちに痛んできておりますので、公営住宅も考えておりますが、障害者向けの別枠等はあるのでしょうか？(私は特に介助の必要はありません)。今すぐに！と云う訳ではありませんが。		○										
現在の医療費は 44,400 円となっておりますが、(大変助かってはおります)。収入は年金のみの為、自己負担額の減額を希望します。						○						

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
好んで障害者になった訳ではありません。多様な障害をもった方々があります。川越市の対応はまだ不足充実していないと感じます。ぜひ力を入れて頂きたい。	○											
加齢による自力歩行困難のため、通院時には車椅子を利用しています。川越駅前の病院入口はバス通りに面しているため、ビル裏側の駐車禁止区域に止め、受付後は有料駐車場に移動していますが、その間に数分ですシルバーの方に駐車違反扱いきされてしまいました。市役所の「いきがい課」や警察にも相談しましたが、現状での対策はなしとのこと。「只今介助中」といったステッカーのような物を都度でも発行していただくと一人で介助している者としては助かります。	○		○									
ガソリン利用券にページ数をつけて下さい。	○											
仕事もなかなか見つからず働くのも大変でした。経済的援助が増えたらありがたいと思います。もっと障害のある方の生活状況を見て経済的援助をしてもらいたいと願います。今のままではとても生活していける状況ではありません。しっかりと見ていただきたいと思います。	○					○						
障害者手帳や介護手帳、保険証等を特養へ預けている為、問1等、回答できないものがありました。										○		
市役所内での対応も、もう少ししていねいをお願いしたい。高齢の夫婦2人で心配が多いので、気軽に相談できる窓口が欲しい。	○		○									
精神障害者の人が病気になった時に、健常者と同様に病院で必要な治療が受けられるようにしてほしい。精神障害者が病気になった時、適切な治療を受けさせてくれる受け入れ病院がないと聞いています。それは差別にしかありません。同じ人間であれば、必要な治療を病院で受けさせてもらえるのが当然の事と思います。また精神障害者が入居している病院は日光浴ができません。私は人間を形成して行くのは環境が一番だと思います。太陽の光に当たり、外の空気を吸うことは何よりも治療だと信じています。外出が難しい人でも太陽に好きな時に当たれる環境、施設を作って欲しい。外出が難しくても病院内で太陽に当たることが許されれば 幸いだと思います。季節を感じることは何よりも幸せだと思います。	○				○							
現在 87 歳。81 歳時に心臓手術を受け定期的に通院。福祉タクシー利用権を有難く利用させていただいています。できれば1冊追加願いたい。	○		○									
自分で身の回りのことができる間は自宅で生活したいと思います。												○
私は心臓のペースメーカーの事しかわかりません。充分にお答えできず、すいません。ありがとうございます。										○		

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
シャトルバスの減便や路線の廃止などで困った。一般の路線バスもあるが混んでいて座れない、せめてシャトルバス、路線バス共用の利用券があると助かる。毎年支給されるタクシー券を使ってもタクシーの料金制度が変わったのであまり役に立たない。タクシー金券にするか、ガソリンの金券でどこでも使えて枚数制限のないものがよい。個人的なことですが、車で通院しているので、ガソリンの補助があると助かる。	○		○									
障害者の問題は二つに分けられると思う。一つは、病院での治療事故で障害者になって苦しんでいる人達、一つは、基本的に障害者であった人達。課題はそれぞれ異なると思うが、現在は障害者すべてに満足できる生活を送らせてくれる障害者に寄り添った暖かい市の政策姿勢制度を活用させて頂き感謝の念を感じています。ありがとうございます。ただ、欲を言えば交通機関の不便さ、行動にかなり制約されている。それと、医療機関数少なく、患者が多く、待機時間の長さ、障害者にとってはかなりきついものがある。表面だけの診察で終わってしまう残念さ、自己努力の限界と他力本願の依存との課題を障害者として考えなければならぬと思います。最後に、歩行困難なまた自家用車を持たない障害者が市のはずれにある病院に行くに行けない状況を市長は知っているのかを知りたい。	○		○									
私、本人は年金なしで息子の働いている給料で生活していますが、将来が息子が病気で働けなくなったら、収入がないので生活が出来るか不安です。また、預金も最低で今もぎりぎり生活しています。ただし、ペースメーカーの為、医療費がかからないので、大変うれしく思っています。ありがたいです。いろいろ病気(糖尿病、ガン2回と白内障、ひざ痛)しましたが、病院にいけるだけでもありがたく、感謝しています。							○		○			
病院へ通うのに、市内循環バスの路線と数を増やしてほしいです。免許を返納したので、不便を感じています。物価が高くなり、在宅心身障害者手当が増額されると薬代など助かります。	○		○				○					
今後も障害者に温かい目線でご支援お願いします。	○											
何かあったら TEL し連絡できず。困ったときに相談できる人や助けてくれる人がいない。何年後高齢になると不安がたくさんあるから。	○			○					○			
漢字かけない、読めない。ふりがなほしい。	○											
障害者が外に出やすい社会になれば良いと思います。その為には交通機関の確保。健常者の理解が大切だと思う。それに…いつ障害者になるかはわからないことです。その為には予防も必要…。生きる意欲は人との触れ合いで生まれたりします。よろしくお願いします。			○		○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
川越に住んで60年。本当に住み良い所です。住んで2回大雨が降り、亡き夫がズボンを膝までたくし上げて帰って来た事が2回ありました。今までの災害?と云うのはこの位です。私は東京の新宿が実家ですが、東京は時々遊びに行く丈で充分この川越が大好きです!。諸々で大きな災害のニュースを見る度に、本当に川越を終生の場と決めて好かったと思います。												○
当方片手が不自由ながら一人暮らしで概ね自立した生活ができておりますが、その中でちょっとした不便をおぼえる機会も少なくありません。自助具や一般の便利グッズなどである程度解消できていますが、自分に合うものが見つけれなかったり「こういうものが欲しい/作って欲しい」といった要望を相談できる所がなかなか見つけれないのが現状です。自助具・装具などについての情報交換や、紹介・製作及び相談ができるような場があればお知らせ頂けると幸いです。	○	○	○									
市で聴覚療法士の拡充を計って欲しい。散歩していると、歩道でも自転車が来るが、後ろからは全く気がつくことができない。災害、火事の時にまたま一人だと何が起きているかわからない。	○				○					○		
市役所の障害者福祉課の待ち時間が他の課と比べて長すぎます。窓口で時間がかかる手続きが多くなるためひとりにかかる時間が長くなることは仕方のないことですが、当然理解もできます。物理的に窓口を増やすべきだと思います。また受付をしたあとに用件を聞きにくる女性の対応がいつも横柄です。	○											
市の障害者支援と言われても、目に見える様な支援があるかもわかっていません。調べても細かすぎて、何をすれば良いのかすら分らないです。最近の物価高によりお金の事になってしまいますが、市も出さなくて良い事には目をつぶっているとは思いますが、助けになる様な事がある市民に対しては、知らせに文書を送って欲しいです。使う、使わないは市民に任せて。私は眼鏡を作るための助成金がある事自体、自分で問い合わせたので。4年間使えないと言うのは長すぎると思いますけど。視力が4年変わらない人は、凄く珍しい人になると思うので。今の約4万円が上限なら、毎年でも良い様な値段の気もします。		○					○					
年齢に合わせた情報提供を教えて欲しいです。障害のしおりが改訂されていると思いますが、手元に有等ものは古いので改訂されたら広報やホームページ等で知らせてほしい。		○										
ガソリン代を増やして欲しい。							○					
前までは、障害者4級でも医療費免除があったが廃止なり医療費がかさむので病院にもあまり行けない。障害者4級でも医療費免除してもらいたい。						○						
社会保険や川越市の福祉により無料で透析を受けさせて頂いております、本当にありがたい事で感謝しております。												○

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
いつもお世話になっております。取り組み、ありがとうございます。												○
選挙の投票ですが、視力障害で記入できない、点字もできません。そんな時に係の人に頼まなくても投票できる方法があると良いと思います。	○											
緊急通報システム（障害者福祉）を有料でも良いので利用したかったのですが、対象外のため利用できませんでした。同居人が高齢者、本人がスマホを持っていないことも利用条件に追加して欲しいです。有料でも良いので設置可能にして頂けると助かります。現時点で、通報はFAX利用と近所や同居外の家族に助けを求めることくらいしかできません。同居者に何かあった場合の迅速な通報のためにぜひ検討をお願いします。	○							○				
自分から情報を探しに行かなければならない状況のままであれば、結局孤立するしかない。お金がないと施設にも入れない。		○					○					
川越市は福祉、障害者福祉充実している方だと思う。感謝している。しかし、障害といっても個々に違う悩み思がある。少人数かもしれないがそういう人達にも目を向けて実験的で良いので動いてみてはいただけないだろうか。	○											
私の子供は足が少し不自由で、足に装具を付けて歩いています。先日学校の近くの道を歩いたら、狭い道で穴があいていて、でこぼこしていたり、学校の近くのなにごうガードレールもなく(学校の直前までガードレールはなかった)、車も多く危なかったです。この場所に限らず、特に学校付近の道路は道を平らにしたり、歩道を色分けしたり、ガードレールを設置したりして、子供たちの安全を確保していただきたいです。よろしくをお願いします。					○							
<p>● 自然災害時の対応については、事前に避難所に宿泊し、避難や支援を実際に体験・確認できる場が必要だと感じます。現場での実践を通してこそ、課題や改善点が見えてくると思います。災害があった際に躊躇せず安心して避難できる体制づくりを進めていただきたいです。</p> <p>● 福祉施設内にカメラの設置を義務付けていただきたいです。怪我や物の破損など、トラブルが起きた際に映像で確認できるようにすることで、利用者も施設側も双方が守られると思います。もちろんプライバシーの配慮は必要ですが、あらかじめ利用者や家族と相談し、どの範囲を撮影するかを明確にした上で進めていただければと考えます。</p> <p>日頃の思いを伝えられる機会をいただき、ありがとうございます。支援の充実に向けて、いつもご尽力くださっていることに感謝しています。これからも、より良い環境づくりが進んでいくことを願っています。</p>					○					○		
配偶者の収入により障害者年金が受けられないのはおかしい、配偶者の収入がギリギリで、本人の収入も少ないのならば経済的には厳しい、金銭的な援助をもっと手厚くしてほしい。							○	○				

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
高齢者福祉については有難く利用させてもらっているが、ケアマネから説明を受けないとどのような支援が受けられるかがわかりづらい。制度を知っている人しか利用できないイメージがある。相談窓口を充実して下さい。		○		○								
市内の道路整備、防犯カメラの設置をお願いしたい。バス停までの歩道が整備されていない。バス停が整備されていないので、バス会社とタイアップをお願いしたい。図書館を西口にも作ってほしい。					○							

②知的障害者

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
知的障害（読み書き不可）及び口のがん（あごが無い）のためミキサーにて細かくし食べている。年上の兄が亡くなった場合、その後の自分の生活が不安。介助者がいてくれると良いのですが。									○			
本人も従事者も一生勉強だと思う。従事者と家族のミーティングを多く、豊かにすると本人にも伝わると思う。皆であなたがたを支援する、しています。をどう伝えていくか。その機会が今どこにもない。	○											
もっと障害のある方に優しい世の中であってほしい。バカにするのはやめてほしい。普通の方よりも気をつかっている。					○							
小学校の支援級に通っています。中学校進学を考える時に、中学の支援級では通常級への交流授業は全体の1/2以内、交流できる教科は希望通りにはいかないとのこと。障害があっても皆と一緒に学べるインクルーシブな学習ができる機会と本人が困難なことをサポートしてくれる環境を望みます。また、学校内で安心して休める場所があると嬉しいです（本人はADHDで集中の持続が難しく、集中をするために他の人より努力が必要です。疲れると学校へ行けなくなるため）。					○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
川越に移り住んで20数年、東京、神奈川を経て住んでいますが周囲の(近隣)人々の理解のなさや差別感にすごくびっくり致しました。東京や神奈川では施設や近隣の方々、役所の方々がいつも手を差し伸べて下さいましたが、最近は少し変わりましたが、障害のある人々にどうして良いのか解らない方が多く、助けを求めてもどうして良いのかわからない人々が多い様に感じます。大人になってからでなく幼児(子供)の頃からふれあう機会を作っては……。市役所のワーカーの方々、最近がかなり良くなりましたが情報などもっと手厚くかかわり持って欲しいです。		○			○							
保護者にある程度収入があると経済的援助はほぼなく、支援サービスの利用も高額になってしまうので負担が大きいです。タクシー券ですが、上限千円分では使い勝手が悪くあまり使えないので、一度に利用出来る枚数を増やすか上限をなくしてほしいです。狭い道や整備されていない道が多く、車イスでの移動が大変です。こども医療費や障害者の医療費が2万千円越えると還付されるまでの期間が長すぎて困ります。			○		○	○	○					
オアシス以外での○○教室を増やしてほしい。	○											
お金に困っている。お金がほしい。おいしい物が食べたい。							○					
デイサービス利用に関して、所得制限をなくしてほしい。							○					
他の市や他の人と比べてことがないので分かりません。											○	
要介護認定で、あとはわからない。												○
<ul style="list-style-type: none"> ・公務員だからある程度は理解できるが、対応速度が民間感覚より遅い。 ・子ども医療オーバーの戻りが支払いよりも遅く、数ヶ月続くと家計に大きく影響(毎月オーバー→入るのは申請後3ヶ月)。 ・児童相談所、面談しましょうから何年たっても実行されず。スピードの無い施策、業務が不便さ・満足度の低下につながります。 ・親としての意見です。 	○					○						
おかげさまで仕事もさせて頂き年金もいただいて満足して生活が出来ていると思いますので、ありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。												○

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>息子の通っている作業所は、正規の職員の方は数名、あとはほとんどパートの方々です。息子は療育手帳、最重度の知的障害者（自閉症）です。親も高齢になり、時々不安定になる息子の世話をいつまで出来るのか不安はつきません。入所させていただける施設は必要ですが、ただ建物（箱物）を作れば解決ではありません。続けて長く対応していただける人材が必要です。現在の売り手市場の世の中では福祉による低賃金の職種は魅力がないようで、現在残って下さっている方々の良心で何とかもっています。少ない人材で多くの障害者の世話をするため、どうしても切りずてる部分や目をつぶる所が出てきます。福祉作業所で働く方々の賃金を底上げすることは出来ないでしょうか？パートの方々もコンビニとほぼ同じ位の時給でよくやって下さっているといつも感謝しています。障害者は身体ばかりでなく、「知的」「精神」の方は自傷も他害もパニックもあるので、対応がなかなか難しいのです。</p>	○						○		○			
<p>今、高1の障害児をもつ母です。体の成長とともに、心の成長や接しづらさなど、様々な問題と向き合っています。とてもつかれてしまいます。また、きょうだい児の問題も考えてもらいたいです。3人兄弟なら健常者どうし助け合えますが、2人兄弟で1人で悩みを抱えている子がいます。市で心のケアをしてくれる場所をつくってほしいです（特にきょうだい児）。親は必死に障害児を育てていますが、そのきょうだいの接し方がおろそかになっていたり、普通に接していても子はさみしさを感じています。最近（19歳）になって。はじめて「小さい時、さみしかった」と言われました。カウンセラーをうけたり、サークルのようなものがあったり、自分の不安を話せる場をつくってほしいです。よろしくお願いします。</p>				○								
<p>親の代筆。人との交流の場が沢山出来ればと思います（健常者との関わり）。現在、仕事場が中2階、天井が低い為、扇風機、クーラー等で暑さをしのいでいますがきかないようです。今年の猛暑、クーラーつけてもAMは27℃～28℃、PMになると30℃～31℃とのこと。体調くずすこと有り（本人、何とかならないかなあ～）と訴えあり、来年も同じ暑さが続くようです。通所施設には伝えてあります。</p>					○							
<p>ショートステイもなかなかできない。1回もできていない。職員さんがいない。発作があるから、などの理由。できる人、できない人の差がありすぎる。親がいなくなったら子供はどこに行ってしまうのか心配。川越で育ったのに、地方に行く、他県に行くことになるのでしょうか？</p>	○								○			
<p>送迎のある放デイをふやしてほしい。放デイに行くのが大変。車道と歩道の段差をなくしてほしい。自転車移動なのですが、段差があるのがほとんどで自転車のカゴの荷物やひっかけている傘が落ちたりして面倒。車いすの方やベビーカーでの通行がしにくい。段差にタイヤがとられて転びそうになることあり危険。</p>	○				○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
支援学校のバス降園後、放デイがいっぱいで利用できない場合の少しの時間安全に過ごせる居場所があったら、ありがたいなあと思います！バス停の近くの施設(保健所やバスコースの中の停留所近くの公民館などの施設などで)。	○				○							
8歳の特別支援学校に通う息子を育てています。現在は学校+放課後デイサービスで通っていますが、まずデイサービスは今混んでおり、入れる日と入れない日があります。職員さんも不足する中、当然なのですが、このような状況だと母親はフルタイム勤務は絶対無理だと思います。介助している人にも支援がないと困ってしまう家庭も多いかと。全てが専業主婦・パートで生きて行けるわけではないのです。あと高校を卒業したらあまり行き場がないと聞きます。A型やB型はもちろん給与がとても低く生活するのは難しいのでどうしていくか考えています。もう少し障害のある人もある程度生きていくうえで最低限の給与はもらえるようなシステムになっていく世の中だといいなと思います。	○						○		○			
今とてもたくさんさんの難病や障害があります。私も子供の難病を宣告された時、全く知りませんでした。耳にした事ありませんでした。小学校・中学校と今までそういった病気の事を学ぶ(知る)機会はいくらでもあったと思います。自分から調べて、というのは、なかなか難しいでしょう。ですが、「学校」という場で学べていたら、少しでも話を聞ける場があったら。この難しい病気と日々戦っている人を理解できる人が増えていくのでは、と思います。私も難病を持っている娘のためになるのであれば、リアルなこの病気の事をもっともっと伝えたいと思います。		○			○							
お手数おかけしました。よろしくお願いたします。ありがとうございました。												○
両親が亡くなったあとのめんどうをだれがみるか?など今後の不安あります。私は姉ですが離れて生活しているためです。私の家から弟の仕事へ通うことは不可能。まだ両親は元気ですが先が不安です。									○			
B型作業所に通所していますが、工賃が低いので、作業所などに対する市からの助成や施策があれば、よいと思います(作業所の方は本当に頑張ってくださいっていますがそれだけでは難しいと思います)。							○					
手続きが煩雑過ぎてわかりづらいです。もう少し簡単にならないのでしょうか?障害者の課に、もう少し、何でもわかる人で、ここのは、「3階ね」「次は、どこね」など、教えてくださる方がふえていただくと、窓口も混雑しなくてよいのでは?もう少しわかりやすくしてほしいです(わかりづらいです!)。	○											
入所待機者のためにすぐ施設をつくってほしい。川越市内の作業所に通っているが、昼の生活を、そのまま利用しながら入所施設に入りたい(親、高齢のため)。	○											
マイナンバーカードに療育手帳との連動。不可逆の障害の場合の更新を不要。	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
今現在、学校の教育に関して進むスペースが早いです。もちろん受験にそなえた塾に通う子が多くいます。その子その子のペース、覚える速さなども個人個人違う所もありますが、点数採れば世の中うまく回ると思う方が間違えなのです。うちの子の小学校では先生から「保育園上りの子は馬鹿だ!」とさんざん言われ、学習についていけないからと言われ大半が特別学級に行かされました。勉強の遅れを取り戻せたなら、通常のクラスに戻れると言われましたが、現状は違い療育手帳を持っていたら有利だからという理由で受診、グレーゾーン。そういうお子さんたちが世の中いかに多いか考えたことはありますか?と問いたいです。本音と建前がすぎるこの社会の中で個々が問われている気がしますね。								○				
他市と比べると、福祉へのサービスは小さいと思う。	○											
圧倒的に重度知的障害者(児)に対応出来る事業所が少なく、短期入所もないので、他市へ行ってお願いしたりしている。特定の施設に集中してしまっている(重度の人達が)のでなかなか宿泊お願いしたくても受け入れてもらえない。	○											
年度末に道路工事をよく見かけます。本当に必要なのかな?と思います。段差をなくして緩やかな坂道をつくったり、フラットな道路にして欲しい。					○							
重度心身障害者医療費支給申請書を診療月ごとに用紙に記入して役所に持って行くのは大変なので、マイナンバーなど活用してネットで申請できないものでしょうか?今は母親がやっていますが、将来は本人がやることになるので、本人記入が出来ない。みどりの手帳(療育手帳)が紙なので、毎日バスの乗車時に見せるので、傷みがすごい。他の材質かアプリみたいなものはないですか?あると助かります。	○											
いつの日か親元を離れないといけない日が来ます。入所施設やグループホームなどの数が足りず、入りたくても入れない人たちがどんどん増えてきているので、早急に手を打って頂きたいです。施設も人も不足し大変だと思いますが、どうかお願いいたします。	○											
相談をしたくても専門性のないところばかりでお願いできない。			○									
文化、スポーツ活動で楽しい余暇を過ごしたいので、安全な移動手段であるシャトルバスの本数を増やしてほしい(金額を払ってでもよいから)。			○									
就労継続支援 B 型今まであった場所から少し遠い場所に引越され通うのにも困ります。今のホーム以外には移りたくない(お金がないので引越はできないし)(お世話になりいつもありがとうございます)。	○											
障害者からの訴えに「検討します」だけで、逃げないで欲しい。	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
子供には障害者という認識はありません。大人(親御さん)からの指導を。子供たちへ伝えていただけたら、と思います。先ずは、大人への啓発活動と思います。現在も、頑張っ下さっている事は存じております。引く続き何卒宜しくお願ひいたします。※読解力に欠け、記入ミス申し訳ありません。	○										○	
ガソリン券の配布→ガソリンが値上がりしていても以前のまま。また使えるスタンドが数少なく、とてつもなく不便。入所施設にしても居宅支援にしても数が足りない。市内に障害ある人は、どの位いるのか把握していますか？1人1人、何に困っているかきいていますか？きめ細かい福祉施策をして下さい。	○						○					
<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子供達やある方の学べる場・働ける場所が増える事を望みます。 ・緊急時にあずかってもらえる場所があるといいと思います。 ・幼稚園・保育園・療育支援所・放課後デイに関して、分かりやすく、的確に相談に乗ってもらえる所がほしい。今の現状「ここはダメ」「空きがない」「自分でやって」ばかりなので、もう少しよりそってもらえると大変助かります。分からないから聞いてもいやがられたり、ばかにされているようでいやな思いをしました。 ・相談員の方をつけても的確なアドバイスや、連絡がつかなかったりするので改善してほしいです。 ・障害の診断を受けた際に分かりやすい段階を踏んだ将来までの目安になる様な物や、受けられる支援やサービスの内容が書かれた物があればいいと思っています。 	○	○	○									
アンケートの内容が広すぎます。身体、知的、年齢等もう少しせまい範囲での質問でないと集計する意味がないように思います。せっかくアンケートをとるのだから“お役所仕事”にならないことを望みます。											○	
このようなアンケートの実施、ありがとうございます。様々なニーズがあり、それは底なし、多種多様、市の働きも複雑化していると思います。当事者と市が近い関係性でいることが、風通しよい支援につながると思います。障害のある人の家族は、常に不安がつきまとっています。経済的支援は、心のゆとりを持たらします。実際、うちもそうでした。いつもありがとうございます。今後とも、よろしくお願ひ致します。	○						○				○	
障害児(者)をもっている親の1番の心配ごとが将来の地域で生活できる住環境です。川越市は高齢者や観光に力を入れているように見えますが、だんだん高齢になる親からすると子ども達が安心してらせるケアつきグループホーム作って欲しい!入所施設、現状はどこもいっぱいかなりの人が入所まちだと思われます。ぜひ親が心配なく暮らせるようにグループホームや入所施設にもっと力を入れて作ってほしいとお願ひしたいです。	○								○			

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>現在 65 歳を過ぎると障害支援から介護支援に変わるが、それはやめて欲しい。65 歳になったからと言って障害が軽減するわけではないし、年を取って体や頭の機能が悪化し、より手厚い障害支援が必要になる。入居施設に入ることによってデイサービス・通所支援が受けられなくなり「飼い殺し」の生活を強いられることになり、仲間と過ごす楽しみを奪われる！障害支援は障害者の特性に合わせたケアを行うことで、介護（高齢者）とは異なる。全国で障害支援の継続を求める裁判が行なわれ、その過渡期とも言えるが、川越市にはこのことを念頭に置いていただき、65 歳以降も障害支援を継続できるよう柔軟な判断・対応をしていただけるよう切に希望します。</p>	○											
<ul style="list-style-type: none"> ・本人も親も年を取りますと、身体が自在に動かなくなる（変形間接症など）。理解がわるい、頭があやしくなる、「がん」などの病気にもなった。 ・「うち」だけではなく、地域社会の問題ですね。 ・「一日、一日」「その日、その日」を生きている。 ・ごめんなさい介護者の意見でした。 									○			
<p>今は母親と暮らしていますが、母が病気で入院したりした時の事が一番心配です。作業所に通っているので相談は出来ると思いますが、すぐの対応はむずかしいと思います。</p>									○			
<p>市内にショートステイ事業所はいくつもあります。職員さんやサービスの質で安心して利用できる所は限られています。申込希望者が多く、希望日になかなか利用できません。土日利用できる所もあまりなく困っています。土日でも安心して利用できる事業所にぜひ許可をお願いします。親がいつまで支えてやれるかわかりません。どうか早期にお願いします。</p>	○								○			
<p>外見から理解し易い身体障害者の方への理解や介助は進んでいると感じていますが、知的障害者については外見からでは判断が難しい場合が多く、本人が希望する支援や解答を与えられず、困る機会が多いように感じています。心ない言葉に傷つき自信を失うシーンが多く悩みを多く抱えている様です。生きている意味、生きがいを感じて過ごしていける環境が整う社会になったら、親としても安心して過ごしていくことができます。グループホームに入所していた際には 管理者から金銭的搾取被害に遭う。最近では結婚詐欺による金銭搾取被害に遭う。</p>					○							
<p>将来のことを考え、グループホームなどどのくらい川越であるのか、すぐ入れるのか、いろいろ考えていかないとと思っています。情報が欲しいです。</p>		○										
<p>道路の整備（歩道）を進めてほしいです。車椅子では通りにくい所がたくさんあります。県の福祉バスが来年 3 月いっぱい廃止になってしまうそうですが、継続することは難しいのでしょうか。重複障害があり、一般のバスツアーに参加することができず、でも年に数回は障害のある人達とバス旅行がしたいです。継続してください。お願いします。</p>			○		○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
放課後等デイサービスを利用しています。通常の学校や支援級の子の利用が増えているようですが、手帳が無くても親の良いようでも利用できるというので、学童代わりに入れさせる人がいると聞きます。本来必要な障害の重い子の利用を控えさせられたりということがあります(職員の人数や専任者の確保ができないなどと言います)。支援学校の子が安心して利用できるように、利用の際の見極めをしっかりとさせていただきたいです。	○											
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人制度について、在学中に教えていただきたい。今のままで利用したい内容とは思えないです(なるべく残高を減らさないように子どもにお金を使ってもらえないと聞いたことがあるのですが、本当なのか?など知りたいです)。 ・親亡き後がどうすればよいのか不安です。ここすればよいという道しるべがあるといいなと思います。 		○						○				
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。どうもありがとうございます。												○
障害のある方や高齢の方も増えている中で、病院や施設で働く方々の負担も大きいと思います。利用者のためにも、そういったところに関わってくださる方が楽しく長く多く、働いていけるように整えて進んでいったらと願います。言葉が話せない方、自分の意思を伝えられない方への拘束は本当にやむを得ない場合のみに限定してほしいです。					○							
問 59 の「満足している」の所はどれも選べませんでした。正直満足していることはありません。											○	
福祉課の方には、学校(特別支援)や放デイ、自宅での介護の様子などを実際に見て頂きたいです。障害児のピュアな心が見られます。自宅介助は想像される以上に大変です。4年前に電動車イスの申請をしました。当時、自分で操作できるようになるか正直、不安の方が大きかったのですが、中2になった今、1人で操作しています。子供の伸びしろはわからないですね。本当にありがとうございました。	○											
市の税制の厳しさは十分に理解できるが、福祉の予算をけずるのはおかしい。誰もが住みやすい川越を真に願います。重度障害者向けの入所施設作り。	○											
本人への介助者(親)の体調が悪い時などの就労施設や医療機関などへの送迎がお願いできないので困っています。			○									
グループホームをもっと充実してほしい。自分の収入で、生活できる施設を、市で運営し、生きやすい街にしたい。障害者でも働きたい人はいます。そのためにも生活する家は重要だと思う。入所待ちで何年もかかるのはつらいと思います。	○											
<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害の子たちが通える塾や習い事の場の設営。 ・市が運営するフリースクール(不登校・行き渋り)の設営。 					○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
いつもすてきなしえんありがとうございます。かわごええきのエレベーターくるまいすようだとおもうのですが、りようにんずうがおおくてひつようなひとがつかえていない。小さくないか?アップデートをきぼう。「大きくできたらいいな」こんごもよろしくおねがいします。いつもすてきなイベントとしえんありがとうございます。			○									
身体障害は手厚く金銭面やいろいろ支援があるのに、知的障害(軽度)や発達障害にはあまりないのはなぜですか。知的障害の子を育てていくのはとても大変なのです。何を考えているか何をしたいかわからないのですから。そういう点をわかっているのですか。子供と会話ができない寂しさがわかりますか。身体が元気でも知的障害は残酷すぎます。	○											
難しい内容の書類や細かい内容の手続きなどもっと簡単に出来たらいいと思います。放課後デイサービスの書類などの簡素化将来1人になった時でも自活していけるかどうかの不安など。	○								○			
放課後デイサービスに子供が通っていますが、職員が、辞めてしまい、先生が少なく心配です。親である、私が、夫が亡くなり、ひとり親の為、子供が、親が亡くなった後で、ちゃんと生活していけるのか心配しています。	○								○			
軽度の障害の場合本人、家族が高齢になった時の各書類提出が困難になった場合に心配している、	○								○			
特別扶養児童手当の所得制限を撤廃してください。なんのために頑張って働いているのか。障害のある子の未来に残すためです。							○					
特別児童扶養手当の所得制限を撤廃してほしい。なんのために頑張って働いているのか。障害のある子の未来に残してあげたいからです。							○					
学校で支援学級だと出来ない事がたくさんあります。もっとたくさんの事にチャレンジしたいです。	○				○							
特別支援学級にいと、特別支援学校よりも情報が集まりにくいように思います。小学校、中学校、高校の卒業後の進路情報など、先輩方のアドバイスなどがあれば参考になります。		○										
児童発達支援や放課後童デイサービスを使用にあたり、受給者証の利用上限額の見直し。所得制限の撤廃を求めます。	○						○					
特別児童扶養手当が所得制限の為もらえない。療育手帳○Aで手が掛かり共働きも協力が無いと出来なく調整が大変な中仕事しているので手当があつたらもう少し余裕ができる。所得制限をなくしてほしい。							○					
色んな障害の種類があり、1人1人状態や状況が違う事。色んな方に知ってほしい。今後の障害者が安心して過ごせる場所、住める場所を作ってほしい。そして、その場所がすぐ無くならないように。携わってくれる職員の教育もしてほしい。知識だけではなく1人1人を理解しようとする人が増えるとうれしいです。		○			○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>未就学の時は児童発達支援センターでお世話になりました。センターの所長さんをはじめ職員や先生方が子供たちへの配慮が素晴らしく安心して通わせる事が出来ました。大変感謝しております。我が子はダウン症です。就学先の小学校を決める際に支援学校と最寄りの学校の支援級で迷いました。知り合いのダウン児の親御さん(先輩たち)から聞いた話では小学校の支援級に見学へ行き「おむつが取れていないと我が校には入学できません。」とハッキリ断られたそうです。個人差はありますがダウン児の年長でおむつが取れている子はほとんどいません。我が子も小1ですがまだおむつです。支援級見学でおむつが取れていない事、着替えが1人で出来ない事等を伝えました。幸い我が子が通う小学校は受け入れてくださり春から毎日楽しく通っています。他の小学校ではおむつが取れていないとダメ!!という所があり小学校によって考えや基準が違うのはいかななものかと。障害児=支援学校は違うと思えますし1人1人にあった就学先が見つけれられるようになって欲しいです。長文失礼しました。</p>	○							○				
<p>障害者ではなく、障害児、その家族へのサポートが少ないと感じる。療育手帳A以上でないと受けられない。など。手帳B、Cでも障害児を育てる。という点での大変さ苦悩は同じです。福祉に強い街川越と聞いていましたが、福祉サービスについてはまったく魅力を感じず、県内他市から大きく出遅れているなど思っています。</p>	○							○				
<p>先への不安が多く将来が全く見えない。市のサービスが充実してくれればと思う所がたくさんある。相談する人が居ない。所得制限などもありお金を頑張って稼いでも支援が受けられないのに税金ばかり高い。</p>	○		○			○	○					
<p>通所後のサポート時間を枠を増やして対応していただいているのには感謝です。色々な職業、家庭状況があると思うので柔軟に対応していただけるのはありがたいです。ただ手当などの収入の枠が幅が広すぎるのももう少し細かくしてくれるとありがたかったです。</p>							○					
<p>障害軽度でも働けない人も居るので困っているのが障害(身体、精神、療育全てを含む)軽度でも年金受けられるようにしてほしい。</p>						○						
<p>統計であったとしても、今回のような当事者の意見や考えを聞く機会があることは、ありがたいです。こういったアンケートひとつとっても障害がある方が1人で行うのは難しく、必ずそれを支援する人が必要になります。福祉の制度が増えても、そこで働く人材が乏しければ絵に描いた餅です。福祉職はどこも人手不足です。福祉という仕事が魅力的だと思える制度の拡充、専門性のある支援者が充実してこそ障害者の未来は明るいと信じています。こういった統計が今後につながっていきますように。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>					○						○	
<p>障害者の家庭への援助をもう少しして欲しい。</p>	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
市のホームページをわかりやすくしてもらいたい(施設やサービス事業所の一覧が小さくて見えない。サービスごとに分けられていないので、さらに見にくい)。pdf、エクセル、外部のリンクをただ貼るだけではなく、見やすくまとめた表や文章を作ったのせてもらいたい。利用可能な事業所が増え、サービスも充実するよう、事業所への支援を拡充してもらいたい。		○			○							
【障害者への理解を深めるために】 (親の立場からの意見) 理解促進については、幼少時からの交流が必要だと思う。 ★幼稚園や保育園での統合保育の促進(マンパワーの充実)。 ★市内全ての小学校に特別支援学級があること。 ★保育士や教員への障害についての基礎知識研修機会の拡充。		○			○							
福祉、医療で働く職員の確保が出来ていない。離職率が高く継続した支援が出来ていないため、高い給与保障や定着出来るような方策を中核市ならでは独自の取り組みを行って欲しい。親なき後、重度障害者が安心して暮らせるよう、24時間支援が出来る入所施設を作ってほしい。医療拒否を何度も受けているため、障害者に受け入れが出来るようにしてほしい。					○				○			
障害者も介助者も歳を取ります。暮らしの場の充実を希望します。障害者向けGHや入所施設の建設の許可がもらえないと、通所している職員さんから聞きました。障害者の家族は自己責任で自宅で介護すればいい、と言われていたようで悲しくなります。	○				○							
一部難しい言葉があったのでわかりやすい言葉でお願いしたいです。											○	
確定申告は自動でして欲しい。川越市の税務署で領収書や買取金額書を発行出来るようにして欲しい。選択肢週休3日制度を導入して欲しい。水上公園に屋内のバスケットコートを作って欲しい。冷房暖房クーラー付きで。格安。	○				○							
学校の支援級制度がまだまだ不十分。高校への進学の際の説明不足や、将来の道が閉ざされてしまう、高校制度が今すぐ改めるべきと考える。	○								○			
本人の立場に立って回答するのがとても難しい。いつの間にか保護者目線で回答してしまっていたかと思う。本人へのアンケートはもっと簡単にしてもらえると、本人に確認しながら回答できたと思う。											○	
現在そして未来に向けて親なき後生きて行く事の不安があります。入所施設、グループホームなど待機者は沢山います。圧倒的に施設数が少なく特に重度障害者の受け入れの場が少なく足りていないのが現状です。施設の現場スタッフの高齢化と若い方の就業し難さ。人生の終わりにほぼ全ての人に関係してくる福祉です。介護される側介助者共に明るい未来が見える政策を望みます。この市長で良かったと思える改革を期待致します。	○				○				○			

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
問 59 (2) は1つも当てはまりません。上位3位と入力しなくてはならなかったので回答しましたが、ながしが正しいです。障害児と一緒に暮らしてみても市の支援というものはまったく足りていないということを日々感じています。親が亡くなった後、安心して生活できる場が整うことを切に願います。					○				○		○	
児童発達支援センターをもっと刷新してほしい。センター(中央)としての役割を果たしていない。閉鎖的過ぎるし、考え方が古い。ホームページを見ても何をしているか全くわからない。センターだけに障害児がいるわけではないので、情報発信したり、保健センターや幼稚園、保育園とも連携を密にして支援をするべき。他の地域の支援を勉強して、取り入れてほしい。そのために人員を増やしてあげてほしい。保健センターで「様子を見ましょう」と言うのはやめてほしい。親がどれだけモヤモヤした気持ちで過ごすかわからないのか。様子を見るのではなく、継続的なフォロー体制を整えるべき。	○											
障害者の通所施設、入所施設が極端に少ないので学校卒業後に通える場所が無い。ショートステイ先に至っては全くありません。現在ある事業所・施設は定員が満員となり新規が入れる余地がない。市を上げて新規事業所設立の誘致をお願いします。					○							
<p>・放課後デイを使っています。時々、支援者による性被害など報道されますが、表に出てくるのは氷山の一角です。障害のある子供は、被害にあっても言葉にできません。親は心配がつかみません。子供(特に女兒)が、男性支援者と2人になる時間帯は、部屋でも車でも、必ず後で児童発達管理者がカメラを確認する、ことを義務付けてほしいです。就労施設も同様に。</p> <p>・障害児の親が、働き続けやすい社会を目指してほしい。支援学校の朝の授業開始は、9時以降、放課後デイも、17時過ぎには送り。また、長期休業中は、さらに預かりが短い。ので、親がフルタイムでは働けません。私は母子2人暮らしなので、働けないと貧困しか道がありません。(障害がないお子さんの場合は、授業開始も8時15分～、学童も18時すぎまであります。それなら働けます。)善処をお願いします。</p>	○				○	○	○					
相談支援員さんに担当していただいておりますが、担当者1人に対し60人とお聞きしました。そのため担当者の引き継ぎも難しいのか、モニタリングすら半年ほど待つ現状でした。宿泊施設の利用も希望していますが、夜間スタッフも一人なので、重度の知的障害を持つ本人には利用が難しく、何年も現実に至りません。障害者福祉施設に負担をかけるのも限界があります。県や川越市からもお力添えをお願いします。	○		○	○	○							
療育手帳のサイズのパスケースに入るサイズにして欲しい。市販のパスケースに入らないので不便です。	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
障害児福祉の所得制限撤廃を強く求めます。放課後デイサービスの利用は他の方の 8 倍の支払いを強いられています。特別児童扶養手当もありません。ショートステイも高く使えません。子ども手当は所得制限が撤廃されました。さらに救うべきは障害者ではないのですか？障害者の家族はお金を稼いではいけないのでしょうか？何のために頑張っているのかわかりません。税金を多く払っています。それなのに支援を一律に受けられないのはおかしいと思いませんか？障害児福祉の所得制限撤廃を強く求めます。							○					
中学校での事です。健常者の児童が障害のある児童にどう接して良いのか、分からず、困ってしまうようで、授業の中でグループを組んだ際に、障害のある児童とはコミュニケーションが取れない為、障害のある児童がどうしても孤立してしまうようです。接し方にマニュアルはありませんが、健常者のお子さんにも、発達障害というものを理解してもらって、双方より良い関係を築けるよう構築してもらえたらと思います。	○											

③精神障害者

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<ul style="list-style-type: none"> 自立支援の自己負担上限額を世帯年収に応じてではなく、一律にしてほしい、 福祉サービス受給者証の自己負担額を 0 円にしてほしい。 							○					
今は親が生きているから車で病院へつれてってくれるけど親が死去したら交通手段がどうなるか心配。親の年金が高収入なので今はなんとか生活できるけど親がなくなったら障害年金だけで生活出来るか心配。			○						○			
精神障害者年金(2級)では生活できそうにないので(物価高)役所(保健所等部所)のアルバイト枠で働けないのかと!?私は精神年齢が2.5歳、IQ228以上診断で、同じような低年齢の精神障害者の気持ちの在り様が健常者では分からない細かい部分を察することができます。この様な能力が活かせれば、自分のためにも社会のためにもなり、私としても生きがいとなるかもしれません。実際は、お金が欲しいのではなく、役に立ちたいだけです。	○						○					

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>最近の就労継続支援のほとんどが、マーケティング目的で運営されているとしか思えません。特に A 型施設は、お金と時間に働かされているイメージが強く、昔のように体調を重視した、利用者ひとりひとりと向き合ってくれるイメージとは遠くなった。しかも、最終目標が一般就労なので、結局一般就労を目指さない人は、いい加減な支援しかしてもらえない。しゅしゅ、次のステップで一般就労しても、就労先の人の理解がとぼしく、結局退職する。また就労継続支援の B、A から始めるが、絶対聞かれるのは「何故、一般就労を辞めたのか」。また、某 A 型の施設の人は「一般就労の経験があるのにわざわざ就労継続支援を選ばなくても良いのに」と言われる。私は今年の 4 月いっぱい（4 月 30 日）まで、大宮にある就労移行支援に通っていました。この就労移行支援事業所は埼玉には川越市にあり、2021 年の時は川越の同系列の就労移行支援の事業所に通っていました。そこのつながりで大宮を紹介されました。その時の計画相談支援は川越市の事業所で訪問看護事業所は東松山でした。入所当時の面談では、就労継続支援 A 型を希望しました。以前（2023 年）に働いていた一般就労が理解がなく、精神崩壊する寸前まで行き、無理なく自分に合ったところをさがすという目的で大宮の就労移行を開始。ところが、職員と私の希望がどんどんズレはじめ、私は川越市内の A 型事業所と言ったのに都内の一般就労の話や、蓮田市や川口の A 型事業所、岩槻の作業所など、どう考えても通勤に困難なところしか紹介してもらえません。その事を川越市の計画相談の人に話をしたら「ちゃんと、川越市内の A 型と伝えたの？」言われ、私が「伝えた」と言ったら、「私からも聞いてみる」と言われたのですが、その後話はどんどんエスカレートして、あげくの果て「グループホーム」という案までもが浮上してきました。私は早く「自分に合った無理なく働ける A 型」に行きたいし、利用期限もせまる中、もっと体調が悪化してしまい、大宮に通うこともできなくなりました。さすがに、この状態を見かねた就労移行の職員が慌てて川越周辺の他市町村の就労継続支援 A 型を何件かさがして見学や面談をしましたが、どこの A 型の職員にも「今のあなたは就労に向いていない」とはっきり言われました。今、私は就労継続支援 B 型にいますが工賃の低さと自分の体調が悪くなる一方で毎日あまり生きがいが持てません。私は、ダメな人間なののでしょうか？理解してくれる人はいないのですか？</p>	○			○			○		○			
<p>手帳や自立支援医療の申込や更新を市役所以外でもできるようにしてほしい。</p>	○											
<p>問 59 の質問（次の市の取り組みで、改善してほしいこと、満足していることを教えてください。）に対しては、それぞれの項目を詳しく把握していないと○が付けられないと思うので適当に○を付けてはいけないと思い○を付けなかった。</p>											○	

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
道路が狭く運転しにくい。イライラしやすい病気なので運転しない方法も探すけれど不便すぎて利用できない。以前いた市では電車が無料で頻繁に利用して病院や子どもの送迎に行っていたけれどそれが使えず不便。また駐車場（ウエスタ川越）で何時間無料なのかたずねても教えてもらえない。見通しができないと不安なのでなかなか利用できないし、態度もきついで疲れてしまう。			○									
問 59 の「満足している」がない時の選択肢。										○		
病院とくに精神科は、いろいろ社会問題となっているのをもっとでかく発表してほしい。確かに死亡退院とか、手帳によるムリ強い入院施設とか、手帳がバレるときらわれたり、差別されたりだから、手帳はないしょにし、私もだが、なかにはそのまま定年むかえたり、できれば私もそうしたい。ふつうのまま、みんなですごしたりしたい。精神科については愛と価値、人望、大切なものを全てパーにされたり、いろんな被害者がたくさんいます。死なないと退院できないとかも。		○										
私は父と母と 3 人で自宅で暮らしていて、私は独身で子供を出産したことがないので、私は精神障害者なんですけど、結婚もしたいし子供も無事出産したいと思っているけど、なかなか私と結婚してくれる人、出産してほしいと思ってくれる男性がいないので、私と結婚してくれて、出産してほしいと言ってくれる男性とめぐりあいたいです。												○
障害者でも働ける職場が、もっと多くの選択肢があれば良いと思います。	○											
「川越市の外国人に関する情報を提供して欲しい」。近年、他市で外国籍の方の問題があつたりして、外国籍の方との共生に不安を抱いている。外国籍の方が、日本の障害者について、理解があるかどうか、よく分からない。		○						○				
問 55 の「差別を受けたことがあるか」について、統合失調症の履歴があります。自分の中にも「普通ではない」という意識があるためか、あまり大きな声で言えないことだと思っていて、会った人全員には言っていない。どちらかという「普通に見えるようにふるまっているため、差別を受けたことがない」のかと思います。幸い、アルバイト先の雇い主は理解があるため（病に関して）気づかって頂いていますが、まわりの人々に恵まれているだけかもしれないませんが、私の回りでは「差別的な扱い」を受けたことがないため「なし」としました。私本人が一番この病に関して「差別意識的なもの＝普通ではない」と思っているのかもしれない（怖がっている）。												○
市のケアマネジャーの対応が悪い時があり、傷つくことがある。	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
以前、訪問介護を受け、食事づくりとそうじをたのんでいたが、その時に「家族の分はつくれない」とか、家族が利用する場所はそうじできないと言われた。家族と住んでいるのだから、家族の利用する分も介護してもらわないと意味がなく、訪問介護を利用するのをやめた。介助者の分まで範囲を広げるべきだと思う。	○											
・障害者向けゴルフイベントの開催。ゴルフ協会と連携して、ゴルフの試合などのイベントを開く。 ・一生懸命働いているけど、ほめてくれる人がいない。 ・体調不良で何回も休んでしまったことを申し訳なく思っているのに、何回も怒ってきている、口調が強い。 ・発達障害の理解が浅いから、仕事も支障が出る。 ・近くに相談出来る場所が出来たらうれしい。 ・電車に乗る時の料金がいため、障害者手帳とかで少し安くなったらうれしい。	○			○			○					
ありがとうございました。宜しくお願い致します。												○
P17 に記入しました。施策は不十分なので、迅速に正しい形で、より暮らしやすいようになることを希望します。全国の中でもロールモデルとしてとりあげられる位の意識になれば。	○										○	
病院に受診し、診断を受け、治療や支援を受けている方へ、今後も支援をしていただきたいが、治療や支援が必要な状態であるのに「相談できない。様々な理由で受診に抵抗がある」といった方もいることを理解してほしい。支援を受けることはその方に必要なことなので、悪いことでも恥ずかしいことでもないということを多くの人に知ってほしい。SNSなどで誤った情報が多い中、少しでも多くの人に正しい情報を届けて、障害や病気について理解してとまではいかなくても知っていてほしい。私たちが少しでも生きやすい生活しやすい世の中になってほしいと日々願っています。	○	○										
難病の受給者証申請手続きが複雑で毎年苦労します。もっとわかりやすい説明書になるとよいです。	○											
コンビニのようにトイレが2つあります。スーパー・薬局などにもトイレ大きめ、体調悪くなった時用の休憩スペース・飲料などあると行きやすいかと。					○							
障害者でも最低限の頭はちゃんとある。ちゃんとできる人、出来ない人、出来るできない両方ある人、タイプ別に区分してちゃんと対応してほしい。ばかにしても最低限はやさしくしてほしい。まともに人間として接してほしい。	○											
川越市役所でしか手続きできないことが多い(自立支援や障害者手帳の交付など)。	○											
障害者手帳を持っている人への「広報かわごえ」のようなものがあると助かるのではないかと思う。ネットやSNSは苦手なので自分から情報を取りに行くのが難しいので、便利な制度などは市から知らせてほしい。	○	○										

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
要介護1はついて単位が多いのは良いけれど障害者の単位が使用できない。介護の単位が余っていると障害の単位が使えない。市役所と一緒に行って欲しいけれど介助してもらえない。病院内も介助を必要としているのに介助してもらえない。ヘルパーさんの出来る範囲がグレーの部分が多い。郊外にある民間のお店も介助して一緒に行ってもらえると非常に助かる。車を運転できないのでタクシー券がもらえれば良いと思う。自分か要介護1、身体障害者2級である。	○						○					
障害者年金の増額、あんな金額で生活ができるか。							○					
身体に障害はないので精神2級の分のみの回答となっています。うつとADHDです。												○
何年もの間入退院を繰り返しており、現在入院しておりますが、入院中に骨折をしました。院内はどうか過しているようですが外には出られない(歩けない)。本人とも医師・家族とも話はしているが何も出来ないし言葉もなかなか理解できない状態です。				○								
障害特性により長期間不登校で親子共にとても苦しい時間を過ごしてきました。不登校の子が心から安心して自分のペースで学びなおしや、日中過ごせる居場所づくりにぜひ力を入れていただきたいです。	○				○							
つらい。												○
精神3級ではほぼ何も受けることができず医者にも自分で考えられることをすると言われ母子家庭で子供の年齢も児童手当がなくなり収入はできること=時給の安い仕事残業がない仕事人と関わりの少ない仕事と選択になってしまい生活が苦しい。3級でも病気の考慮をしてほしい。3級の壁で医者にかかることもあきらめました。障害手帳のみ会社に提出してと言われ協力しているかんじです。仕事は一般枠で入社しているのに…3級は利用されるだけ。毎日自分で自分を守るのも、大変です。まわりは知らないのについていくのもくたくたです。	○						○	○				
川越市は、医療費を助成してくださるので、いつも、うれしく思っています。ありがとうございます。						○						
課題は多いけれども、それでも昔と比べたら理解が進んで待遇も少しずつ改善されていっているし、関係各所の努力のおかげでなんとか死なずにやってこられた。健常者もみんな苦しい世の中で、どの世帯も大変なのに、それでもこうして気にかけてくれるところがあるのは感謝しかない。「皆と同じような生活をすることはできない」のを受け入れるしかないけれど、せめて人並みの安全安心な暮らしはしてみたかったなあ。												○
今回、初めて、川越市の障害福祉に関するアンケートに参加して、項目の文章を読んで、自分の知らないたくさん福祉サービスがある事を知る機会ができたので、勉強になって、感謝しています。											○	

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
各種申請を市役所の本庁舎ではなく、出張所でもできるようにしてほしい。	○											
障害福祉課の方には毎年お世話になっていますが、皆さん親切で対応も丁寧で感じが良いと思います。このようなアンケートを実施するのは大切な事なのでこれからも続けてほしいです。	○										○	
母(私)が長男(兄療育 B)長女(妹精神 2 級)を 1 人で介助しています。私が年老いた時には老人ホームに入所しようと思います。その時子ども 2 人も一緒に入所できれば良いと考えています。そのための制度や施設を整えて下さい。	○				○				○			
目に見えない精神病について。家族会を多く開いて欲しい。買い物のレジでゆっくりしてしまう、間違えてしまうこと多いので、次の方イライラしないで欲しい。	○	○										
グループホームの数は増えていますが、区分 6 の重度者を受け入れるホームが足りません。川越市内に重度者対応のグループホームを公立で設置して下さい。グループホームの家賃が高く障害年金でまかなえません。また、入居していて一時入院する場合、家賃補助を受けられるようにして下さい。家賃補助を切られ、入院費と二重に支払わないとしないと結局退居せざるを得なくなります。	○				○	○						
経済的に将来に不安がある。							○		○			
内科等の医療費が 3 割負担は厳しいのが現実です。援助をお願いしたいです。						○						
市の福祉についての情報は広報などで一覧を確認できるようにして欲しい。(しおり)など参照できるならその旨広報で定期的に大きめに明記してほしい。このアンケートを見て知らない取組が多すぎます。分野は違うかもしれませんが、昨年新しくなった民生委員さんから連絡いただくまで歳天助け合いの援護金が非課税世帯と障害者対象で重複していただけるのを知らず、昨年から申請、それまでは募金していました。	○	○										
<ul style="list-style-type: none"> ・現在ヘルプマークを利用しているが、私は発達障害で身体的に不便はない。しかし、優先席の近くに立っていると、周りに気を遣わせてしまう事がある。身体障害者と、精神障害者(不安症やパニック障害等あり、公共の場でパニックを起こす可能性がある)との違いが分かる様なマークを作って周知して欲しい。 ・在宅ワークの障害者雇用の充実。 ・B型作業所の工賃の値上げ。 ・辛くなった時いつでも(夜間でも)電話やLINE等で相談出来るサービスが欲しい。夜中まで眠れず、苦しい時、家族に相談しても分かってもらえず、喧嘩になってしまった時等、落ち着いて第三者の意見を聞ける機会が欲しい。 ・発達障害者の家族等の支援者側へのサポートや、発達障害との付き合い方をお教えてくれるメディアや、講座等が欲しい。私は家族に、私の扱い方を覚えて欲しい。怒らないで欲しいと言っているが、話すと喧嘩になってしまう事が多く困っている。 	○	○	○			○						

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
特段、不自由だとは思っていない。												○
<ul style="list-style-type: none"> ・物価が高騰している中、障害者に対しての補助が川越市は無い。他の市町村を参考にして考えて欲しいです。 ・川越市役所は障害者の非常勤職員の採用、募集が無いです。 ・国民健康保険料が高い。住民税 140 万円の壁があり、それを超えると、一気に上がる、減税して欲しいです。 	○					○						
私は 55 歳独身の精神障害者ですが、1 人で生活していますが心臓が悪いのに隣の家の騒音によるいじめにあったり、人間らしい生活とは程遠い生活で生きている理由が全くありません。少しでも理解のある社会になるように祈っています。												○
<ul style="list-style-type: none"> ・どこに相談していいのかわかりやすくしてほしい。 ・就労支援の 2 年の期限を過ぎてしまった後は、行き場がない。 ・医師に作成してもらった診断書が 1 万円と高額な為、手帳の更新のたびに費用がかかってしまう。 				○		○			○			
生活していけるだけの給料をもらえる仕事が欲しい。							○					
福祉のヘルパーを利用していましたが、「人手が少ない」と言うことで 2 年半の間に 3 ヶ所渡り歩きました。ほぼ 6 ヶ月に 1 回です。相談員さんも何十軒もの事業所に TEL をし、何日もかけて探していました。私は精神障害者なのでトラウマに何回もなり、今はヘルパーも相談員もなしに 1 人で頑張っています。今は「人間不信になり、人と関わりを持ちたくない」と言う状態です。私はボールではありません！！「福祉」とは困っている人を助けるものじゃないんですか？今のこの状態は「福祉」とは言いません！！以前にも 3 ヶ月、今は 6 ヶ月ヘルパーなしでやっています。もうあんな思いはしたくないからです。おかげでストレスがすごく、病院のストレスケア病棟に入院しました。あなた達にこれを改善する事ができますか？する気があるのなら障害者に寄り添い、迅速に改善してください。	○											
何年前かに近所の方に「勤めてるの？」「何で暮らしてるの？」と言われ（両親が 11 年前に亡くなったこともあり（？））障害者年金と話したら、「あなた障害者じゃないでしょ」と言われてしまい困ったことがあります。正直に「精神」の病気だと言っても不思議そうな？顔をされてしまった。見た目では分かりづらい病気もあることを知ってほしいです。もっと自分のことを正直に言えるといいのですが、言いたいような、言いたくないような気がします。相談できる市の相談員？さんがいるのなら、今後相談してみたいと思いました。	○			○								

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
私は車椅子を外出時に使用します。外出があまりに大変です。介助してくれる母も高齢になってきました。ヘルパーさんを頼む料金を安価で済むようなサービスがほしいです。毎日病気に耐えて必死に生きています。自分のやりたいこと、たまの外出をあきらめたくありません。障害で働けないこと、将来に不安を感じています。相談に乗ってほしい、働けないことでの生活のサポート、できる仕事、できそうな仕事、情報がほしいです。		○		○			○		○			
婚姻関係が原因でうつ病又無理を重ねていたので膠原病になってしまいました。その当時、娘、息子もうつになりました。現在、娘も精神福祉手帳3級でがんばって働いています。私も精神福祉手帳3級、障害者枠でフルタイムで働いていますが、膠原病の方で沢山の科を受診して金銭的にも、体も負担が大きいです。年間70万以上の医療費がかかります。がんばって働き続けることを考えていますが将来が不安ですし、現実充実感はありません。疲れています。年を重ねてから働く場所(体の負担を考えて事務職を考えていますが) 現実にはきびしいことも覚悟しています。少ししか働けなかったのが老齢年金も免除していただいていた時期もあります。どこに誰に相談していいか?も迷います。普段は娘と明るく生活していますが「大地震が起きてこのまま死ねたらいいね」等々話します。				○		○			○			
グループホームが月に7~8万もかかり、今後、値上げするかもと思うと、将来、使えるか不安です。市の補助がもう少しあってほしいです。死にもの狂いで頑張り就職できましたが、障害年金はなく、月の給料のみで(障害雇用なので給料は安めです) 将来、親亡き後にグループホームを考えていますが、費用が心配です。今も親と暮らしているから生活できます。知的障害のない精神3級位の人が中途半端な位置に感じます。生保にはなりたくないからずっとがんばるつもりですが、安い給料で病院代とか(自立支援医療は助かっています、ありがとうございます) 健常の人と同じ出費が続いていく不安は多いです。何でも出してもらっている生保の人(本当に働けない人は生保でいいと思います)の方が生活が豊かかかとも思うとやり切れません。もう少し、経済援助的なものやサテライト型、通過型のグループホームなどで一人暮らしが可能になるような訓練を積んでいける施設があればいいなと思います。これからも、まじめに頑張っ働いていきますので、制度が良くなるようによろしくお願いします。	○						○		○			
アンケートが分かりにくすぎる。障害者に対する、配慮が足りなすぎる。障害者を見下すのもいい加減にしてほしい。	○										○	
担当の相談員の方が優しくて、ほっとしました。同じ悩みがあるのも、この先、その先の希望、行く道しるべにもなりました。先が見えないばかりで、同じ障害の知り合いができると思えると思う。				○					○			

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
狭山に住んでいる親との関係に悩んでいる。話しても話を理解してくれない。親に、あまり私の住んでいるアパートに来ないように説得してくれるような相談員さんが欲しい。親のグループホームや、デイケアのようところで、楽しんでくれるような場所を提供してほしい。	○			○	○							
現在、未就学児の子供と2人暮らしをしているが、家事、育児ができないことが多く、川越市障害者総合支援センターに相談して、家事のヘルパーさんを利用できるようになったが、やはり他人に家に入られることに抵抗があり、余計に気を使ってしまい、精神的に休めず、また体調の波がある為、キャンセルしたい日は、キャンセル料がかかることで、結局利用しなかった(利用しづらい)。また、育児支援を無料で(生活保護のため)、利用できるように、サービスを充実させてほしい。うつ病とパニック障害、不眠症がひどい為、子供をお風呂に入れることが一番大変で悩んでいる。ベビーシッターを無料で、利用できたらとても助かります。あと、今通っている心療内科が合わず、ほかの病院にも電話したが、予約がいっぱいで新患の受け入れをしてもらえず、良い病院を教えてください。病院の付き添いも、一人では不安になってしまうので、してもらいたい(無料で、体調の理解をしてもらえて、キャンセルOK、別日に変更OKのサービスを利用したい)。	○			○			○					
精神科の薬を20年以上服用しているので、災害時薬がなくなるのが不安です。									○	○		
現職において、現在、健常者と見た目は変わりなく健常者以上に働かせられている。国から会社へ金が入っているはずでも。							○					
やはり経済的自立が難しい状況にある。最低賃金を遵守しているとはいえ、実家に頼らざるを得ない状況が続いている。国民民主党が掲げている年収の壁の見直しも是非実現させて欲しいし、国、行政からも月収25~30万円の給与支払を企業に働きかけて欲しい。	○						○					
現在、不安障害を持っていて、正社員が困難で、毎月カツカツで生活しています。気分障害の為、障害年金へのハードルが高く、何かしらの手当金が少しでも欲しいです(精神3級持ち)(約5年通院)。旦那が稼いでくれたお金を生活費に充てているのも申し訳ないです。私がお金を少しでも工面できたらいいのに、と思います。とにかく、お金が欲しいです。							○					
「安楽死、尊厳死」法律を作りたい。「夫婦別姓」の法律を作りたい。「女性の政治家をもっと増やしたい」です。												○
障害者への偏見の目が無くなったり弱者への優しい心づかい、自分に何が出来るか解らない人へのアドバイスなどが欲しいです。物価高に弱者はどうすれば良いのか解らない。安楽死を選びたくなったら選べるようになると良いと思います。安楽死への討論と整備。障害者の生きがい楽しみを見つけ方模索	○						○					

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
前の「問 58」でおおかた意見を記入しましたがあえて言うとしたら「今現在『訪問介護ヘルパー』を利用して長い年月お世話になっているが、ここ数年で『介護離職』で辞めて人数が激減しているのと『介護事業者』の人の給料等に関して他の職業では賃上げ等で増えているのに、逆に減っている事について、こういう対応を管理している『県や国が』このままだとますます介護離職が広がってしまうので、その辺を変えないと介護する人がいなくなる。」	○											
80.50 問題も、障害者家族の問題として存在します。10 年後、20 年後の家族の生活やあり方に、具体的な支援策を考えて欲しい。	○								○			
物価高が辛い。無料停泊施設にほとんど経済面と食費が持っていかれている。グループホームに行こうにも経済的に苦しい。							○					
障害年金のみでは、なかなか子供を育てるにはきついものがあります。できれば、もう少しだけでもなんかしらの補助金が欲しいです。	○						○					
少しでもこのアンケートが役に立てばと思います。											○	
障害年金を受けるための支援などがあると良いと思う。また、市の管轄ではないかもしれませんが、基準が厳しすぎるので緩和されるといいと思います。							○	○				
母の要望 ■相談員を増やしてほしい。 他市では同程度の障害を持つ同級生に相談員がついていて、放デイ利用や就労に関して手続きや相談をしてくれている。セルフプランでの手続きは家族の負担である。学校卒業後、一般就労を希望しているが、学校の定着支援が不十分なため、地域の支援も利用するよう学校から言われているが、それも支援が受けられるか不安。 ■公共交通の割引利用をより使いやすくしてほしい。 民間のバスなどを利用するとき、手帳の提示をするが、手帳原本は大きさが違うのでパスケースとは別に持ち歩く形になり、紛失や損傷のリスクがある。また運転手とうまく意思疎通が出来ず叱られたことがあり、割引を使いたがらない。障害者（児）用の IC カードがあれば一番ありがたいが、東京都のようにパスケースに入るカード型の手帳の導入をしていただくと持ち歩きしやすく、提示もスムーズに行えると思う。 ■情報をより得やすくしてほしい 支援学校に通っていたり、市内の福祉サービスを利用していたり、相談員がついている方は、さまざまな情報が手に入りやすいと思うが、比較的軽度で他市の学校に通っていると制度や支援について知る機会が少ない。子どもが成人を迎えるにあたり、年金や後見制度、就労支援などについて分かりやすく発信している媒体などあったら教えてほしい。	○	○	○	○								
現金給付。						○						

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
障害者に対する支援等が市役所で申請したり、その場に行かないとわからないし、お知らせが入ってこない。就労支援に通っていても、情報が入ってこないから動きたくても動けなくて困っている。		○										
学校に行けなかった期間がありましたが該当中学に学習室がありそこで友達が出来、学校へ行けた時期がありました。ありがとうございます。												○
市役所、図書館、公営の運動場等へのアクセスが非常に悪いと感じている。また、他市と隣接しているが、そちらとの連携があまり取れていないのではと感じる。	○				○							
川越市役所の障害福祉課の対応が素晴らしく待ち時間が比較的少なくスムーズで、職員さんも落ち着いた感じで対応してくださるので嬉しいです。特に、こちらの不備で申請に必要な診断書の書式間違いがあったとき、病院に書式間違いのものを持っていけば、余分な費用がかからずに済むかもしれないとアドバイスをいただきました。実際に差分を支払うだけで済みました。本当に丁寧に対応して下さい感謝しています。ありがとうございます。また、ネットで手帳などの申請書類を作成できるのは時短になり便利に活用させていただいています。												○
かわまる割引と、川越シャトルバスの無料はとても助かります。どちらも予約、本数が少ないので、タクシー助成も10%割引などが幅広く行われたらありがたいです。	○		○									
市長には大変期待をしております。2学期から給食費が半額になりましたが、頑張って無償化を進めてください。私には自閉症で支援学級に通う息子が居ますが、行き渋りや学校でのトラブルが多く、収入の低い派遣の仕事へ転職せざるを得ませんでした。障害にも重度～軽度ありますが、その部分の判断も医療機関や診断書によって、経済的な補助も変わってきます。是非、弱者に温かい社会(市)なる事を願っています。本人(母)。	○						○	○				
障害者年金を増やしてほしい。							○					
学校に行けない日に、学校のかわりになる施設がほしい。中学生になると学童もなくなるので、行き場がない。	○											
所得税だけではなく、国民年金や国民健康保険料を減免してほしい。収入が低いわりに支払額が高すぎる。	○						○					
川越市で働ける場所が増えるといいと思います。また、障害者雇用は賃金が安く、老後の貯金のことも考えると、先の生活が不安になります。同居の両親がいなくなった際に、一人で生活をすべてできるか、親が要介護の状態になった時に対応ができるかの不安もあります。まずは経済的に安定し、先の不安が解消すると、気持ちも楽になると思います。	○						○		○			
障害のある方たちが少しでも住みやすい街にしていだけることを期待しています。					○							
障害が原因で二次的に寝たきりになっているのでできない事が副次的過ぎてどう支援してもらえばいいのか解らない。			○									

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
相談してもなかなか解決方法が見つからないことが多い。仕事で苦手なことがあっても自分しかやれる人がいなくて困ることがある。				○								
重度心身障害者医療受給の県内現物給付を無制限にして欲しい。以前住んでいた自治体では無制限だったが川越に越してからそうでなく還付申請で不便。無制限の市町村に引越すのも視野に入れるかもしれない。	○					○						
私は第 2 次ベビーブーム世代であり、就職氷河期世代です。大卒後、派遣でしか働けず、結局労働条件の悪い環境で、双極性を発症し、退職後、入院。以後 10 年入退院を繰り返し、やっと安定した心身になった頃に、就労移行支援が川越にも開所し、通所しましたが、ブランクの長さから体力が、就労できていた頃にはるか及ばず、A 型作業所へ進みました。A 型の給与+障害年金 2 級で約 15 万。両親が健在な頃は、生活費を一部実家に入れる事もできる生活費でした。しかし、私が病状悪化で再び、入退院を繰り返す間に、両親が相次いで、認知症を発症。私には配偶者も、きょうだいもいません。体調が最悪の中で包括、訪看、病院や介護施設の相談員の力を借りながら、2 人を特養施設に入所させた翌月に、父が他界。葬儀、相続の手続きに追われて、私自身の限界がきました。それで、昨年 12 月から、かかりつけ精神科病院に入院しています。少しずつ、法務局に出向くなど、手付かずになっていた実家の用件を、外泊許可をとりながら片付けています。来年 3 月に退院できるよう、生活リズムを整えて、周辺の散歩など体力をつけ、退院後利用するかもしれない B 型の見学をしたり、の毎日です。就職氷河期世代で、病気発症で離職したまま、復職できず、しかも高齢の両親の介護がある…という障害者は少なくないはず。身近に、40 で脳梗塞から右半身がきかなくなった私のいとも似たような境遇にいます。自分の生活費、保険で賄える期間を超えた再入院費用の不安もあります。また、現在入院中の精神科病棟には、精神疾患かつ認知症の、高齢の身寄りのない患者の方がいます。そういった方が身近な生活をしていると、エンディングノートや、後見人のことも、病室で考えることが増えました。私の例は、本当に極端なケースと思いますが、こういった人間が、こぼれ落ちることのないセーフティネットを作ってください。	○						○		○			
今回のアンケートでは、私自身のことに関して回答することは大前提として、どうしても自分の子どもの障害に関することが頭をよぎってしまい、回答内容にブレがあったかもしれない。しかしながら、自分自身と子ども両方に一致していることは、自分が障害に向き合う際にこういった情報を取得し利用していったらいいかが複雑で分かりにくいということです。子どもの障害や利用できる制度に関しては放課後等デイサービス等を介して情報を得ていますが、行政が周知してくれるとよりアクセスしやすくなるのではないかと感じています。		○									○	

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・非課税かつ障害者だけの世帯であるが、経済的支援が少ない。 ・上記にも関係するが、国保の窓口負担が3割で、高齢者より負担が高いのはおかしい。 ・障害者向けサービスに何があるかわからないので利用できない。 ・非課税かつ障害者だけの世帯なので、生活保護1歩手前だが、どうすればいいのかわからない。 ・医者に通うのにタクシーしか手段がなく負担が大きいので、支援してほしい。 ・地域の自治会館などへの福祉出張相談サービスが欲しい。 ・zoomで福祉関連の相談ができるようにしてほしい。 	○	○	○	○			○					
もっと経済的援助を増やしてほしいです。							○					
経済的な不安。精神の病気の不安。身体的な病気の不安。									○			
精神障害者は常に生活、周りの人間に怯えながら生きる。見た目の判断がしにくい場合もあるから余計に変な目で見られる。家にいるだけで変な目で見られたり、妙な噂をされるのはつらい。普通に働いている人からすると腹立たしく感じる人も多いようで、説教されて具合が悪くなる。そういう人に限って心配だ、などとしつこく連絡をしてきてはまた説教や嫌味を言う。人間関係は狭くなっていくし体調も悪くなる。経済的にも生きてはいけないし、世の中の役にも立たない。病気があると打ち明けただけで友人関係を切られた事もあるし、仕事を辞めざるを得なくなった事もある。申し訳思いう事もある。健常者も障害者もお互い交わろうとはしないのではないか。諦めていると思う。生きにくい世界になっているのだし、差別しても良いし、理解しなくても良いから、せめて安楽死を法律で認めて欲しい。そのハードルも低くしてほしい。	○						○					

④難病患者

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
これから家族が亡くなってからの事がいちばん心配です。泊まる練習をと考えていても PUS の場合は医療的の事や食事のことを考えるとまだまだ安心して利用できるサービスが少ないので考えて頂きたいです。	○								○			

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
コロナワクチンなどのワクチン接種費用の助成範囲、金額を拡充して下さい。難病見舞い金により、申請時の診断書類をまかなえるのでありがたいです。	○					○						
特にありませんが、すべての人が川越市民として幸せにくらしていけるようにしてほしい。												○
<ul style="list-style-type: none"> ・シャトルバスの増便。 ・道路の補修、レンガの歩道のレンガの破損、ひずみを補修して下さい。 ・縁石があるところは縁石に黄色のペイントをして下さい。 			○		○							
私は健常者であり、障害を持った方々や家族の気持ちを考えながらアンケートに答えるのは難しいです。まずは、1個人として障害者の事を知らないと問題点を市に対して物申すことはできません。健常者は障害者ばかりに目を向けて・・・と反感を持つ方もいるでしょうからその壁を取り除くことから少しずつでも始めて下さい。											○	
卒業後の生活介護や通所などが少なく通える場所がありません。このままでは学校卒業後、自宅で過ごすしかないのかと不安です。	○								○			
私は指定難病の認定を受けていますが、不自由はしていません。このアンケートによりいろんな支援があると知りました。逆に私にも協力できることはないかなと思いました。少し勉強してみたいとも思いました。		○									○	
国民健康保険料、介護保険料の負担を減らしてもらいたい。						○	○					
眼が不自由な障害者は殆ど施策があっても利用できない。		○										
デイケアの男性スタッフと仲良くなりすぎて居られなくなった。通える範囲の他のデイケアに聞いたが、うつ病を理由に2件断られ、1件はその病院の通院が条件と言われ、他に行くところがない。デイケアに戻りたいと主治医に相談しても、そのスタッフが居るからと良い返事がもらえない。心理士からはそのスタッフとは連絡を取らない事、外で会わない事、この事を他の人に話さない事ときつく言われている。デイケアは日中過ごす場所、何でも相談できる場所だったので、無くなって大変困っている。スタッフと患者の関係では無くなった事は、私も悪いが相手も悪いと思うが、病院としては私を悪者にして、無かった事にしたいらしい。やはり、障害者は何が起きても、泣き寝入りしかないのでしょうか。どうしてそのスタッフは仕事を続けられるのに、私はデイケアを続けられないのでしょうか。	○			○								

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
・障害サービスを 25 年利用しています。以前と比較して、市職員の対応が格段に良くなっています。ありがとうございます。制度が毎年のように変わりがわり、勉強が大変ですが、今後もより向上をお願い致します。私は難病と身障になり、気分障害もあったので、大学に学士入学して社会福祉士の資格、ほかに複数の福祉・医療・経済・食品の資格を取り、今は成年後見人をしています。障害者も教育を受け、資格を取ってプラスの社会資源とする社会が来る事を希望しています。	○											
本人は 52 歳、今春まで会社勤めをしていましたがやめることになり、就労支援（継続）A型に入所しました。30 年前と比べて福祉サービスはずっと良くなりました。本人は難病もあり、父母がめんどろをみていますが、高齢なのでこれから先、道筋をつけてやらなければならないと思っています。障害者相談では、熱意をもって親切に対応して下さいました。ありがとうございました。	○		○									
現在は、高齢介助者が通院、買い物等の送迎が出来るが、今後もっと介助者が高齢になり、通院等の運転ができなくなり、遠くであればタクシーも利用できるが、近くの病院では体調面で歩きも大変で、交通面が一番不安です。			○						○			
難病指定の申請場所や介護関係の申請場所等がそれぞれ遠い。身体の不自由な人にはあっちこっちと動けない。どうして一か所ですまないのか？あと申請から決定までの時間がかかりすぎる。シャトルバスとか利用できればよいが私の住んでいる所だけちょうど抜けて利用できない。	○		○									
文化面としてウエスタ川越という大ホールがあり何回も伺いました。地理的にもよく広さもよく、大変良いと思うのですが足の便、特に階段・エレベーター等の少なさを感じます。設計面で可能であれば広い階段・エレベーター・エスカレーター等を設けて頂きたい希望いたします。			○		○							
定期的に障害に関わらず市民アンケートをしていただきありがとうございます。											○	
難病で毎年お見舞金を頂けてとても助かります。ありがとうございます。医療費の助成もしていただき助かっています。今後も支援していただきますようお願いいたします。	○					○	○					
「事前に」「自ら」という前提が足かせとなり、時間がかかり必要な情報を得にくい経験をしてきた。体調が安定しない患児や幼い兄弟児を抱えながら容易にうごけない。もう少し柔軟に患児や介助者家族に寄り添った在り方を検討してほしい(住宅購入→リノベーションをした際に特に感じた)。	○	○										
・市に説明したことがあります。話を聞いてくれたのは聞いてくれましたが特に対応はしてくれませんでした。” 当人同士で話し合ってください”。当人同士で話し合えば” 市の判断なので、こちらでは答えられない” など。結局振り回されることがありました(この話は障害福祉課とは別の課です)。何も解決することもなく、良い方向に向いてないままと感じております。	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
小児慢性特定疾病医療費を受給していますが、20歳までしか受給できず、これから毎月かかる医療費の増額におびえています。医療費の関係で受けたい医療をあきらめる状況も発生しています。何か支援してもらえる手段があればより良い生活を送ることができるのになと思います。						○			○			
すいません、私個人は、「潰瘍性大腸炎」ですが、薬が、現在合っていて、通常一般人の生活は送れています。「障害者」の分類で、あまり上位ではないかもしれませんが、わかる範囲で、記入しました。よろしくをお願いします。								○				
視覚障害者でも満足ができるイベントの開催やサークルなど。スマートスピーカーによるリモートによる、視覚障害者同士の交流の場。	○											
私は障害者ではありませんが指定難病患者で見た目は健常者のように見えます。体の中はボロボロで病院の駐車場から歩いて待合室に行ったり、帰りに急勾配の坂を登って駐車場まで行かねばなりません。毎回拷問で、その上駐車料金を払っています。病院は病人が行く所なのに…。近くの病院に変えたいです。その際また保健所に申請し直したり紹介状書いていただいたり結構面倒だと思うのですが…。	○		○					○				
いろいろな福祉サービスがあり助かっています。就労しているため介護との両立が大変。									○			
障害者が暮らしやすい市になって欲しい。問 59 は答えにくかったです。80歳位になったら「成年後見制度」を利用したいと思っている。市でやっているんですか？	○	○							○			
「遠くの親戚より近くの他人」という言葉が2～30年前は通用していましたが、現在は永く住んでいても家族が代替わりしてすっかり変わってしまいました。隣同士でも1ヶ月経っても顔を見る機会もない、立ち話もない状態。「プライバシー」をかざし困っている人がいても立ち入らないという何ともさみしい現在です。こんな状態、私の所だけでしょうか、さみしい毎日を過ごしています。1人1人が思いやりの心を持って過ごせる社会になって欲しいものです。												○
難病について情報がほしい。		○										
人間は平等の権利、義務があると思う。自分勝手な行動をとらず、言わず、お互いに理解し合って生きていく事。												○
14年間パーキンソン病で医大に通院していましたが、支援制度と難病指定など4年前に個人の病院に変えた時間きました。いろいろな情報が少なく不安でした。今いろいろな制度を使わせていただき、ケアマネジャーさんのおかげで助かっております。デイケアサービスを利用していますが、もう少し病気に合ったりハビリの要素があれば助かります。	○	○										

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
「市の取り組み等」について無記入です。自分や家族が実際に障害者になり関わりがない為に全く理解しておりません。そういう市民の方が多いのかもしれませんがね。もう少し身近な感じになると利用したい人がスムーズに申請して行えるかもしれないですね。	○	○										
良い先生がいる病院をもっと増やしてほしい。そもそも病院が少ない。人、車が多すぎる。	○											
・長い期間特養で仕事をし、介福やケアマネの資格を有しているが、個人個人のニーズがあり、対応は難しい。一緒に地域で生活していくのに、個人情報等あるが、民生委員にのみ情報が出ていて、自治会長等希望しなければ知り得ない。又、一般には協力するにも手法がわからないのが実情だと思う。	○	○										
・公共交通バスの減便を少なくし現状維持。 ・タクシーの利用時身体障害者に対する気配り。	○		○									
公民館でやっている講座に参加したいのですが、かわ丸の乗降場が遠くいけません。家の近くに作ってくださいますかかわまるにお願いしましたが無理だといわれました。障害のていどが重くないので手帳などは何もないのですがほとんど歩く事ができないので何とかならないかと思えます。他の市ではタクシー券とかもらえるとかも聞きましたがた私は何も対象になりません。			○				○	○				
50代の障害をもつ家族がおります。老後や特養の様な施設で、年齢的に、40～50代位の者が過ごしやすい施設があったらいいのにと考えています。					○							
DM等で直接情報提供をして欲しい。		○										
私がこのアンケートをいただいた事に驚き、困惑致しました。これからのじんせいにおいては、多々お世話になる事があるのかなと思いました。1人で病院にも通っていると、(付き添いの人何人もおり)患者の私が座る場所が無い時も良くあります。考えさせられます。川越保育所(総合保健センター)は遠く、市内循環バスは、本数も少なく経路も分かりづらく(スマホで調べれば良いのですが)誰もが分かる様紙、冊子等があればと感じました。西川越から(ここまで行くのも大変)歩いて何度も通いました。(運転免許証も返納します)。仕事も辞めたので広報を読みスマホのラインにも入れたので川越の歴史や文化等講座に参加して住んでいる川越が好きな町になる様になりたいと思えます。		○	○						○	○		
問い 59(2) 満身にマルをしたが、それぞれ現状他市との比較等が分らず答えられる問いでは無かった。											○	
小児慢性ですが、サービスを受けられる場所がもっと増えてくれたら嬉しいです。それと、今年の更新から月額利用がすごく増えて驚き。					○	○						
災害時に避難所等行く必要がある時、配偶者だけでは移動が出来ない事が常に不安を感じています。									○	○		

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
私は、介助してもらおう程の障害者ではありません。自己免疫疾患を3つ持っていて、その一つは難病指定をされています。体が動かないわけではありませんが、疲れやすさがあります。子供が成長したら、病気になる前のように就業したいと考えております。私のような人が就業する際、企業や働く方々が病状についてもっと理解を深めていただけると助かります。働きたくても、理解が得られないと就けない場合があるためです。人材不足と言われる時代ですので、少しでも社会の役に立てるような人生を送りたいです。					○			○	○			
80歳を越えた頸椎損傷の障害者は、手帳は頂きましたが、市ではどのような支援をして下さるのでしょうか?身体障害者の装具の支援を望みます。1級の場合、老老介護の現状では、外部に頼らざるを得ません。介護者が病院通いで、負担が多過ぎます。お金も毎月20万を越える支払いです。軽度の方と重度の方の支援を別に考えて下さい。		○					○	○				
このアンケートが郵送された宛名の本人として今これを記入していますが、自分自身、指定難病医療受給者であり、高齢の年金生活者ではあるものの、我が家の本来の障害者は私の一人娘であり、何故障害者本人がこのアンケートが届けられなかったのかよく理解できません。娘はASDであり社交不安障害も抱えて毎日の生活にとっても悩んでいます。中学校時代に母親を亡くしたこともあり、心を許して相談できる相手は私しかいませんでした。このアンケートに記入すべきは私ではなく娘の方であるのではないのかと思ってしまいます。											○	
どのような障害者施策を行っているかよくわからない市の公報だけでは不十分。相談窓口がわかるように力を入れてほしい。		○	○									
1人での歩行が困難のため、病院行くのに介護タクシーを頼んでいるが、台数が少ないため、1か月前の予約をしている。又病院も予約制で、調子が悪いと思っても通院ができない。			○									
問 59の市の取り組みなどで知らないことが多く、もっと情報を得て知る必要があると思いました。		○										
市役所を初めとして各出張所の段差が多いので改善をお願いします。					○							
医療機関、病院に診察に行く交通手段についてですが、月に何度も受診がある場合タクシーでは大変なので、かわまるを利用したいと思っていますのですが、調べたところ自分が住んでいる地区内でのみの利用で地区外への利用ができないみたいです。乗り継いでもいいので、地区外への利用ができれば助かります(可能になれば)。			○									
施設に入所するには、年金者は難しいと思います。							○					

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
発達児童支援センターのスタッフさんがとても親切だし、相談にも気軽にのってくださるので満足しています。まだ子供は小さいのであまり不便に感じることはありませんが、大きくなったら悩み事がでてくるかもしれません。このようなアンケートを定期的にしていただけたらうれしいです。障害者の状態によって受けられる制度が異なるので、今、受けている制度で全て網羅しているのか心配なところです。障害手帳の度合いや年齢を入力したら受けられる制度と窓口がわかるサイトがあったらとても助かります。あと、医療機関の先生にお願いする意見書の作成費が高すぎます。どうかご検討いただきますと幸いです。よろしくをお願いします。		○				○		○	○		○	
難病見舞金をいただけて助かっています。車椅子マークの青い駐車場だけでなく、緑の駐車スペースも増やしていただけると助かります。					○		○					
情報が伝わるような機会が欲しい。		○										
・民生委員がどこの人が又誰か知らされていない不安です。 ・こまりごとがあっても相談できずにいる事が多いので話でも聞いてもらいたい。		○	○									
川越市でも終活に力を入れてほしいです。民間のサービスもありますが、どこをどこまで利用すればよいか、わかりづらいです。 ・墓地。・相続。・病院、身元保証人など。 ・居宅の管理、処理など。 ・独身の場合、身内がない時の相談場所など、市の広報などでお知らせしてほしいです。成年後見とは少し、違うような気がします。	○	○	○									
障害者の人は好きで障害者になったわけではないので、市として経済的な援助をもう少し助けてほしい。国では少子化に対して大きく取り上げられているが、障害をもっている人たちの事も考えてほしい。自分は難病であり、シングルマザーであり、子供がいて、難病の種類が増えてきている。このままだと生活をしていけるか不安でもある。	○						○		○			
指定難病でも障害者手帳がなければ障害者枠での就職もできず、ただ障害者と言われても扱いは健常者と同じ…それでも持病の話をすれば嫌煙されるためしたい仕事もできず生きづらいです。見た目では分からないため理解してもらうのも難しい。働きたくても仕事がなく、それでも高い税金だけとられ、非課税世帯ばかり優遇されるのはおかしいと感じます。								○				
厳しいのはわかりますが、手当の金額を増やしてほしい。							○					
ちゃんと費用、援助、減税などをしてほしい。障害者関係なく。子育て世代には生活しにくい環境です。給食費も他の市とはスピードも費用も違いすぎる。	○						○					

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
難病の認定を受けているが、認定の更新が毎年あり、その都度病院の書類にお金がかかり、書類の提出も中々難しいので、この先もずっと通院と投薬は続けなくてはならないので、せめて認定の更新を一年おきか数年おきにしてほしいです。	○											
川越市は医療的ケア児の受け入れ可能な保育園と児童発達支援を増やして下さい。公立保育園全てに看護師を配置するようにして下さい。市の発達支援センターすら3歳以下の子は受け入れないとか、クソ過ぎます。	○				○							
病院側からも情報提供を先生からしてほしい。障害は人によって差があること、身体と精神の両方に障害を持っている人もいることを理解してほしい。先生にも相談してもわからないと言われると、私自身が一番自分の身体がわからない。優しい方もいることが救いですが、これから先後期高齢者、外人の人が増え障害福祉が目立たなくなって行くのではないかと不安。公共手段の電車に優先車両を作してほしい、高齢者、小さなお子さんなど、車を持っていない人の配慮を考えてほしい。物価高で障害年金だけでやっていけるのか不安。		○	○						○			
声かけしあえる社会。お互いを思いやる社会。気持ちの余裕ある社会。												○
小児慢性受給者証を新規発行、継続申請する際に、揃えなくてはいけない書類がありますよね？非課税証明を家族全員分、市に手数料を発行分支払い、医師の意見書を自費で取り寄せ、いくら見舞金をもらえるからといって、なりたくもない一生治らない難病になり一般の市民より生きにくいのに、なんで実費をかけないといけないのでしょうか。非課税証明なんてマイナンバーとか何のためにあるんですか？データとして市はみられるんだから、わざわざ今の時代紙で発行する必要がありますか？医師の意見書も一度病院には支払いますが、その後申請して市が返還する仕組みにして欲しいです！	○						○					
自然災害が増えているので自分で移動出来ない障害者の避難サポート体制を早期に準備して、自宅避難対策や避難所対応も明確化して、各自に知らせて欲しい。少しでも不安を解消して頂きたい。	○									○		
自分は障害者でないので障害がある方の立場として市の施策を考えたことがなかった。そのため、市が何に力を入れていて、何が障害のある人たちにとって不足しているかわからなかった。自分の目線だけでなく、誰もが暮らしやすくなるためにはどうしたら良いかということを考えながら施策に目を向けようと思った。												○
難病者は障害者手帳をもらえない不公平！								○				
現在、自身の事では不安や不満は無いが、身近に精神的な病や障害(うつ病・発達障害等)で苦しんでいる人が多い。身体的障害よりも精神的障害の方が支援を受けるためのハードルが高いと感じる。今後、更に増加するであろう精神障害者への支援の仕組みを改善すべきと感じる。	○							○				

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
基本的に他所に比べて川越市は福祉関連の支援に関する情報を得るのが困難で、周囲にも多く情報不足に悩む方がいます。自ら情報を取りに行かなければ何もないのが現状で、よほど困ったと声を上げない限りサポートの対象に入らない仕組みが変わると良いと思います。	○	○										
パーキンソン病が悪化し、要支援2から要介護となった際に、近くの短期入所施設しか紹介されず、他はパンフレットをいくつかもらえる程度で、あとは自力で探すよう、短期入所施設のケアマネから言われた。都内民間施設等を探している間に体調悪化し、救急病院へ入院、その後療養病院に、お世話になっている。												○
現実的なお話ですが、資格持ちの私が障害を負って生きて行く事など考えも及ばなかったのが実情でした。なってみて、当然色々垣間見て複数年経過しましたが、先に述べた通り「先天性の障害者と、ある程度の年数を経てから後天性障害者とは、全く種族の異なるライフプランである」と思わざるを得ないことが多く実感しています。生まれながらにそのサービスやインセンティブを知っている者は、何の躊躇いも苦も無く過ごしている傾向が見受けられますが、いきなり障害を負い、右も左も生涯設計も社会的地位も混沌となり、どうしてよいのか分からずに、克、責任の所在だけは、健常時と変わらずに負う事になった者では、世界の見え方は全く異なることを身をもって知りました。まあ、不変でしょうね…この事については。何せ、自分が指定難病と知ったのもそう昔の事ではない訳ですから…経てきた苦労や苦痛が違いすぎるのですね。												○
できるだけ提出書類を電子化してほしいです。初回の通所受給者証作成のため市役所へ行った際、紙での書類作成に30分以上かかりました。小さい子供がいる中とても負担が大きい作業でした。せめてホームページに必要な書類を載せておいてほしいです。そしたら自宅である程度記載していけるので、更新についても同じ資料を何枚も毎年求められるので、本当に必要な書類に精査して絞ってほしいです。ご検討よろしくお願い申し上げます。	○	○										
質問が長くて回答の選択肢が多すぎ。知らない言葉も多いので分かりづらい。											○	
スポーツ施設を充実して欲しい。				○								
何の役に立つアンケートだったかよくわかりません。本当に情報が欲しいのであれば、実際に顕微で収集すればいいのではないのでしょうか。アンケートをとったから満足とならないように、この結果をどのように役立てたか市民に公表してください。											○	
川越市は特定疾患の支援金を交付してくれているのでとても感謝しています。ただ、その制度がある事を私は川越市在住の知り合いから教えてもらって初めて知ったので、知らない人もいるのではないかと思います。できれば、受給者証の住所変更登録をした時にでも、保健所の方から教えて頂けると、より充実したサービスになると思います。	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 61)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>同じ難病の知人で、再発を繰り返し、大腿骨骨頭壊死になっても障害手当を受けるのに手続きが大変、社労士に頼まないと申請が通りにくい。仕事が出来ずに貯金が減るばかりで、生活に不安がある。と言う人に、すぐに解決出来るサポートが現在無いように感じます。自身も白内障の進行が早く、体も常に痛い。薬の副作用でいつ知人のように大変な状況になるか分からないと言った不安があります。難病はお見舞い金もあり、感謝している部分もありますが、もう1段階状況が悪くなった時のサポート(税金の軽減や、お助けサポート等)を考えて頂けると、少しは安心出来るのになと常々感じています。</p>	○					○			○			
<p>自分が障害者でないとわからないことが多過ぎて他人ごとになってしまう。</p>												○
<p>介助者向けアンケートについて。現在、介助は受けていませんが介助が必要となった場合を想定して回答しました。今後とも、よろしく願い致します。</p>											○	
<p>見えない障害への理解。</p>	○											

20) 介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問3 その他)

①身体障害者

介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問3 その他)	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
福祉介護設利用の無料化	○					
災害時の支援をお願いしたい。緊急支援登録、消防署の支援。					○	
家庭訪問医療の充実化。		○				
タクシーなどの費用が少しやすくなれば。	○					
いろいろと書類が来てもわからない。眼科医に断られる。		○				
賃金の値上げ。	○					
介護認定に疑問ある。					○	
介助者が突然の入院などになった時、障害者を一人で家に置けないので、一緒に入院できる体制作りをお願いしたい。				○		
介助が安心して、介助できる様な制度。				○		
補助金。	○					
・3年後の通所に関して。 ・川越市駅入口のバス停を減らさないでほしい(利用者がいます)。 ・あけぼの建設にあたり通所施設だけでなく生活の場も作ってほしい(両親共80才代なので、今後のことが心配になります)。			○			
メンタルケアの機会など。		○				
私自身も障害者になってしまったので、いろいろなパターンがあると思います。それにあわせて支援していただきたい。						○
カウンセリング。		○				
介助する側の身体的負担を軽減するために腰を痛めない介助方法や、安全な摂食のために嚥下障害などへの適切な介助を学べる機会が欲しいです。				○		

②知的障害者

介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問3 その他)	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
証明書。						○
障害年金、遺族年金の申請と具体的な金額、生活保護。	○				○	
支援はあっても役に立ってない。						○
災害の 때가心配。						○
介助者の心の「ケア」があると心強いです。				○		

介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問3 その他)	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
入社施設（川越市内）が必要。			○			
家族が疲れた時に代行してくれるサービス。とにかく疲れた…。				○		
仕事の紹介など。			○			
一般就労すると、市の福祉サービスについて全くわからない。説明会を開いてほしい。					○	
介助者のケア。				○		
母子分離の関係性について。						○
施設の人手不足の解消。手続きの手軽さ。					○	
福祉支援の充実の実感がない。						○
介助者が仕事をし続けられるための環境作り。 内容の充実した放課後デイや、学校等と家間の送迎。学校卒業後は日々の作業所 終わり後の過ごす場所、支援者の確保。			○	○		
生活サポートの一時預かりや移動支援について、サービス提供事業所が増えて欲しい。					○	
情報や移動の弱者 親の高齢化による支援力の低下（認知症）。				○		

③精神障害者

介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問3 その他)	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
ご家族が亡くなった後の住み替えに関する支援（ひとり暮らしの練習、実際の暮らしを試せる場所）。						○
駐車場の障害者スペースを使用する健常者が多い。						○
グループホーム、障害者が働く場所の充実。			○			
私が亡くなった後の本人が障害者手帳の申請が出来ないと思うので2年で手続きをしなければならないが出来れば、5年とか、期間を長くしてもらえればと思います。					○	
自立支援の手続きが毎年あるので手続きに行ったり（病院や市役所）するのが大変なので方法など改善して欲しい。					○	
相談できて頼れる場所とか人が居ることが有ったらいいと思う。						○
障害者総合相談支援センターと電話とファックスでつながっているが、zoomでもできるようにしてほしい。福祉サービスの分かりやすい利用手引きがほしい。					○	
本人の精神的、肉体的負担の軽減。						○

④難病患者

介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問3 その他)	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
介助者死後の手続き（生前相談）。				○		
申請の簡素化、代行。					○	
兄弟児同士のかかわりの場。			○			
本人が50才からでも正社員として仕事で自立してほしい。			○			
どのような支援が受けられるかよくわからないので定期的な情報提供。					○	
デイサービスケアはありがたいですが、同病の人同志のケア、デイサービスがあるとよい。			○			
自分が手術検討しているので辛い。		○				
介助員が息抜きできるような支援がほしい。				○		
何も情報がない。 どこで教えてくれるのかもわからない。					○	

(2) 特別支援学校高等部3年生

1) (健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。(問11 その他)

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問11 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
病院の待ち時間が長い時、待つのが難しいのでとても困る(本人が)。	○					
言語訓練やOT、相談などの受け入れ機関が、そもそも少なすぎる。	○					
軽度知的でばっと見では障害者だと気付かれないため、初診の病院は必ず付き添いが必要です。 問診票に障害度合いを記載できるようになっていたら良いなとも思います。	○			○		
これから18才になるので、病院がえを勧められている(小児→成人)。	○					

2) (外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。(問16 その他)

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問16 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知	排泄・清潔	環境・設備	その他
外人に勧誘されたこと。						○
体力がない。		○				

3) 先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問18 その他)

先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問18 その他)	心身の状態	移動・環境	社会理解	制度・サービス	経済的負担	その他
参加しやすい雰囲気、周りの理解。			○			

4) (現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問24 その他)

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問24 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
雨天時の移動。						○

5) 相談できない理由は何ですか。(問 26 その他)

相談できない理由は何ですか。(問 26 その他)	意思疎通困難	相談相手不在	人間関係	過去の経験	内容の複雑さ	その他
しゃべれない障害。	○					
そもそも相談ができない。何も言えずに、溜めてしまい、体調を崩したりする。	○					

6) 情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 28)

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 28)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
知的障害なので読めない。単語の意味がわからない(理解するには説明する人が必要)。	○							
学校でコミュニケーションが強くて、ぱっとしゃべっちゃう時もあります。父親に声をかけても無視されたりする。	○							○
手続き等複雑すぎる。本人1人では難しいので保護者(親)が行っているが、当分親が行っていきと思われる。	○							○
上手く伝えられない。現状、目の前の事以外未知なので自分で行動できるわけではないので他に支援等あっても知る術がない。	○	○						
障害別の将来についての情報が欲しいのですが、検索しても見つからず、どこに相談して良いのかわかりません。		○						
特別支援学校に通っている軽度の知的障害がある者です。友人達に知的障害がある子がいます。その友人達会話がうまくはずまなくて気を遣って話して疲れることが多いです。								○
自分で情報の理解が難しい。	○							

7) 障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 30)

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 30)	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
サービスによって手続きに必要な物や手続きが違うので混乱する。必要だから申請しているのに許可が厳しすぎる。サービス認定基準が厳しくて家族負担の軽減になってない。人によって案内が違って二度手間です。余計費用がかかった。		○						
計画相談支援の担当をつける方法が、自分で全ての施設に見つかるまで電話をして見つけなければならないのが現状です。相談員の人数も少ないようで時間的にも大変な負担となっています。	○	○						
通所受給者証を申請する書類が年々煩雑になり困っていた。もう少し簡素化できないものか?。誕生日毎のメ切も、色々不都合が多く期間も短いので申請するのが大変だった。		○						
どんなサービスがあり、何が利用できるかわかりにくい。	○				○			

8) 障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 31)

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。(問 31)	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
事業所にも人員が少ないようで「同性介助」が基本と聞いているが、短期入所でお世話になっているが、異性の割合がふえている(女性利用者だが、男性管理が多い)。	○						
卒業後に通える日中一時支援の事業所を増やして欲しい。	○						
重心の人たちの利用できる事業所を増やしてほしい。入浴、ショートステイを扱っている事業所を作ってほしい、川越はなさすぎる。	○				○		
川越市内の事業所(訓練系、就労系)は駅から徒歩で行ける所が少なすぎると思います。結局、親の送迎が必要な場所が多く、本人が希望しても無理なケースもあります。改善してほしいです。					○		
長い時間をかけて関わって欲しい。学校は1年毎にリセットされるが、事情を知る人、機関があると助けてもらえるので心強い。	○						○
日中一時をしている事業所が少ない。	○						

9) (災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 34 その他)

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 34 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
状況をすぐには把握できないと思うので、どこに避難すべきかどうするべきか、周りに上手く聞けるか不安です。		○			○	

10) 災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 35)

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 35)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
パニック障害があつて、優しい声で「大丈夫」「安心して」と言って欲しいです。				○				○
移乗の助け、休めるスペース、排泄に必要な物品。珍しいものを見るような周りの視線を遮る個室。		○	○					
避難所で手帳を持つ人のエリア(できれば障害別の)を作ってほしいです。			○					
個別スペースの確保、特に、静かな場所が欲しい。			○					
集団避難所でなく家族で過ごせる場所の提供。			○					
ヘルプマークに気付いて声をかけてくれるとありがたい。			○					
やむを得ず家族がそばに居なくて1人の時、パニックになりやすいので、誰に相談したらよいかわかりやすいようにしていただけると助かります。薬を常時飲まなくてはいけないため、薬の確保できる体制も整えて欲しい。	○		○					

11) (障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 41 その他)

(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 41 その他)	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
父がモラハラがきついし、束縛がある。				○	○	
入りたくても入り口が狭い。段差があつて越えられない。				○		

12) 障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思いますか。(問 43)

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思いますか。(問 43)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
子供のころの意識改革と体験を通じて学ばせる。大人には・・・もう後からいっても理解しない人はムダです。小中の義務教育で実際に目が見えない、口がきけない、老人(妊婦)含め、体験して(目を隠して歩くなど)社会的弱者がどう過ごしているか、どう社会でサポートするかを学ばせていくしか、しょせん他人事のように思います。障害は今はなくともいずれ自分の子になるかも、自分が老いたらなるのだと学ばせないとだめだと。理解とは「知ろうとする意欲を持った人」を教育することでしか深まらないと思います。		○	○					
自分になってみて初めて分かると思いますよ。その人の心情については本人しかわからないのではないのでしょうか。自分を含めてですが、時間に追われる日々、不安定な世界・世の中で、気持ちにも心にも余裕がなくなっていると思います。常に人に対して優しくありたいですね。エゴではなくて。		○						
大人や子ども達で障害者の説明をしたらいいと思います。	○							
一般の健常者に障害者への理解は難しいと思います(無理だと思います)。なのでせめて障害者への経済的支援に力を入れていただきたいです。						○		
無いと思います。身内にいないと全て人ごと、大変さを分からないから福祉に興味がある個々と本当に優しい人だけ。色々決めたり対応している市役所の人たちも「仕事」ってだけで他人事で、寄り添った対応してくれてないから市民の理解なんて進まないと思う。	○							○
義務教育中に、日本にどのような種類の障害があるのか、困っていること、障害の特徴、生活、将来について学ぶことを必ず授業の一環にして理解を深めるようにしたらよいのではないのでしょうか。			○					
小、中学校での交流学級の活発化。幼少期に接する機会が多ければ受け入れの抵抗が少なくなる。			○		○			
障害のある人も障害のない人もお互いを尊重して生きる。		○						
小学校のうちから共生していく必要があると思う。支援学級と通常学級の隔たりをなるべくなくし、お互いに成長し合える空間にしていく事で共生できたら理想的だと思う。			○					
理解がない人には今後も無理だと思う。実際家族に障害があっても理解できない人はいる。最近は学校教育でも通常学級と支援学級の生徒と一緒に学習する時間が昔より増えたと思うが、それでも揶揄うやつもいれば、親切な子もいて二手に分かれる。これは親や周りの大人をみればわかる。あえて言うならば、人の立場になって物事を考えられる人間になれるような教育を子供のうちに行うことだと思う。		○	○					

13) 最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問46)

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問46)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>障害者に対して、市民、国民の理解を求めても限界があると思います。今は私介助者(父親、母は5年前に死去)1人のみで、近くには近親者もおりません。今は私介助者も障害者1級(手帳には要介助)です。このアンケート対象者は長女ですが、言語がほぼ出ない(理解度も不明)なので、私が亡くなったときに心配です。家族2人で2人とも障害、重度の療育をかかえております。今はありがたいことに短期入所サービスを受けられているので、生活も成り立っていますが、サービスが終了、中止となったら生きて行けません。せめて今以上の経済支援をお願いしたいです(間もなく定年の年齢です)。</p>							○		○			
<p>重心の高等部卒業後の事業所を作って欲しい。近隣の市の施設利用だと家族の負担増。いろいろサービス利用にも費用(診断書、主治医意見書など)がかかるので、仕事しなくてはならないのに送迎をすることによって時間制限がかかり採用してくれるところなし。アンケートばかり実施して結局は他人事で、何も変わらず、住みにくいことばかり増えていく。成長と共に車椅子、装具等必要不可欠な物品の作り替えが必ずあり、費用負担が大変。1割負担だとして諸々高額な物なので他にも生活していかなくてはならず、物価も高い今、すごく大変。充実していないくせに基準ばかり厳しく全然寄り添って来てない。</p>	○						○					○
<p>川越市総合福祉センター「オアシス」ですが、設備など老朽化しているように見えます。特にプールの女子更衣室は雨漏り(?)のような状態です。また、男子に母親がオアシスのプールに連れて行く時、男子更衣室に入れないので手伝うことが出来ません。改善していただきたいです。障害者を大切にしているという所を川越市から見せていただきたいです。障害者への理解を川越市から先導していただけたらと思います。</p>	○											○
<p>せっかく良い施設があるのに、川越市総合福祉センターオアシスのプールが使いにくい。禁止事項がどんどん増えて、その理由もよく分からないものが多い。ロッカーにかぎを忘れると強制的にかぎをかけて、手か足にかぎを付けないと入水してはいけないと強く言われたり、バタフライを禁止されたりなど。特に年配の女性職員の対応がきついたので、快く使用できない(優しい職員もいる)。利用者がぶつかりそうになると大きな声を突然出すので、驚くが、ぶつかりそうになっている当人に伝えないので、しばらく大きな声が突発的に響き、音に過敏な為、嫌な気持ちになったこともある。注意すべき事、特に安全に関わる事は伝わるように工夫して伝えて欲しい。問題があると片端から禁止事項を増やしているように思える。管理しやすいように運営するのではなく、障害者が使いやすいように、寄り添う心を持って人に現場を受け持って欲しい。</p>	○											○

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。（問46）	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
社会人になったらみんなの輪になれるから少し不安もある。後私頑張りすぎるところもある。ハラスメントが実在するのを聞いて、もしあった場合どうすればいいのか？誰に相談をすればいいのか？わからなくなります。				○					○			
このアンケート難しかったので親とやりました。											○	

14) 介助者に必要と思われる支援はありますか。（介助者向け問3 その他）

介助者に必要と思われる支援はありますか。（介助者向け問3 その他）	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
経済的支援の充実…どんな立派なサービスでもお金がないと生きていけない!!	○					

(3) 施設・グループホーム利用者

1) (健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。(問 12 その他)

(健康状態や医療について) 困ったり不便に思うことはなんですか。 (問 12 その他)	医療体制	経済的負担	日常生活	家族・介助	行政・福祉	その他
今のところ家族(母)の負担。				○		
病院で診察の拒否された	○					
生活での出来事はと上手に伝えられない。			○			
症状の自覚や伝える事が難しい。			○			
てんかん発作の薬が3ヶ月で6万円強もかかる。		○				
病気に対する理解が難しいので治療や検査を行うことが大変、病院側の理解、協力が必要になる。	○					
自分自身の病歴が認知できていない。						○
病状は安定していますが、グループホームでの生活でダイエットが難しく肥満に悩んでいる			○			
症状が明確でなく、安定と不安定を繰り返している						○
待つことが難しい。大きな声や泣き声等が苦手で不調になる。			○			

2) (外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。(問 18 その他)

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知	排泄・清潔	環境・設備	その他
本人が社会的ルール・マナーを守れない。						○
歩行器使用のため。	○					
施設内にある作業所に車イスで行くが、ジャリの道のため移動がしにくい。	○				○	
1人では外出出来ない。外出は父母とする。	○					
週末、家に帰れば家族が外出を一緒にしたり余暇を過すが、入所にいる土日は本人の希望する外出は、職員体制で難しい。	○					
歩きづらい。	○					
お店のセルフレジ。						○
自閉症のためこだわりが多くパニックになる。			○			
家族にも障害(4級)があり、辛い部分が多いです。						○
下肢不自由の為、長時間の歩行が辛い。	○	○				
足が痛い。		○				

(外出や余暇の過ごし方について) どのようなことに困っていますか。 (問 18 その他)	移動困難	身体症状	精神・認知	排泄・清潔	環境・設備	その他
利用している施設の周辺に公共交通機関がない。タクシーもなかなか掴まらない。	○				○	

3) 先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)

先ほどの活動をするにはどんなことが必要だと思いますか。(問 20 その他)	心身の状態	移動・環境	社会理解	制度・サービス	経済的負担	その他
一般の人が知的障害者に慣れること。			○			
体力。	○					
重度の人が参加できる、講座、イベント。正直、重度と言っても幅があり、企画の時に考えてくれるとありがたい。家の中で過すだけでは家族の負担が大きい。	○			○		
世の中全体、ものが高い。何をするにも2人分。もっと割引があれば…。出掛けるのにも考えてしまい、やめることが多いのが実状です。		○		○	○	
どうしても必要な買い物は職員の方と一緒に行く。				○		
無料の参加できるコミュニティが増えると嬉しい。				○		

4) 仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 30 その他)

仕事をする上で主に困っていることは何ですか。(問 30 その他)	身体機能	精神状態	労働時間	賃金・報酬	業務内容	その他
医療機関の都合。						○
仕事が少ない。						○

5) 仕事を辞めた理由は何ですか。(問 31 その他)

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 31 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
経営面で障害者の雇用が困難となった。			○			
施設でお手伝い程度でやっていたようだ。今年、足の骨折があり、階段（就労場所が2階にある）の昇り降りが困難になったため、今はお休みしているようである（軽作業である）。		○				
定年。	○					

仕事を辞めた理由は何ですか。(問 31 その他)	定年退職	健康問題	会社都合	職場環境	家庭事情	その他
職場の理解が少なく、あたりが厳しかった。				○		
人間関係つまずいた。				○		
解雇。			○			

6) 障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。(問 32 その他)

障害のある人の就労を促進するためには何が必要だと思いますか。 (問 32 その他)	理解・啓発	賃金・経済	職場環境	就労機会	就労支援	その他
就労後の手厚いケア、メンタルケア等の相談含む。					○	
就労より日常生活を楽しく、おだやかに過ごす事を望みます!!教育の方を充実 に、絵を書いたり文字の読み書き等、音楽を聞いたり、歌を歌うなど・・・軽い ラジオ体操をしたり・・・。						○
障害者本人よりも周囲の職場の仲間たちが、彼・彼女を孤独にしない配慮。			○			
重度の身体障害や知的障害を持っている人への理解。	○					
生活介護者なので仕事ができない・ない!!				○		
体力。						○
障害者の賃金の増加。		○				
特別支援学校では障害特性を理解してもらえる場所で本人の力を、発揮できるよ うサポートしてもらえるが一般就労となった時、社会に出て働く場では学校に いった時のようなサポートは受けられない。せめて本人が会社に慣れまわりも理 解ができるまでジョブコーチがほしい。			○		○	
職員が長く働けるような職場にしてほしい。			○			
施設スタッフとの理解が乏しい。	○					
分からない。						○

7) 施設での生活を続けたい理由は何ですか。(問 34 その他)

施設での生活を続けたい理由は何ですか。(問 34 その他)	家族の負担	家族不在時の対応	その他
親亡きあとの生活ができる居場所があることが親として安心です。		○	
そこしかないから。			○

施設での生活を続けたい理由は何ですか。(問 34 その他)	家族の負担	家族不在時の対応	その他
親が高齢(90才以上の為)。	<input type="radio"/>		
親の高齢化。	<input type="radio"/>		
家族がいなくなる(父母)。		<input type="radio"/>	
親が高齢のため。	<input type="radio"/>		
親の負担が多くなるから。	<input type="radio"/>		
母も高齢で、私、妹も含めて兄の面倒を見ることは不可能なため。常に目を離すことは出来ない。	<input type="radio"/>		

8) 施設を出たい理由は何ですか。(問 35 その他)

施設を出たい理由は何ですか。(問 35 その他)	施設への不満	生活様式	その他
異性と関われるような生活を求めたいから。		<input type="radio"/>	
今現在グループホームで生活しているから。			<input type="radio"/>
現状維持を希望。			<input type="radio"/>
既にそこで生活している(週4日)。			<input type="radio"/>
帰る所がない。			<input type="radio"/>
外に出る機会を増やしたい。		<input type="radio"/>	
夜職員がない(夜勤)。	<input type="radio"/>		

9) 近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 38 その他)

近い将来、日中を主に自宅で過ごしたいと思う理由は何ですか。(問 38 その他)	身体状態	精神状態	経済状況	活動意欲	家族支援	その他
働きたいから。				<input type="radio"/>		

10) (現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 41 その他)

(現在の生活で) 困っていることや悩んでいることは何ですか。(問 41 その他)	健康	経済	人間関係	就労	将来設計	その他
自分の希望が叶えられない。						○
ペットがほしい。						○
仕事というか、何か作業をしたい。				○		
他利用者とトラブルになることがある。			○			
グループホームで話が合う人がいない。年代がバラバラ。			○			
胃ろうにしたため今まで住んでいた入所施設を出ざるを得ない。とても不安です。医療の充実したグループホーム、あるいは入所施設が必要です。	○				○	
入所施設の他利用者との人間関係。			○			
症状の為に孤立しがち、もう少し周りとのコミュニケーションを取りたい 社会へのコミュニティが少ない。			○			

11) 相談できない理由は何ですか。(問 43 その他)

相談できない理由は何ですか。(問 43 その他)	意思疎通困難	相談相手不在	人間関係	過去の経験	内容の複雑さ	その他
言葉で上手く表現できないので、上手に相談できない。上手く伝わらない。	○					
話ができない。	○					
相談する脳力がない。	○					
相談員が未熟。						○
口がきけない。	○					
困っている事を言葉で伝える事が出来ない。	○					
コミュニケーションが出来ない(会話)。	○					
表現が難しい。自らコミュニケーションを取るのが苦手。	○					
病気のため自分の意見が定まらない。						○
知的障害の為。						○

12) 情報を入力したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 45)

情報を入力したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。(問 45)	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
誰からも情報なし、市役所からもなにもない。		○						
両上下肢不自由なため、介助者の力が多く必要です。移動支援、ヘルパーの増員をお願いします。	○							
本人が慣れてる方以外ほとんど話さない程、初対面の方を警戒する。	○							
入手しても理解できない。	○							
利用者同志だとコミュニケーションが取り辛いから。	○							
言葉(会話)でのコミュニケーションがとれないので、自分の希望や訴えが上手く伝えられず、ストレスがたまる。	○							
発達障害。	○							
情報が入手できない。広報等読みきれないので参加できるものが家族や職員が見つめてくれないと参加できない。Gホームなどへ直接知らせてくれる方法を希望する。		○						
市役所に聞きに行ってもその対応してくださった人があまりよくわかってなくて、ちゃんとした回答をもらえなかったりする。人が変わりすぎていて人によって言っている事が違ったりする。					○			
・役所の流れ、年金などいろいろとはんざつすぎてわかりづらい。助ける気あるのかと思う。 ・もっと市や県、国から情報を積極的に発信してください。困ります。		○			○			
お世話になっている施設にはあまり口出ししたりする事が出来ない。			○					
パソコンの使い方がわかりません。根気強く教えてくれる人を探しています。				○				
自ら聞いたりすること自体が苦手です。友人とも話せないで新しい情報は得られません。もっぱら家族(母)頼みです。	○	○						
・話がかみ合わない。 ・文体にできず単語しか言葉にできない時もあるので自分の言いたいことを相手が理解できない。	○							
言葉がうまく話せない。	○							
情報が少ない。		○						
ホームページの情報や更新が来たらメールアドレスへ通知が来る様なシステムが欲しい。				○				
受け入れてくれる相談支援事業所が少ない。相談支援事業所を変えたいと思っても他の事業所の空きがないので選択肢がない。障害福祉課に相談しても的確な答えが返ってこない時があり困っている。どこに相談したら良いかわからない時がある。			○					
本人は、スマートフォンも使えない情報弱者、保護者も60歳過ぎの姉なので、いろいろな情報を積極的に集めることは難しいと思う。特に、余暇時間などの過ごし方で、楽しいイベントなどに参加出来るなら、参加させてあげたいと思っていますが、私も連れて行くのは難しいし、情報や、介助してくれる人など居れば良いのになあと、思っています。	○	○						
早口で普通の人に話すように会話をすると何を言われているか理解が難しい。	○							

情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困っていることがございましたら、ご記入ください。（問 45）	障害の特性	情報の不足	相談支援	デジタル利用	社会の理解不足	医療・リハビリ	経済的支援	その他
自分のことを分かってないわりに言うことが攻撃的だと感じることが多い。					○			
自閉症の為そもそも困難。どこに情報があるかもわからない。	○	○						

13) 障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。（問 47）

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。（問 47）	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
川越市福祉課は大変良くやって下さいますので、高齢になった親は安心して老後の生活をしております。これからもよろしくお願い致します。								○
決まりごとが多すぎて簡単に使えない。								○
「サービス等利用計画」書の作成意味が分からない。相談事業所(LS川越)の対応が良くない。変える事が出来るのかも分からない。		○			○	○		
入所施設に入って居る人は、外出支援が利用出来ないので受けられるようにしてほしい。				○				
てんかん発作を持っています。そして電動車椅子を使って移動、仕事(パソコン作業)をしています。そのため見守りの職員さんを必要とします。職員さんの確保、補充を是非して下さい。						○		
入所施設では土日の外出が困難。入所は収容所ではありません。重度の人が地域生活をするための暮らしの場です。職員体制の充実やヘルパー利用ができるような策を講じてください。				○		○		
入所者は移動支援サービスが使えません。使えるようにしてほしいです。				○				
今は親が元気で車の運転が出来休みの日は一緒に行動できますが、これから年をとるにつれ出掛ける範囲が狭くなるので時間(単位)や日数を決めず利用できたらいいです。				○				
・仲間とうまく関わる事ができない時もある。 ・入所の職員とうまく関わる事ができない時もある。						○		
受給者証の発行を増やして欲しい。		○						
計画相談支援の担当の人と相性が合わないので、担当を変えたいがなかなか言い出せない。						○		
外出支援がヘルパー不足で利用不可。困っています。地域生活をする上では絶対に必要(籠の鳥です)。				○		○		
就労Bでなくなったため、金がなくなり困る。職員の対応。周囲の援助の不安(今後、1人になった時など)。						○	○	
総合相談支援センターのしまのさんが不親切で困った。						○		
グループホームに入所しています。仕事ができないため年金が払えず障害者年金がもらえません。一年間で100万円以上かかります。援助して欲しいです。近所の人たちには迷惑をかけたか、うまくいきません。家で見ることも難しいです。		○						

障害福祉サービスの利用で困っていることがございましたら、ご記入ください。（問 47）	施設・サービス利用	制度、手続きについて	医療費について	移動等について	情報の不足	事業所、職員の理解等	就労支援について	その他
どういったサービスがあって、自分はどのサービスが利用できるのかわかりにくい。					○			
精神障害者が入居できる施設をもっと増設してほしい。もし家の中で介護されている場合（緊急の時などは）訪看以外の人でも24時間体制で助けに来てくれる公的な人材の確保がほしい。						○		
病状が重いため？相談支援までの道のりは険しく、私「母」老齢になり、ストレスは増え、悩み、不安がいっぱいです。								○
食費がかかる。お弁当がまずい。近くにほっともつが出来て欲しい。								○
・相談支援、外出支援、グループホーム事業所が少ない。 ・ETCカードが作れない。キャッシュカードの名義が自分の名前の後に、成年後見人の名前（妹）があるのでクレジットカード会社との契約ができない。後見人の名前を外すには裁判所の許可が必要であり、仮に外せたとしても、今後何かあった際に色々と不都合が生じるようで安易に後見人の名前を外す手続きは困難である。仮に外せたとしても、後見人証明の書類の取り寄せに手間と時間がかかり、合理的配慮に欠ける。クレジットカードは兄弟は家族カードの対象外であるため、家族カードの作成もできない。		○		○				
休日に外出など出来ていないので、介助して、買い物などに連れて行ってくれる人がいるとありがたい。障害者でも参加出来るイベントや、レクレーションなどが開催されて、そう言う場に休日などに、参加出来るようなものがあれば、余暇や休日にも充実するのでは無いか、と思う。実際は、一人で外出は難しいので、休日は、いつも外出も出来ず、グループホームで、テレビを見ているだけなので、かわいそうな気がする。								○
移動支援サービスを利用しているが、人員不足から利用時間や回数が減少する傾向にある。								○
障害者の高齢化に対する対応。								○
体質のせい、体調不良を起こしやすくなるので向かないのではないかと悩むがお金がないので出られない。利用するのを出来れば止めたい。自分一人で収入を得て、生活したい。							○	
24時間入所施設に将来的に入りたいが、資源がない。ヘルパーを利用したいが、人材不足で断られることが多い。								○

14) 障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。（問 48）

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。（問 48）	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
今の施設での生活を続けていきたい。	○						
家族で心がけなければならない事がありましたら、お知らせ下さい。			○			○	

障害福祉サービス事業所等に望むことがございましたら、ご記入ください。（問 48）	サービス提供について	事業所連携について	家族支援について	人手不足、人材不足	施設、居場所等の充実	情報提供について	その他
川越市内に重度障害者の入所施設をつくってほしい。					○		
障害があっても自分らしく充実した生活を送れるよう支援してほしい。	○						○
職員の人手不足で入所者への対応不足が見受けられます。				○			
もっと給与が欲しい。							○
家族で過ごしているように、施設内でも生活ができたと思います。	○						
毎年毎年、いろいろな同じような書類を出しますが、本人が自分で出すことが出来ないで親の負担が多くなっています。内容など変わったら出してもいいと思いますが。			○				○
もっと話をできる時間を作ってほしい(入所職員と)。買い物したい時に、すぐに行けるようにしてほしい。	○						
病院や薬局でも障害者割引を増やして欲しい。							○
事業所がゆとりをもって障害者に寄り添えるだけの制度を…行政へ。	○						
保護者との関係性を密にしてほしい。なかなか会う機会がないと困ったときに相談できない。			○				
・B でなくなったから、年金がもらえなくなった。将来もらえる年金がもらえなくなった。健康保険も B でなくなったので、つかえなくなった。お先まっくらです。助けてください。							○
給料をふやしてほしい。							○
どうしてもお金が足りないぞ。ふやしてほしい。							○
外出が少ないので多くしてもらいたい。	○						
本人に合ったサービス、可能性が広がるサービス、現在より拡大できる様、情報を提供してもらえると良いと思います。						○	
精神障害者が入居できる施設をもっと増設してほしい。もし家の中で介護されている場合（緊急の時などは）訪看以外の人でも 24 時間体制で助けに来てくれる公的な人材の確保がほしい。その他もし家の中で精神患者があげられた時など、親が避難できる親のシェルター的な場所の確保が必要と思う。個人レベルで確保できない人も多い。早急な課題です。	○		○		○		
施設と家族とのギャップがあり、うまく噛み合わなく、我慢するンとか沢山あります。			○				
施設の間が余りにも自分勝手過ぎて頭来る。50 過ぎて幼稚園児以下の行動。絶対に挨拶しないし 100 パー自分が悪くても謝りもしない。知的と身体障害者は一緒に住むべきではない。身体障害者のみの施設が欲しい。					○		○
相談支援、外出支援、グループホーム事業所の数を増やして利用者の選択肢の幅を広げてほしい。	○				○		
外出や、旅行、など、普通に楽しい事がたくさんある生活だと良いのにと思う。							○
休日などの余暇の過ごし方の選択肢を増やしてほしい。急な依頼にも対応してもらいたい。(通院付き添いなど)	○						
話の仕方が乱暴だと感じる事が多い。話す必要があること。自分達の行動の軽視がされていると感じる。少し利用していてストレスに変わり、症状を悪化させることにつながる。	○						
職員が少ないため、十分なケアを受ける事が出来ない。職員の定着率が低く、継続した支援を受けられない。				○			

15) (災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 51 その他)

(災害時の支援等について) 困ることや不安なことは何ですか。(問 51 その他)	身体・健康	精神・行動	生活基盤	家族・介助	情報・支援	その他
どうゆうことが起きるか分からない。						○
いつもと違う流れや環境を受け入れる事が難しく、気持ちが不安定になる。		○				
福祉避難所どこに行けばいいのか事前にわかっていたい。					○	
自分で判断することが難しい。		○				
施設の介助者だけでは、対応できるのか不安。				○		
パニックの症状を持っている。 環境に対応できるか不安。		○				

16) 災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 52)

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。(問 52)	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
自分の事をわかってくれている人(施設の職員、家族等)がいつも側にいて欲しい。			○					
車イスなのでバリアフリー住宅がほしい。		○						
不安になった時に少しでも落ち着いてすごせるよう場所(健常者とは)ちがう場所の確保。			○					
知的障害者に対して理解不足。慣れていない一般の皆様とは別の空間を確保してほしい。			○					
普段と違うことでまずパニックになる。知らない人と知らない所で避難生活はできないので広いスペースで静かな場所の確保を望みます。			○					
施設の人に助けてもらいたい。			○					
施設職員が十分行って下さっておりますので、このような安心した老後(90歳以上です)が過せるとは思いませんでした。本当にありがとうございました。								○
自分で動けない人は、どうやって、逃げるの!!					○			
避難所に障害者の対応に慣れている人が少ない。			○					
誰一人置き去りをしない、「また仲間」と一緒に職場で働ける支援をしてほしい。								○
とにかく見守ってくれる人がほしい。			○					
災害時に支援してくれる人がほしい。			○					
両上下肢不自由です。移動はどうしたらよいでしょうか。タンカーとか人手のかかることが予想されます。					○			
医療的ケアの必要な人、行動が困難な人、避難所にいるのが難しい人、色々な人や事情があるので、細かくていねいに考えてほしい。	○	○						

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。（問 52）	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
避難所では障害者だけでもしくは障害者を1部屋にまたは区分けしてほしいです。		○						
親のいない時は目が見えにくいので本人が理解どのくらい出来ているかわからない。自分でとっさに動くことが出来るかわからない。親もそばにいて一緒に動くことが実際のところ何を支援されても難しいと思いますが、やはり毎日服用されている薬がすぐ届くか不安です。	○		○					
施設に入所なので、施設の決まりに従って。								○
・職員と一緒に避難したい。					○			
人と関わるのが苦手な為静かな環境を確保したい。			○					
障害が重い人でも、過ごせる場所を確保してほしい。			○					
本人施設入所しており災害を理解出来るか不安です。			○					
現在、入所している施設の方にお任せするしかない。現状、自宅に戻ることは出来ない。暴れたり、叫んだり、脱走したりで我々家族では支えられないので。			○					
医療体制、および人的支援体制の確保をお願いいたします。	○							
住まいの確保や食事、入浴、生活全般、医療のサービスを増やして欲しい。	○		○					
多勢の混んだ環境の中は苦しくなってしまうので、個室の状況になる形（車中など）に、配慮して欲しい。			○					
・安全な場所に避難できるような介助の体制。 ・（母親と同居ではあるが、障害者を一人にして地区のスーパーに用足しに行く事もありますので）・・・			○		○			
施設の方に助けてもらう事になると思うが、現状を共有することができるとありがたいです（避難した場合等）。				○				
ひなん先の確保。			○					
行動や話し声、一般の方との同席は嫌がられる。			○					
家族と同じひなん場所に行きたい。			○					
障害ゆえに体育館に一斉避難と言われてもその場にいられない。			○					
障害者の事を理解して一般の人とは別の場所を用意してほしい。日用品、食べ物、飲み物に関しても必要なものをある程度先に回してほしい。とても不安。興奮をしているので医療の人の対応を求めたい。	○	○	○					
薬や医療的ケア、相談支援員との連絡、水や食料などのある程度安定した供給、これまで通りの生活のある程度回復出来たら。	○	○						
・想像ができないのでわかりかねます。まず、それより、問 47、48 の問題（賃金、将来のことなど）にしか目が向きません。								○
飲料水を多くしてもらいたい。トイレを多めに用意してもらいたい。		○						
グループホームの耐震工事をしてほしい。避難体験、学習をしてみたい、そういう機会があったら良い。						○		
避難時、一人、または信頼できる人のみのスペースの確保。			○					
自分の良く知っている人に側にいて欲しい。			○					

災害時に望む支援がございましたら、ご記入ください。（問 52）	医療的ケア、薬の確保	避難生活の備品、設備	避難生活の環境	災害時の情報伝達	避難所までの移動	在宅避難	ペット	その他
グループホームにいる時は職員と一緒に避難するが、週末、在宅の時は一般の避難所では少し不安がある。			○			○		
グループホームにいるが、夜間はスタッフが常勤でないので連絡つかない。			○	○				
避難する時は入所者全員が避難する為、障害者用として同じ施設の仲間達と同じ場所に避難できたら良いと思う。			○					
適確な指示を出していただけただけなら判断して避難できると思う。				○				
避難所に障害者が健常者と同じところにいるのではなく別室や離れ、など少し場所をへだてて設置してほしい。			○					
パニックになったときどうしていいかわからない。			○					
毎日飲んでいる薬があるので災害が起こった時、親と連絡が取れる支援ができたと思います。				○				
兄弟がほかの市に住んでいるため、災害時の連絡ができるようにと思っています。				○				
トイレの確保。		○						
障害に合ったトイレ、肢体不自由な人に合った場所の確保。			○					
食料をきちんと用意してほしい。おにぎりとお茶などトイレ、お風呂も用意してほしい。		○						
耳が悪く歩行が辛いので自力で生活出来るか不安。			○					
避難した場合など、周りの方々の障害者に対する理解。			○					
グループホーム利用中なので、災害時に応援介助してくれる人手の確保。施設側も考えているとは思いますが、利用者が複数いるので心配。			○					
自閉症の為、集団のなかで過ごしづらい。変化の受け入れが困難。			○					
常時酸素吸入をしているので、電気の供給か、酸素ボンベが必要。	○	○						

17) (障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それほどのような場面ですか。(問 58 その他)

(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それほどのような場面ですか。(問 58 その他)	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
スーパーの駐車場で健常者が当然のように停めていて困った。						○
買い物時に列に並べないことをとがめられる。			○			
求人採用されない。		○				
介護者を要請される。			○			

	差別・偏見	制度・行政	コミュニケーション	居住・生活環境	心理的負担	その他
(障害があることで差別を受けたり嫌な思いをしたりすることについて) それはどのような場面ですか。(問 58 その他)						
家族に理解されない。			○			
コンビニに来ないでと言われる。	○					
ご近所の理解。			○			

18) 障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 60)

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 60)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
広報活動で出来ることは少ないと思う。学校教育から地道に取り組んでいくしかないと考えます。			○					
バリアフリー。				○				
健常者の方が障害者の目線であることを願っています。		○						
義務教育まではできるだけ健常児も障害児も同じ空間で過ごす。教員も配慮してください。			○		○			
川越市からの障害者に対する発信を多くすることと思います。	○							
障害者の親ができるだけの活動(障害者本人の為)(地域の方々の為)の手助け等をする事が必要だと思えます。私達は(夫と2人)で勉強(育児のお子様方、近所の方)を教えたり、生活の支援等できる範囲ですが致しました。							○	
低学年からの交流。					○			
障害がある人がもっと地域に出て行って、外部の人たちとふれあう機会があれば良いと思う。障害がある人もない人も、子供のころからかかわりあうような事が、学校などで日常的にあれば、理解を深めることができると思う。			○		○			
まず、市役所、特に障害者福祉課の人達が真剣に向き合ってほしい。福祉課にいてすぐ異動だからいいやはやめてほしい。								○
バリアフリーを更に進めて欲しい。				○				
障害の無い人ある人の交流の場を拡大する。障害者も一人の人権があるのだからこの人には何が必要なのか、小さな悩みも理解出来るよう寄り添って対応出来る人達が増えると良い。精神障害のある人には、小さなSOSをも見逃さないでほしい。ぜったいに拘束は反対です。最後まで寄り添って頂きたいと思えます。		○			○			
知的障害者の施設を増やしてほしい。				○				
皆同じ人間として生活しているという事で、差別がない事が一番かな。弱者に目を向けてほしい。		○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問60)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
偏見と差別の中で生活してきたので、何をしたら良いのか思いつかない。難しい課題です。平等は理想ですが差別は避けられない問題です。※息子が小さい時は学生のボランティアサークルで夏はキャンプファイヤー、月1度ハイキングなど、いろんな所に連れて行ってもらいました。※もう1つは大学の障害者問題研究会のボランティアサークル。月1度子供を預けたり、親子ハイキングと楽しい時を過ごさせていただきました。学生時代(幼少期)から障害者と触れ合うのが大切だと思います。この中から入所施設長(東京の)になった人もいます。					○			
障害者が外出しやすい街づくりをして下さい。車イスで移動できるよう歩道を整備して下さい。まだまだ歩道が狭く1人で通るのがやっと位な箇所がいっぱいあります。障害者の姿が街でよく見かけられるようになって欲しいです。				○			○	
障害者のことを知ってもらうこと、教育は大事だと思います。障害特性を理解してもらうこと、知りたい人だけが情報を得るのではなく、多くの人に知ってもらうための広報活動。		○	○					
川越市独自の制度を作ってほしい。施設の仲間達の行動範囲を広げてほしい。職員さん不足の中、少しでもいいので給料を増やし働きやすい環境を作ってほしい。いもの子が最後のとりでと思わない様にどこの作業所でもどんな仲間でも受けられる様に広げてほしい。現場を見てほしい。報告書だけではなく、実際の生活を見て、出来たら実習生みたいに日常生活を体験してほしい。色々な仲間の様子や作業所で働いている職員さんの仕事ぶりもわかると思います。制度を例えて、移動支援などグループホームなどと同じように使えるようになってほしい。親が年取ったり、職員(施設)さんの手が足りなかったりしたら外にも出られないと思うので。				○			○	
交流できるイベントを増やす。					○			
初等教育から障害者の理解を深める。メディア露出を増やし、50代以上の偏見をなくす、育て直しをする日常的な地域交流の場を増やす。		○	○					
学校や、子供がたくさん集まる所で、障害がある子供も同じように過ごすことが、日常的になれば良いと思う。			○		○			
日常的な地域交流の場を増やす。メディアでの露出、紹介を増やす。	○				○			
行政による啓発活動。	○							
法整備及び、情報の発信を強化してほしい。検索して出てくる、サイトの情報の整理をして、誰が見てもわかるようにしてほしい。	○			○				
交流の機会を増やし、健常者の人に知ってもらう。		○			○			
地域と連携することで、健常者や支援者との御協力が不可欠。							○	
広報で、施設の紹介、施設見学会の実施	○							
障害の理解をSNS等で行政が広める動きをし、障害者への具体的な配慮の仕方を伝えられる仕組みを作って欲しい。	○							
小学生の頃から障害のある生徒がクラスに居ることにより、身近に障害を目にすることが大切だと思う。理解が自然に身に付くと思います。			○		○			
年長者の障害者嫌いを度々目にする。特に男性に多い。いずれ誰でも年を重ねれば、どこかが老化し機能しにくくなる。障害者予備軍だと自覚したい。		○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問60)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
・障害者は特別な存在(避けるべき存在)である。という間違った認識を子供時代から学ぶことを推進してください。 ・一人の人間として親からの自立があたりまえ(地域生活、入所、GH)といろいろな認識をひろめてほしい。	○		○				○	
子どもたちはそういうことをわからず、言葉で嫌なことを言ったり正直な気持ちを言ったりする。幼児期からそういう(障害)人もいてだれもが障害になる事もあったりだからこそ教育の中で沢山障害の人とのかかわりあいなど話をしてほしい。人にやさしく困っている人がいたら声をかけ助けられる社会にあってほしい。そして子供だけではなくその保護者の理解も必要だと考えられる。障害の人が生きやすい社会になってほしいと思うし、市全体で高齢、観光に中心ではなく障害者が増えていますのでもっともっと力を入れて取り組んでほしい。一人でも多くの人に理解を生きやすくしてほしいです。		○	○		○		○	
障害を勉強してから障害者に携わる仕事をしてほしい。知識のない職員に傷つけられることが多い。			○					
・あなた方が考えるべきではないでしょうか?当事者や当事者の親族の気持ちになって考えればわかると思いますが。 ・かかわる立場の職員の給料あげたほうがいいよ。人すぐやめるし、障害もっている方が生活できなくなります。		○				○		
本人に困ったことなど詳しく話を聞いてあげてほしい。		○						
自分自身が障害者になってみる体験をすること。		○						
古い習慣に繋がる事が多くあまり近来的に見えない。								○
みんなの心が穏やかであれば(平和な心、ゆとりのある心)障害者や色々な人に優しくできるのではないか。こーゆう人がいるのだ、と思い、手をかしたり、優しく受け止めたりできると思う。		○						
継続的交流。					○			
直接関わりを持つ事が大切だと思う。交流の場を増やす。知識の普及も大切だが、実際に関わる事で沢山の事が見えてくるのでは。		○			○			
障害者への理解を深めるための情報発進や情報の提供。	○							
小学校から分けない学級作りが基本だと思う。			○					
障害福祉に関する施策の計画を見直し、策定すること、本当に喜ばしいことと、嬉しく、楽しみにしているひとりであります。他市に比べまして(同じ位の人口に対し)大変遅れております。市行政が変わらないと、前には、進まないと感じております。息子の病気を経験し、実感しましたので、声を大にして、言いたいのであります。よりよい計画をお願いいたします。				○				
精神や知的と身体障害者は分けるべき								○
自然に受け入れる社会を作る。		○						
一緒に活動出来る場。					○			
人の理解。人の(自分の)キャパシティの理解や知識や情報の向上。幼稚な行動、人権無視をしない。	○	○						

障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思えますか。(問 60)	周知・啓発	理解する気持ち	学校等での教育	環境整備	交流機会	経済的支援	社会参加	その他
健常者が障害者と接する機会は、学校を卒業してしまうとほとんど無くなると思うので、複式や障害者学級のある学校はもちろん、無い学校でも積極的に交流する場をもうけてほしい。こういう人(障害者)も世の中に存在していること、でも接し方がわからない人への教育や、誰だって今は健常でも、将来事故や病気で障害者になることもあるのだから、理解や優しさや想像力を持って接する教育をしてほしい。			○		○			
みんなに知ってもらって支え合う気持ち、教育。	○	○						

19) 最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 63)

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。(問 63)	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
川越市と他市の比較は情報がなくてできませんが、息子は17歳で入所しました。障害者年金が支給されるまでは家族の負担はほぼ0に近かったか・・・年金が支給されても1年くらいはこちら側の負担金が少なく、息子の年金を貯金でき、それがとても助かり、ありがたかったと感謝しています。1つお願いです。コロナのワクチン接種について、一番最初の時、持病のある人は早く接種できました。入所している施設には、他市からの利用者がいます。他市では入所者は「持病があるなしにかかわらず、早い接種が望ましいと思われるので、接種券を送ります」ということでした。川越市に問い合わせたところ、そのような配慮はありませんでした。一考をお願いします。	○											
障害者の入所施設がまったく足りていません。川越市として、積極的に入所施設等を作ってほしいです。					○							
障害年金で入所利用料金支払い残りわずかな金額での生活です。国保税が上がり親なき後、先々がとても心配です。世帯分離しています。							○		○			
平素は大変お世話になりましたありがとうございます。ひとり親で高齢になった今、思うことは入所施設でお世話になって以来、安心して毎日過ごす事ができ感謝しかありません。市内でも医療的ケアや最重度の方達の入所施設が不足しているため、親子さんも高齢化しているので気がかりです。					○				○			
他市の施設に入所しています。川越市、国、県から多くの支援を頂いていることに感謝しております。												○
・家族への支援(サービス/経済的援助)をより充実させてほしい。	○						○					

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。（問 63）	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
入所待ちの人が多くいるので、入所施設を増やしてほしい。施設を作っても働く人が集まらなければ、運営できないので働く人の待遇をもっと良くしてほしい。	○				○							
私は重度障害者です。コロナの時に親がコロナにかかり入院した為体力が落ちて、抱いて車イスに乗せることもできなくなり（介助もできなくなり）施設に入所することになりました。それも川越に住んでいたのに重度の入所施設が川越にないため狭山の施設に入所しました。川越からおい出されました。何故、川越に住めない。親が年をとったら車で会いに来てもらえなくなります。早く、川越市重度障害者の施設を作ってください。親の近くで生活したい。車イスも1台では修理に出している時、自分の体に合う車イスがない。ぜひ2台持ちにしてほしい。施設に入ったらガソリン補助、その他手当、福祉手当などかすべてなくなり年金だけの生活です。入所施設に5万~6万払っています。月の残りが2万~3万で衣類、食品、床屋など支払うとお金は残らず、マイナスで親が負担している。親がいるからどうかなんかと言うお役所の考えはやめてほしい。親が死んだらどうなるのかと思うと不安でしょうがない。	○				○	○	○	○				
障害者福祉課にはいつもお世話になっています。色々な場面で資料や本では分からない事等、電話等で教えていただいでいて、助かっています。資料等読んで不明な点等、教えてもらっている。		○										
まだまだ日本の国民の皆様が障害者に対して冷たい態度の人が多く、（汚い、変な顔など）と小声で話しているのを見て悲しくなりました。好きでこんな人生になった訳ではなく、出来れば普通の人生を送るはずだったのですが、それを思うとつい「ごめんね」と言ってしまう。しかし、今、施設で楽しく過ごしている子を見て、この施設のおかげで子供が楽しく暮らしていることに感謝しています。健常者と障害者、中身の違う人生ですが楽しく過ごせれば親として満足です。												○
54歳で誤嚥性肺炎にかかってしまい途方に泣いています。現在住んでいる入所施設を出ざるを得ません。入所施設に家庭医の様な医療ケアがあるとよかったなと思っています。そうすれば早期点滴を受けられたり解熱剤を投与してもらったりすれば重度な状態にならずに済んだかもしれません。入所にも医療ケアが欲しいです。それから外出時のヘルパー制度をお願いしたいです。ほとんど入所から出かけられる機会がないです。	○				○							
重度障害者の暮らしの場不足について、全国では入所からの地域移行先が自宅（自家）になった人が多くいます。理由があって入所施設を利用していたわけで支援が必要な人たちが自宅に戻りどんな生活をしているのか考えてしまいます。どんなに重度の人でも地域であたりまえの生活ができるような暮らしの場が整備されることを願います。どんなサービスが必要なのか、暮らしの場について、検討する委員会を作ってください。	○				○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。（問 63）	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
川越市内に大きな病院を作ってほしい。障害をもっている人は風邪をひいたのとはわけが違います。体の不自由を抱えるから大きい病院に行って何時間も一般の人の中で待ちます。予約をしてもなかなか見てもらえません。行動障害の人は本当に付き添いの人、大変です。もともと病院があってもよいと思います。川越市は本当に今人口が増えています。色々な設備などはよくなっています。でも1人ではどこにも行けないんですね。親と一緒になくても外に出られる様になれたらうれしい。特にプールなどで思い切り体を動かすとか出来たらと思いますが、そこに付く人が現実にはなかなかいないですね。	○				○							
49歳の息子、施設に入れていただきとても感謝です。家での生活ではとても大変でした。家出とか無銭飲食とか小さい子供に手を出したりと、皆様に迷惑かけっぱなしでした。施設での生活でも少しは問題がありましたが何とか助けていただき、今に至ります。もし施設に入れていなかったら親子心になっていたと思います。いつも施設の職員さんたちに感謝でいっぱいです。もちろん市の援助あつての事で感謝感謝です。ありがとうございます。	○											○
自閉症一つとっても支援のあり方が違い大変だと思います。障害者にとって少しでも住みやすい川越になって欲しいです。市役所の取り組みに感謝しております。	○											
アンケートが難しかった。											○	
担当職員による代筆。本人の立場になって考えたら回答しづらい所もある。											○	
買い物に行ける機会を増やしたい（服が欲しい）。	○											
色々な手続きが一貫していないので分かりづらい。	○											
障害者年金申請に必要な診断書を書いてくれる病院を紹介してほしい。		○										
これから増えてくる空き家問題。障害を持っていることで、遺産分割のために後見人をつけなければいけない。金額の大小に関わらず、何故一度つけたら亡くなるまで第三者にお金を払わなければならない。（障害者の口座から落ちる）お金管理までされる。ましてや、後見人をつけることの手続きの煩雑さ。時間もかかる。自分でやるにしても難しい専門用語の羅列。結果、弁護士への相談、費用の発生。産んだ母も兄妹も生きていて何故そんなことをしなければならない？おかしいと思わないのか？結果、遺産分割協議、相続登記しない。放置、どうしようも出来なくなる。法改正を望む！もっとわかりやすい、利用しやすいのに変えてくれ！これは、もう目の前来ている問題ですよ。	○											
問 61 (2) について、満足している選択肢がありませんので、チェックしていません。 市外では入所施設がたびたび新規で開設されているようです。入所施設はどこも満員の様子ですので、川越市にも新規の入所施設は必要だと思います。					○						○	
障害の重い人の入所施設が少ない。他市に頼っている。					○							

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。（問 63）	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>高次脳機能障害の病を振り返って今から 10 年 11 ヶ月前、職場から帰宅の途中、頭痛がありその後自宅で倒れ、くも膜下出血、脳梗塞、十二指腸動脈瘤もあり、手術をして頂きおかげさまで命は助けてもらい、今があります。救急搬送の病院から次の転院（リハビリのため）先で高次脳機能障害と言われました。高次脳機能障害は、脳の損傷が原因で起こる後遺症なのです。まだ新しい病名でありますので病院の中でも知らない先生も多いと聞きました。息子のそのころの制度は、介護保険のみです。自立精神障害支援制度、利用は出来ませんでした。川越に、高次脳機能障害家族の会（友の会）は無い。私の勉強不足も重なりました、息子に対し、不甲斐なさ、胸が痛む思いでいっぱいであり、高次脳機能障害の特徴であるカンシャクを起すことがよくあります。言葉では、うまく表現が出来ず、わめいたり、幼い子供が暴れもがくような状態、パニック症状です。最後には、もう死にたい、死んだ方がいい、ばかやろうと暴言を言い、私はトイレに入って 1 人で泣いています。「なぜこんな状態になったのか?」自分自身もどうしたらいいのか、わからなく、苦しくて、辛い、もどかしい思いなのだと思います、6 年位前に左目が緑内障を発病してしまい、途中失明であります。ストレスからくるチック症もあり、だんだん症状が進んでいるようです。これから先のケア・親亡き後のことを、色々なことが沢山あり、書き切れません。悔いてばかりの日々を過ごしております。</p>	○	○							○			
療育手帳にも、理容室や美容室、そして様々な障害者割引サービスをどんどん増やして欲しい。						○						
漢字読めます。書けます。バカにするな（フリガナ要らない）。										○		
何時もお世話になり、感謝しております。今後もよろしくお願い致します。												○
市の申請制度は知的障害者には理解できずいろいろな申請を利用できていません。軽度であっても難しい問題ですので、わかるようにしてください。障害者こそ選挙が大切ですが、当日投票所に行っても文字が小さく混乱するばかりです。名前の脇に顔でも乗せてもらえれば、まだ事前学習で選べることができます。誰もが分かりやすく投票権を行使できるようにしてください。	○	○										
いろいろ書きました。よろしく配慮してください。乱筆失礼いたしました。												○
小さな時から、オアシスの講座などで大変お世話になってます。活動内容も素晴らしく、おかげ様で沢山の経験をさせていただきました。この場所がこれから先も末長く障害をもつ人たちの心の拠り所でありつづけていけるよう、質の低下を招くことのないよう、維持していただきますよう、お願い申し上げます。川越には蔵の街と同じくらい全国に誇れるオアシスあり。	○											

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。（問 63）	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
<p>今回のアンケートを記入して、まだまだ福祉について（障害）満足できていません。親が病気になったらどこに預ければいいのか？それと同じように亡くなったら子供はどうなるのか不安な気持ちがあります。我が家は今グループホームに入れていますので、少し安心はありますが、まだまだグループホーム入所施設がなく困っている人がたくさんいます。そういう場所を作っていただき、安心を与えてもらえると嬉しいです。困った時の相談窓口、それに携わる人も私たちにより添い熱心に対応してくれる。窓口も欲しい。（何でも話せる場所）。どうしても障害の方は後回しになっている感じがします。観光、高齢に力を入れているように感じますので、少しでも障害の方にも力を入れてほしい。そういうお子さんたちがここ何年で増えていますよね。よろしく願いいたします。</p>	○			○	○				○			
<p>1人っ子で両親とも亡くなり、生活が立ち行かなくなり、親戚の私たちで福祉へつなげました。今では、おかげ様でB型就労で自分の居場所も作り、居住もグループホームで見守りのある環境で生活できています。今後、高齢化していく中で、どのように生活が変わっていくのか、使える福祉サービスも変わっていくのかわかりませんが、その都度、相談員や川越市へ相談させていただくことになると思います。本人とは違う県で暮らしているため、なかなかフォローできませんが、本人が幸せに川越市で生活できていて安心しています。ありがとうございます。</p>	○											○
<p>今まであった障害者のふれあいまつりなどのイベントが削減されてしまい、通所施設におけるイベントでの収益も減ったり、他の施設の人との交流の場が以前と比べ、格段に減ってしまったことはとてもさみしい限りです。</p>	○											
<p>せまい道路があるので道を広くした方が良いと思う。信号が無い十字路があり、渡るときに危ないときがあるため信号をつけてほしい（車が多いときがある）。</p>					○							
<ul style="list-style-type: none"> ・女性の1人（アパート型の）暮らしに近いグループホームを作してほしい。 ・作業所のろきゅう化、設備面をなんとかしてほしい（在席人数に対して施設が狭かったり、休める場所がなかったりする）。 ・商店街の道がガタガタしていて歩きにくい。舗装してほしい。 	○				○							
<p>事務所の援助だけでなく家庭にも援助してもらいたい。</p>	○											
<p>親の高齢化の中で自分自身の身体も心配、亡くなった後の子どものことも心配。まだ少し安心してられないです。少しでも心配がなくなる市の障害者に対する施策が充実してくださることを望みます。</p>	○								○			
<p>病院に障害者のためだけの一室を希望します。又、介助者の条件も仕事しないと…暮らしていけません。夫の協力ありませんし、毎日が不安で…。今日と明日の事を思いながら頑張っています。</p>					○	○			○			

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。（問 63）	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
本人は自らコミュニケーションを取るのが苦手で、余暇活動など全て家族が手続きや設定をしている。障害者同士の交流が持てる場の方が居心地が良いみたいで、市で行っている青年学級や福祉センターでの事業はすごく有難く、本人の希望になっています。今後も充実した事業を期待しています。と同時に一般の健常者との関わりは福祉に従事している方やボランティアさんぐらいしかありません。もっと交流の場を増やしていただけると嬉しいのですが、反面、犯罪やいじめなどの危険にさらされる事もあるかもと危惧を抱いております。	○				○				○			
グループホームに入居していますが（川口市）送迎に川越市内では福祉タクシーの利用ができませんでした。親も年齢に加え、身体の自由がきかなくなり1か月に1回金曜日夕方帰宅、土曜日に歯医者、日曜日に昼食後グループホームに1回にタクシー代7000円（往復）当時、川越市内にはグループホームや入居施設もみつきませんでした。			○		○	○						
精神障害者の場合、北海道に病院、作業所、就労所支援スタッフの待機所。当事者の集会所、当事者の住居などが近隣の場所に設置されている多機能的に働いている地域があり、日本国の他世界的に有名である。川越市もこのような地域になってほしい。そこでは住民の理解もあり、又、障害者が地域の産業に貢献できるシステムも作っておりwinwinの関係を作っている。町中で無理なら、新市（旧市でない）の地域の一部をそのような形に変えてみることも検討していただきたい。他県でもこのような地域づくりを行っている自治体もある。川越市も是非追従してほしい。がんばってください!!	○				○							
問 55、56 等言葉の表現だけでなく綺麗事ではない。大きな災害などの時の例がいっぱいあります。問 58 のように“まだまだ“だと思われま。肢体不自由に対することが多い。通所施設職員も、個々の障害を知らない職員もいる。障害者施設で働くなら、もう少し知識が必要ではないでしょうか。十人十色です。	○	○								○		
「地域共生社会」は耳ざわりの良い言葉であるが、行政“地域住民”地域内の福祉施設等様々な主体が一体何を指して、具体的にどんな施策を行うのか（あるいは行ってきたのか）、又はどんな成果があったのか全く不明。地域住民に「地域共生社会」などという概念がどれ程知られ、理解されているのか？。高齢者、障害者等への支援を「地域共生社会」というオブラートに包んで丸投げしているように思える。	○	○										
1ヶ月の食料が安い。時給を上げてください。						○						
ホームの虐待で障害福祉課に相談させていただきました。なかなか声が届かない、反映されない、今後に活かされないのが現状です。虐待に対しての役所の事業所への関わり方や指導についてももっと積極的に動いてほしい。形だけでは意味がない。	○		○									

最後に、アンケートの選択肢や自由記述欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望などありましたら、自由に記入してください。（問 63）	行政サービスへの要望	情報提供	交通機関、移動手段	相談先について	環境整備	医療費補助等	経済的援助	認定基準、グレーゾーン	将来不安	災害時	アンケートについて	その他
現在は両親ともまだ十分動けますが、今後のことを考えるとどうするのがいいのかをこれから考えていきたいです。グループホームで自分のできることは自分でやりつつできない部分のヘルプを今後も引き続き手伝って欲しいと思っています	○								○			
川越市は障害者政策には手厚く対応してくれていると思います(他は知りませんが)。財政が逼迫していることも承知していますのでありがたいことだと感謝しています。今後、願うことはできる限りの「現状維持」です。もちろん、お願い事はありますが、せめて今のサービスは維持していただきたいです。	○											
自分の障害で悩むことは、沢山あります。自分のやりたいこともすべて出来る訳ではありません。人よりしがらみや我慢しなければいけないことが多い気がします。しかし、その中で、市に暮らす人達がとても優しく、対応が丁寧なだけで気持ちが安心する時があります。私が自分でしなければ行動して変えなければいけないことも沢山ありますが、市に住む人が優しく、柔軟に積極的にコミュニケーションの幅を増やしてくれると嬉しく思います。					○				○			
入所施設が欲しい。職員の数が足りなく十分な支援を受ける事が出来ないため、施設に正規職員。	○											
知的障害を持っている方は、難しい質問内容では本人が理解できないので、とても答えられません。分かりやすい言葉や内容の質問だと本人も答えやすいと思います。											○	

20) 介助者に必要と思われる支援はありますか。（介助者向け問3 その他）

介助者に必要と思われる支援はありますか。（介助者向け問3 その他）	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
レスパイトサービスの充実。				○		
老障介護に入っています。解決策を行政指導で。					○	
介助者に向けたアンケートも細かくとった方がいいと思いますよ。				○		
親が手続き等の能力を失って行く中で、子供の支援をどうしていくか悩む。				○		
中・高生のとき、困り事に対応してもらえる福祉サービスはなかった。					○	
本人が親がいなくても豊に地域であたり前に生活できる制度を親がいるうちに整備してほしい。親の負担が減る。				○	○	
介助者に対する個別教育。介助者のレベルをもっと上げないと、よい介護ができないと思う。親の家族会に参加して親の意識がとても低いことに気づき、とても残念であった。特に精神障害の家族に対してはもっと教育が必要と思う。				○		

介助者に必要と思われる支援はありますか。(介助者向け問3 その他)	経済・費用	医療・健康	就労・活動	介助者支援	制度・申請	その他
ヤングケアがあるのに、シルバーケアがあっても良いのでは…。				○		
職員の確保。					○	
通院の際の医師の話を同行し聴く。				○		
処遇手当の改善。	○					
施設の職員の数を増やしてほしい。					○	
処遇手当改善、介助者への傾聴。	○			○		

(4) 障害のない市民

1) 障害のある人と接するのはどのような場面ですか。(問3 その他)

障害のある人と接するのはどのような場面ですか。(問3 その他)	家族	生活圏	その他
オアシスプールで会う時がある。		○	
元公民館便りの編集委員をされていて館長よりの頼まれ私たち編集委員3人と知的能力障害者の方々と梨狩りや遠足に行きました。			○
職場。		○	
実父が障害者だった。	○		
7年前に他界した夫が障害認定を受けていました。	○		

2) どのような場面で差別や偏見を感じましたか。(問10 その他)

どのような場面で差別や偏見を感じましたか。(問10 その他)	メディア・SNS	人づて	その他
ニュース等。	○		
就職活動。			○
障害のある人から話を聞いた。		○	
習い事。			○
ネットやSNS上での書き込みを見たとき感じた。	○		
SNSの投稿で。	○		
他の自治体の社会福祉協議会に勤めているので、地域の方と接する機会が多々あり、良く聞くことがある。		○	
テレビでそういうことがあると確認した。	○		

3) そう思う理由は何ですか。(問 12)

<p>そう思う理由は何ですか。(問 12)</p>	<p>恐怖・戸惑い</p>	<p>忌避感</p>	<p>負担感・不公平感</p>	<p>無意識の偏見</p>	<p>プレッシャー・不安</p>	<p>その他</p>
<p>生活保護の負担等しているのにさらに配慮を要求されるが面白くない。</p>			○			
<p>障害者の方に対してお手伝いをしなければいけないなと思っていてもこちらから声をかけるのは私には勇気があります。なので見ないふりをしてしまっているのが事実です。</p>					○	
<p>何かできない事や理解しあえないことがある時に思ってしまう。</p>				○		
<p>近寄りがたい、接し方が分からない。</p>	○					
<p>ないように心がけているけれどやっぱりどこかで怖そうとか怖いと思ってしまうことがあるので。</p>	○					
<p>(自分の子供に) 障害がなくてよかった・・・と思っています。その時点で差別かなと思ってしまう。</p>				○	○	
<p>どうしてもできない事、無理な事があるのでそれを差別や偏見というのか？私はできない事として受け入れることは自然な考えだと思っています。</p>						○
<p>電車に乗っているときに知的障害の方から怖い思いをさせられたことがある。知人や付き添いの人がいるとき以外は正直関わりたくないと思ってしまう。</p>	○	○				
<p>・交通機関（バスの乗り降りの時）などに感じます。 ・飲食店などの室内。</p>						○
<p>どんな方でも困っていれば声を掛けます。自分で無理なら周りに声を掛けます。又手助け要らなくても見守ります。が・・・改めて考えると色々な方を見聞きする中で大変だろうなど他人事と思っている自分もいます。ヘルパーとしては全力で対応しますが、その知識が多少でも普段に活かせればと思っています。</p>						○
<p>障害者の障害のある部位を多用する事や急担になる行為を減らすべきだと思うが、障害者自身にその能力があった場合リスクを減らす為にやらせないから差別していると思う。</p>						○
<p>障害者かと思いき声をかけると、障害者扱いされたとして「いや」な顔をされた。</p>	○					
<p>現在知的障害者の GH で働いています。働いてみてわかったのですが、こんなにも福祉が手厚くほとんどが税金で生活している事に驚きました。差別と言うべきなのは解らないのですが、一般の人々が一生懸命節約をし我慢しているのに…という不満があります。</p>			○			
<p>見かけると関わらない様にしようと思ってしまう事を、だめだと分かっているが思ってしまうため。</p>		○		○		
<p>人間にはジキル系とハイド系が常に存在することがあたり前ではありませんか。私でも両方の場面を目にしています。</p>						○
<p>電車などでようすが変な人に対して怖いと感じたことがある。</p>	○					
<p>かわいそうという目でみてしまいます。助けてあげたい気持ちになる。</p>				○		
<p>偏見や差別意識を変えられるきっかけに出会っていないため。</p>				○		
<p>この人にはこういう障害があるからきつこうだという思い込みは、無意識の領域では切り離すことができず、どうしても無意識のうちに差別や偏見が生まれてしまうから。</p>				○		

<p>そう思う理由は何ですか。(問 12)</p>	<p>恐怖・戸惑い</p>	<p>忌避感</p>	<p>負担感・不公平感</p>	<p>無意識の偏見</p>	<p>プレッシャー・不安</p>	<p>その他</p>
<p>精神障害の方に身構えることがある。</p>	○					
<p>職場での障害者雇用の方2名居るが1人は身体的障害でもう1人は精神的障害。身体的障害の方は他の方と遜色ないくらい頑張っています。こちらも多少配慮はするが、通常通りの作業をしていただける。よく頑張ってくれてとても良い。精神的障害の方は月に一度施設の面談的なのがあり、就業中で人件費が発生してのにも関わらず、30.40分面談時間があり「この方はこれが苦手なのでこういうふうに対処して頂きたい」とか「こっちの作業は分かりづらいのでこっちにしたい」などの要望が多数あり、しまいにはこちらの今までやってきた内容がこの人には合わないで変えてほしい等の要望があり、こちらも精神がおかしくなりそう。接し方が難しいです。 身体的障害の方はすぐ理解をしてくれるしとても良い従業員と思ってます。</p>	○		○			
<p>配慮が必要になるため。その配慮が健常者の負担になっていることがわかるため。</p>			○			
<p>どんなに学習していても、意識していても潜在的には差別意識はあるもの。それを自覚して、それでも差別しないように努めることが大事だと思うから。</p>				○		
<p>仕事や日常生活での健常者との感覚の違い。</p>						○
<p>心の中で偏見を持って生活しているから手助けしないとだなと思う。</p>				○		
<p>障害のある方は、それが個性の一つだと認め、受け入れなくてはいけないと理屈では思います。でも、つつい自分の価値観や考え方と比べてしまい、否定的な考えに陥ってしまいます。とくに職場だと、障害者が出来ないことを、他の人達が代わりにやったりして、何となく不公平感が募ります。 重い障害を抱える方については、社会全体が認識し、手を差し伸べ、共存していくという考えは浸透しているように思いますが、普通の健常者と紙一重で少し障害のある方(軽い発達障害など)は、そのかかわり方が人によって違ったり、そもそも認知されていなかったり、曖昧だったり、難しいと感じます。</p>			○	○		
<p>相手の不自由に対してのこちらの対応を考えてしまう。</p>				○		
<p>いきなりパニックになってしまったりと何するかわからないので近寄らないようにしてしまう。</p>	○	○				
<p>やっではいけないと理解はしているが実際に接しているの態度・面倒だなと思う気持ちがある。 それを見越して表に出してはいけないと自制をしている。</p>		○		○		
<p>実際に障害があるのだから、健常者と同じに対応するのは違うべきと考えます。</p>	○					
<p>障害のある人の不自由さは障害のない人にはわからない。</p>						○
<p>混んでいる電車に車椅子が乗ってくる時など、気を遣う場面で嫌な気持ちになってしまっていると思う。</p>			○			
<p>徒歩、電車等で移動時に邪魔だと思う事がある。</p>		○				
<p>脳の発達の遅れにより意思疎通が難しい人を、一人前の人間として見るのが難しい。 また、生まれてきた子供が重病で追加のケアが求められる/将来的な意思疎通が難しい場合、健康な子供と同じモチベーションで子育てをすることは不可能に近い。このリスクが子供を産む一番の障壁だと感じる。</p>			○	○	○	

そう思う理由は何ですか。(問 12)	恐怖・戸惑い	忌避感	負担感・不公平感	無意識の偏見	プレッシャー・不安	その他
予測できる反応以外の行動をされるため、怖い。 また、無意識に加害者になってしまう可能性があるため、怖い。	○					
障害のある子がいるが、公共の場などでパニックを起こしたり騒いでしまうと何故普通に出来ないのか恥ずかしく感じてしまうから。					○	

4) 障害のある人への誤解や偏見を解消するためにどのようなことが必要だと思いますか。
(問 13 その他)

障害のある人への誤解や偏見を解消するためにどのようなことが必要だと思いますか。(問 13 その他)	教育	啓発周知	接点づく	制度づく	当事者発	その他
普通に暮らせる生活をとと思います。						○
障害者への雇用の推進を図っていく。				○		
障害者本人そして家族が何を望んでいるのか当事者の声を聴きたい。					○	
民間企業や自治体における採用、一緒に働く環境。				○		
サポート団体や SNS サイト等の情報拡散。		○				
上記の啓発の取り組みの主導権を障害者に委ねる。または、リーダー的存在を障害者に委ね、主権を執るようにし、健常者は主にサポート的役割を任う。主：障害者。副：健常者。		○			○	
リアルで接すると同時に動画で知ってもらう事。SNS の活用は有効であると考える。		○	○			
初等、中等教育が肝心。今の小学校、中学校教育の改善必要。教師の啓発必要。	○					
学校で障害のある子も同じ教室で授業を受ける日を作る。	○					
家庭内での教育。	○					
人は自分が他人より優れているという意識を持ちがちなので障害だけにとどまらない。上記 2 (学校など教育の場での意識啓発) が必要かと。	○	○				
様々な日常の中での当たり前の共存。		○				
理解する人を増やさなければ、前に進めない！		○				
障害のある状態を疑似体験出来る場と参加しやすい環境作り。		○	○			
学校、子供達だけでなく大人社会、職場の研修は必要だと思う。		○				
障害とは、身体障害のほか発達障害についても啓発してもらいたい。		○				
メディアなどでの説明など。		○				
障害がある人の問題が理解できるように、日常的に接する場があればもっとスムーズに助け合うことができるのではないかと思います。		○	○			

障害のある人への誤解や偏見を解消するためにどのようなことが必要だと思いますか。(問 13 その他)	教育	啓発周知	接点づく	制度づく	当事者発	その他
障害者（心の障害者はみたくてわかりづらい）も参加できるイベント。			○			
誤解が何を指すのかわからない。						○
教育も必要ですが、配慮が負担とならないような仕組み作りが必要だと感じます。	○			○		
職場など、大人になってから学ぶ機会も必要。子どもの時より理解は進むと思う。	○					
メディアやSNSをうまく使って民衆に認知してもらおう。また、企業の障害者採用枠の比率をさらに上げてより身近なものにすることで理解を深める。		○	○			
何が助けになるのかを教えてくれる方がいい。						○
必要ない。						○
障害者だけ低額で施設・サービスを利用できたりする優遇をなくす（人の金で遊んでいるように見える。金食い虫とみられることを減らすべき）。				○		
社会全体の意識。						○
誤解や偏見は完全に無くすのは難しいと思う。個人感情として避けたい人も居ると思うが、接し方や距離の取り方などの知識を増やせる機会があると良いと思う。	○	○				

5) あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。(問 14)

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。(問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
気の毒に思うが人は命のある限り何かしら役立って生きることが喜びだと思うので頑張ってほしい。				○		○					
障害を持つ方本人はそれほど大変さは感じてないのかもしれないがと思う。自身が基準なのだから。障害を持つ人の親（とりわけ母親）の心痛を思うと（言葉にできない）。									○		
特になし。										○	
気の毒、弱者。	○					○					
精神的障害の人に対しては多少の恐れがありますが身体障害者の人に対して同情感があります。					○	○					
本人はもちろん家族のサポート体制を支援する仕組みが必要だと感じます。		○					○				
現在は障害者に対しての環境は整備されつつありますが、まだまだ生活していく上で大変なんだろうと思う。	○						○				
我々健康人と比べると生活が大変そうで気の毒に思う。	○					○					

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
正直なところ実際に接してみないとわからない。身体的障害のある方には手を差し伸べることはできると思うが知的障害のある方にはどう接したらいいのかわからない。					○						
特別なイメージはなく障害があっても働いたり頑張ったりしていると思う。				○						○	
同じ人間であり自分から障害になったわけではない。国、地方でお互いに助け合うことが必要である。	○	○									
以前、障害者と関わる仕事についていたので身体的、精神的障害のある方に特別なイメージは持っていないが、不便なく生活できる様、声に出せない人にもサポートできたらと思う。		○								○	
街で見かける目に見える障害のある方、何か手助けになればと思うが人によっては「余計な事」、「同情していると思われたくない」という方もいると思うので難しいと思います。		○			○						
障害の程度もありますが健常者とは違い日常生活が大変ではないかと思えます。一生懸命生きてほしいと思えます。	○			○							
好きでなったわけではない。手助けできることがあればしたい。でも自分も年でできない。手助けをしてもらう身。		○									
日常生活が大変だろうと感じますが頑張ってもらいたいと思えます。	○			○							
街で白杖の方など見かけると大丈夫ですかと声かけることがあります。		○									
あらゆる点で大変そう。	○										
まだまだ住みにくいと思う。駅のホーム、踏切等整備が必要だと思う。	○						○				
健常者、障害者ということに差別を感じる。意識の問題。			○				○				
日常が大変そう、勝手。乗り越えられる強い人、特殊能力の持ち主、作れる人。障害の種類によるが心が純粹。	○		○	○							
コミュニケーションに気をつかうことはあるが特別な意識ない。										○	
苦勞をしている人。	○										
(うまく言えませんが) ハンデを背負いながらも頑張っていると思えます。正直な話、ハンデを抱える事は気の毒とは思いますが、障害者はそのように思われる事をとても嫌うでしょうから対応は必要なサポートこそすれ、健常者同様に考える事がとても大切だと思います。「差別の壁」は設けてはいけませんし「平等」を大切にすべきと考えます。				○		○	○				
生きていくのが大変。自分だったら自殺するかも。	○										
健常人からの視線が哀れみ、憐みの観点でみるのが強く感じる。行政も同様。個々人の特性として人格者として対応することを望む。			○								
障害があってもご自分の人生を楽しんでいるイメージです。暗いイメージはありませんが。				○							
本人も支える人も「行動する事」に一生懸命で周囲への配慮の視点を欠いているように感じることもある。互いに理解しあうことが進めばよいと思う。							○				

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
たまたま障害があるだけで普通の人と変わらない。										○	
一般の人が感じる思いや行動などが障害によって同じように感じたり話したり行動ができなかったりする事。											○
頑張っていると思います。明るい障害のある人を見ると幸せに感じます。				○							
限られたことしか選択できず賃金も低めになってしまうのではないか。	○										
子ども難病持ちなのでこれから先の生き方について大変だろうけど頑張りたいです。									○		
障害がある人は大変だと思う。しかし、今現在私はどこも痛い所はなく朝晩のストレッチ体操、朝5時から6時台の約1時間のサイクリング。											○
特別なイメージはない。										○	
実際触れ合うことが少ないので間接的にとらえ、社会的不利な状況に置かれやすく生活に不自由を感じているのではないか。	○										
まだまだ社会の手が十分に差し伸べられていないし、行政による支援(金銭面、施設等)はあっても一般の人たちからのイメージは特によくないと思う(身体障害には優しいが知的障害へはあたりが強い。敬遠されがち等)。							○				
怖い。					○						
大変だなあと感じてしまう。何かできることがあれば手伝ったりしたいけれど、どのような障害があるかわからないのでやっぱり声掛けにも戸惑ってしまう。		○			○						
何時も自分だっていつか障害者になるかもしれないと思っています。障害のある人には生活しやすい社会であればいいと思っています。								○			
他人だと親切にしたいと思う。もし自分の家族なら大変だと思ってしまうと思う。他人事だと現時点では思っているんだなと思う。									○		
これまで多くの障害者手帳を持つ方と一緒に働いてきた。また我々の仲間で脳卒中で障害者となった方も少なくない。皆一生懸命頑張っている。マスコミの悪宣伝が最大の悪である。				○			○				
かなり自己主張はお持ちの方多いです。			○								
大変だろうなあとと思う。個性なんて一言では片づけられないと思う。	○		○								
障害の重さによってイメージは替わるがやはり少しのサポートが必要な方が多いと思う。		○									
大変だと思ふ。	○										
障害者は大切にされ優遇されているというイメージ。							○				
昔、祖母から障害のある人は観音様が姿を変えてこの世に現れているのだから親切にするときっと御利益があるよと言われていたので何かしらの助けが必要な人というイメージがあります。		○									
生活していく上で暮らしにくそう。	○										

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
障害のない人とある人の感じ方は同じように感じます。										○	
周囲の助けがあれば自宅で家族と生活できる。		○									
取り立ててどのようなイメージは意識していない。健常者と同じくいい人もいるし嫌な人もいる。			○							○	
只の個性。			○								
同じ人間として人格を尊重し個性として認め合う人達。しかし生きづらさを持っているので支援を必要としている人。		○	○								
特別なイメージはない。										○	
かわいそう。						○					
”この人はこういう人”という感じ。性格や見た目もみんな違うのだからそれと一緒に。どんな人でも受け入れます。自身も事故などで障害のある人になる事もあると思うので、もしそうなったとしても自分らしく生きていきたいと思う。生きているのはみんな一緒です。			○								
障害があるからと言って一人の人間としての価値が変わるわけではないと思う。			○								
身近にいないので普通の人と同じように接してしまうと思う。相手が困って初めてどうするか考えると思う。少し違うとしても同じ人間だと思う。			○							○	
大変だと思っています。	○										
外出先で出会う時には立ち止まって見守る自分です。コミュニティバスを利用するときには何か手伝えることがあるのではと思い特に見守らせてもらっています。		○									
娘（精神）はヘルプマークを持っている、疲れやすいのと思っていることを言葉で上手伝えられないときがある。身体障害だと見た目で見えるが精神の場合は分かりにくい。	○	○									
支援が必要でありそれがなされるべき人々。		○									
差別的な気持ちでなく助け合いの気持ちで接したい。		○									
全くこの設問に対してすぐ答えられる人は少ないと思いますが長生きしている人には自分はいつ障害になるかとも思うと もっと障害者に対して優しく手を差し伸べるように接したいです。		○						○			
接点がなかったため考えたことがなかった。										○	
外出（通院、買い物）等が大変かなと思う。	○										
会話ができないので怖い。身体障害者の方は何か困ったことがあれば助けたいと思う。		○			○						
苦勞されているなあと思っており、当人及び介護者に何かしらの手助けができるといいなとは思っている。気軽にいけるとよい。	○	○									
身内におりますので当たり前になっております。イメージはありません。										○	
かわいそうと思う。						○					

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
障害者なりたくなかった人はいないと思うので私は温かい目で見守ることも大事だと考えています。											○
ハンデを背負いながらも頑張っている。				○							
私は健常者であります但し障害があったとすれば不自由を感じるので障害のある人にできるだけ支援いたしたい。		○									
何のイメージも持っていない。										○	
日常生活が大変（自立生活）だと思うので自立心を高める。	○										
明日は我身なり。								○			
障害の程度によりますが大変だと、ご家族もご苦勞されているんだろうと思います。隠れた障害の方はヘルプマークを付けて、もしもの時に備えてほしい。	○						○				
よくぞ頑張って生活なさっているなあと思います。老化に伴い出来る事がどんどん減ってきて不都合だらけなのに、それらを受け入れて生活していただける訳で頭が下がります。				○							
障害のない私にとって、助けなければいけない方だと思っています。		○									
風当たりが強い環境の中でも生きようとする強さとどうしようもない状況に心が弱っている状態が、同居しながら日々を過ごすしかない報われない人。				○		○					
補助を必要とする人。		○									
自分の意思で障害者になった訳ではなく、周り、全ての人々が普通の行動が出来る、偏見の目が無い世の中であってほしい。							○				
かわいそうだと思う。						○					
特にはないが、普通に接していれば良いと思っている。										○	
何をもって障害者なのか。											○
生まれながら障害（手足）などは基本みな自己で努力している人が多いと思っています。後天障害の方には非常に大変であると思う。リハビリ等で好転し少ない障害の方も上記同様、努力していると思っている（友人など身近な人が障害を持っている）。	○			○							
全員ではないが、真面目な方が多い。											○
社会的弱者であると思う。悪い意味ではない。もっと優遇されるべきである。しかし、その立場を悪用してはならない。	○						○				
「障害のある人」と言っても、人によってそれぞれ全く異なり、イメージもさまざまとしか言えません。			○								
守られている。弱者ではない。							○				
障害といっても様々なケースがあるので、一言、ワンパターンでは片付けられないと思う。ケースバイケースでの対応の仕方が必要であると思うし、まず今の世の中は偏見という意味を広く捉えすぎているように思う。			○								
障害を持たない人よりも生活する上での不自由が多いのに、その中で精一杯生きていてかっこいい。				○							

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
障害の人が行政や地域社会交流や援助の場を多く造り、自然に色々な人と接する機会を造る。							○				
ひとりで寂しそうにしている。						○					
気の毒に感じる。						○					
保護者が健在の時はよいが、病気、あるいは没した後の事が心配です。									○		
頑張っていると思う。外見ではわからない障害のある人は、まわりに理解されにくいので苦勞していると思う。	○			○							
ハンディキャップをかかえながらも前向きに努力されているイメージを持っています。				○							
生活がしづらそう。	○										
先天性の方に対しては、気の毒に感じますが、後天性の障害者では少し感じ方が異なるように思います。						○					
特別な思いはないが生活していくのが大変だと思う。	○									○	
障害のある近所の方をはじめ、皆さん障害と負けず頑張っているなー。と思っています。				○							
私自身が障害を持っていますが、皆さんに優しくしていただいてとてもありがたく思っています。											○
日常生活が大変であろうと思う。	○										
人の多様性の一部として障害を持つ人も、それぞれの目標で夢を追いかけているというイメージです。			○	○							
共に生きていく。											○
社会生活をする上で大変なことが多くあると思いますが、健常者よりも何倍も努力し、前向きに生きているように感じます。	○			○							
家族の方の大変さを感じます。									○		
大変でしょうけどがんばってほしい。				○							
大変かな？と思う（目にした時だけ）。	○										
真面目で努力家。				○							
身体的または精神的に苦手なものがあるが、基本的な考え方等に大きな差はない。			○								
身体の不自由な障害と心の障害がありますが、心の障害に対してもっと助けてあげる援助（お金の面）があれば特別な学校にも通えると思う。母子家庭の方は大変。	○								○		
障害といっても色々なものがあります。本人が一番大変なので多くの人が理解してほしいです。	○						○				
身近にいない為、また、特に考えた事がない。										○	
障害のある方達との講座を何回もさせて頂きました。相手の立場になって接することにより相手の方も理解して頂きとけこんでいけるようになり親しくなります。その後何年かたって、偶然にあつたら挨拶してくれました。とても嬉しかったです。							○				
障害という言葉のマイナスイメージが強すぎる。困り事のある人といった認識。障害という言葉を変えてほしい。							○				

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
よくわからない。											○
障害は個性と捉えれば色々な人との関わりを持つ時にハードルが下がるのではと思う。しかし、まだまだ社会は冷たい。犯罪などに巻き込まれた話を聞くととても悲しいです。			○				○				
まず「障害」とは何かをわかっていない人がたくさんいると思います（自分も含めて）。							○				
特別にありませんが生活しにくい社会の中で様々な工夫を自分もして頑張っていると思う。				○						○	
意思疎通が難しいと思います。											○
それぞれの特性があるので、一概に障害者とくくることが難しいし、支援してほしいことも様々だと思うので、それをアピールしてくれるとありがたい。	○	○									
発達障害や精神障害の方には申し訳ありませんが、マイナスイメージしかありません。学生の頃に恐らく精神障害を持った男性に付け回されたことがあり、その人の親から「この子は障害があるから、ごめんね～許してね～」と言われたことがあり、健常者と同じ扱いを求めくせに、こういう時だけ免罪符に使うんだと感じて以降、ずっとそう思っています。どうしても嫌悪感を感じてしまいます。					○						
障害があっても、それをしっかりと自己認識して弱みを補う工夫を重ねて健常者と同様に振る舞っている人に対しては好感を持っているが、障害を盾にして好き勝手に横柄な振る舞いをしている人のことは嫌いである。				○							○
障害者として優遇することが差別であると思うし、逆に言えば全ての間人が何らかの障害を持っており、それは無視されている。結局は障害者は差別されそして優遇されるべき存在であると思う。知的障害者に対して「頭が悪い」と思うのは正当な評価であり誤解ではない。そう思われるからこそ優遇してもらえるのだから。							○				○
一生懸命頑張っている。				○							
障害者は、自分で好んでそのような状態になっているわけではありません。ですから健常者が支援できることは、可能な限り手を差し伸べるべきです。また、いつ何時、自分も障害者になるかもしれませんので、社会全体が意識を上げることが大切だと思います。	○							○			
「障害のある人」といっても人それぞれなので一概には捉えられないと思う。川越市での出来事ではないが、通っていた高校の近くに特別支援学校があり、そこに通う生徒に私の友人が暴言を吐かれていたことがあり、そういった面からも知的障害や精神的な障害の度合いによっては誰かがサポートしなければ共生していくことは難しいのだろうと思う。	○	○	○	○							
知的障害については怖い。				○							
日常生活、大変だろうなあ。	○										
素晴らしい個性を持っている。			○								

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
障害は個性。			○								
障害の程度などに関わらず(そもそも障害の有無に関わらず)、助けを必要としている方の手助けができれば、と思うが、なにをすることが手助けになるのか、障害によっては、積極的に本人が動いて、身体の状態を保つ、ということもあるかもしれない。それをどのように判断すればよいか迷って、けっきょく、動けないことが多い。そうしたことに、こだわりがある方も多いのかな、と思っている。		○	○								
ハンディキャップが目に見える方に関しては、助けたいと思う人が多いと思う。実際に私もそうだ。ただ、トゥレット症(わざとでなくても汚い言葉、乱暴な言葉が出てしまう症状)など一見障害なのか分かりにくい方に関しての、知識共有の場が少ないと感じる。		○					○				
特別視しないようにしている。										○	
とても頑張っている人と、人に要望し、頼ることで成立している人と色んな方がいるのでわかりません。			○								
障害に理解して協力している方の中で過ごしていても、普通に外に出かけると、一般の人達は、障害者に対して理解が不足していたり、どう接して良いかわからずに、見て見ぬふりをしてることを強く感じているのではないかと思います。それぞれ個人差があると思いますが、障害のある人も、ない人も、互いに互いの気持ちを理解できないために、壁や溝が生まれていると思うので、それを取り除けるように、コミュニケーションが取れやすい環境ができると良いかと考えます。							○	○			
頑張っている人が多いイメージ。				○							
配慮とサポートが必要。		○									
先ず思うのは、身内に障害者が居ないので良かった。障害者の方が居られる方々に対して、あの子の10年後、20年後、30年後は。唯々大変だ。今はよく頑張っているよ。家族の支援が有ったの今の状況、将来は。何か趣味や特技を見出してくれる環境が有り、それを生かして、自立への道筋が来ると良いのだが。難しい問題だ。夢や希望だけでは、生きて行けないのが現実。				○				○	○		
支援を必要とする方。		○									
権利意識が強い。生きてきた中で、いっぱいいっぱい傷ついてきたのだと思う。接することに躊躇する。					○						
助けを必要とするイメージがあります。一方で、個人差があるとは思いますが、どんなことに困ることが多いのかが分かりません。		○			○						
悪い言葉になることを先んじてお詫びいたします。小学校時代に交流した人に関して言えば、自制心がない人だと感じた。すぐ癇癪を起こしたり暴れたりする。											○
被害者意識のある人が多い。											○
職場では特別扱いが必要な従業員として認識している。健常者であれば注意指導するが、障害者であればなだめるなど。		○									

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
一言で障害と言っても症状や程度は人それぞれで、障害が軽ければ健常者と同じことができることもあるし、障害が重くて何もできなくても話を聞いたり理解したりすることができることもある。			○								
手伝う存在。		○									
手に負えない。											○
体の不自由な方、発達障害など脳に障害のある方、その両方。											○
何かしらの手助けが必要なイメージ。		○									
なりたくてなったわけではない。自分がいつそうなるかも知れないという事を自覚しておく必要がある。自分がその立場ならされたくない事はしない。できることなら実施や補助してさしあげる。		○						○			
どんな障害があっても前向きに頑張っている。				○							
成人で障害を持つ人は、子供の頃の時代背景から、自身が障害を隠し、影に隠れてしまう傾向にある。もちろん前を向いて自分らしく人生を謳歌している人もいるが周りに溶け込む事を優先に、自分を諦めてしまう人が多い気がする。若い人は、小さい頃から、自分の特性を受け入れ、挑戦できている人が多いイメージ。これは世の中が多様なものを受け入れる雰囲気広がってきたからだと思う。	○		○	○			○				
職場で関わりのある方は、車いすの方、歩行に杖が必要な方、ダウン症の方ですが、どなたも自分で出来る事は自分でやりたいという意味を感じる方ばかりですので、そういうイメージです。			○	○							
人生の中で、何度か接する機会があった。障害を持っている方が、ポジティブな方だったので、わたしから壁を作ることはなかった。ポジティブじゃ無い人とのコミュニケーションは悩んでしまうかもしれない			○							○	
障害と言っても程度が色々な方がいて、普通に会話やコミュニケーションが取りやすい方や取りづらい方・身体の障害や知識的な障害それぞれの対応が難しい。			○								
何故そうなったのか。先天性なのか後天性なのか。とは思いません。											○
生活が大変。	○										
ほとんど交流がない為、よく分からない。											○
人の金で生活しているのに、態度がでかくて権利ばかり主張する。人の役に立つ姿勢がもっとあってもいいと思う。殺人などの犯罪をおかしても、心神耗弱とかもっともらしい理由をつけて無罪になる無敵の人。健常者にとって怖い存在。責任をとれないなら安全の為に隔離されるべき存在。					○						○
普通に出来ると思っていることが、当たり前出来るのが困難な方。											○

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦労、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
社会生活上不自由な事が多いが、前向きな方は、他人のサポートを受けながら（或いは本人の努力によって）一般の人と変わらない生活を送っている。	○	○		○							
障害の度にもよるが、平等だと思っている。			○								
ヘルプマークが最近やたら増えたなど感じ、障害者レベルは見た目からでは分からないことと、それを悪い方で利用している人も少なからずいます。やはり、障害のある方への接し方や感じ方は日本人の性善説性格で保たれているのでは？と感じることもあります。					○		○				
体を動かすことに関する障害を抱える人が、それをハンデ/障害に感じない社会になることを希望している。そして、それをいつか技術の進歩により達成できることを信じている。一方で、精神や知能の発達に障害を抱える人とおなじ社会で共生することの難しさを感じている。								○			○
障害を持っている方の症状にもよると思うが、職場で一緒の人は、自閉症や軽度の発達障害等の症状がある方なので、話せば、ある程度の事は理解して作業をしてくれます。長年一緒に仕事をしているので、その人に対しての偏見等は有りませんが、重度の症状がある方や手に負えない症状を見せる人が居たら、やはり抵抗を感じてしまいます。極力、関わりたくないと思っています。					○						
不自由であるが工夫して不自由と共生しているイメージ。				○							
両親が障害者なので、特別なイメージは持っていない。										○	
若い頃は特に、障害のある方とどう接していいかわかりませんでした。助けてあげたい気持ちはあるけど、どうすればその方にとっての助けになるのか想像ができませんでした。そして、その時に声を上げられなかったことを、いま歳をとってみて恥ずかしく思い、後悔しています。そのせいか、現在では困っている様子の方がいれば積極的に声をかけるようになりました。		○									
生きづらい場面があるのではないかと。	○										
怖い。				○							
それほど特別なイメージは持っていないが、日常生活では大変なこともあると思っている。ただ、だからと言ってその手伝ったりすることが本人にとって差別感を与えるのかなとも思う。	○									○	
日常生活が大変、何をするかわからない。	○			○							
視覚障害がある方へは公共交通機関の座席を譲ることや、聴覚障害者へは筆談対話する等をしており、きつい表現を使用すると生活弱者との印象があります。	○	○									
身近に障害のある方がおられない場合、障害名を聞いたり見たりしてもなかなか大変さまでは実感できないもの。											○

あなたは障害のある人にどのようなイメージをお持ちですか。 (問 14)	生活の苦勞、困難がある	支援が必要	個性と多様性	頑張っている、努力している	戸惑いや不安、こわさがある	同情、かわいそう	社会環境と制度	未来への視点	家族の負担	特別なイメージはない	その他
障害と言っても様々な障害があるので、一言でまとめるのが難しいです。例えば、身体的な障害がある人に対しては特に何とも思いません。もし私がその人を見かけた時に何か困ってそうだったり助けが必要そうだったら声をかけたり手伝ったりします。でもこれと言って健常者と違うとか思ったりはしません。一方で、付き添いの人なしでいる発達障害や知的障害を持っている人を見かけた時は、少し距離を置いてしまいます。特に道路や電車のなかで叫んだりずっと動き回ったりしている人がいると怖いなと思う時があります。もしかしたら自分が何かされてしまうのではと思ってしまいます。		○			○					○	
がんばって生活している。				○							
生まれながらの障害のある方と事故や病気で障害者になった方がおり、私は、後方者の方との接点があり、後方者の方との意思の疎通等の接し方は、健常者の方と同じ接し方ですが、生まれながらの障害のある方との接し方がよく分かりません。ダウン症の方と接する機会がありましたが、個々の性格によって難しかったです。私自身、短時間でしたが、少しストレスを感じました。			○		○						

6) 本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。(問 16)

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。(問 16)	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
人が人として生を全うするためには基本はそこだと思います。いろいろ難しい時代です。各々に善処ですね。福祉施策はわかりません。									○
日常生活の中で、障害者が健康な人と気兼ねなく接することができるような啓蒙活動と実行が必要。			○						
市の施策について無知のため意見はありません。									○
障害者の方々がより自立生活を送るためには地域社会の理解の上に個人の経済的負担を下げ、行政予算の増がより必要と思う。				○	○				
特別扱いせず普通に接することがいいのかなと私は思います。			○						
意見。障害者福祉課、介護保険課、医療保険の三つの科の統合をと思う。介護保険で何十年ぶりに市役所に行き初めて地域介護の保険証をもらった。ではこの保険証は何に使うのか？未だにわからない。元気でありがたい事。では障害者福祉課とはどのような仕事の内容なのか。皆さまが理解できるようにしてほしい。元気でありがたいことです。今は医療保険のみ利用しています。	○					○			

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。（問16）	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
今まで考えたことがなかったのでわかりません。									○
障害者に関わるお仕事ご苦労様です。									○
歩道に上がれず、車道をモーター付車椅子にのった方が逆走されていました。段差がなければ安全に車椅子の方も歩行できると思います。私自身怪我等で目や腰を痛めた際は、手を掴む場所がなかったり、信号や道の些細な段差などで不便を感じたことがありますので社会インフラの重要性は大事と考えますので宜しくお願いします。	○								
基本的に人ありきの前提で接していけばよい。完全な人間はこの世に存在していない。			○						
障害を持った人たちを採用することによりいろいろな視点が見えてくるのでは？					○				
今回のこのようなアンケート収集等の取り組みに敬意を表します。市のためすべき根幹は市民が何を望み何を考え何をほっしているかをリサーチすることからであると感じます。住みやすい川越市、暮らしやすい川越市のためにこれからも市民の意見を大切にす川越市、そして市長であっていただきたいと願います。ありがとうございました。						○			
Total knee Arthroplasty (TKA) を受け、膝の周りが半分以下でも障害者指定にはならない。障害者の定義、線引きは福祉を受ける、受けないの観点では十分な検討がされることを望む。「地域共生社会」の真の実現化を期待する。							○		
川越市が障害福祉についてどのようなことをされているのかよくわかりません。広報と一緒に配布される社会福祉協議会のお便りを見て活動を少し知るくらいです。職場でも何らかの障害が疑われるような人を見ると、その人とその家族を支援することが大切なのだと思います。障害を持つ人もいずれは成人して生計を立てて暮らしていかなければならないので当人が困らない生活訓練や就職支援、手当等、市としても今までやってきているとは思いますが人口減少で働き手も少なくなっていく現在で障害のある人も仕事や社会で活躍できる世の中になればと思います。	○				○			○	
あまり内容を把握していないので今後は施策を確認し意見が言えるようになりたい。									○
身近に障害のある方がいないのでよくわからない。									○
身体障害は目に入りますが、精神障害は見えづらく、だれにでも起こり得るものだと感じています。また、障害として受け入れてもらえず更に不安やストレスを持ち社会参加に困難をきたします。発達障害についても正しい知識と理解を持って見守り支援をいただけるよう願います。			○						
川越市内に知り合いの障害者がいない立場として言うと（身内の障害者は川越市外）、市としてどんなことをしているのか伝わってこない。興味があって調べれば知ることもあるだろうが、自然と情報が入ってくる（ネットの活用）などしないと福祉施策についても市民が知ることはないのではないか。共生社会を構築していくうえで”支える側”の力が大きく必要なことは確かなのでそちらに意識を持ってもらう事を狙いとして何か手を打てるとういと思う。	○		○						

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。（問16）	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
具体的に詳しくは知りませんが、障害がある方そのご家族のためにハード面、ソフト面ともに整えてほしい。高い税金をそのような事に充てるなら何の文句もない。お願いします。								○	
障害を持っている方という認識が問題。皆、普通の市民であり仲間という意識に乏しい。福祉施策が必要という考え方が根本的に誤っている。			○				○		
まずこういったアンケートがいきなり送られてきたら怪しむのが当たり前の中です。なのでランダムに送っているとはいえ、よい気持ちはしません。このアンケートがどう役に立つのかここからどう展開していくのかわかりませんが、よい方向に使われると信じてお返ししました。						○			
無経験でもできる簡単な業務があればボランティア募集をしてほしい。	○					○			
このような取り組みをしていただきありがとうございます。これからますます高齢者が多くなり、いろんな障害のある方が増えると思います。行政の力を借りて一層充実した障害のある方の生活を支えてくれることを願います。				○		○	○		
どうしても「さげすみ」「同情」は少しはあるのがゆがめない。どのようにしたらそれがなくなるのか・・・。			○						
前向きに取り組む姿勢を応援いたします。									○
市では福祉施策などいろいろな事をしていると思いますがまだまだ一部分の事で困っている人たちはたくさんいると思います。困っている人と協力しようとしている人を上手く結べるよう考え努力して行ってほしい。発信して行ってほしい。	○			○		○			
私が小学生の時、障害のある子が時々授業に参加しその子の担任の先生からその子のいろいろな事を教わりました。その時のことはずっと覚えています。社会に出ているいろいろな人を見ても、すんなり受け入れることができるのはその時のおかげです。今は分けているので子供たちが知ることができないのはとても残念。子供の方がいろいろな事を吸収する能力がきっと高いと思います、ぜひ共存できるようにしてほしい。知る機会をふやしてほしい。	○	○					○		
問15に対して、どのようにどんなことをどんな成果が出たのかを市の広報とか社協だよりで頻繁に知らせ、多くの方が福祉に関心を持つようになればと思います。障害者福祉課からの○○○ボランティア募集などが見当たりませんか？	○					○			
人は生まれながら”運命”あり、またいろいろと生きていくうちに与えられることの多い世の中です。一生懸命生きようとしている人たちにはできるだけ手を差し伸べてあげてほしいと心から思っています。				○					
娘（22才）はよく市役所の福祉課に行き職業の相談をしてもらっています。よく話を聞いてくれる人が担当になっていただき、親として感謝しています。もっと働ける場（川越市内で）をふやしてほしいです。東京まで行くと通勤だけで疲れてしまうようなので、市内でふやしてほしいです。宜しくお願いします。					○	○		○	
支援施設等で働く方の賃金を上げる。手厚いサービスのためには人手確保が重要課題。							○		
この施策についてのアンケート調査は毎年必要可能だと私は思われます。						○			

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。（問16）	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
具体的な行動についてわかっていないので答えられない。広報や講演会も必要とは思いますが行政側に「やってやってる」感が強く、見ない人が多いと思う。自分たち（行政に携わる人々）が実際に行っている大変さを絵や映像で SNS で知らせることが今は確実に若者に伝わると思う！		○	○			○			
障害者がもっと働きやすい職場をもっと増やしてほしいです。今は働く場所を探すのが大変です。働く場所が限られております。宜しくをお願いします。					○		○		
障害福祉に携わる方たちは立派だと思います。									○
ヘルプマークの悪用が増えているので交付について厳格にしてほしい。障害者による”逆差別”のような事があった場合、毅然と対応してほしい。						○	○		
私はオアシスをプールで利用しています。オアシスのスタッフの皆様の障害者に対する熱心な支援にはいつも胸をうつものがあります。今後もご活躍ください。				○					
川越は観光に力を入れているのであれば、連雀町差点から札の辻交差点の間、もう少し車いすなど通りやすいように道を広くしたり、段差をなくした方がよいと思います。札の辻から菓子屋横丁方面も歩行者同士すれ違いもすぐ脇を車が走っていて危険なのにそこに自転車も走るので、いつもそこを通る時、ヒヤヒヤしていつ事故があるか心配。もう少し歩道など整備すれば、車椅子で観光やそこに住んでいる住人などが安心して通れると思います。	○					○	○		
地域共生社会の充実。自立心の向上のための施策。法律の充実（施策に対し）。			○		○		○		
日常で昔から比べると障害者にとって暮らしやすくなっているんだろうなとよく感じますが、ご本人・ご家族にとってはまだまだ改善して欲しいことがあると思います。私は介護職ですが今でもヘルパーが足りず、これからはもっと深刻です。少しでも日常生活の中で自然に社会に溶け込めるか、自然に皆さんが手を差し伸べられるか。子供のころから教育現場から優しい気持ちを育くめるようになればなど。			○	○			○		
私は障害者ではないので手紙ださないでください。									○
少しでも理解のある人々の数、支援が増えます様に。			○						
こういったアンケートが送られてくるまで、川越市は障害のある方に決して易しい町であるとは思っていませんでした。市としてどうやって支援しているのか、具体的な道筋が全く伝ってきません。その道筋を是非、示して頂きたい。市内の通りを見ても観光客にばかり目を向け、障害のある方が歩きやすい通りとは全くかけ離れています。もっとバリアフリーがあって良い、頭の大きな古い考えのある男社会ではなく、もっと優しい町であって欲しいと願います。	○	○				○			
障害者になる方のほとんどは急に、突然なる事が多いと思います。家族が同居しているなら別かかもしれませんが、一人身、独り暮らしでは対応できない事態もあります。日頃からの支援対応の強化・充実はもちろんの事ですが、より緊急対応力の高い施策があれば助かる方もいるのではないかと思います。その為の人材にこそ好待遇で広く集めるべきではないでしょうか？				○			○		

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。（問16）	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
7年前に他界した夫が筋ジストロフィーという病気になり健康者から障害者になりました。10年間在宅介護でした。訪問看護、入浴、訪問医制度で助かりました。その面では在宅で乗り切ることが出来感謝しております。喉の切開、胃ろうと後年6年間、更に4年間は身動きもできず皆さんに助けて頂きました。但、緊急の時、預ける施設がない点でした。吸引が必要な為ショートステイを受け入れる所がありませんでした。一軒だけ大手の施設が 見つかり時々お世話になりましたが、2泊3日で帰宅した時大変な褥瘡で、発熱とで即入院でした。6ヶ月のところ3ヶ月入院し、後訪問看護師さん治しましたが、よっぽど劣悪な扱いだったのかと思います。デイサービスは いくらでもあります但しショートとなると皆無です。在宅者にとって緊急の時受け入れてくれる制度を充実してほしいです。重度者程受け入れる所は無いようです。夫が他界して7年になりますが今後のためにも検討して頂けたらと思います。				○			○	○	
父が障害者手帳を持っていました。いろいろな面で優遇していただいたと思っています。手続きにはケースワーカーの人に大変お世話になりました。生活保護の件も含めきちんと判断できる人（公平な人）を行政機関に配置をお願いします。						○			
広い範囲での障害に対する情報発信。また障害の方のための保障などの情報発信を是非行ってほしいと思います。		○							
相手の話を聞き、アドバイス等を親切に教えて頂き助かりました。まずは、相談しやすいようにしてもらえるといいなと思います。				○		○			
障害に関する偏見を無くすには幼少の頃からの教育や理解が必要だと思います。共に接する機会が無いと理解も進まないと思います。また、障害者が高齢になった時の支援状況はどうなのか？自身の情報不足もありますが、気になるところです。障害者の保護者の方々は、自分たちがいなくなった後の支援等が一番気になるのではないのでしょうか？			○	○				○	
道路等々の巾がせまく、デコボコとしていて、雨が降れば、水たまりができ、車の通行事には、とても気をつかいます。雨水の流れる側溝なども整っていません。川越に住んで60年になりますが、道路（生活道路）がもっと歩行しやすい状態に早急に整備してほしいです。特に通学路などは早く取り組むべきだと思います。子どもたちや高齢者が気軽に集える場所、いつでも話し合い相談できる場所が地域にあれば、家にばかり居なくても多くの人たちとの交流ができるようになりたいです。	○		○						
市役所における来庁者との面談するスペースが狭い。相談者のプライバシーが確保されていません。窓口にて対応する職員も、初めて相談にきたはずの来庁者に対する内容（説明とか支援対策の解説）になっていないように感ずる。又、障害者単独ではなく、同伴者がいることを基本にしているように感じました。						○			
障害のある方、本人や家族にもアンケートを実施し、きめ細かい援助をしてさしあげるべき、と思っています。				○			○		

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。（問16）	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
川越市は遅れていると感じる。観光にばかりお金を使っているのか？交通にしても、川越駅周辺が充実しているだけで、他の地域はひどすぎる。「かわまる」も高齢者には利用しづらい。	○					○			
自立のために市が運営する農園やきのこ栽培など知っているが、のみ薬で車の運転ができないので自転車などで通勤できるように川越市内に訓練や体験も増やしてほしいが、今は自立できるように市の経営する会社などが増えたらいいと思っています。早急に自活できるようにしたいと思っていますのでよろしくお願い致します。				○	○				
障害があって、孤独にならないようにしてあげてほしい。			○	○					
障害を持つ人本人が生きやすい社会を目指して欲しい。			○						
まず「施策」自体何をしているのかわからないので意見を言えないです。どの位お金がかかっていて全体の何%かかっているのかわかりません。市がこの「施策」にどの位重要に考えているのかわかりません（他の施策と比較して、どのような順番か）。市の人口の何人に対してどの位いるのかわかりません。市が「障害者」に対して何をして、どのような効果があったのかわかりません。		○				○			
障害の内容にもよりますが、身体の障害を持つ人が気楽に街を移動できるのか？。車椅子（電動含）の方が移動している様子を目にしましたが怖いです。施設の充実も大事ですが地域共生社会を目指すには程遠い環境です。観光優先の感じを持ちますが、これでは車椅子の方は観光が難しいでしょう。	○					○			
生まれながらの障害がある人と、事故や病気で障害者になった人とは、接し方を同じでない方が、何が必要なのか、見極めるのが、必要だと思います。				○			○		
そもそも障害者に対する偏見が間違っていたケースを見たことがない。サンプルも無しにこんなアンケートを取っても無意味だと思う。			○						
是非、重点施策として取り組んでいただきたい。						○			
無知で、川越市で何をされているのか分からないので、既に何かしらの取り組みがされているかもしれませんが、気持ちよく共生していくためにはたくさんの方が障害について理解する他、障害のある方を日頃サポートされている方の負担を軽減する取り組みが必要だと思います。個人の障害の程度について何も知らない、通りすがりの人には、サポートしきれない部分が多くあると思います。実際、多くうまれている良くない偏見は、一部の障害がある方から嫌なことをされたという実体験に基づくものもあると思います。そういった方へのサポートがより充実するよう、その方の周囲の方々への経済的、精神的なサポートが必要だと思います。			○					○	
まずは役所の職員の方々が差別や偏見を持たぬよう施策すべきだと感じます。庁舎内で障害のある方へ逸早く手を貸しているのは職員ではなく一般市民が多いと見受けられるからです。						○			
生活、行動しやすい環境整備。	○								

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。（問16）	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
精神的障害の方と向き合わなくてはならない職場の担当の方への配慮が欲しいです。福祉等の仕事としていない、専門としてない方への配慮が必要だと思います。						○		○	
内容を良く知らないので、広報などで発信してほしい。		○							
今回のアンケートは、現に障害を持つ方へのものであると推察する。現に障害者になってしまった方々には、それなりの施策が必要だと思います。また、超高齢化の今、健常者から障害者にならない様な取組みも市として見直すべきと思う。特に、老人の健常者、健常者の中の老人予備群の方々への取組みも重要な事柄になってくる様な気がします。健常者から障害者にならない取組みは、包括支援センター、各自治会組織の長や組織のネットワーク、民生委員、各種趣味の組織を活用して、強力に進めたら如何でしょうか？老人・老人予備群を家の中に籠らせない様に、外で活動的な日々を過ごせる環境を整備して下さい。				○					
市の職員で配属されたから・仕事だからとタスクをこなすだけの職員でなく、心ある方が障害福祉施策に携わって欲しい。						○			
授産施設等あるのは承知しています。施設の閉鎖などはないようにフォローをお願いしたい。					○				
スウェーデン在住の姉が帰省した際に、ベビーカーを押しながら「日本って狭くて不便だね。ただ歩いているだけで「すいません」って感じになる。」と言っていました。「そもそも町のデザインでみて、最初に健常者用に作って、そこにとって付けたように他の人も対応できるようにしたから多様性への配慮できているでしょ。って言っている感じ。最初から多様性配慮したデザインになっていない。スロープとか、道の端っこいかないとないの。スロープ使う人は普通に歩く人の邪魔になるから、邪魔にならないように端にある感じ。駅もエレベーター使わなきゃダメでしょ？車いすとかも乗れるエスカレーターにすればいいのに」だそうです。	○								
あまり何をやっているのかが分かりません。		○							
障害のある人への支援に加え、その親や家族へのサポートにも目を向ける必要がある。								○	
私は点字ボランティアです。エレベーターやトイレには点字があって配慮を感じますが、スーパーに行くと食品にはほぼ点字がなく、あっても名称だけで賞味期限は打ってないです。文字を読み上げる道具があるのも知っていますが、せめて名称と賞味期限くらい表示したいです。点字が読めない視覚障害の方もいるので、音声で読み上げる形でも良いかもしれません。なるべく自分のことは自分でやりたいと思っている方のやる気をそいでいる気がします。視覚障害の方向けのネットか電話スーパーのような、そこで注文すると名称と賞味期限を対象者に分かりやすい形で表示して届けるようなサービスはどうだろうか？と思います。自分にも何か出来ないか、ずっと考えています。		○		○					
どういう活動をしているか、正直分かっていません。		○							
障害といっても様々なため、障害の内容に沿った対策をして頂きたい。						○			

本市の障害福祉施策について何かご意見があればご記入ください。（問16）	バリアフリー	情報提供	共生・理解	生活支援	就労・自立	行政対応	制度改善	家族・支援者	その他
現在、川越市がどの程度のことをされているのかをはっきり言って分かっていない私のご意見を言える立場ではございません。申し訳ございません。									○
障害者を利用して職員の天下り先を確保するより、市民が安全に暮らせるように仕事をしてほしい。						○			
手続きの際、説明がわかりやすく、質問などもしやすい。みなさん、親切な対応でした。						○			
福祉に対する助成があることは知っていますが、受けるサービスによってまずは受給者、若しくは家族が金額負担し、後から申請してくださいというサービスもあります。先での金額負担は家族としては大きく、何か良い方法がないのかなと感じています。							○	○	
最近、全ての人達が生活に困窮している状態です。障害のある方達の生活を守るのも大事ではありますが、支えていかなければいけない側の私達自身が色々な意味で余裕がありません。心に余裕が無ければ、他者に対して、まして障害を持っている方達に対して快く想える人達も減ってしまうと思います。今まで、何人かの障害を持った方と仕事をして来ましたが、症状・重症度等違うので、職業訓練などをして、どこまでの作業が出来るのか、本人が何を出来るのかの理解もして欲しいです。こちら側にばかり求められても、正直困ります。				○	○			○	
いままで利用したことのある方が周りにいないのでよく分かりません。しかし、困っている方がいれば助けるのが当然であって、大切な税金はそこに使われるものだと考えます。						○			
まだ川越市に引っ越してきたばかりなので、よくわからない。									○
利用していないので、特に何を要望するかなどわからないのが現状です。									○
障害者を扶養しているのに所得制限で差が出るのはおかしいと思う、身体や精神でどのような支援やサービスが利用できるか分かりやすくしてほしい。	○						○		
今は職務の都合上地域活動(障害者との交流を含む)ができていませんが、機会を見つけて参加しようと考えています。			○						
他市にくらべて放課後デイサービスなどが多いと聞いたことがある。市役所の方の対応もとても丁寧だと人から聞いたことがある。引き続き、障害のある方が住みやすい環境が続けばよいと思う。				○		○			